

令和 8 年度
市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

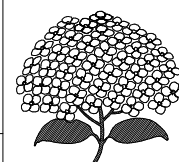
N o .	図 面 名	縮 尺	N o .	図 面 名	縮 尺	N o .	図 面 名	縮 尺
A－0 0	表紙・図面リスト	—	A－1 6	B棟2階児童ｸﾗﾌﾞ天井伏図・展開図（既存）	1/50	A－4 6	仮設計画図（外部）（参考図）	1/400
特－0 1	共通特記仕様書（建築工事）	—	A－1 7	B棟2階ｷｬﾝﾍﾞｰｽ天井伏図・展開図（既存）	1/30, 1/50	A－4 7	仮設計画図（内部）（参考図）	1/400
改特－0 1	改修特記仕様書（1）	—	A－1 8	B棟2階普通教室(3)(4)(5)平面詳細図（改修）	1/50			
改特－0 2	改修特記仕様書（2）	—	A－1 9	B棟2階普通教室(3)天井伏図・展開図（改修）	1/50			
改特－0 3	改修特記仕様書（3）	—	A－2 0	B棟2階普通教室(4)(5)天井伏図・展開図（改修）	1/30, 1/50			
改特－0 4	改修特記仕様書（4）	—	A－2 1	A棟2階会議室平面詳細図（既存）	1/50			
改特－0 5	改修特記仕様書（5）	—	A－2 2	A棟2階会議室天井伏図・展開図（既存）	1/50			
改特－0 6	改修特記仕様書（6）	—	A－2 3	A棟2階支援級・ｷｬﾝﾍﾞｰｽ平面詳細図（改修）	1/5, 1/50			
改特－0 7	改修特記仕様書（7）	—	A－2 4	A棟2階支援級・ｷｬﾝﾍﾞｰｽ天井伏図・展開図（改修）	1/50			
改特－0 8	改修特記仕様書（8）	—	A－2 5	B棟3階ｷｬﾝﾍﾞｰｽ・研修室・PC教室平面詳細図（既存）	1/50			
改特－0 9	改修特記仕様書（9）	—	A－2 6	B棟3階ｷｬﾝﾍﾞｰｽ天井伏図・展開図（既存）	1/50			
改特－1 0	改修特記仕様書（1 0）	—	A－2 7	B棟3階研修室天井伏図・展開図（既存）	1/50			
改特－1 1	改修特記仕様書（1 1）	—	A－2 8	B棟3階PC教室天井伏図・展開図（既存）	1/50			
改特－1 2	改修特記仕様書（1 2）	—	A－2 9	B棟3階普通教室(6)(7)(8)(9)平面詳細図（改修）	1/50			
改特－1 3	改修特記仕様書（1 3）	—	A－3 0	B棟3階普通教室(6)天井伏図・展開図（改修）	1/50			
A－0 1	案内図・配置図	1/400, 1/3000	A－3 1	B棟3階普通教室(7)天井伏図・展開図（改修）	1/50			
A－0 2	仕上表	—	A－3 2	B棟3階普通教室(8)(9)天井伏図・展開図（改修）	1/50			
A－0 3	全体1階平面図（既存）	1/200	A－3 3	A棟3階多目的室平面詳細図（既存）	1/50			
A－0 4	全体1階平面図（改修）	1/200	A－3 4	A棟3階多目的室天井伏図・展開図（既存）	1/50			
A－0 5	全体2階平面図（既存）	1/200	A－3 5	A棟3階普通教室(10)・ｷｬﾝﾍﾞｰｽ控室平面詳細図（改修）	1/50			
A－0 6	全体2階平面図（改修）	1/200	A－3 6	A棟3階普通教室(10)・ｷｬﾝﾍﾞｰｽ控室天井伏図・展開図(改修)	1/50			
A－0 7	全体3階平面図（既存）	1/200	A－3 7	全体1階建具・家具キープラン	1/200			
A－0 8	全体3階平面図（改修）	1/200	A－3 8	全体2階建具・家具キープラン	1/200			
A－0 9	B棟1階ｷｬﾝﾍﾞｰｽ・ﾗﾝﾁﾙﾑ平面詳細図（既存）	1/50	A－3 9	全体3階建具・家具キープラン	1/200			
A－1 0	B棟1階ｷｬﾝﾍﾞｰｽ天井伏図・展開図（既存）	1/50	A－4 0	建具表（既存・改修）	1/50			
A－1 1	B棟1階ﾗﾝﾁﾙﾑ天井伏図・展開図（既存）	1/50	A－4 1	家具詳細図 1	1/20			
A－1 2	B棟1階普通教室(1)(2)・配膳室平面詳細図（改修）	1/50	A－4 2	家具詳細図 2	1/20			
A－1 3	B棟1階普通教室(1)天井伏図・展開図（改修）	1/50	A－4 3	部分詳細図（1）	1/5, 1/20			
A－1 4	B棟1階普通教室(2)・配膳室天井伏図・展開図（改修）	1/50	A－4 4	部分詳細図（2）	1/5, 1/50, 1/100			
A－1 5	B棟2階児童ｸﾗﾌﾞ・ｷｬﾝﾍﾞｰｽ平面詳細図（既存）	1/10, 1/50	A－4 5	外構平面図、外構詳細図	1/20, 1/50			

原図サイズ A 1



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号

学校施設課 大橋 乃介

課長

総括主幹

総括副主席	林炳坤
-------	-----

全	総括副主席
---	-------

担当

検 算

縮尺

	义
--	---

面名称

--	--


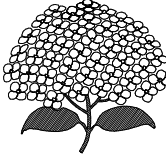
図面番号

号

0

A

[illegible]

		<div><div>(3.3.2)</div><div>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※【表3.3.5～表3.3.6】による ・種類() 厚さ() 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※【表3.3.3～表3.3.4】による ・種類() 厚さ() 押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 () 屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材 厚さ ・25mm ・50mm ・() 絶縁用シートに使用する材料 () ※(A-1～A-3又はB-1～B-3の場合) ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 ※(AⅠ-1～AⅠ-3又はBⅠ-1～BⅠ-3の場合) フラットヤーンクロス (70g/㎡程度)</div></div>		<div><div>(3.3.3)</div><div>脱気装置の種類及び設置数量 (屋根露出防水絶縁工法、屋根露出防水絶縁断熱工法の場合) 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定による () 設置数量※アスファルトルーフィング類の製造所の指定による () (3.3.2)</div><div>屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 (硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号の場合、 透湿係数を除く、JIS A 9521の規格に準ずるもの) 種類() 厚さ ・25mm ・50mm ・() (3.3.4)</div><div>(屋根露出防水絶縁断熱工法の場合) ルーフトレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示 () 屋上排水溝の適用 ・図示 () ・屋内防水密着工法 施工箇所() (改修工法)・P1E ・P2E (防水層種別)・E-1 ・E-2 工程3の適用 (種別E-1の場合) ・有(※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部位 ()) ・無 (3.1.4) (表3.3.10)</div><div>・既存下地の処理 <table><tr><th>補修箇所の形状</th><th>補修箇所の長さ</th><th>補修箇所の数量</th></tr><tr><td>()</td><td>()</td><td>()</td></tr><tr><td>()</td><td>()</td><td>()</td></tr></table> 保護層の新設 ・有(厚さ) ・無 ※こて仕上げの場合、水下で80mm以上 床タイル張り等の仕上げの場合、水下で60mm以上 押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 () (3.2.6)</div><div>(3.3.3)</div><div>(3.3.2)</div><div>(3.3.5)</div><div>屋上排水溝の適用 ・図示 ()</div></div>	補修箇所の形状	補修箇所の長さ	補修箇所の数量	()	()	()	()	()	()		<div><div>【3.4.2】</div><div>押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 () (3.4.3)</div><div>脱気装置の種類及び設置数量 (屋根露出防水絶縁工法、屋根露出防水絶縁断熱工法の場合) 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定による () 設置数量※アスファルトルーフィング類の製造所の指定による () (3.4.2)</div><div>屋根露出防水絶縁断熱工法に用いる断熱材 (硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号の場合、 透湿係数を除く、JIS A 9521の規格に準ずるもの) 種類() 厚さ ・25mm ・50mm ・() 断熱材張付け時に防湿用シートの設置 ・有 ・無 (3.4.4)</div><div>・接着工法 防水層の種別 ・合成高分子系ルーフィングシート防水工事 施工箇所() (改修工法)・POS ・S4S ・S3S ・M4S (防水層種別)・S-F1 ・S-F2 ・合成高分子系ルーフィングシート防水工事(断熱工法) 施工箇所() (改修工法)・POSI ・S4SI ・S3SI ・M4SI (防水層種別)・SI-F1 ・SI-F2 (3.2.5)</div><div>改修用ルーフトレンの設置 (POS工法、POSI工法の場合) ・有 ・無 (表3.1.1)</div><div>既存防水層及び保護層(立上り部等)の撤去工程 (M4S、M4SIの場合) ・有 ・無 (3.2.6)</div><div><table><tr><th>補修箇所の形状</th><th>補修箇所の長さ</th><th>補修箇所の数量</th></tr><tr><td>()</td><td>()</td><td>()</td></tr><tr><td>()</td><td>()</td><td>()</td></tr><tr><td>()</td><td>()</td><td>()</td></tr></table> 仕上塗料の種類及び使用量 (S-F1、SI-F1の場合) 種類 ※非歩行仕様(S-F1) () 使用量 ※ルーフィングシートの製造所の指定による () ルーフィングシートの種類及び厚さ 種類() 厚さ() ・2mm (S-F2で軽歩行仕様の場合) ※【表3.5.1】【表3.5.2】による 合成高分子系ルーフィングシート防水工事(断熱工法)に用いる断熱材 ①硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号の場合 透湿係数を除く、JIS A 9521の規格に準ずるもの ②ポリエチレンフォーム断熱材の場合 密度及び熱伝導率が、JIS A 9521の規格に準ずるもの 種類() 厚さ ・25mm ・50mm ・() (3.5.3)</div><div>脱気装置の種類及び設置数量 (POS、POSI、S4S、S4SI、S3S、S3SIの場合) 種類 ※ルーフィングシートの製造所の指定による () 設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の指定による () (3.5.4)</div><div>ブレキャストコンクリート下地の場合の目地処理の方法 ・ルーフィングシートの製造所の仕様による () ブレキャストコンクリート下地の入隅の増張り (S-F1、SI-F1の場合) ・ルーフィングシートの製造所の仕様による ()</div></div>	補修箇所の形状	補修箇所の長さ	補修箇所の数量	()	()	()	()	()	()	()	()	()		<div><div>(3.1.4) (表3.5.1)</div><div>○機械固定工法 防水層の種別 ○合成高分子系ルーフィングシート防水工事 施工箇所() (改修工法)・POS ○S4S ・S3S ・M4S (防水層種別)・S-M1 ○S-M2 ・合成高分子系ルーフィングシート防水工事(断熱工法) 施工箇所() (改修工法)・POSI ・S4SI ・S3SI ・M4SI (防水層種別)・SI-M1 ・SI-M2 (3.2.5)</div><div>改修用ルーフトレンの設置 (POS工法、POSI工法の場合) ○有 ・無 (表3.1.1)</div><div>既存防水層(立上り部等)の撤去工程 (POS、POSI、M4S、M4SIの場合) ○有 ・無 (3.2.6)</div><div><table><tr><th colspan="3">・既存下地の処理</th></tr><tr><th>補修箇所の形状</th><th>補修箇所の長さ</th><th>補修箇所の数量</th></tr><tr><td>()</td><td>()</td><td>()</td></tr><tr><td>()</td><td>()</td><td>()</td></tr><tr><td>()</td><td>()</td><td>()</td></tr></table> 既存保護層を撤去し、防水層を非撤去とした立上り部等の処理 (POS、POSIの場合) () (表3.5.1) (表3.5.2)</div><div>仕上塗料の種類及び使用量 (S-M1、SI-M1の場合) 種類 ※非歩行仕様(S-M1) () 使用量 ※ルーフィングシートの製造所の指定による () ルーフィングシートの種類及び厚さ 種類(高耐久) 厚さ(2mm) ・2mm (S-M2で軽歩行仕様の場合) ※【表3.5.1】【表3.5.2】による (3.5.2)</div><div>絶縁用シートの材質 (S-M1、S-M2の場合) ※発泡ポリエチレンシート () 固定金具 材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板及びそれらの鋼板の 片面又は両面に樹脂を積層加工したもの () 厚さ ※0.4mm以上 () 形状及び寸法 () 押え金物の材質、形状および寸法 ※ルーフィングシートの製造所の指定する製品 合成高分子系ルーフィングシート防水工事(断熱工法)に用いる断熱材 ①硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号の場合 透湿係数を除く、JIS A 9521の規格に準ずるものとする。 ②ポリエチレンフォーム断熱材は適用しない 種類() 厚さ ・25mm ・50mm ・() 断熱材張付け時に防湿用フィルムの設置 ・有 ・無 (表3.5.2)</div><div>(3.5.4)</div><div>機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づく風圧力に対応した工法 ※適用する ・適用しない 固定ビスの引抜き試験を実施し、その結果を基に耐風圧算定 報告書を作成し、監督員の承諾を得ること。 立上りを接着工法とする場合の防水層種別、ルーフィングシート の種類及び厚さ 防水層種別 ・S-F1 ・S-F2 種類() 厚さ ・1.5mm ・2mm (S-M2で軽歩行仕様の場合) (3.5.3)</div><div>・屋内保護密着工法 施工箇所() (改修工法)・P1S (防水層種別)・S-C1</div></div>	・既存下地の処理			補修箇所の形状	補修箇所の長さ	補修箇所の数量	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
補修箇所の形状	補修箇所の長さ	補修箇所の数量																																											
()	()	()																																											
()	()	()																																											
補修箇所の形状	補修箇所の長さ	補修箇所の数量																																											
()	()	()																																											
()	()	()																																											
()	()	()																																											
・既存下地の処理																																													
補修箇所の形状	補修箇所の長さ	補修箇所の数量																																											
()	()	()																																											
()	()	()																																											
()	()	()																																											
<div><div><div></div><div>SAGAMIHARA</div><div>相模原市</div></div><div></div></div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長 総括主幹 総括副主幹 総括副主幹 担当 検算 縮尺 — 設計年月日 R 8. 1	図面名称 改修特記仕様書(2)	図面番号 02 改特																																							

SAGAMIHARA

相模原市

工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課長

総括主幹

総括副主幹

総括副主幹

担当

検算

縮尺

図面名称

図面番号

改修特記仕様書（３）

⑧ シーリング

(3.1.4) (3.7.2)

(表3.1.2)

(3.7.3) (表3.7.1)

(3.7.4)

(表3.1.2)

(3.7.2) (表3.7.1)

(3.7.3) (3.7.4)

(3.7.5)

(表3.1.2)

(3.7.2) (表3.7.1)

(3.7.3) (3.7.4)

(3.7.6)

(表3.1.2)

(3.7.2) (表3.7.1)

(3.7.3) (3.7.4)

(3.7.7)

・既存下地の処理

補修箇所の形状 補修箇所の高さ 補修箇所の数量

・() ・() ・()

・() ・() ・()

・() ・() ・()

ルーフィングシートの種類及び厚さ

・種類()厚さ()

※【表3.5.3】による

モルタルの塗厚 ()

保護層の新設 ・有(厚さ) ・無

※こて仕上げの場合、水下で80mm以上

床タイル張り等の仕上げの場合、水下で60mm以上

立上り部の保護モルタル塗厚 ※7mm以下 ・()

① 塗膜防水工法

防水層の種類

○ウレタンゴム系塗膜防水 施工箇所(図示)

(改修工法)・POX ○L4X

(防水層種別)・X-1(絶縁工法) ○X-2(密着工法)

・X-1H(絶縁工法) ・X-2H(密着工法)

・ゴムアスファルト系塗膜防水 施工箇所()

(改修工法)・P1Y ・P2Y

(防水層種別) Y-2

改修用ルーフトレンの設置 (POX工法の場合)

・有 ・無

・既存下地の処理

補修箇所の形状 補修箇所の高さ 補修箇所の数量

・() ・() ・()

・() ・() ・()

・() ・() ・()

仕上塗料の種類及び使用量(X-1、X-2の場合)

種類(シリコン)

使用量 ※主材料の製造所の仕様による ・()

脱気装置の種類及び設置数量(絶縁工法の場合)

種類 ※主材料の製造所の仕様による

・()

設置数量 ※主材料の製造所の仕様による

・()

保護層の適用(P1Y、P2Yの場合)

・有(厚さ) ・無

工程5の保護層の仕様()

※保護モルタルとした場合、工程4の絶縁シートは省略

② シーリング

(3.1.4) (3.7.2)

(表3.1.2)

(3.7.3) (表3.7.1)

(3.7.4)

(表3.1.2)

(3.7.2) (表3.7.1)

(3.7.3) (3.7.4)

(3.7.5)

(表3.1.2)

(3.7.2) (表3.7.1)

(3.7.3) (3.7.4)

(3.7.6)

(表3.1.2)

(3.7.2) (表3.7.1)

(3.7.3) (3.7.4)

(3.7.7)

シーリング改修工法の種類

○シーリング充填工法

シーリング材の目地寸法及び種類

施工箇所 目地寸法 シーリング材の種類

○(水廻り) ○(10×10) ○シリコン系防氈ﾀｲﾌﾟ(SR-1)

○(新設壁取合部) ○(10×10) ○変成シリコン系(MS-2)

○(サッシ廻り) ○(15×15) ○変成シリコン系(MS-2)

・シーリング再充填工法

シーリング材の目地寸法及び種類

施工箇所 目地寸法 シーリング材の種類

・(外壁打継目地) ・(30×10) ・ﾎﾞﾘｳﾚﾀﾝ系(PU-2)

・(外壁建具廻り) ・(15×15) ・変成シリコン系(MS-2)

・拡幅シーリング再充填工法

シーリング材の目地寸法及び種類

施工箇所 目地寸法 シーリング材の種類

・() ・() ・()

・() ・() ・()

・ブリッジ工法

シーリング材の目地寸法及び種類

施工箇所 目地寸法 シーリング材の種類

・() ・() ・()

・() ・() ・()

④ ① 施工数量調査

(1.6.2～1.6.3)

調査範囲

・図示 ○(外壁改修範囲)

調査方法

・ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。

・モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。

・コンクリート表面のはがれ及びはく落部を壁面上に表示する。

塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びはく落部を壁面上に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。

・報告書を作成し、監督員と協議のうえ補修箇所、数量及び工法を決定する。

④-1 外壁改修工事

コンクリート打ち出し仕上げ外壁

① ひび割れ部改修工法

(4.1.4)

(4.2.5)

・樹脂注入工法

工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)

※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0以下 ※200～300 ・130

・() ・()

・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ・50～100 ・40

・() ・()

・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.3以上～0.5未満 ・100～200 ・70

・() ・()

0.5以上～1.0以下 ・150～250 ・130

・() ・()

注入量：多少樹脂が残った状態

：隣のパイプから樹脂が出た状態

ひび割れ部の注入状況の確認方法

・行う(※コアの抜き取り) ・行わない

(コアの抜き取りによる場合)

抜き取り個数

※長さ500mごと及びその端数につき1個 ・()

抜き取り部の補修方法 ※図示 ・()

○Uカットシール材充填工法

充填材料((○シーリング材 ・可とう性エポキシ樹脂)

(シーリング材による場合)

種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ・()

ポリマーセメントモルタルの充填 ○行う ・行わない

エポキシ樹脂モルタルの充填 ・行う ・行わない

・シール工法

充填材料(・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂)

② 欠損部改修工法

(4.1.4)

(4.2.8)

※充填工法 ・()

(充填工法の場合)

○エポキシ樹脂モルタル充填工法

・ポリマーセメントモルタル充填工法

④-2 外壁改修工事

モルタル塗り仕上げ外壁

① ひび割れ部改修工法

(4.3.2)

(4.2.5)

既存モルタル塗りの撤去

・行う(※全面 ・図示の範囲)

ひび割れ部の改修工法

・樹脂注入工法

工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)

※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0以下 ※200～300 ・130

・() ・()

・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ・50～100 ・40

・() ・()

・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.3以上～0.5未満 ・100～200 ・70

・() ・()

0.5以上～1.0以下 ・150～250 ・130

・() ・()

注入量：多少樹脂が残った状態

：隣のパイプから樹脂が出た状態

ひび割れ部の注入状況の確認方法

・行う(※コアの抜き取り) ・行わない

(コアの抜き取りによる場合)

抜き取り個数

※長さ500mごと及びその端数につき1個 ・()

抜き取り部の補修方法 ※図示 ・()

○Uカットシール材充填工法

充填材料((○シーリング材 ・可とう性エポキシ樹脂)

(シーリング材による場合)

種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ・()

ポリマーセメントモルタルの充填 ○行う ・行わない

エポキシ樹脂モルタルの充填 ・行う ・行わない

・シール工法

充填材料(・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂)

② 欠損部改修工法

(4.3.3) (4.3.9)

(4.2.8)

(4.3.10)

(4.3.5)

・モルタル塗替え工法

・現場調合材料 ※【4.3.10】による。

・既調合材料()

既製目地材 ・使用する(形状)

仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置

※図示 ・()

③ 浮き部改修工法

(4.1.4) (4.3.4)

浮き部改修工法の種類

工法の種類 アンカーの本数(本/㎡) 注入口の箇所数(箇所/㎡) 注入量(ml/箇所)

一般部 指定部 一般部 指定部

・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ※16 ※25 － － ※25

・() ・()

○アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25

・() ・() ・() ・() ・()

・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※50

・() ・() ・() ・() ・()

・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 － － ※25

・() ・()

・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25

・() ・() ・() ・() ・()

・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※50

・() ・() ・() ・() ・()

・充填工法

－ － － － －

・モルタル塗替え工法

－ － － － －

ポリマーセメントスラリー

広がり速度(cm/s) 3以上

長さ変化率(収縮) 3% 以下

引張接着性(材齢28日) 0.49N/mm²以上

曲げ性能(材齢28日) 4.9N/mm²以上

吸水性(72時間) 15% 以下

耐久性(劣化曲げ強さ) 5.0N/mm²以上

保水係数 0.35～0.55

粘調係数 0.50～1.00

アンカーピンの材質等


○アンカーピンニング注入工法用のアンカーピン

※ステンレス鋼(SUS304)とし、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの。

・()

・注入口付アンカーピンニング注入工法用の注入口付アンカーピン</

[illegible]

	<div><div>(4.5.2)</div><div>(4.6.2) (表4.6.1)</div><div>3 外壁用塗膜防水材 (4.7.2) (表4.7.1)</div><div>4 その他</div></div>	<div><div>上塗材の種類 耐候性 () 溶媒 ※水系 ・弱溶剤系 ・溶剤系 樹脂 ※アクリル系 ・シリカ系 ・ポリウレタン系 ・アクリルシリコン系 ・ふっ素系 外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック</div><div>・マステック塗材塗り仕上げ 施工箇所 () 工程の種類 ・A種 ・B種</div><div>・外壁用塗膜防水材仕上げ 施工箇所 () 外壁用塗膜防水材の仕上の形状及び工法 ・吹付け工法 (・凹凸状 ・凸部処理) ・ローラー工法 (・ゆず肌状 ・さざ波状) 外壁用塗膜防水材の仕上塗料の種類と所要量 種類 ・ウレタンゴム系 ・アクリルゴム系 ・ () 耐候性 () 下地挙動緩衝材の適用 ・有 ・無</div><div>模様材の種類 ・吹付け工法 (凹凸状又は凸部処理) の場合 模様材の種類 () ・吹付け工法 (凹凸状又は凸部処理) で仕上げをじゅらく状等とする場合 模様材の種類 () 施工に先立ち、塗布量試験 ※行う ・行わない</div></div>	<div><div>② アルミニウム製建具 (5.2.2) (表5.2.1)</div><div>(5.2.3)</div><div>(5.2.4) (表5.2.2)</div><div>(5.2.5)</div><div>3 樹脂製建具 (5.3.2) (5.3.4) (表5.3.1)</div><div>(表5.3.2)</div><div>(5.3.2)</div><div>(5.2.3)</div><div>(5.3.4)</div><div>(5.3.3)</div><div>(5.3.5)</div><div>④ 鋼製建具 (5.4.2) (表5.4.1)</div></div>	<div><div>アルミニウム製建具の性能値等 ⊖耐風圧性 (S-5) 気密性 (A-3) 水密性 (W-4) 枠の見込み寸法 ※【表5.2.1】による ・ () 外部に面する建具 ・A種 (建具符号: ・建具表による ・ ()) ⊖B種 (建具符号: ⊖建具表による ・ ()) ・C種 (建具符号: ・建具表による ・ ()) (C種の場合) 枠の見込み寸法 ()</div><div>・防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級 (T-) 建具符号: ・建具表による ・ () ・断熱ドア、断熱サッシとする場合 遮音性の等級 (T-) 建具符号: ・建具表による ・ ()</div><div>網戸等 種類 材種 線径 網目 ⊖防虫網 ※合成樹脂製 ※0.25mm以上 ※16～18 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ () メッシュ ・ステンレス (SUS316) 製 ・ () ・防鳥網 ステンレス (SUS304) 線材 1.5mm 網目寸法 15mm</div><div>自走防止固定金具の指定 ⊖有 種別 (ビス固定タイプ) ・無</div><div>表面処理の種類及び標準色・特別色の別等 表面処理の種類 ・AB-1種 ・AB-2種 ・AC-1種 ・AC-2種 ・BA-1種 ・BA-2種 ⊖BB-1種 ・BB-2種 ・BC-1種 ・BC-2種 ・C種 標準色、特別色の別等 着色 (・アンバー ・ブラック系 ⊖シルバー ・ステンカラー) (種別C種の場合) 常温乾燥形の塗装による ・ ()</div><div>水切り板、ぜん板 ⊖図示 ・ ()</div><div>樹脂製建具の性能値等性能等級 ・耐風圧性 (S-) 気密性 (A-) 水密性 (W-) 枠の見込み寸法 ・ () mm</div><div>外部に面する建具 ・A種 (建具符号: ・建具表による ・ ()) ・B種 (建具符号: ・建具表による ・ ()) ・C種 (建具符号: ・建具表による ・ ()) (A～C種における) 枠の見込み寸法 ・ () mm</div><div>・防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級 (T-) 建具符号: ・建具表による ・ ()</div><div>・断熱ドア、断熱サッシとする場合 断熱性の等級 (H-) 建具符号: ・建具表による ・ ()</div><div>日射熱取得性の等級 (N-)</div><div>網戸等 種類 材種 線径 網目 ・防虫網 ※合成樹脂製 ※0.25mm以上 ※16～18 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ () メッシュ ・ステンレス (SUS316) 製 ・ () ・防鳥網 ステンレス (SUS304) 線材 1.5mm 網目寸法 15mm</div><div>建具の表面色 表面色 ※標準色 ・特注色 ガラス ※複層ガラス ・単板ガラス ・ () 建具用金物 ※【表5.7.3】による ・図示 ・ () 結露水の処理方法 ・図示 ・ ()</div><div>鋼製建具の性能値等性能等級 簡易気密型ドアセット (建具符号: ※建具表による ・ ()) ・適用する (等級) 気密性: A-3 水密性: W-1 ⊖適用しない</div></div>	<div><div>(表5.2.1)</div><div>(5.4.2) (5.2.2)</div><div>(5.4.2)</div><div>(5.4.4) (表5.4.2)</div><div>⑤ 鋼製軽量建具 (5.5.2)</div><div>(5.5.3)</div><div>(5.5.4) (表5.5.1)</div><div>(5.6.3) (5.6.4)</div><div>(5.6.5)</div><div>⑦ 木製建具 (表5.7.1) (5.7.2)</div></div>	<div><div>外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4 (建具符号: ・建具表による ・ ()) ・S-5 (建具符号: ・建具表による ・ ()) ・S-6 (建具符号: ・建具表による ・ ())</div><div>・防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級 (T-) 建具符号 ※建具表による ・ () ・断熱ドア、断熱サッシとする場合 断熱性の等級 (H-) 建具符号 ※建具表による ・ () ・耐震ドアとする場合 面内変形追従性の等級 (D-) 建具符号 ※建具表による ・ ()</div><div>鋼板類の厚さ ※【表5.4.2】による 片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm 又は、有効高さが2,400mmを超える場合を除く。 ・図示 ・ () くつづりの仕上げ ※HL (ステンレス鋼板を使用する場合) ・ ()</div><div>鋼製軽量建具建具の性能値等性能等級 簡易気密型ドアセット (建具符号: ※建具表による ・ ()) ・適用する (等級) 気密性: A-3 ⊖適用しない ・防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級 (T-) 建具符号 ※建具表による ・ () ・断熱ドア、断熱サッシとする場合 断熱性の等級 (H-) 建具符号 ※建具表による ・ () ・耐震ドアとする場合 面内変形追従性の等級 (D-) 建具符号 ※建具表による ・ ()</div><div>鋼板類の種類 ⊖亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 (※SUS304、SUS430JIL又はSUS443J1) ・ ()</div><div>召合せ、縦小口包み板の材質 ※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出形材</div><div>鋼板類の厚さ ※【表5.5.1】による 片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm 又は、有効高さが2,400mmを超える場合を除く。 ・図示による くつづりの仕上げ ※HL (ステンレス鋼板を使用する場合) ・ ()</div><div>ステンレス鋼板の材質 ※SUS304、SUS430JIL又はSUS443J1 ・ () 表面仕上げ ※HL ・鏡面仕上げ ・ () くつづりの仕上げ ※HL (ステンレス鋼板を使用する場合) ・ () ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ</div><div>建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 ・B種</div><div>フラッシュ戸の表面材の種類、品質等 表面材の種類 ⊖合板 ・MDF 屋内の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量等 ※F☆☆☆☆ (ホルムアルデヒドの放散量表示がない場合) ※非ホルムアルデヒド系接着剤使用 ※非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 ※非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 MDFの表面材の状態による区分 () MDFの曲げ強さによる区分 () MDFの接着剤による区分 () MDFの難燃性による区分 ()</div></div>	<div><div>(5.7.3) (表5.7.6)</div><div>(5.7.2)</div><div>(表5.7.7) (5.7.2) (表5.7.3)</div><div>(表5.7.7) (表5.7.10)</div><div>(5.7.2) (表5.7.2)</div><div>(表5.7.3)</div><div>(5.7.2)</div><div>⑧ 建具用金物 (5.8.2) (表5.8.1)</div></div>	<table><tr><th colspan="3">表面板の合板の種類、厚さ</th></tr><tr><th>合板の種類</th><th>規格等</th><th>厚さ (mm)</th></tr><tr><td>・普通合板</td><td>表面の樹種 () 板面の品質 ※広葉樹1等 接着の程度 (・1類 ・2類)</td><td>※2.5以上 ・ ()</td></tr><tr><td>⊖天然木 化粧合板</td><td>樹種名 () 接着の程度 (・1類 ⊖2類)</td><td>※3.2以上 ・ ()</td></tr><tr><td>・特殊加工 化粧合板</td><td>化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・1類 ・2類)</td><td>※2.4以上 ・ ()</td></tr><tr><td colspan="3">接着の程度 ※水掛り箇所1類、その他2類以上</td></tr><tr><td>・かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・ ()</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>・ふすま 張りの種別 (・I型 ・II型) ふすまの上張り ・鳥の子 ・新鳥の子程度 ・ビニル紙程度 押入等の裏側 ※雲花紙程度 ・ () 見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・ () 緑の仕上の種別 ・塗り緑 ・生地緑 (素地) ・生地緑 (ウレタンリヤー塗装)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>・戸ぶすま 材料 ・普通合板 ・化粧合板 (・天然木 ・特殊加工) ・MDF 張りの種別 (・I型 ・II型) ふすまの上張り ・鳥の子 ・新鳥の子 ・ビニル紙程度 押入等の裏側 ※雲花紙程度 ・ () 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ () ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ () 枠、くつずりの材料 ・建具表による ・ ()</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>金物の種類及び見え掛り部の材質 ※【表5.8.1】による ・ () 建具の形式に応じた金物の種類及び見え掛り部の材質 金物の種類 () 見え掛り部の材質 () 開き戸 (図示によらない場合) ⊖シリンダー箱錠 ・握り玉 ⊖レバーハンドル (レバーハンドルの材質) ※アルミニウム合金製 ⊖ステンレス製 ・黄銅製 ・本締り錠 錠前類 (シリンダー箱錠及び本締り錠の場合) シリンダーサイド ※外側シリンダー、内側サムターン ・ () 耐じん性能 ・グレード2 ・グレード1 ・適用外 実用性能項目 (鋼製建具、鋼製軽量建具を除く) ・ () ・グレード3以上 ・空錠 ・握り玉 ・レバーハンドル ※アルミニウム合金製 ・ステンレス製 ・黄銅製 ・グレモン錠 (レバーハンドルの材質) ※亜鉛合金製 ・ステンレス製</td><td colspan="2"></td></tr></table>	表面板の合板の種類、厚さ			合板の種類	規格等	厚さ (mm)	・普通合板	表面の樹種 () 板面の品質 ※広葉樹1等 接着の程度 (・1類 ・2類)	※2.5以上 ・ ()	⊖天然木 化粧合板	樹種名 () 接着の程度 (・1類 ⊖2類)	※3.2以上 ・ ()	・特殊加工 化粧合板	化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・1類 ・2類)	※2.4以上 ・ ()	接着の程度 ※水掛り箇所1類、その他2類以上			・かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・ ()			・ふすま 張りの種別 (・I型 ・II型) ふすまの上張り ・鳥の子 ・新鳥の子程度 ・ビニル紙程度 押入等の裏側 ※雲花紙程度 ・ () 見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・ () 緑の仕上の種別 ・塗り緑 ・生地緑 (素地) ・生地緑 (ウレタンリヤー塗装)			・戸ぶすま 材料 ・普通合板 ・化粧合板 (・天然木 ・特殊加工) ・MDF 張りの種別 (・I型 ・II型) ふすまの上張り ・鳥の子 ・新鳥の子 ・ビニル紙程度 押入等の裏側 ※雲花紙程度 ・ () 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ () ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ () 枠、くつずりの材料 ・建具表による ・ ()			金物の種類及び見え掛り部の材質 ※【表5.8.1】による ・ () 建具の形式に応じた金物の種類及び見え掛り部の材質 金物の種類 () 見え掛り部の材質 () 開き戸 (図示によらない場合) ⊖シリンダー箱錠 ・握り玉 ⊖レバーハンドル (レバーハンドルの材質) ※アルミニウム合金製 ⊖ステンレス製 ・黄銅製 ・本締り錠 錠前類 (シリンダー箱錠及び本締り錠の場合) シリンダーサイド ※外側シリンダー、内側サムターン ・ () 耐じん性能 ・グレード2 ・グレード1 ・適用外 実用性能項目 (鋼製建具、鋼製軽量建具を除く) ・ () ・グレード3以上 ・空錠 ・握り玉 ・レバーハンドル ※アルミニウム合金製 ・ステンレス製 ・黄銅製 ・グレモン錠 (レバーハンドルの材質) ※亜鉛合金製 ・ステンレス製		
表面板の合板の種類、厚さ																																						
合板の種類	規格等	厚さ (mm)																																				
・普通合板	表面の樹種 () 板面の品質 ※広葉樹1等 接着の程度 (・1類 ・2類)	※2.5以上 ・ ()																																				
⊖天然木 化粧合板	樹種名 () 接着の程度 (・1類 ⊖2類)	※3.2以上 ・ ()																																				
・特殊加工 化粧合板	化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・1類 ・2類)	※2.4以上 ・ ()																																				
接着の程度 ※水掛り箇所1類、その他2類以上																																						
・かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・ ()																																						
・ふすま 張りの種別 (・I型 ・II型) ふすまの上張り ・鳥の子 ・新鳥の子程度 ・ビニル紙程度 押入等の裏側 ※雲花紙程度 ・ () 見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・ () 緑の仕上の種別 ・塗り緑 ・生地緑 (素地) ・生地緑 (ウレタンリヤー塗装)																																						
・戸ぶすま 材料 ・普通合板 ・化粧合板 (・天然木 ・特殊加工) ・MDF 張りの種別 (・I型 ・II型) ふすまの上張り ・鳥の子 ・新鳥の子 ・ビニル紙程度 押入等の裏側 ※雲花紙程度 ・ () 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ () ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ () 枠、くつずりの材料 ・建具表による ・ ()																																						
金物の種類及び見え掛り部の材質 ※【表5.8.1】による ・ () 建具の形式に応じた金物の種類及び見え掛り部の材質 金物の種類 () 見え掛り部の材質 () 開き戸 (図示によらない場合) ⊖シリンダー箱錠 ・握り玉 ⊖レバーハンドル (レバーハンドルの材質) ※アルミニウム合金製 ⊖ステンレス製 ・黄銅製 ・本締り錠 錠前類 (シリンダー箱錠及び本締り錠の場合) シリンダーサイド ※外側シリンダー、内側サムターン ・ () 耐じん性能 ・グレード2 ・グレード1 ・適用外 実用性能項目 (鋼製建具、鋼製軽量建具を除く) ・ () ・グレード3以上 ・空錠 ・握り玉 ・レバーハンドル ※アルミニウム合金製 ・ステンレス製 ・黄銅製 ・グレモン錠 (レバーハンドルの材質) ※亜鉛合金製 ・ステンレス製																																						
<div><div></div><div>SAGAMIHARA</div><div>相模原市</div></div>	<div>工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕</div>	<div>設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介</div>	<div>課長 総括主幹 総括副主幹 総括副主幹 担当 検算</div>	<div>縮尺 — 設計年月日 R 8. 1</div>	<div>図面名称 改修特記仕様書 (5)</div>	<div>図面番号 05 改特</div>																																

[illegible]

⑥

内装改修工事

②

既存床、壁及び天井の撤去及び下地補修
(6.2.2)

②

既存床、壁及び天井の撤去及び下地補修
(6.3.2)

⑥-1

内装改修工事
木下地等

①

材料
(6.5.2)

②

製材
(6.5.2)

①

既存床の撤去
・ビニル床シート等の除去
※仕上げ材のみ（接着剤共）
・下地モルタル共（図示、除去範囲全て）
・合成樹脂塗床材の除去
工法、機械的除去工法、目荒し工法
・フローリング張り床材の撤去
・床タイルの撤去
・床組の撤去
改修後の床の清掃範囲※改修箇所の室内、（）

①既存壁の撤去
・既存のコンクリート間仕切壁等の撤去
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法
※【4.3.10】によるモルタル塗り（塗り厚25mmを超える場合の補修、行う、行わない）
・（）
①既存の木製、軽量鉄骨間仕切壁等の撤去
・既存の壁下地材、下地張りボード等を残し既存の仕上材を撤去
・既存のモルタル、タイル、布地、壁紙等を撤去

①既存天井の撤去
・下地材、下地張りボード等を残し、仕上材を撤去する
①下地材を含めて撤去する

材料のホルムアルデヒド拡散量等
※「F☆☆☆☆」又はホルムアルデヒド放散量表示が無い場合、塗装していないものは「非ホルムアルデヒド系接着剤使用」、塗装したものは「非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを拡散しない塗料使用」、化粧加工したものは「非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用」とする
・部位（）ホルムアルデヒド拡散量（）

①JAS 1083-5（製材―第5部：下地用製材）による下地用製材
施工箇所（図示）
樹種（）寸法（図示）

材面の品質	形状	含水率	保存処理
①1級	・耳付材	・18%以下	・有（K）
※2級	①押角	①15%以下	①無

①JAS 1083-2（製材―第2部：造作用製材）による造作用製材
施工箇所（図示）
樹種（津久井産杉）寸法（図示）

材面の品質	形状	含水率	保存処理
①上小節	①板類	・18%以下	・有（K）
・小節	・角類	①15%以下	①無
・無節			
・並			

※板類における等級
枠、額縁、敷居、かもし、かまちの類の見え掛り面は、上小節それ以外は、小節
※津久井産材については、日本農林規格同等品も可とする
※津久井産を仕様した部分に焼印を行う場合は、市から貸与する焼入れの道具等を用いて「津久井産」の表示を行うこと

・JAS 1083-6（製材―第6部：広葉樹製材）による広葉樹製材
施工箇所（）
樹種（）寸法（）

材面の品質	含水率	保存処理
・特級	・13%以下	・有（K）
※1級	※10%以下	・無
・2級		

等級による材面の品質の基準以外の要求品質
・（）

・JAS 1083（製材）以外の製材
施工箇所（）
樹種（）寸法（）
防虫処理、行う、行わない
含水率、（）
材面の品質、※A種（造作材）、（）

3 造作用集成材
(6.5.2)

①「集成材の日本農林規格」第3条による造作用集成材
施工箇所（図示）
単板の樹種（タモ）寸法（図示）

品名	見付け材面数	見付け材面の品質
①造作用集成材	①1面	※1等
・造作用集成材（未仕上げ）	①2面	・2等
・造作用集成材（塗装）	①3面	
	①4面	

・「集成材の日本農林規格」第4条による化粧ばり造作用集成材
施工箇所（）寸法（）
樹種、化粧薄板（）芯材（）
化粧薄板の厚さ（）

品名	見付け材面数	見付け材面の品質
・化粧ばり造作用集成材	・1面	※1等
・化粧ばり造作用集成材（塗装）	・2面	・2等
	・3面	
	・4面	

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材
施工箇所（）
施工箇所及び樹種（）寸法（）

見付け材面の品質	含水率
・（）	※15%以下 ・（）

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材
施工箇所（）寸法（）
樹種、化粧薄板（）芯材（）
化粧薄板の厚さ（）

見付け材面の品質	含水率
・（）	※15%以下 ・（）

・「単板積層材の日本農林規格」第3条による造作用単板積層材
施工箇所（）寸法（）

品名	表面の化粧加工の有無	表面の品質
・造作用単板積層材	・有り	・天然木化粧加工
・造作用単板積層材（未仕上げ）	・無し	・塗装加工
		・1等、2等
		・3等

防虫処理、行う、行わない

・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
施工箇所（）寸法（）
表面の化粧加工の有無、表面の品質
・有り、天然木化粧加工、塗装加工
・無し、（）

含水率、※14%以下、（）
防虫処理、行う、行わない

・JAS 3079（直交集成板）による直交集成板
施工箇所（）
樹種（）寸法（）

品名	強度等級	種別	接着性能
・異等級構成直交集成板	（）	・A種	・使用環境A
・同一等級構成直交集成板		・B種	・使用環境B ・使用環境C

4 造作用単板積層材
(6.5.2)

①「単板積層材の日本農林規格」第3条による造作用単板積層材
施工箇所（）寸法（）
品名、表面の化粧加工の有無、表面の品質
・造作用単板積層材、有り、天然木化粧加工
・造作用単板積層材（未仕上げ）、無し、塗装加工
・1等、2等、3等
防虫処理、行う、行わない

・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
施工箇所（）寸法（）
表面の化粧加工の有無、表面の品質
・有り、天然木化粧加工、塗装加工
・無し、（）

含水率、※14%以下、（）
防虫処理、行う、行わない

・JAS 3079（直交集成板）による直交集成板
施工箇所（）
樹種（）寸法（）

品名	強度等級	種別	接着性能
・異等級構成直交集成板	（）	・A種	・使用環境A
・同一等級構成直交集成板		・B種	・使用環境B ・使用環境C

5 直交集成板
(6.5.2)

①「直交集成板の日本農林規格」第4条による直交集成板
施工箇所（）寸法（）
品名、強度等級、種別、接着性能
・異等級構成直交集成板、（）、A種、使用環境A
・同一等級構成直交集成板、（）、B種、使用環境B、使用環境C
含水率、※14%以下、（）
防虫処理、行う、行わない

・JAS 5908（パーティクルボード）によるパーティクルボード
施工箇所（）
品名、（）、厚さ（）

表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分
・（）	・（）	・Uタイプ ・Mタイプ ・Pタイプ	・普通 ・難燃（2級） ・難燃（3級）

厚さ、（）
※厚さ15mm、13Pタイプ又は13Mタイプ

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル
施工箇所（）
品名、（）、厚さ（）

・JIS A 5905によるミディアムデンシティーファイバーボード
施工箇所（）
表裏面の状態、曲げ強さ、耐水性、難燃性による区分
・（）、（）タイプ、Uタイプ、Mタイプ、Pタイプ、普通、難燃（2級）、難燃（3級）

⑥ 合板等
(6.5.2)

・「合板の日本農林規格」第4条による下地用合板（普通合板）
施工箇所（）単板の樹種（）

品名	厚さ	板面の品質
・普通合板	※5.5mm ・（）	（広葉樹） ・1等、※2等以上（針葉樹） ※C-D以上 ・（）

接着の程度、Ⅰ類、Ⅱ類（常時湿潤状態の場所）※Ⅰ類
防虫処理、行う、行わない
※F☆☆☆☆、（）

①「合板の日本農林規格」第6条による下地用合板（構造用合板）
施工箇所（配膳室ライニング）単板の樹種（針葉樹）

品名	厚さ	板面の品質	等級
①構造用合板	※12mm ①（24mm）	（広葉樹） ・1等、※2等以上（針葉樹） ※C-D以上 ・（）	・1級 ①2級

接着の程度、①特類、Ⅰ類（常時湿潤状態の場所）※特類
保存処理、行う（K）、①行わない
防虫処理、行う、①行わない
・強度等級の指定
曲げヤング係数（－）
曲げ強さ（－）

・「合板の日本農林規格」第7条による化粧ばり構造用合板
施工箇所（）単板の樹種（）
品名（）厚さ（）
接着の程度、特類、Ⅰ類（常時湿潤状態の場所）※特類
防虫処理、行う、行わない

・「合板の日本農林規格」第8条による天然木化粧合板
施工箇所（）
厚さ（）
化粧板に使用する単板の樹種（）
接着の程度、Ⅰ類、Ⅱ類
防虫処理、行う、行わない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板
施工箇所（）単板の樹種（）

品目	厚さ	化粧加工の方法
・特殊加工化粧合板	・（）	・オーバーレイ ・プリント ・塗装

接着の程度、Ⅰ類、Ⅱ類
防虫処理、行う、行わない

・JIS A 5908によるパーティクルボード
施工箇所（）

表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分
・（）	・（）	・Uタイプ ・Mタイプ ・Pタイプ	・普通 ・難燃（2級） ・難燃（3級）

厚さ、（）
※厚さ15mm、13Pタイプ又は13Mタイプ

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル
施工箇所（）
品名、（）、厚さ（）

・JIS A 5905によるミディアムデンシティーファイバーボード
施工箇所（）
表裏面の状態、曲げ強さ、耐水性、難燃性による区分
・（）、（）タイプ、Uタイプ、Mタイプ、Pタイプ、普通、難燃（2級）、難燃（3級）

7 接合具等、木れんが
(6.5.3)

接合具に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆、（）

造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち、釘頭埋め木、つぶし頭釘打ち、釘頭現し

諸金物の形状、寸法、材質
※かすがい、座金、箱金物及び短冊金物は【表6.5.3～5】により、コンクリート埋込み部を除き【表8.20.1】のF程度の処理を行ったものとする
・（）

木れんがの接着工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆、（）

・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材
適用部位及び部材：（）

・薬剤の加圧注入処理等による防腐・防蟻処理
適用部位及び部材：（）
保存処理性能区分、K2、K3、K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理
適用部位及び部材：（）
・附属書A（付録）に基づく表面処理用木材保存剤による処理
薬剤の種類（）適用部材（）
処理の方法
※製造所の仕様による、（）

・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部位及び部材：（）

・合板等の加圧注入処理等による防腐、防蟻処理
適用部位及び部材：（）
・K3、（）

防虫処理、行う、①行わない

①相模原産材の使用
①仕上げ表による、（）

⑧ 防腐・防蟻
・防虫処理
(6.5.5)

9 鉄筋コンクリート造等の内部間仕切軸組及び床組
(6.5.6)

間仕切軸組に用いる木材、※杉又は松、（）
床組に用いる木材、※杉又は松、（）
土間スラブの類の土台、転ばし大引き及び転ばし根太に用いる木材
※ひのき又は保存処理木材、（）

10 窓、出入り口その他床組
(6.5.7)

窓、出入り口その他に用いる木材
吊元枠、水掛りの下枠及び敷居、※ひのき、①（タモ集成材）
その他、※松又は杉、①（タモ集成材）

11 床板張り
(6.5.8)

縁甲板及び上がりがまちに用いる木材
※ひのき、（）

12 壁及び天井下地
(6.5.9)

木材、※杉又は松、（）

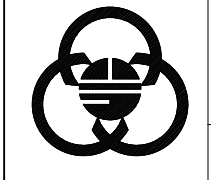
⑥-2 内装改修工事
軽量鉄骨天井下地

① 軽量鉄骨天井下地
(6.6.2)

野縁等の種類
屋外、※25形、19形、（）
屋内、※19形、25形、（）
野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔（屋外の場合）
・図示、（）
周辺部の端からの間隔（屋外の場合）
・図示、（）
野縁の間隔（屋外の場合）
・図示、（）

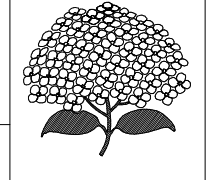
① 軽量鉄骨天井下地
(6.6.3)

野縁等の種類
屋外、※25形、19形、（）
屋内、※19形、25形、（）
野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔（屋外の場合）
・図示、（）
周辺部の端からの間隔（屋外の場合）
・図示、（）
野縁の間隔（屋外の場合）
・図示、（）



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課長

総括主幹

総括副主幹

総括副主幹

担当

検算

縮尺

—
設計年月日
R 8. 1

図面名称

改修特記仕様書（7）

図面番号

07
改特

[illegible]

[illegible]

SAGAMIHARA

相模原市

工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課長
総括主幹
総括副主幹
総括副主任
担当
検査

縮尺

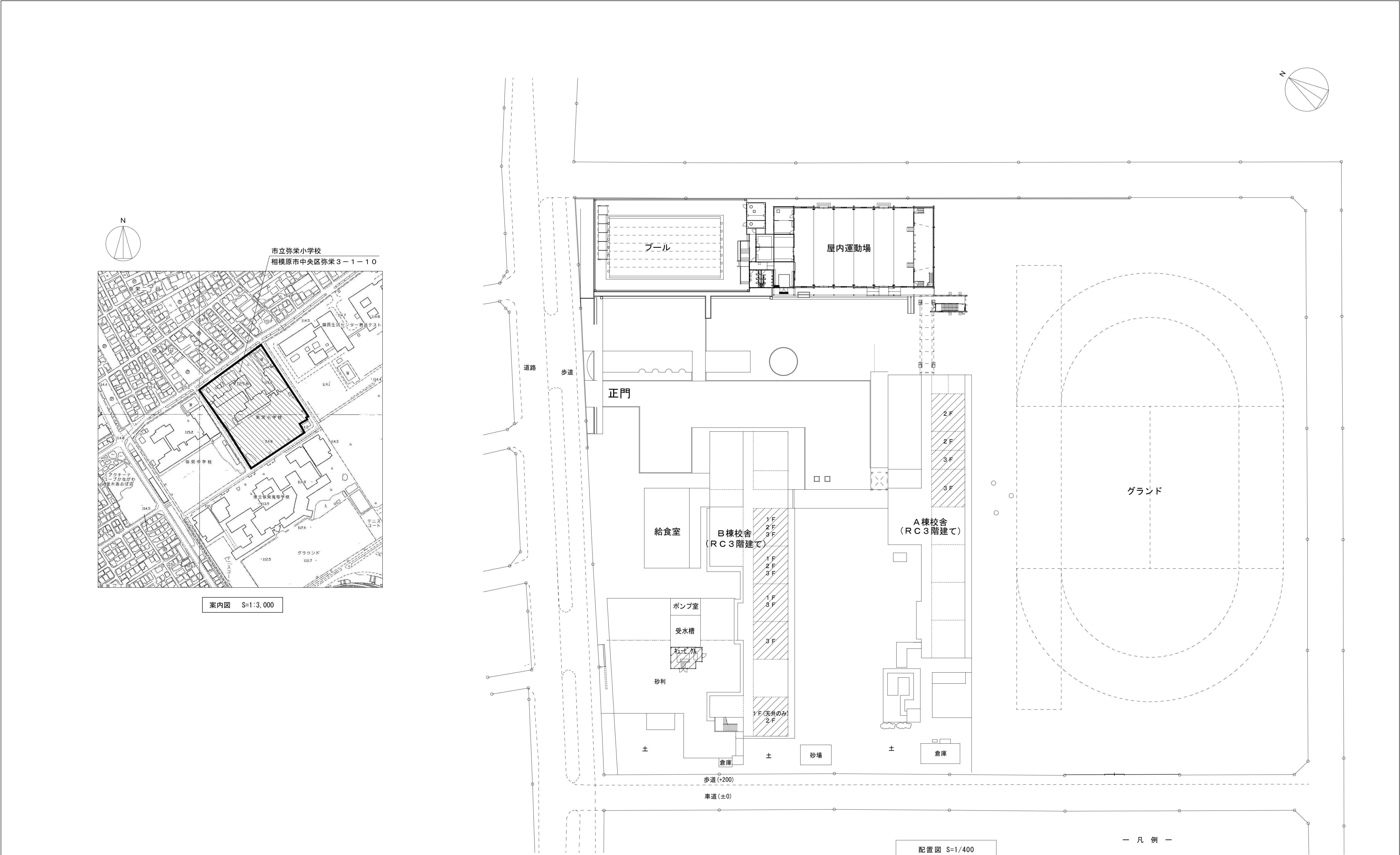
—
設計年月日
R 8 . 1


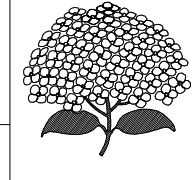
図面名称


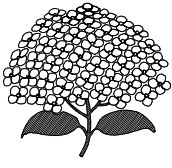
改修特記仕様書（１２）

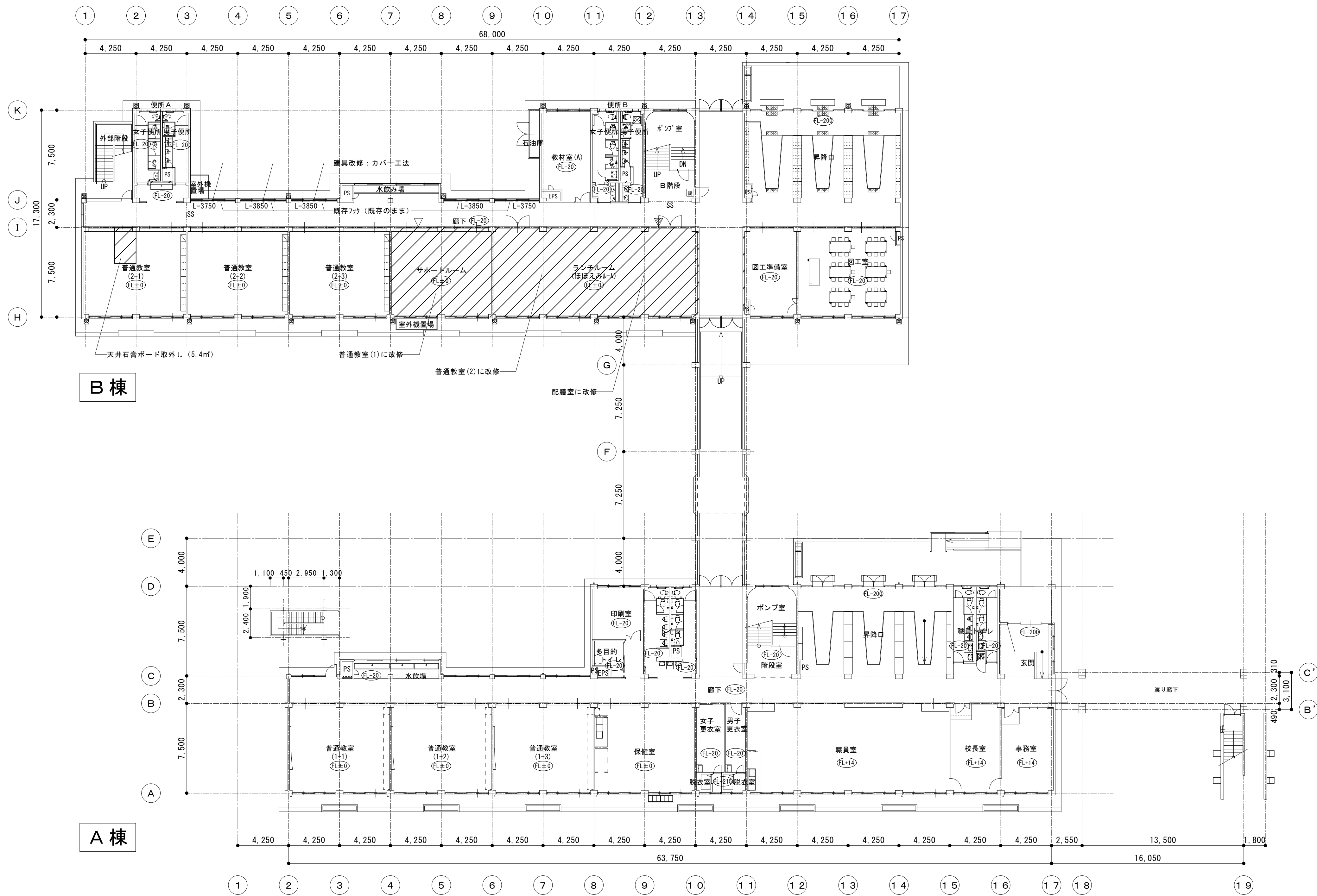
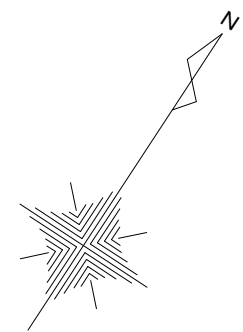
図面番号

1 2
改特




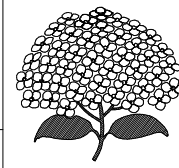
 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1 : 400 1 : 3000	図面名称 案内図・配置図	図面番号 01 A
										設計年月日 R8.1		

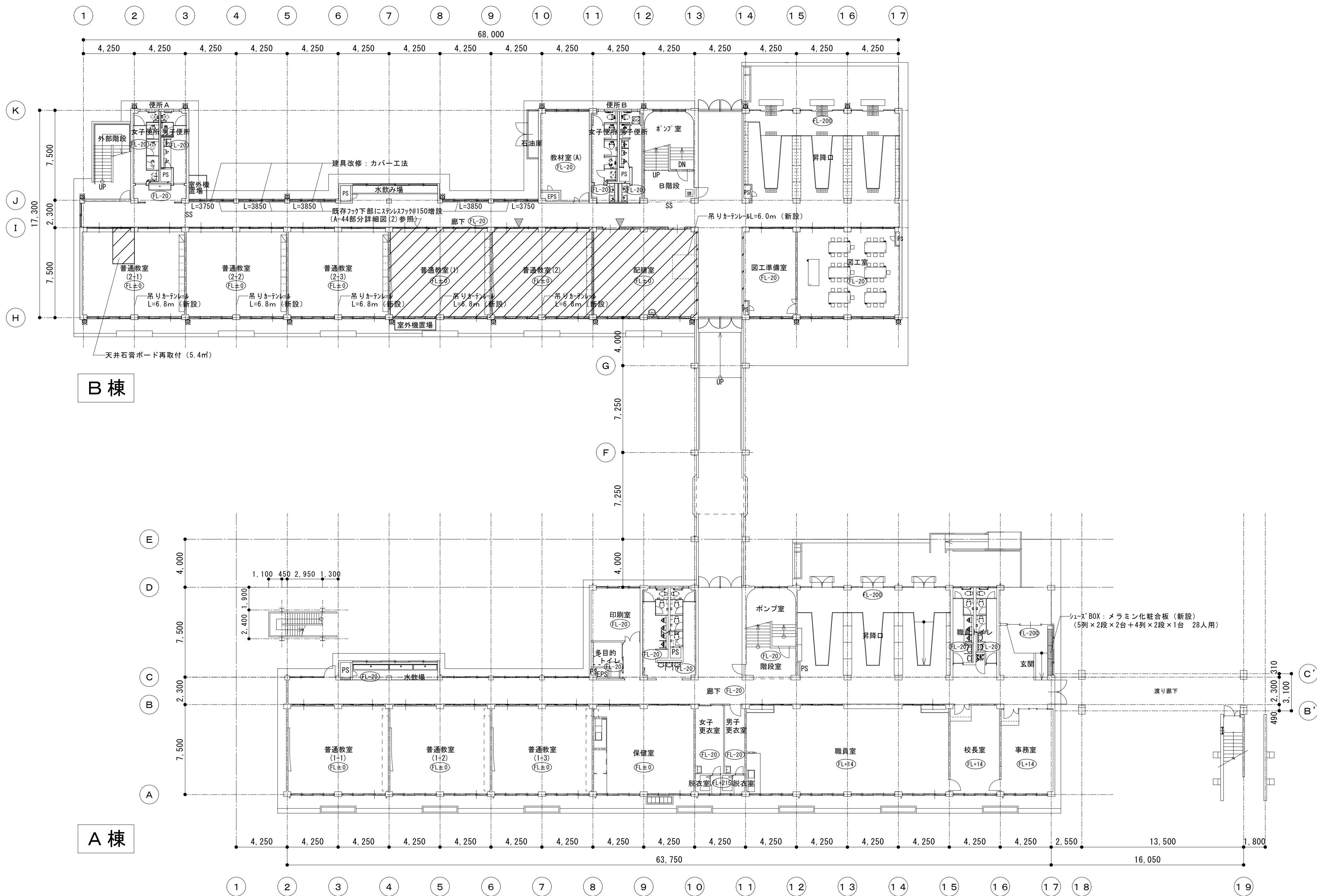
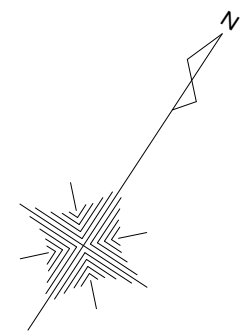
内部仕上表																		
校舎	階数	室名	種別	床	巾木	H	腰壁	壁	天井	廻縁	CH	備考						
B棟	1階	サポートルーム	既存	ブナフローリングブロックt=15○S（既存のまま）の上 タイルカーペットt=6.5敷き（撤去）	㊦㊮SOP（既存のまま） ｽﾌﾟﾙｰｽSOP（既存のまま）	100		RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 石膏ボードt=9.5下地の上㊮合板t=5.5目透し張りEP-G塗（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（既存のまま）	塩ビ製 （既存のまま）	3,000	撤去：木製棚、アルミ枠正面黒板						
		普通教室(1)	改修	ブナフローリングブロックt=15ケレン+サンダー掛けの上 UC塗装（塗替）	㊦㊮SOP（既存のまま） ｽﾌﾟﾙｰｽSOP（既存のまま）	100	—	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 石膏ボードt=9.5下地の上㊮合板t=5.5目透し張りEP-G塗（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（既存のまま）	塩ビ製 （既存のまま）	3,000	新設：児童用ロッカー、掃除用具入れ、 アルミ枠正面黒板、アルミ枠揭示板						
		ランチルーム	既存	ブナフローリングブロックt=15 ○S（撤去、一部既存のまま）	㊦㊮OP（既存のまま）	100	腰壁：板張り（木下地共撤去） 柱型：RC:コンクリート打放し E P S（既存のまま）	木下地+石膏ボードt=12.5 E P S（木下地共撤去） 耐火間仕切り壁（撤去）	岩綿吸音板t=12（石膏ボードt=9.0下張） （軽天下地共撤去）	塩ビ製 （撤去）	3,100	撤去：木製棚、ホワイトボード、木製掃除用具入れ ガラス						
		普通教室(2)	改修	ブナフローリングブロックt=15サンダー掛けの上 UC塗装（塗替）	米桐 EP-G（新設） 津久井産材UC塗装（新設）	100	胴縁:45×24@450（㊦㊮・㊮共）津久井産材t=12張り 本実突付け UC塗装（新設）	RC:下地調整（0-1）の上、EP-G塗装（塗替） LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面 素地（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+4周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面）	化粧石膏ボードt=9.5（軽天下地共新設）	塩ビ製 （新設）	3,000	新設：児童用ロッカー、掃除用具入れ、ガラス アルミ枠正面黒板、アルミ枠揭示板						
	2階	配膳室	改修	下地調整の上、防汚性長尺塩ビシートt=2.0（新設）	ソフト巾木（新設）	60	—	石膏ボードt=12.5+化粧ケイカル板t=6（GL工法）（新設） 目地部：アルミジョイナー LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面の上化粧ケイカル板t=6（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+4周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面） LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面の上化粧ケイカル板t=6（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+3周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面）+下段ﾛｯｸｳｰﾙ充填	化粧石膏ボードt=9.5（軽天下地共新設）	塩ビ製 （新設）	3,000	新設：木製額縁（下地調整の上EP-G塗装） ガラス、吊りカーテンレール						
		児童クラブ	既存	下地：ブナフローリングブロックt=15 UC塗装（既存のまま） 仕上：ビニル床シート貼t=2.0（撤去） もﾙﾙ下地t=20の上ビニル床シート貼t=2.0（下地共撤去）	㊦㊮SOP（既存のまま）	100	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗（既存のまま）	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 石膏ボードt=9.5（RC直貼）の上EP-G塗（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（既存のまま）	塩ビ製 （既存のまま）	3,000	撤去：天吊アコーディオンカーテン、ガラス						
		普通教室(3)	改修	ブナフローリングブロックt=15ケレン+サンダー掛けの上 UC塗装（塗替）	㊦㊮SOP（既存のまま）	100	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗（既存のまま）	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 石膏ボードt=9.5（RC直貼）の上EP-G塗（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（既存のまま）	塩ビ製 （既存のまま）	3,000	新設：ガラス						
		オープンスペース	既存	複層フローリング貼t=15 ○S（撤去）	㊦㊮SOP（既存のまま） （一部撤去）	100	—	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 板張り（木下地共撤去） 石膏ボードt=9.5（RC直貼）の上EP-G塗（撤去）	岩綿吸音板t=9.0（石膏ボードt=9.5下張） （軽天下地共撤去）	塩ビ製 （撤去）	3,000	撤去：天吊アコーディオンカーテン、ガラス、 木製掃除用具入れ 取外し：天吊アコーディオンカーテン、						
	3階	普通教室(4)(5)	改修	ブナフローリングブロックt=15（塗装品）（新設）	㊦㊮SOP（塗替） 津久井産材UC塗装（新設）	100	胴縁:45×24@450（㊦㊮・㊮共）津久井産材t=12張り 本実突付け UC塗装（新設）	RC:下地調整（0-1）の上、EP-G塗装（塗替） LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面 素地（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+4周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面）	化粧石膏ボードt=9.5（軽天下地共新設）	塩ビ製 （新設）	3,000	新設：児童用ロッカー、掃除用具入れ、ガラス アルミ枠正面黒板、アルミ枠揭示板						
		サポートルーム	既存	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装（既存のまま） ビニル床シート貼t=2.0（既存のまま）	㊦㊮SOP（既存のまま）	100	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗（既存のまま）	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 石膏ボードt=9.5（RC直貼）の上EP-G塗（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（既存のまま）	塩ビ製 （既存のまま）	3,000	撤去：ガラス						
		普通教室(6)	改修	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装（既存のまま） ビニル床シート貼t=2.0（既存のまま）	㊦㊮SOP（既存のまま）	100	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗（既存のまま）	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 石膏ボードt=9.5（RC直貼）の上EP-G塗（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（既存のまま）	塩ビ製 （既存のまま）	3,000	新設：ガラス						
		研修室	既存	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装（既存のまま） ビニル床シート貼t=2.0（既存のまま）	㊦㊮SOP（既存のまま）	100	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗（既存のまま）	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 石膏ボードt=9.5（RC直貼）の上EP-G塗（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（既存のまま） 一部撤去（仕上材のみ）	塩ビ製 （既存のまま）	3,000	撤去：ガラス						
A棟	2階	普通教室(7)	改修	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装（既存のまま） ビニル床シート貼t=2.0（既存のまま）	㊦㊮SOP（既存のまま）	100	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗（既存のまま）	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E（既存のまま） 石膏ボードt=9.5（RC直貼）の上EP-G塗（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（既存のまま） 一部新設（仕上材のみ）	塩ビ製 （既存のまま）	3,000	新設：ガラス						
		P C教室	既存	○Aフロアー下地の上フローリング板張り（下地共撤去）	㊦㊮OP（撤去） ソフト巾木（撤去）	100	—	RC:コンクリート打放し E P S 吹付（既存のまま） 板張り（木下地共撤去） 石膏ボードt=9.5（RC直貼）の上EP-G塗（撤去）	石膏ボードt=9.5の上化粧吸音ボードt=9 （軽天下地共撤去、一部既存のまま）	塩ビ製（撤去） （一部既存のまま）	3,000	撤去：ブラインド、ホワイトボード、掲示板、 木製掃除用具入れ、ガラス						
		普通教室(8)(9)	改修	ブナフローリングブロックt=15（塗装品）（新設）	米桐 EP-G（新設） 津久井産材UC塗装（新設）	100	胴縁:45×24@450（㊦㊮・㊮共）津久井産材t=12張り 本実突付け UC塗装（新設）	RC:下地調整（0-1）の上、EP-G塗装（塗替） LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面 素地（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+4周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面）	化粧石膏ボードt=9.5（軽天下地共新設）	塩ビ製 （新設）	3,000	新設：児童用ロッカー、掃除用具入れ、ガラス アルミ枠正面黒板、アルミ枠揭示板						
		会議室	既存	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装 （既存のまま、一部撤去）	㊦㊮SOP（既存のまま） （一部撤去） ㊦ｶﾞ SOP（既存のまま） （一部撤去）	100	—	有孔柱目合板t=5.5目透張EP-G（既存のまま、一部木下地共撤去） シナ有孔合板t=5.5目透張EP-G（既存のまま、一部木下地共撤去）	岩綿吸音板t=9+石膏ボードt=9.5 +ｸﾞﾗｽｳｪｰﾙ24kg/m3 t=50敷き（軽天下地共撤去）	塩ビ製 （撤去）	3,000	撤去：アルミ製スクリーンBOX 手動巻き上げスクリーン（120インチ）						
	3階	支援級	改修	ブナフローリングブロックt=15サンダー掛けの上 UC塗装（塗替）	㊦㊮SOP（塗替） ㊦ｶﾞ SOP（塗替） 米桐 EP-G（新設）	100	—	有孔柱目合板t=5.5目透張EP-G（塗替） シナ有孔合板t=5.5目透張EP-G（塗替） RC:下地調整（0-1）の上、EP-G塗装（塗替） LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面の上EP-G塗装（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+4周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面）	化粧石膏ボードt=9.5（軽天下地共新設）	塩ビ製 （新設）	3,000	新設：児童用ロッカー、掃除用具入れ、 アルミ枠揭示板						
		サポートルーム	改修	既存㊦ﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸt=15の上、タイルカーペットt=6.5（新設）	㊦㊮SOP（塗替） ㊦ｶﾞ SOP（塗替） 米桐 EP-G（新設）	100	—	有孔柱目合板t=5.5目透張EP-G（塗替） シナ有孔合板t=5.5目透張EP-G（塗替） RC:下地調整（0-1）の上、EP-G塗装（塗替） LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面の上EP-G塗装（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+4周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面）	化粧石膏ボードt=9.5（軽天下地共新設）	塩ビ製 （新設）	3,000	新設：児童用ロッカー、アルミ枠揭示板 壁面収納、ガラスフィルム						
		多目的室	既存	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装 （既存のまま、一部撤去）	ソフト巾木 （既存のまま、一部撤去） 津久井産材UC塗装 （既存のまま）	100	胴縁:45×24@450（㊦㊮・㊮共）津久井産材t=12張り 本実突付け UC塗装（既存のまま）	コンクリート打放し E P - G（既存のまま） コンクリート打放し+モルタル塗りt=20の上 E P - G（既存のまま）	化粧石膏ボードt=9.5（撤去:仕上材のみ） LGS軽鉄下地（既存のまま、一部撤去）	塩ビ製 （新設）	3,000	撤去：ホワイトボード、ビクチャーレール アルミ枠揭示板（一部撤去）						
	3階	普通教室(10)	改修	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装 （既存のまま、一部新設）	ソフト巾木 （既存のまま、一部新設） 津久井産材UC塗装 （既存のまま）	100	胴縁:45×24@450（㊦㊮・㊮共）津久井産材t=12張り 本実突付け UC塗装（既存のまま）	コンクリート打放し E P - G（既存のまま） コンクリート打放し+モルタル塗りt=20の上 E P - G（既存のまま） LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面 素地（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+4周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面）	化粧石膏ボードt=9.5（新設:仕上材のみ） LGS軽鉄下地（既存のまま、一部新設）	塩ビ製 （新設）	3,000	新設：児童用ロッカー、掃除用具入れ、 アルミ枠正面黒板、アルミ枠揭示板						
		サポートルーム 控室	改修	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装（既存のまま）	ソフト巾木 （既存のまま、一部新設）	100	胴縁:45×24@450（㊦㊮・㊮共）津久井産材t=12張り 本実突付け UC塗装（既存のまま）	コンクリート打放し E P - G（既存のまま） コンクリート打放し+モルタル塗りt=20の上 E P - G（既存のまま） LGS100+強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ 厚21×2枚両面 EP-G塗装（新設） 4周耐火ｼｰﾙ（両面）+4周ﾛｯｸﾌｧﾙﾄ（両面）	化粧石膏ボードt=9.5（新設:仕上材のみ） LGS軽鉄下地（既存のまま、一部新設）	塩ビ製 （新設）	3,000							
<div><div></div><div><div>SAGAMIHARA</div><div>相模原市</div></div></div> <div></div> <div>工事名称</div> <div>設計資格者氏名</div> <div>課長</div> <div>総括主幹</div> <div>総括副主幹</div> <div>総括副主幹</div> <div>担当</div> <div>検算</div> <div>縮尺</div> <div>図面名称</div> <div>図面番号</div>																		
				市立弥栄小学校普通教室等整備修繕				一級建築士 大臣登録 第288653号								—	仕上表	O 2 A
								学校施設課 大橋 乃介								設計年月日 R 8 . 1		



全体 1 階平面図（既存） 1/200


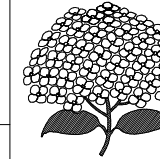
- 凡例
- 今回修繕対象室
 - ： 突出し型室名札（撤去 1ヶ所）
 - ： 突出し型室名札（既存のまま）

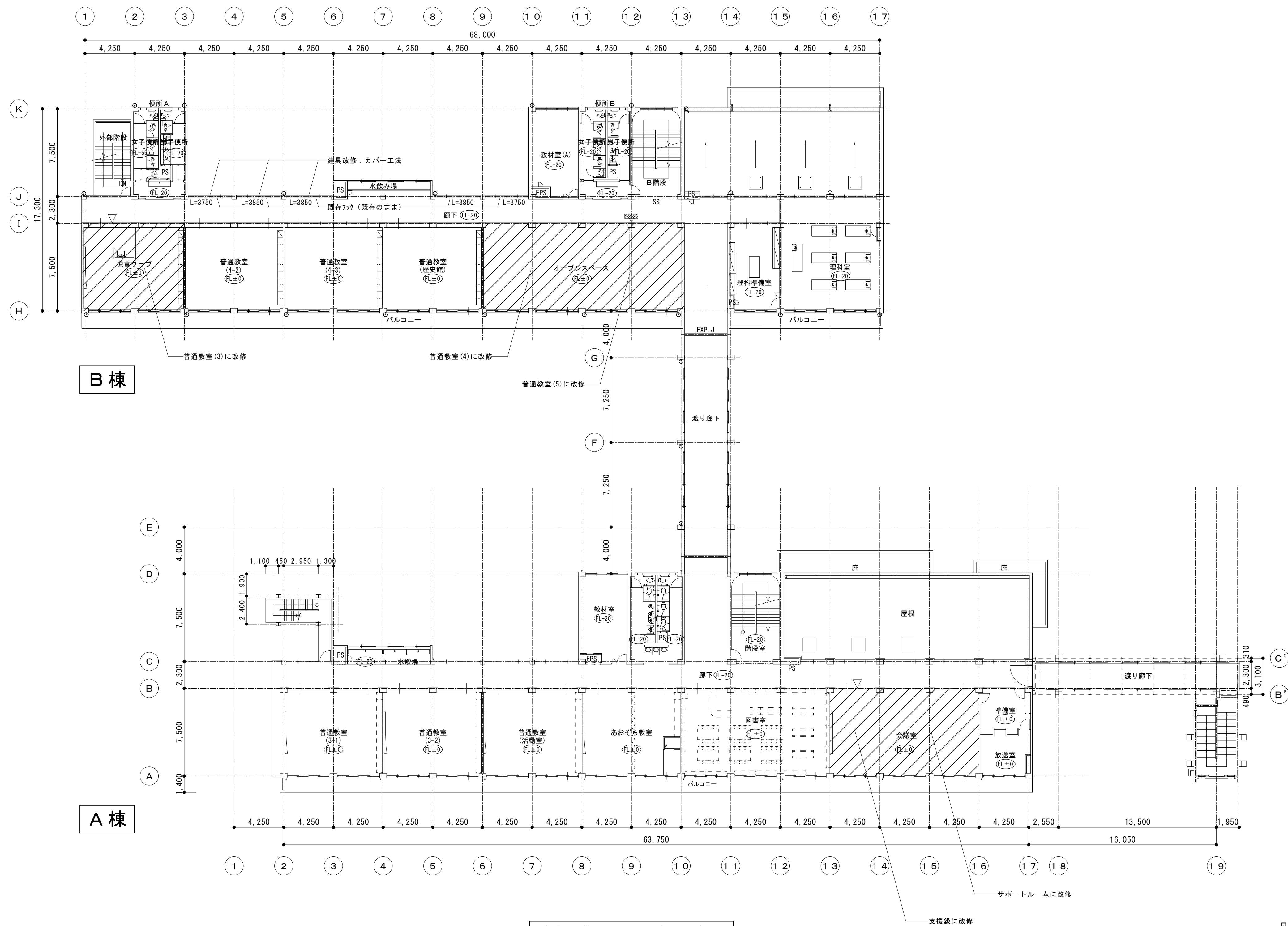
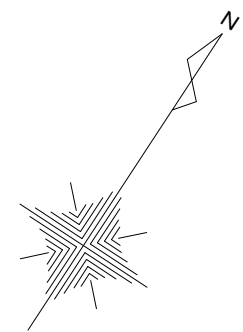
 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1 : 200	図面名称 全体 1 階平面図（既存）	図面番号 03 A
										設計年月日 R 8. 1		




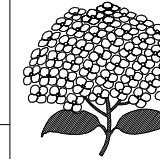
全体1階平面図（改修） 1/200

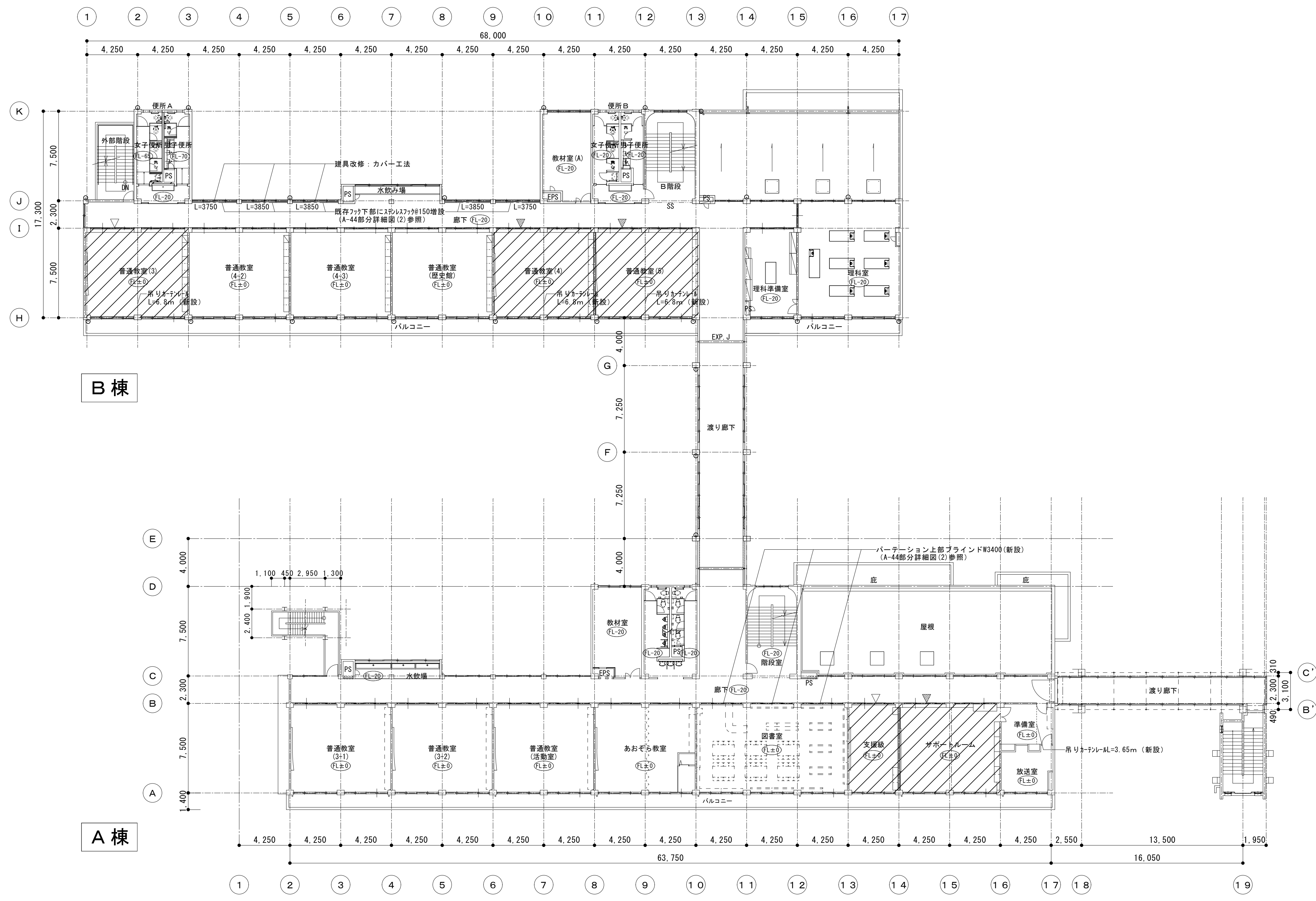
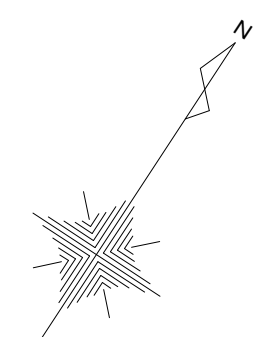
- 凡例
- 今回修繕対象室
 - 突出し型室名札（新設2ヶ所）
 - 突出し型室名札（既存のまま）

 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1:200	図面名称 全体1階平面図（改修）	図面番号 04 A
										設計年月日 R8.1		



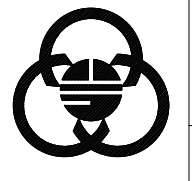
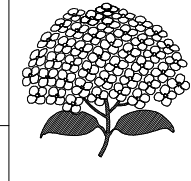
- 凡例
- 今回修繕対象室
 - 平付け型室名札(撤去1ヶ所)
 - 突き付型室名札(既存のまま)

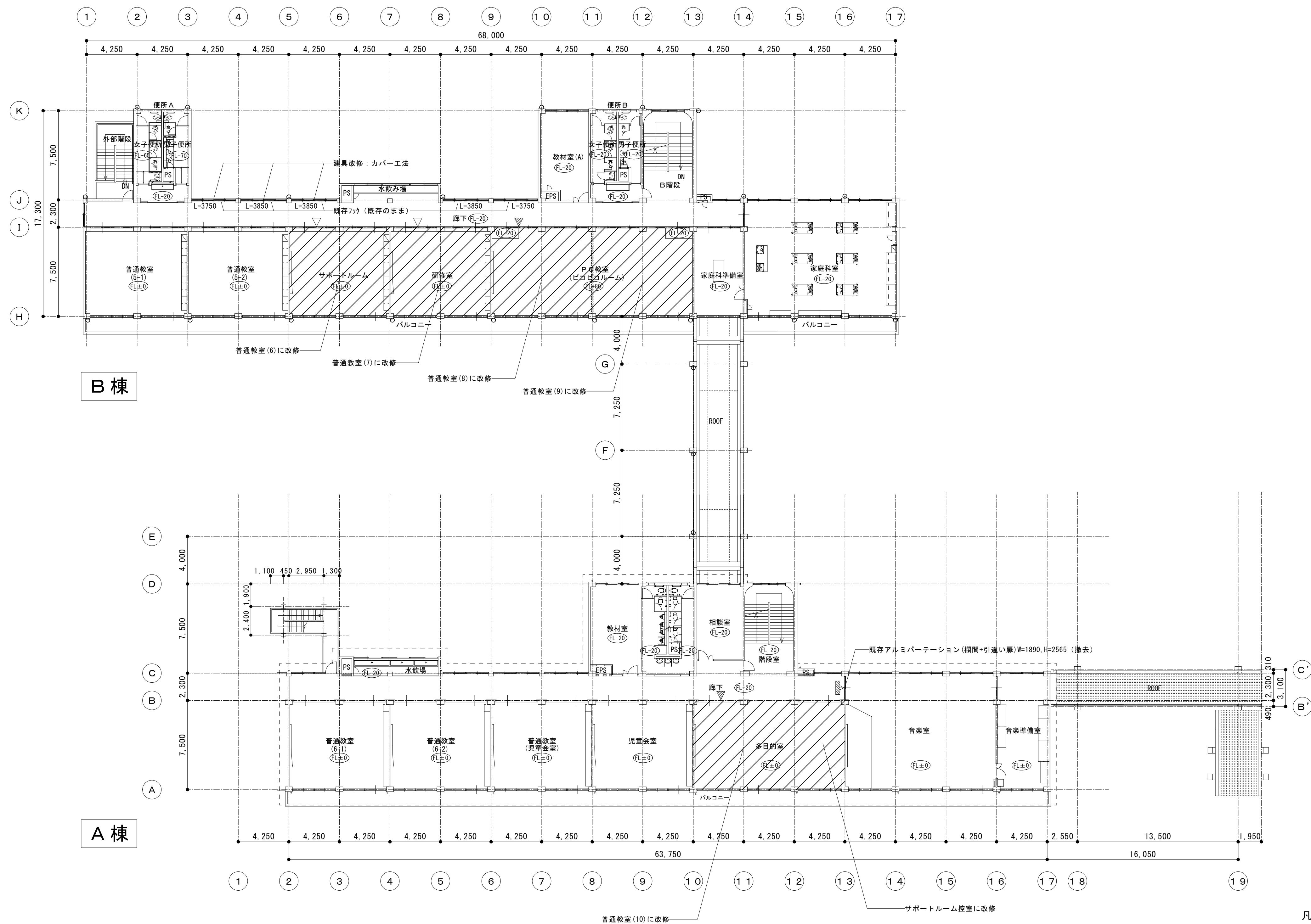
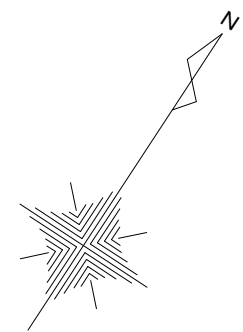
 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1:200	図面名称 全体2階平面図(既存)	図面番号 05 A
										設計年月日 R8.1		



全体2階平面図（改修） 1/200


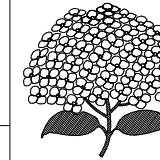
- 凡例
- 今回修繕対象室
 - ：突出し型室名札（新設3ヶ所）
 - ：突出し型室名札（既存のまま）

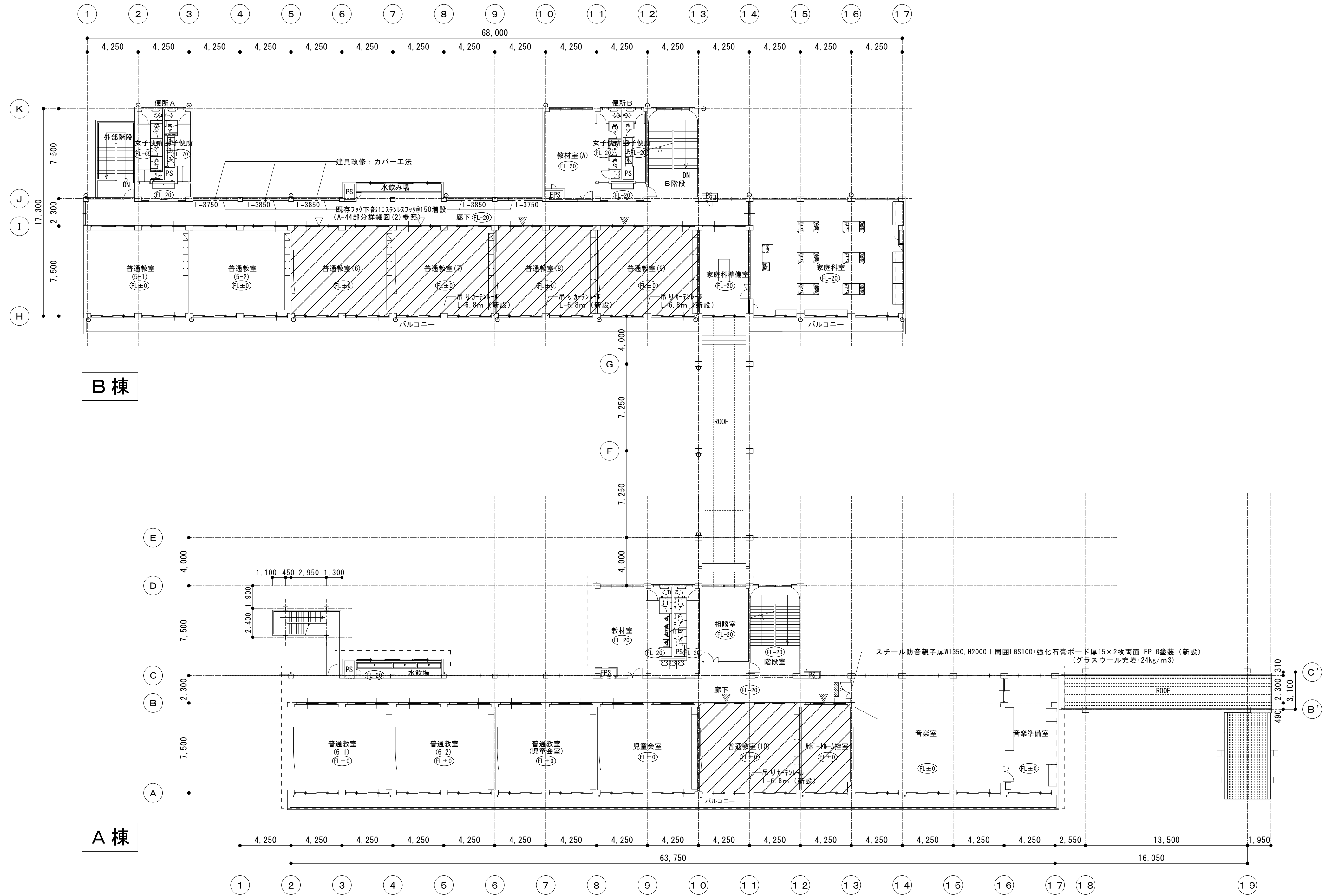
 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1 : 200	図面名称 全体2階平面図（改修）	図面番号 06 A
										設計年月日 R 8. 1		




全体3階平面図（既存） 1/200


- 凡例
- 今回修繕対象室
 - ▼：突出し型室名札（撤去2ヶ所）
 - ▽：突出し型室名札（既存のまま）
 - ≡：平付け型室名札（撤去1ヶ所）


 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1:200	図面名称 全体3階平面図（既存）	図面番号 07 A
										設計年月日 R8.1		




凡例

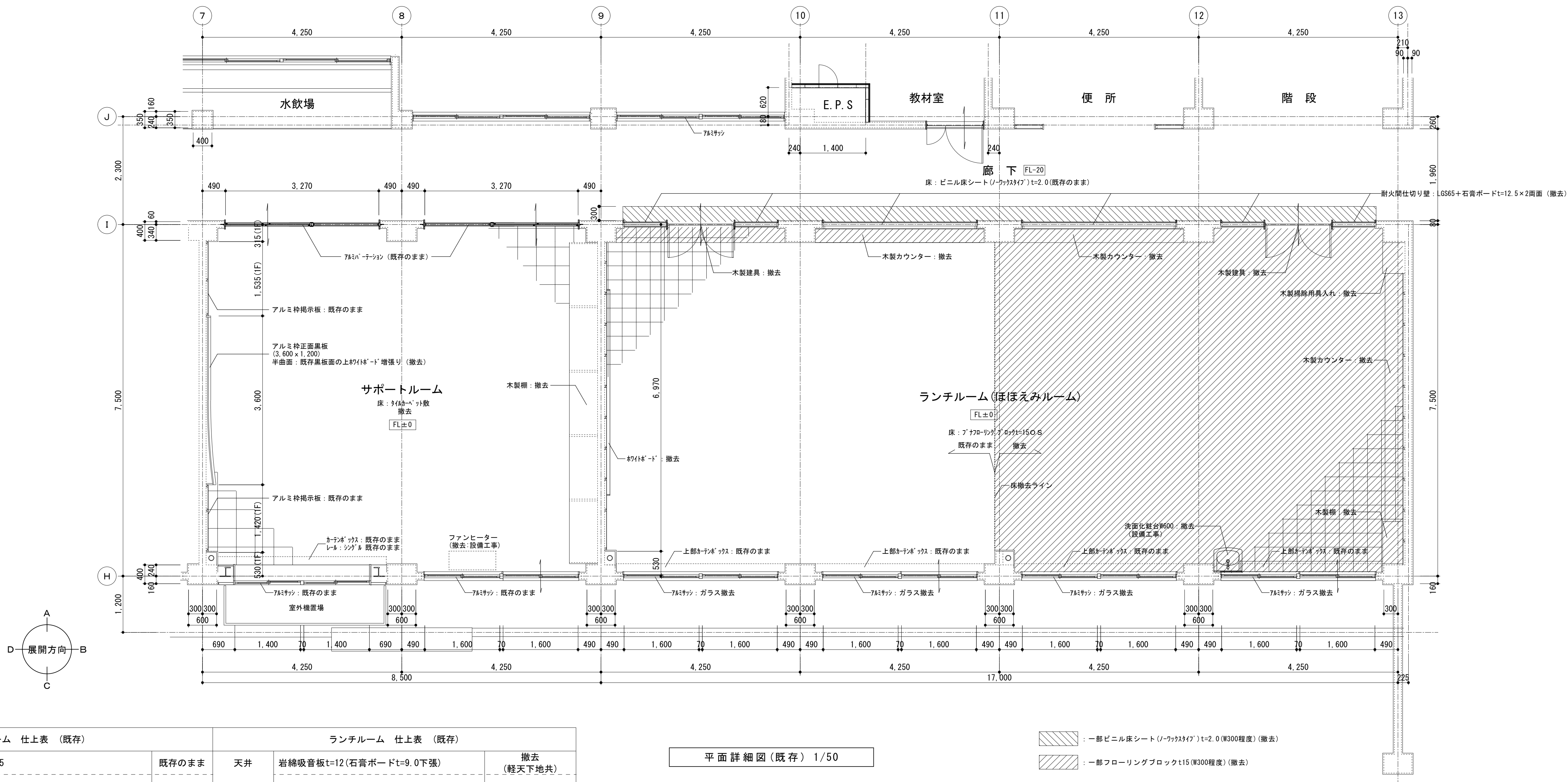
 今回修繕対象室

 : 突出し型室名札（新設 4 ケ所）

 : 突出し型室名札（既存ののまま）

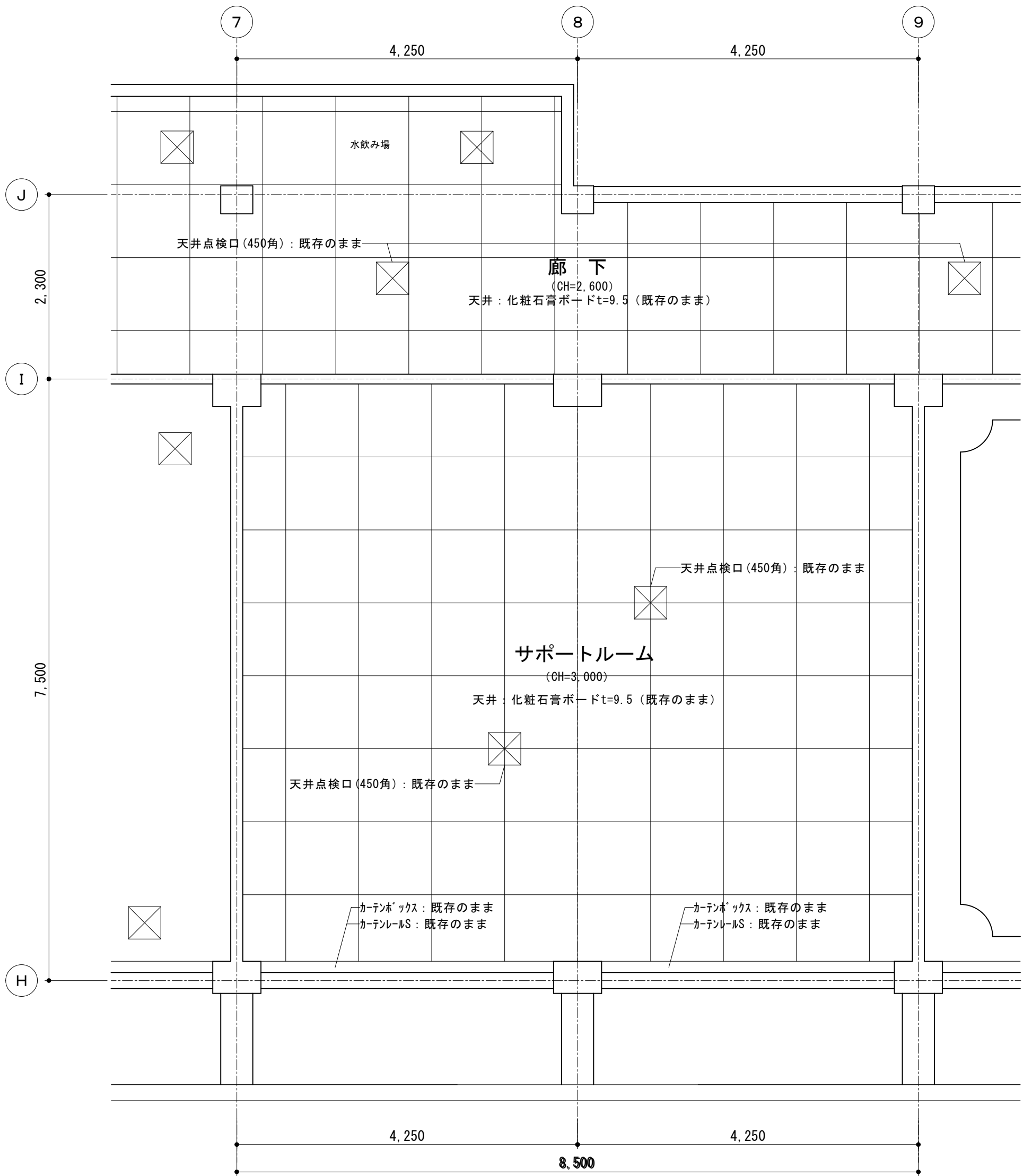
 : 平付け型室名札（新設 1 ケ所）





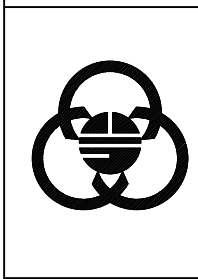
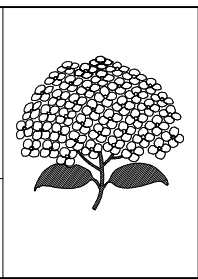
平面詳細図 (既存) 1/50

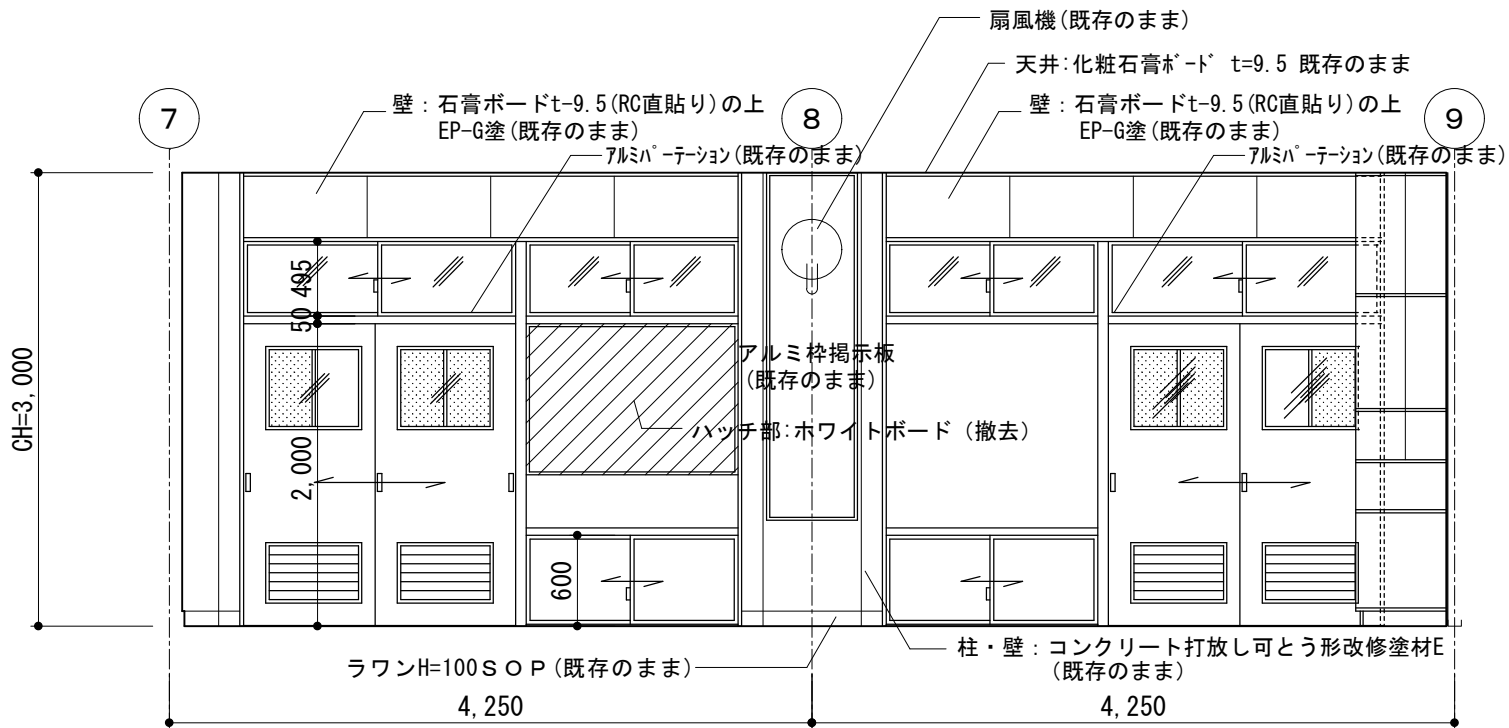
サポートルーム 仕上表 (既存)			ランチルーム 仕上表 (既存)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま	天井	岩綿吸音板t=12 (石膏ボードt=9.0下張)	撤去 (軽天下地共)
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま	壁	木下地+石膏ボードt=12.5 EPS	撤去 (木下地共)
	石膏ボードt=9.5下地の上汁合板t=5.5目透し張りEP-G塗	既存のまま		耐火間仕切り壁	撤去
腰壁	—	—	腰壁	板張り	撤去 (木下地共)
			柱型	RC:コンクリート打放し EPS	既存のまま
巾木	ラワン H=100 SOP	既存のまま	巾木	ラワン H=100 OP	撤去
	スプルー ス H=100 SOP	既存のまま			
床	ブナフローリングブロックt=15OS (既存のまま)の上 タイルカーペットt=6.5敷き (撤去)	撤去 (仕上げのみ)	床	ブナフローリングブロックt=15 OS	撤去 (一部既存のまま)
備考	木製棚 (6,860×600×3,000)	撤去	備考	ホワイトボード (4,390×1,200)	撤去
	アルミ枠正面黒板 (3,600×1,200)	撤去		木製棚 (900×475×3,000)	撤去
	アルミ枠掲示板 (6,410×1,000)	既存のまま		木製掃除用具入れ (660×475×3,000)	撤去
	アルミ枠掲示板 (1,535×1,200)	既存のまま			
	アルミ枠掲示板 (1,420×1,200)	既存のまま			



天井伏図（既存） 1/50

サポートルーム 仕上表 （既存）		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E 石膏ボードt=9.5下地の上汁合板t=5.5目透し張りEP-G塗	既存のまま
腰壁	—	
巾木	ラワン H=100 S O P スプルー ス H=100 S O P	既存のまま 既存のまま
床	ブナフローリングブロックt=15 O S (既存のまま)の上 タイルカーペットt=6.5敷き(撤去)	撤去 (仕上げのみ)
備考	木製棚 (6,860×600×3,000)	撤去
	アルミ枠正面黒板+ホワイトボード増張り (3,600×1,200)	撤去
	アルミ枠掲示板 (6,410×1,000)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (1,535×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (1,420×1,200)	既存のまま

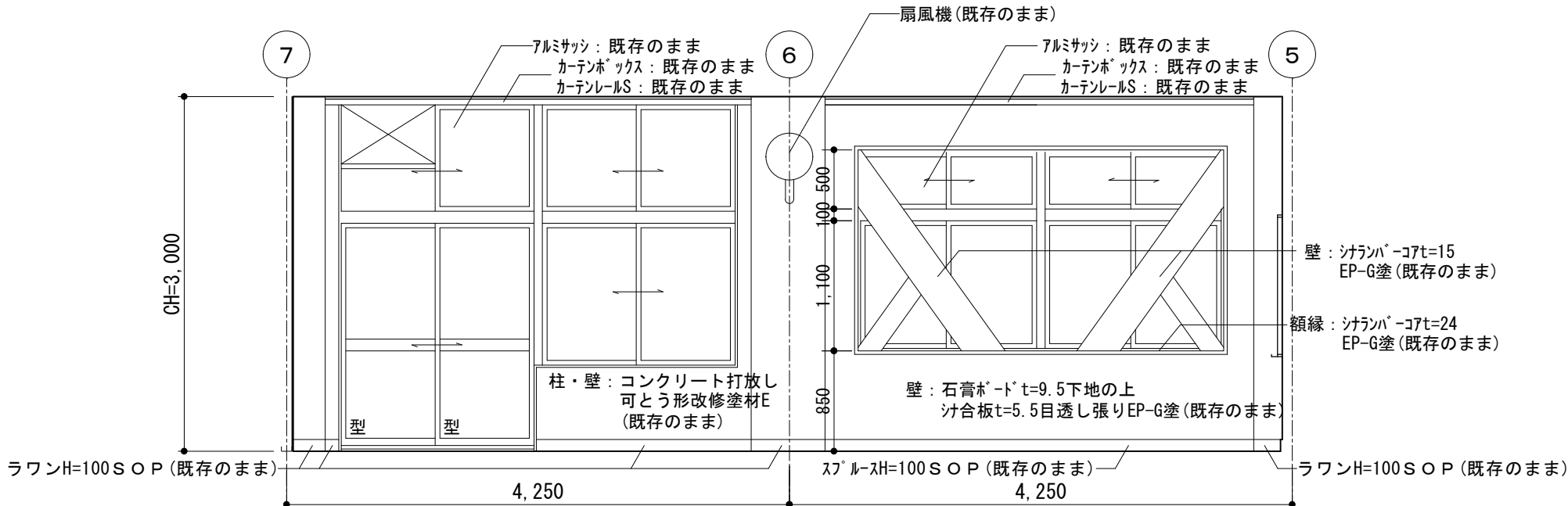
 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>	 <div>工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕</div>	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1 : 50	図面名称 B棟 1階サポートルーム 天井伏図・展開図（既存）	図面番号 10 A
									設計年月日 R8.1		



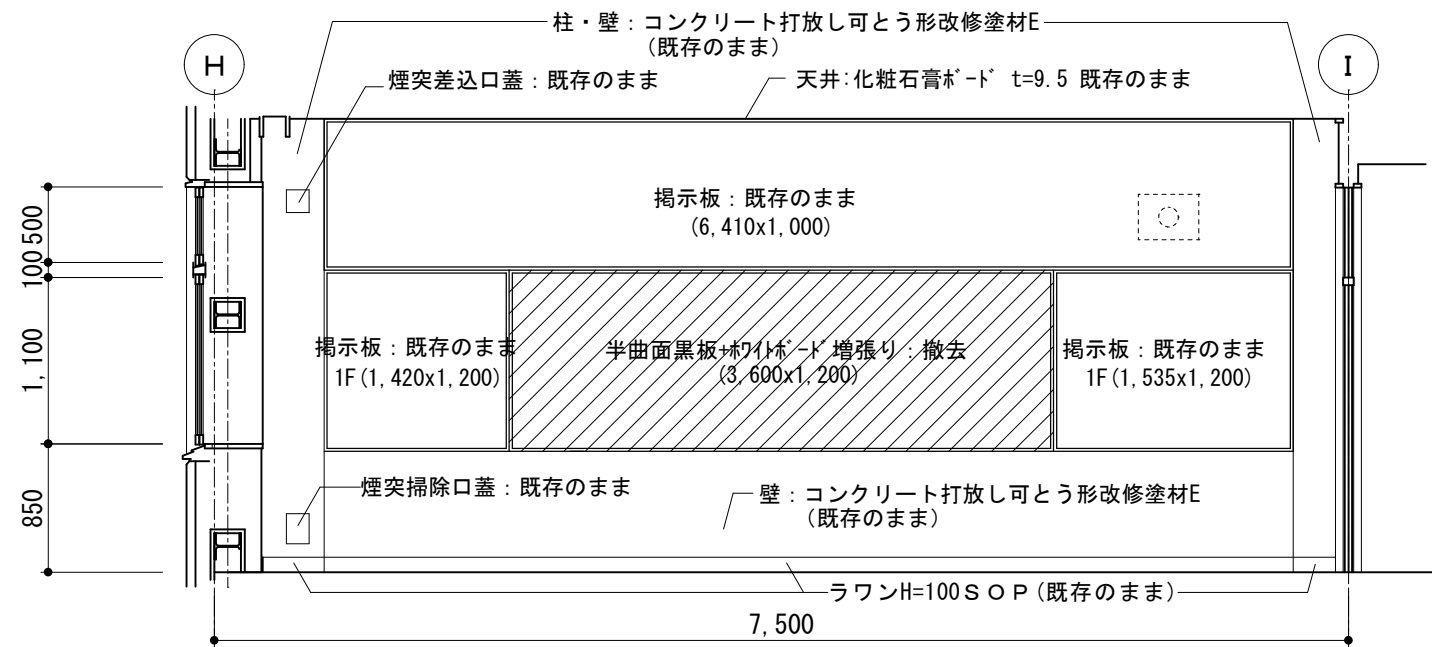
A面展開図




B面展開図



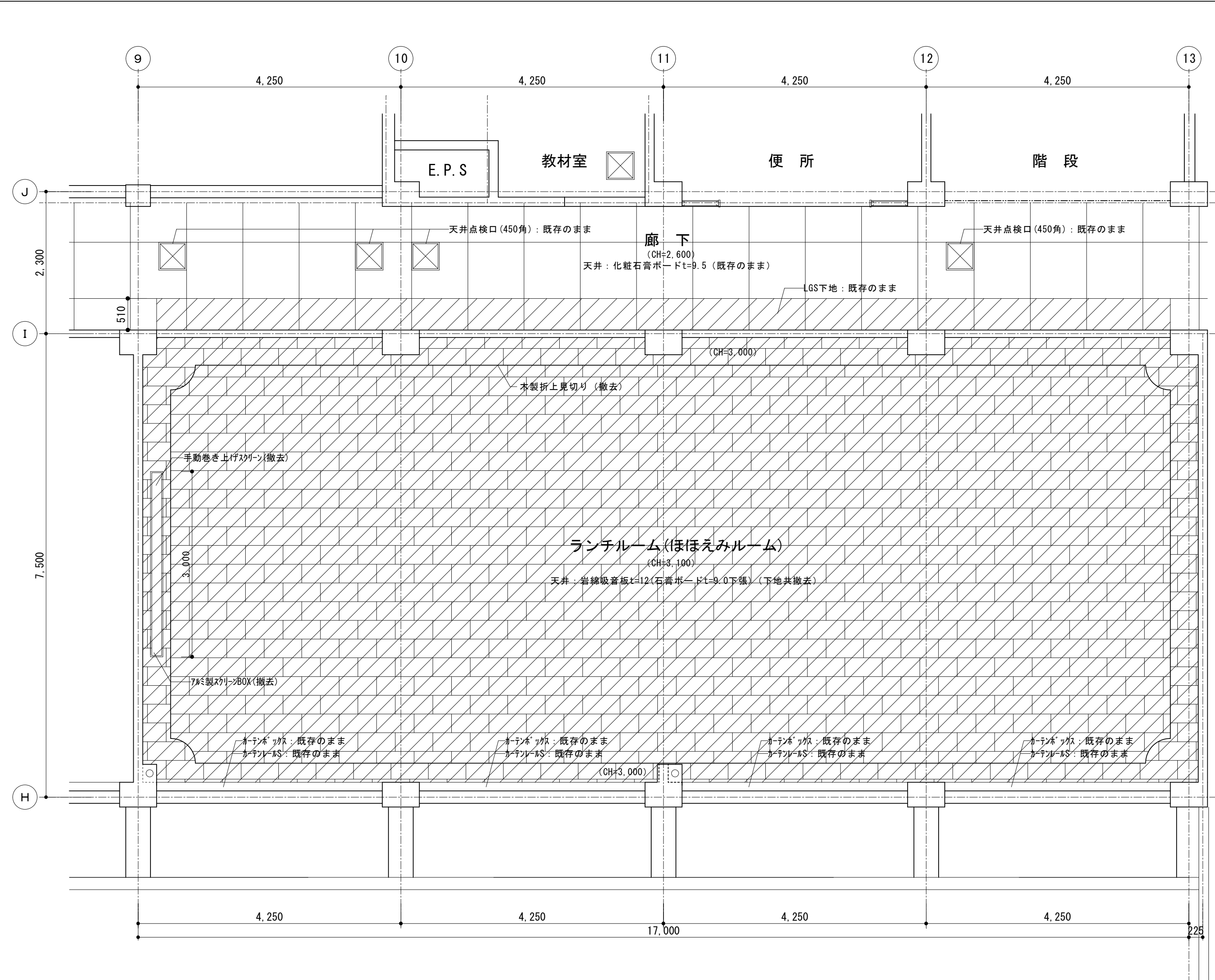
C面展開図



D面展開図

 撤去範囲


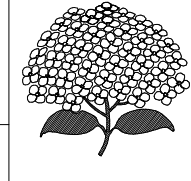
展開図（既存） 1/50

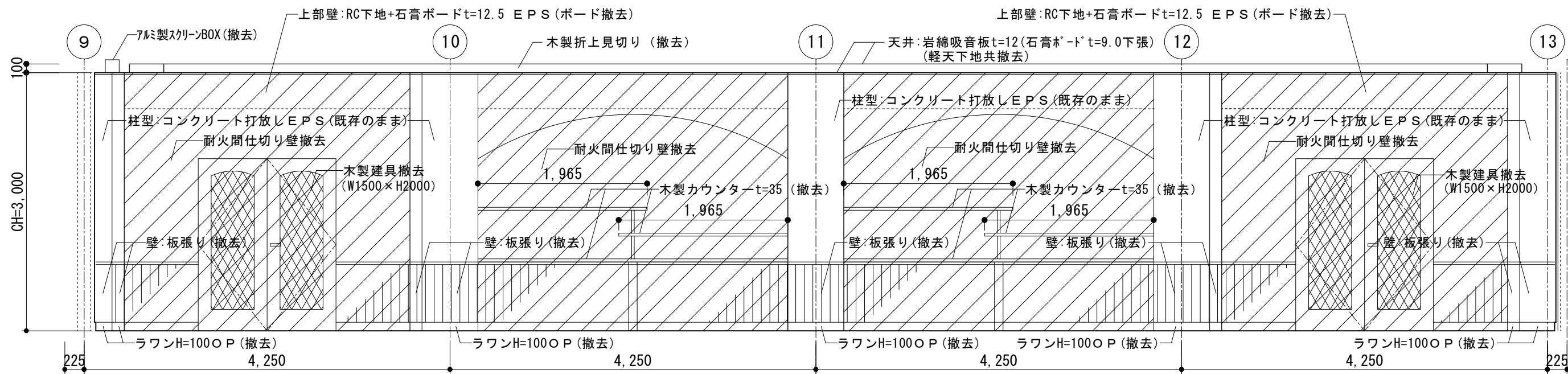


天井伏図(既存) 1/50

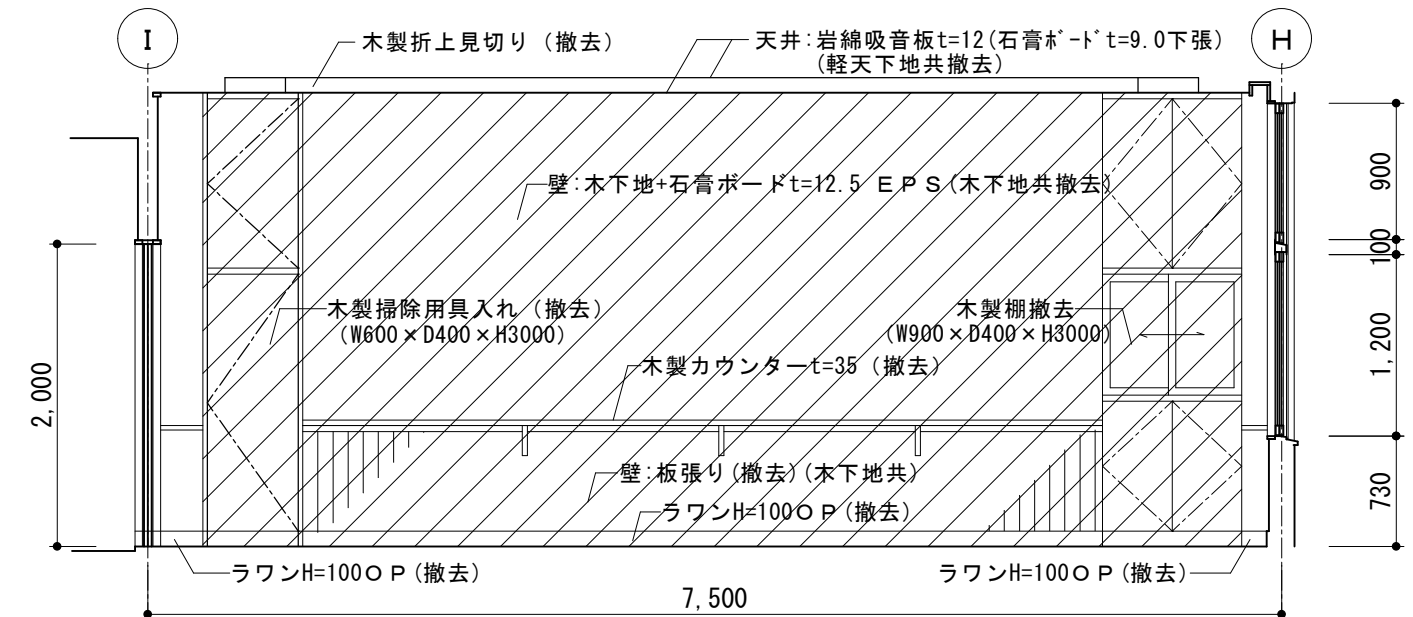
：天井撤去範囲

ランチルーム 仕上表 (既存)		
天井	岩綿吸音板t=12(石膏ボードt=9.0下張)	撤去 (軽天下地共)
壁	木下地+石膏ボードt=12.5 E P S 耐火間仕切り壁	撤去 (木下地共) 撤去
腰壁	板張り	撤去 (木下地共)
柱型	RC:コンクリート打放し E P S	既存のまま
巾木	ラワン H=100 O P	撤去
床	ブナフローリングブロックt=15 O S	撤去 (一部既存のまま)
備考	ホワイトボード(4,390×1,200)	撤去
	木製棚(900×475×3,000)	撤去
	木製掃除用具入れ(660×475×3,000)	撤去

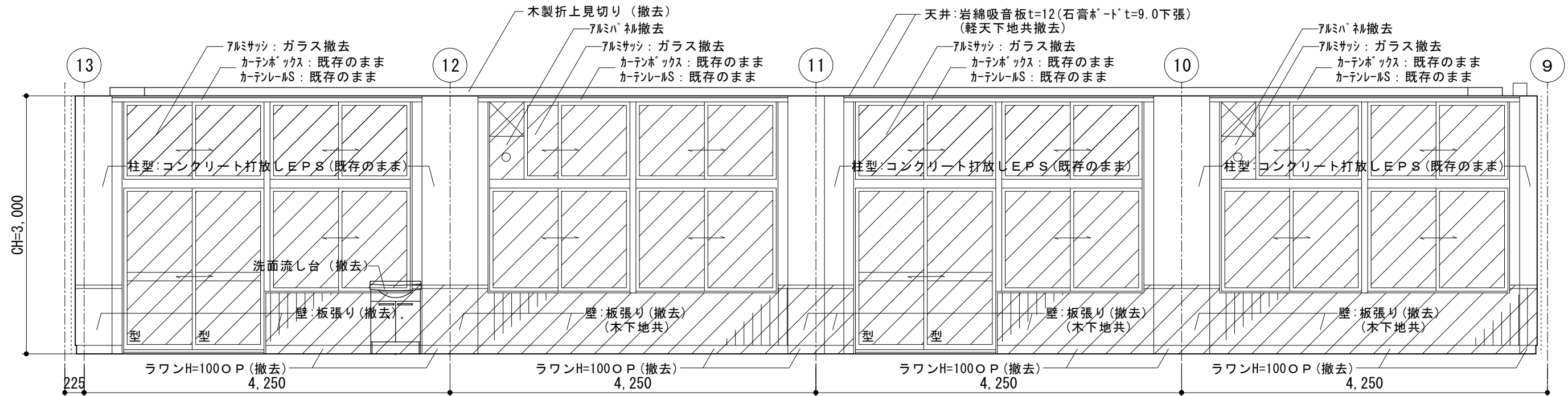
 相模原市		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1 : 5 0 設計年月日 R 8 . 1	図面名称 B棟 1階ランチルーム 天井伏図・展開図(既存)	図面番号 1 1 A



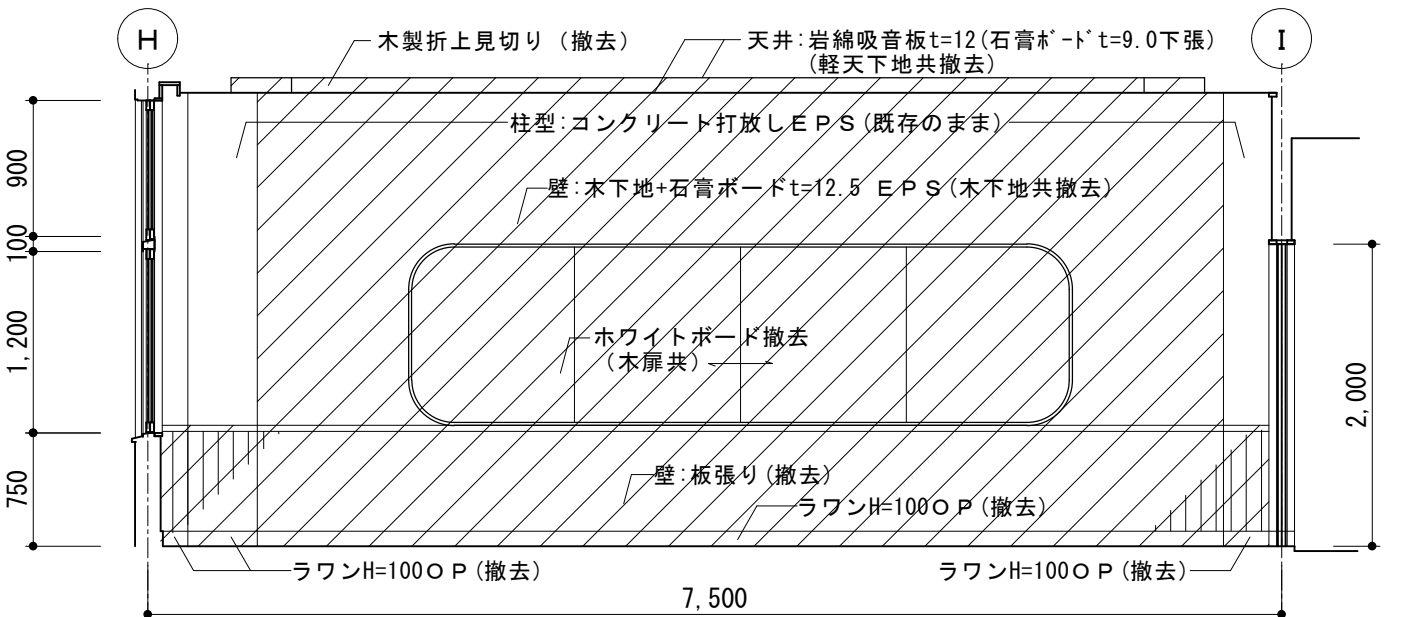
A面展開図



B面展開図

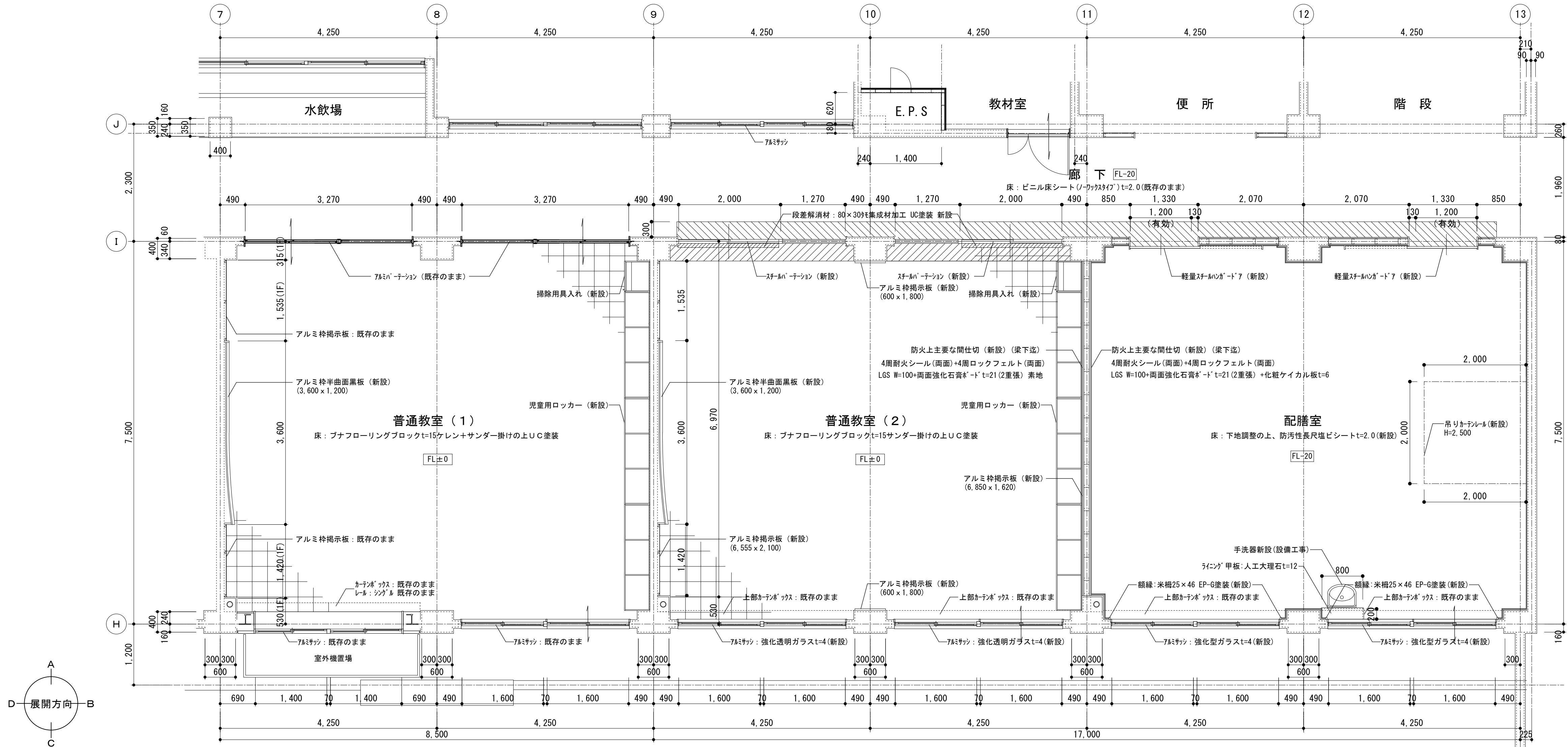


C面展開図



D面展開図

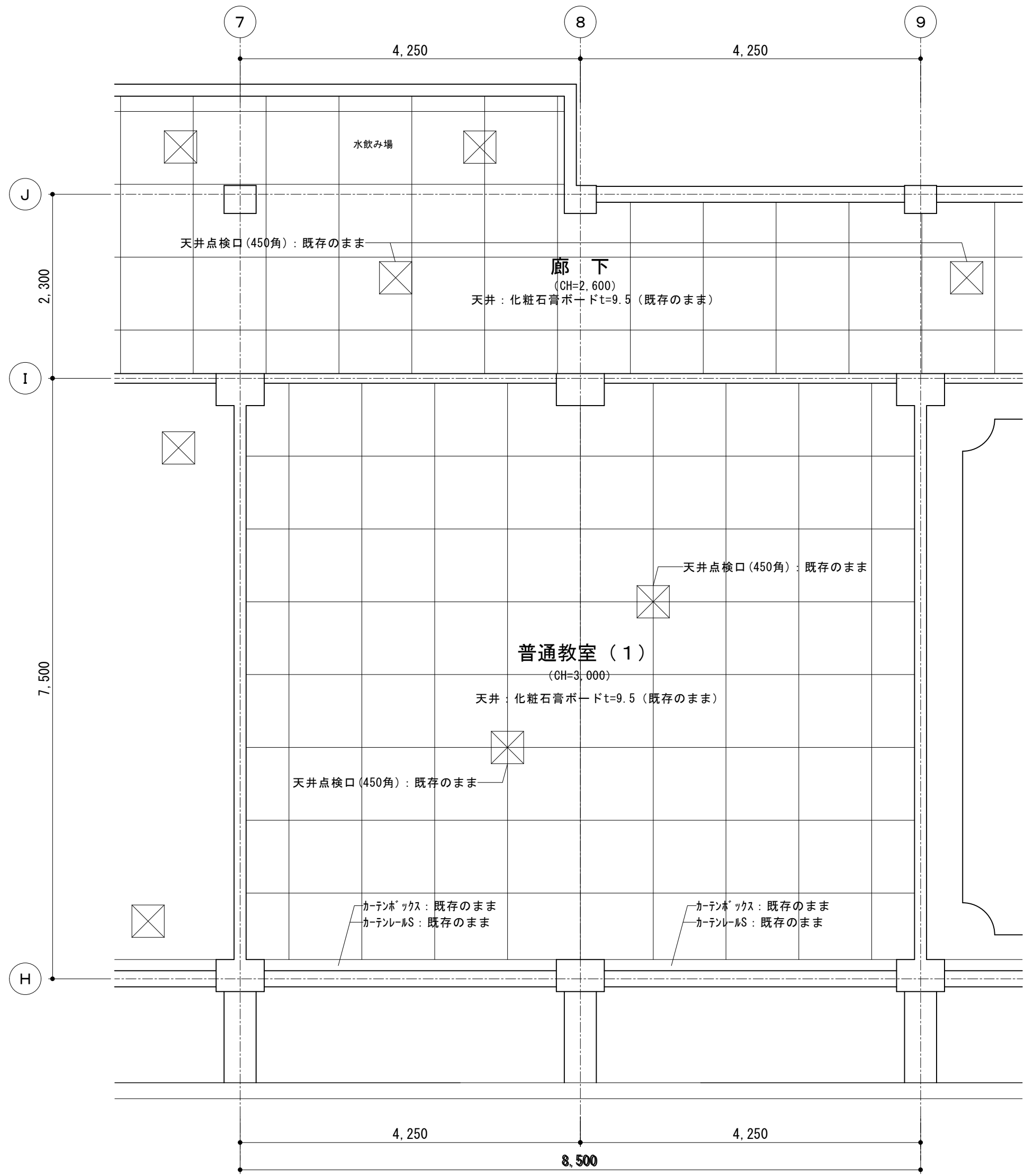
展開図(既存) 1/50



普通教室(1) 仕上表 (改修)			普通教室(2) 仕上表 (改修)			配膳室 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま	天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)	天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま	壁	RC:下地調整(C-1)の上、EP-G塗装	塗替	壁	石膏ボードt=12.5+化粧ケイカル板t=6(GL工法) 目地部:アルミジョイナー	新設
	石膏ボードt=9.5下地の上げ合板t=5.5目透し張りEP-G塗	既存のまま		LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面 素地 4周耐火シール(両面)+4周ロックフェルト(両面)	新設		LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面の上化粧ケイカル板t=6 4周耐火シール(両面)+4周ロックフェルト(両面) LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面の上化粧ケイカル板t=6 4周耐火シール(両面)+3周ロックフェルト(両面)+下段ロックフェルト充填	新設 新設
腰壁	—	—	腰壁	胴縁:45×24@450(好・30共)津久井産材t=12張り 本突突付け UC塗装	新設	腰壁	—	—
巾木	ラワン H=100 SOP スプルース H=100 SOP	既存のまま 既存のまま	巾木	米桐 H=100 EP-G 津久井産材 UC塗装	新設 新設	巾木	ソフト巾木 H=60	新設
床	ブナフローリングブロックt=15ケレン+サンダー掛けの上 UC塗装	塗替	床	ブナフローリングブロックt=15サンダー掛けの上 UC塗装	塗替	床	下地調整の上、防汚性長尺塩ビシートt=2.0	新設
備考	児童用ロッカー(6,250×500×1,270)	新設	備考	児童用ロッカー(6,250×500×1,270)	新設	備考	木製額縁	下地調整の上 EP-G塗装
	掃除用具入れ(600×500×2,000)	新設		掃除用具入れ(600×500×2,000)	新設		吊りカーテンレール	新設
	アルミ枠半曲面黒板(3,600×1,200)	新設		アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	新設			
	アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま		アルミ枠掲示板(6,555×2,100)	新設			
	アルミ枠掲示板(1,535×1,200)	既存のまま		アルミ枠掲示板(6,850×1,730)	新設			
	アルミ枠掲示板(1,420×1,200)	既存のまま		アルミ枠掲示板(600×1,800)×2ヶ所	新設			
	アルミ枠掲示板(6,850×1,730)	新設						

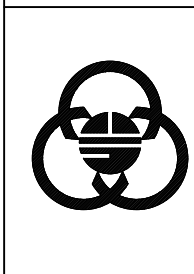
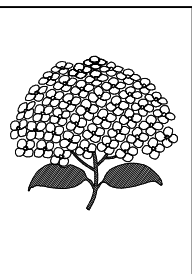
平面詳細図(改修) 1/50

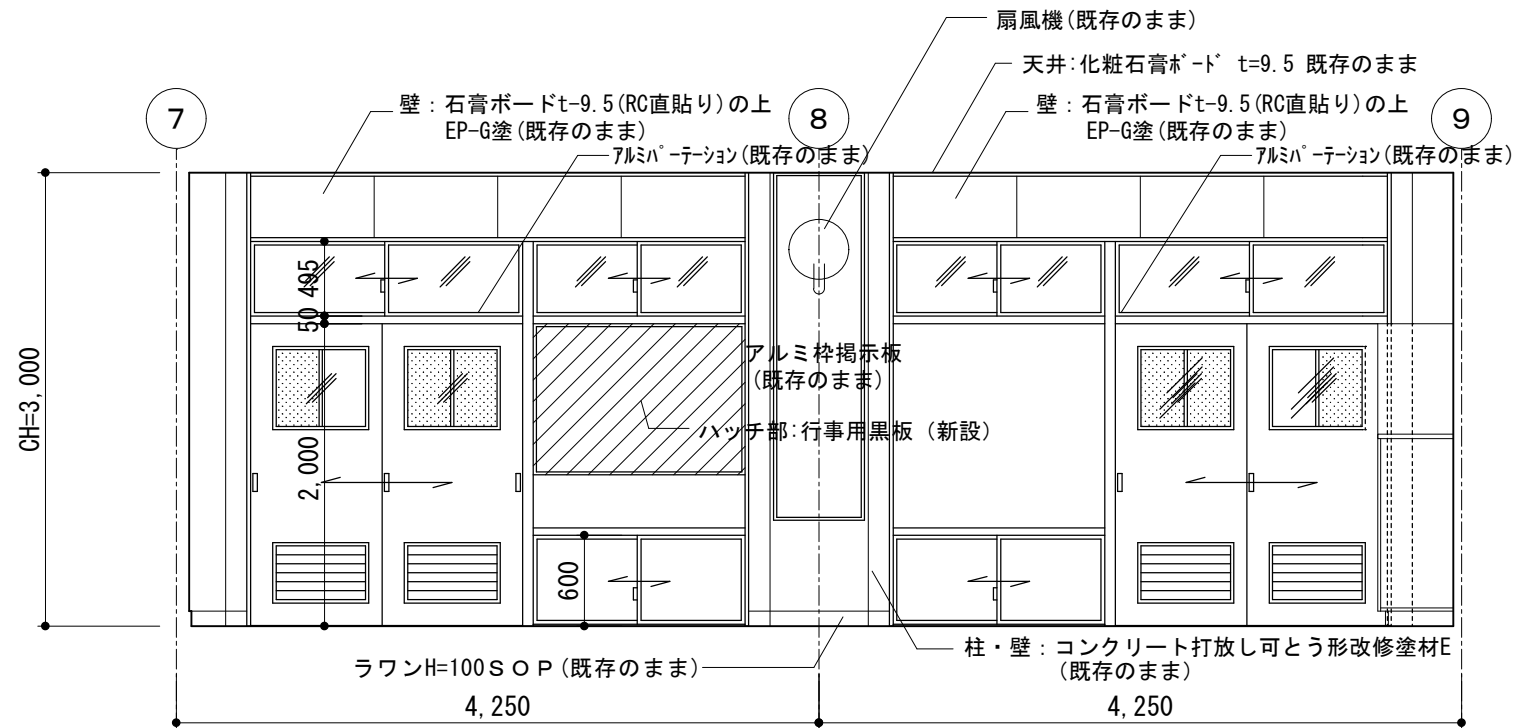
- :一部ビニル床シート(ノーマルタイプ)t=2.0(W300程度)(新設)
- :一部フローリングブロックt15(W300程度)(新設)



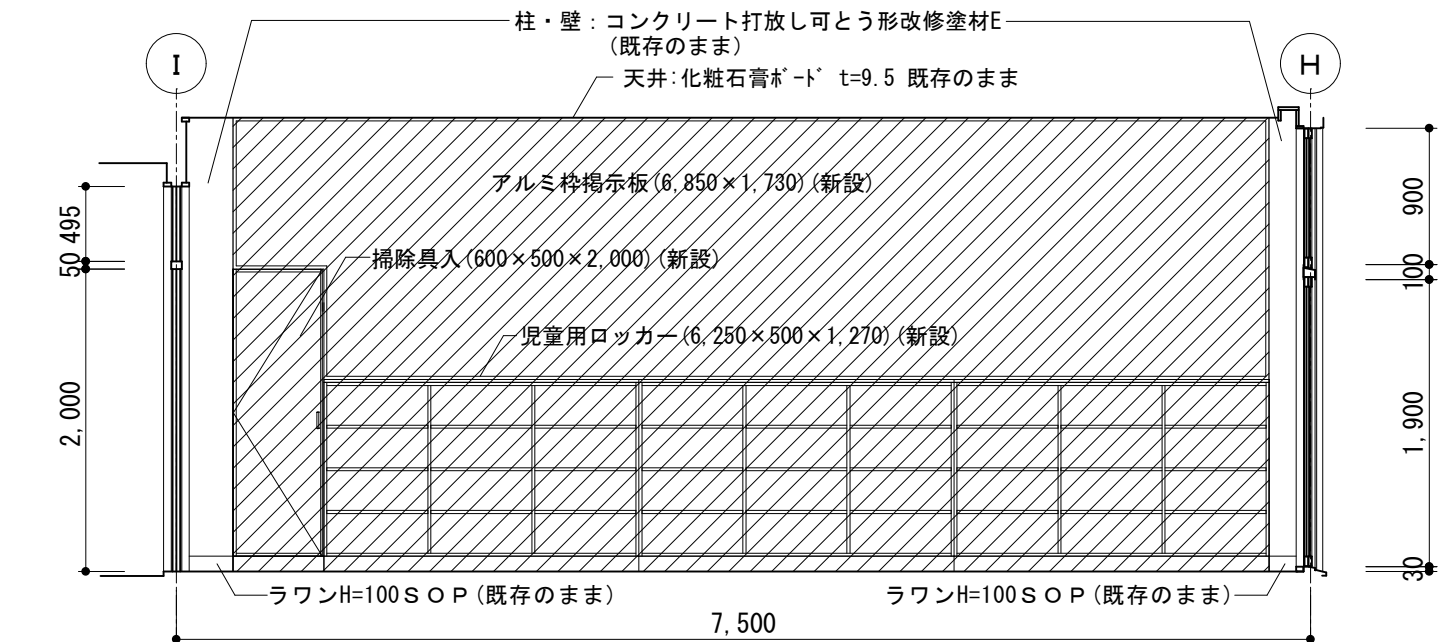
天井伏図(改修) 1/50

普通教室(1) 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま
	石膏ボードt=9.5下地の上ヶ合板t=5.5目透し張りEP-G塗	既存のまま
腰壁	—	—
巾木	ラワン H=100 SOP	既存のまま
	スプルー ス H=100 SOP	既存のまま
床	ブナフローリングブロックt=15ケレン+サンダー掛けの上 UG塗装	塗替
備考	児童用ロッカー(6,250×500×1,270)	新設
	掃除用具入れ(600×500×2,000)	新設
	アルミ枠半曲面黒板(3,600×1,200)	新設
	アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,535×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,420×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,850×1,730)	新設

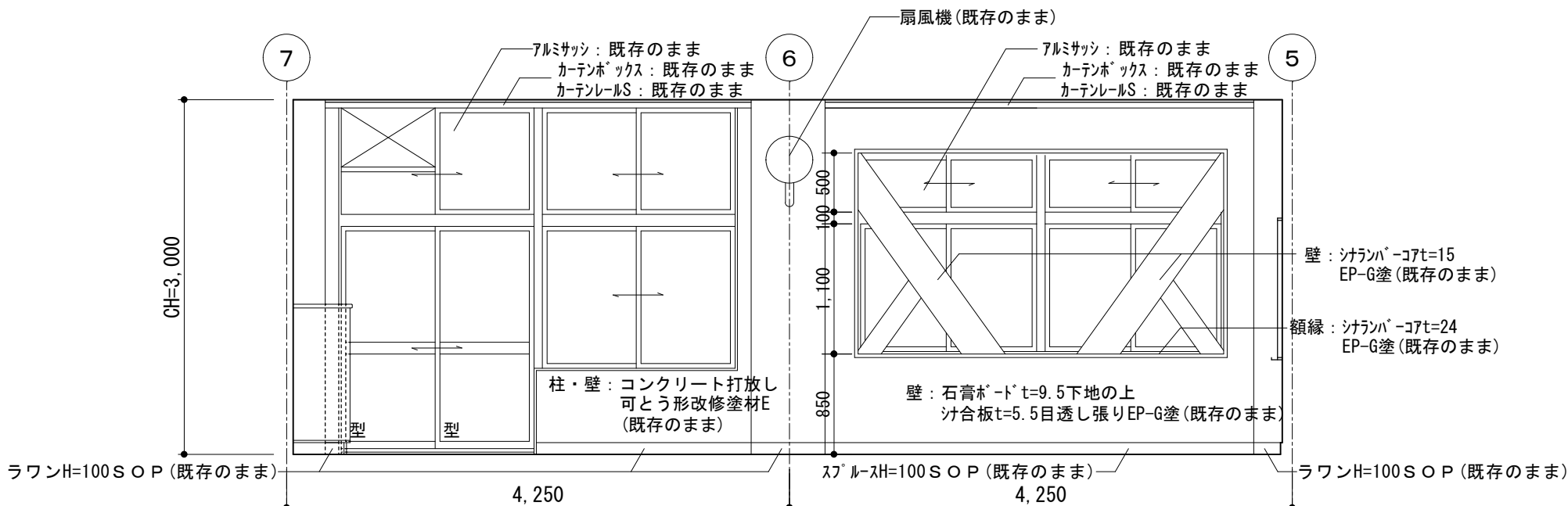
 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>	 <div>工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕</div>	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長 総括主幹 総括副主幹 総括副主幹 担当 検算	縮尺 1 : 50 設計年月日 R 8 . 1	図面名称 B棟1階普通教室(1) 天井伏図・展開図(改修)	図面番号 13 A



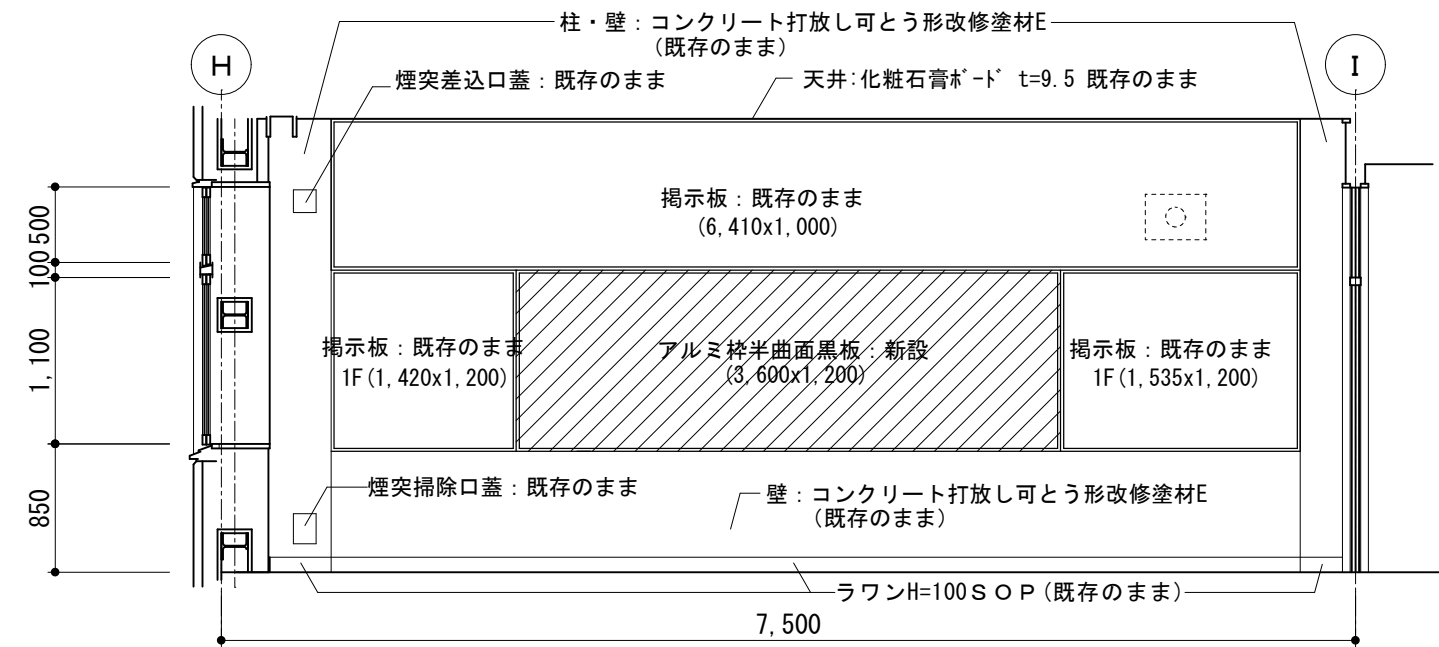
A面展開図



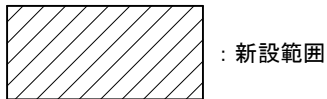
B面展開図



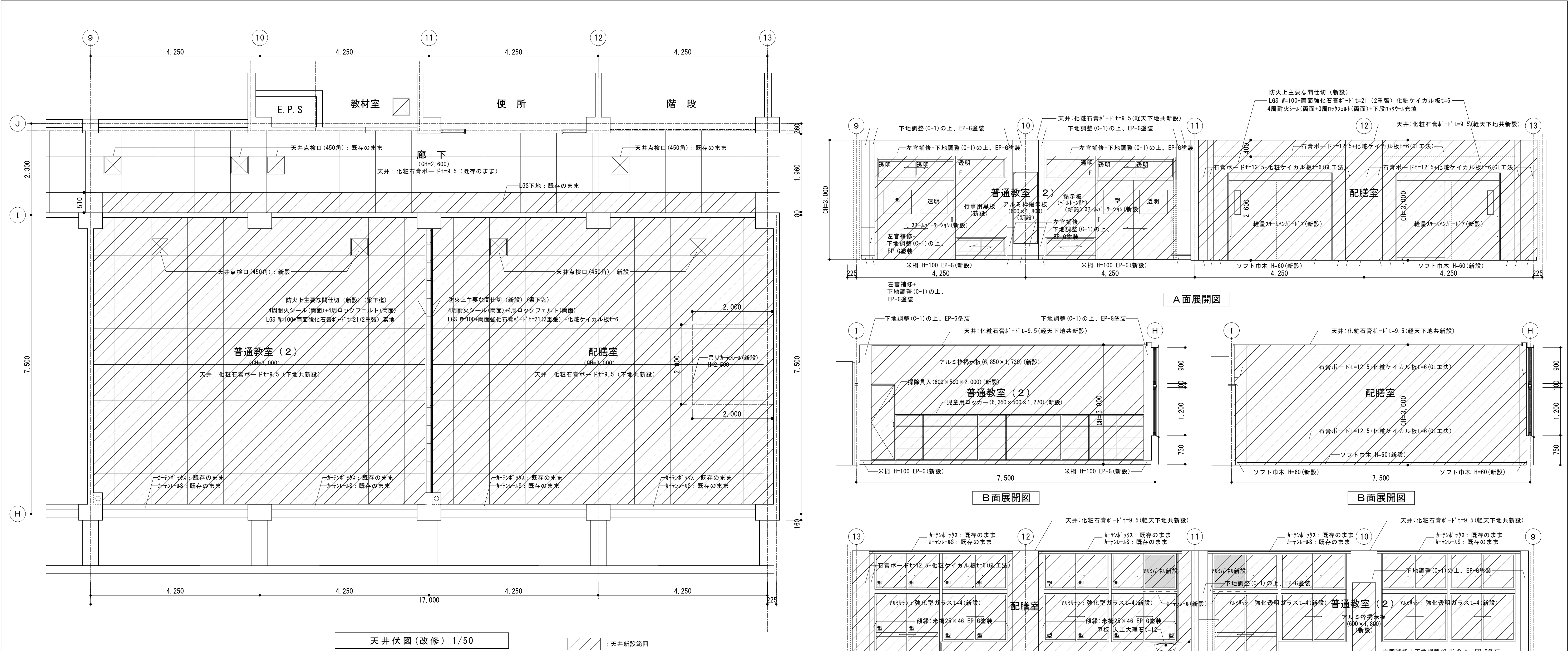
C面展開図



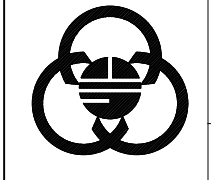
D面展開図



展開図(改修) 1/50



普通教室(2) 仕上表 (改修)			配膳室 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)	天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)
壁	RC:下地調整(C-1)の上、EP-G塗装	塗替	壁	石膏ボードt=12.5+化粧ケイカル板t=6(GL工法) 目地部:アルミジョイナー	新設
	RC:左官補修+下地調整(C-1)の上、EP-G塗装	新設		LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面の上化粧ケイカル板t=6	新設
	LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面 素地	新設		4周耐火シール(両面)+4周ロックフェルト(両面)	新設
腰壁	鋼線:45×24@450(好・3共)津久井産材t=12張り 本実突付け UC塗装	新設	腰壁	—	—
巾木	米桐 H=100 EP-G	新設	巾木	ソフト巾木 H=60	新設
	津久井産材 UC塗装	新設			
床	ブナフローリングブロックt=15サンダー掛けの上 UC塗装	塗替	床	下地調整の上、超防汚性長尺塩ビシートt=2.0	新設
備考	児童用ロッカー(6,250×500×1,380)	新設	備考	木製額縁	下地調整の上 EP-G塗装
	掃除用具入れ(600×500×2,000)	新設			
	アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	新設			
	アルミ枠掲示板(6,555×2,100)	新設			
	アルミ枠掲示板(6,850×1,730)	新設			
	アルミ枠掲示板(600×1,800)×2ヶ所	新設			



SAGAMIHARA

相模原市

工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課長

総括主幹

総括副主幹

総括副主幹

担当

検算

縮尺

図面名称

図面番号

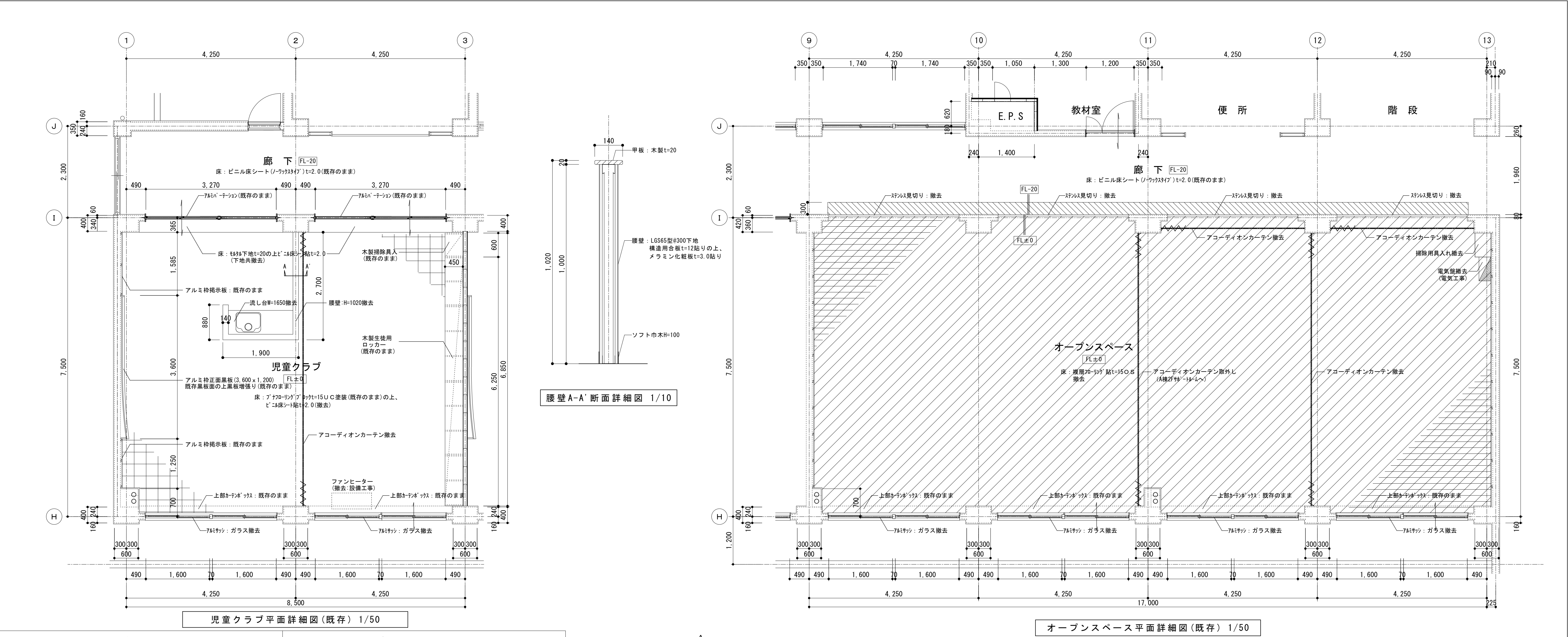
1:50

設計年月日

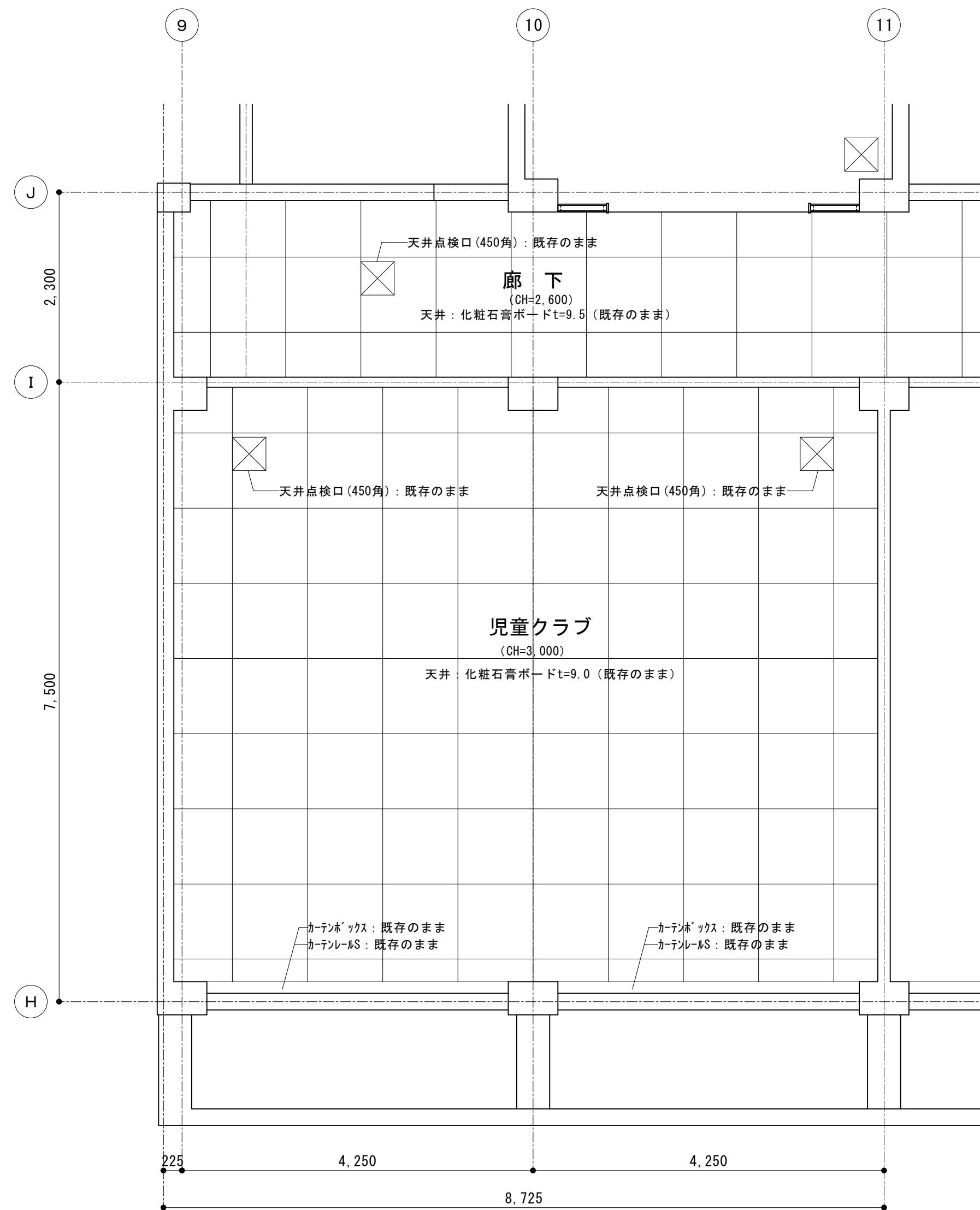
R8.1

B棟1階普通教室(2)・配膳室
天井伏図・展開図(改修)

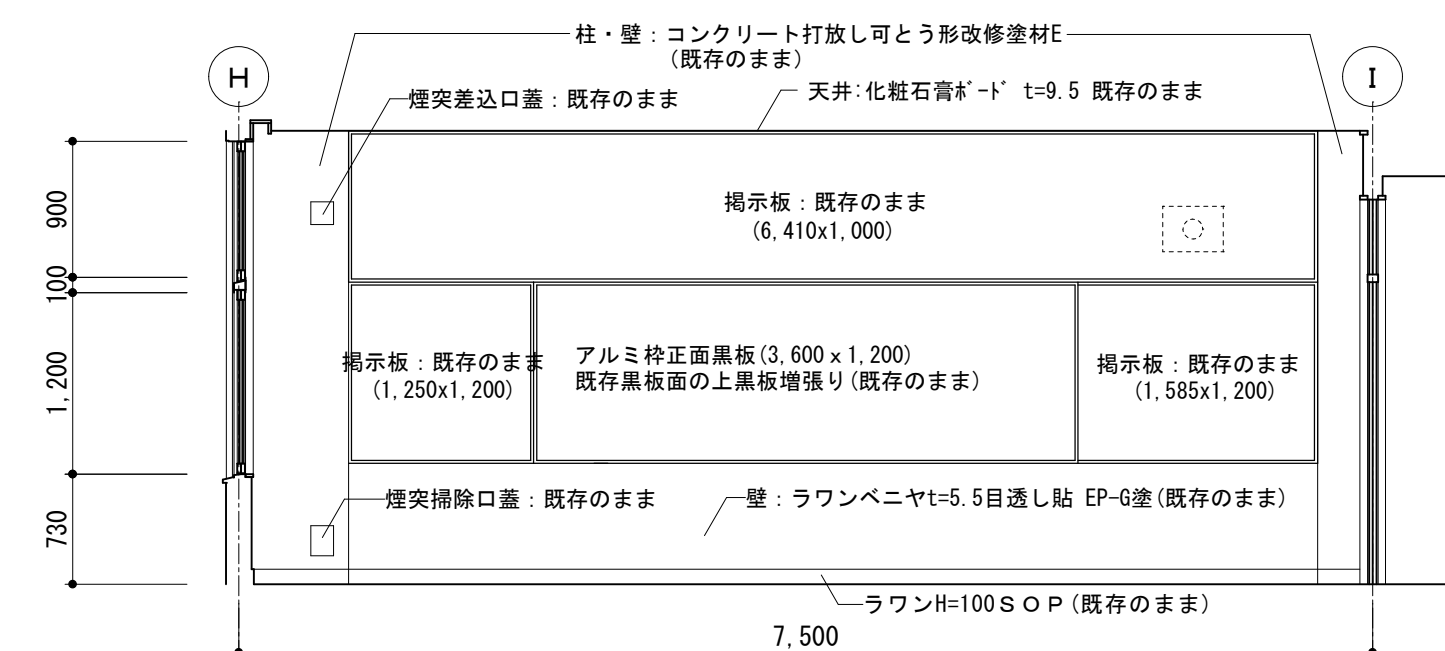
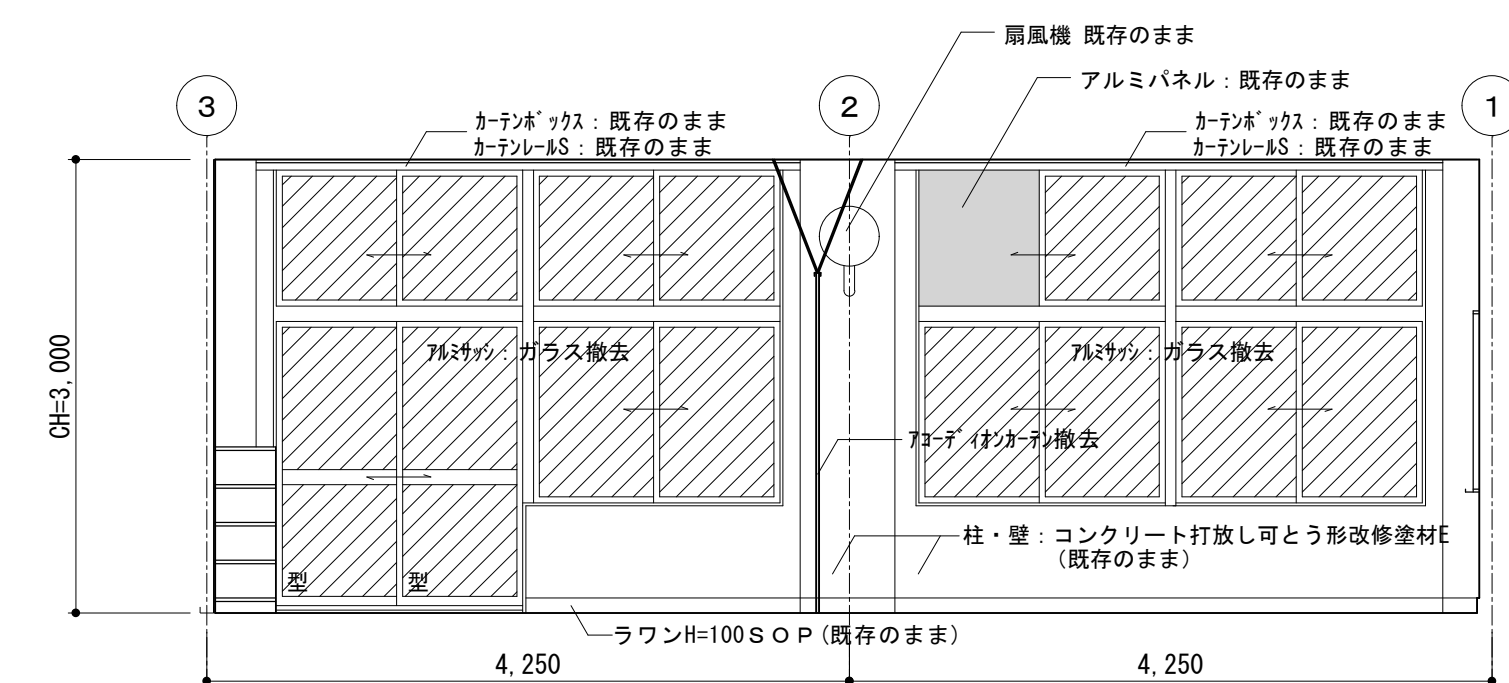
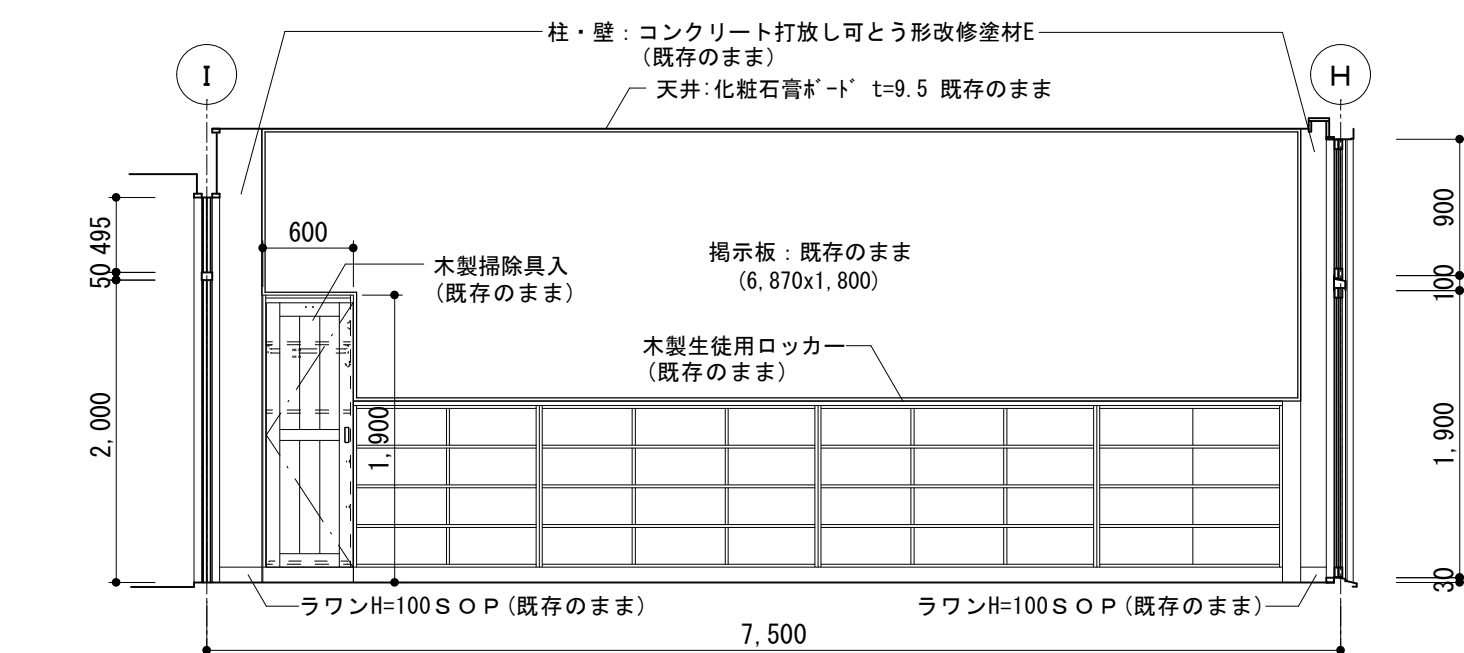
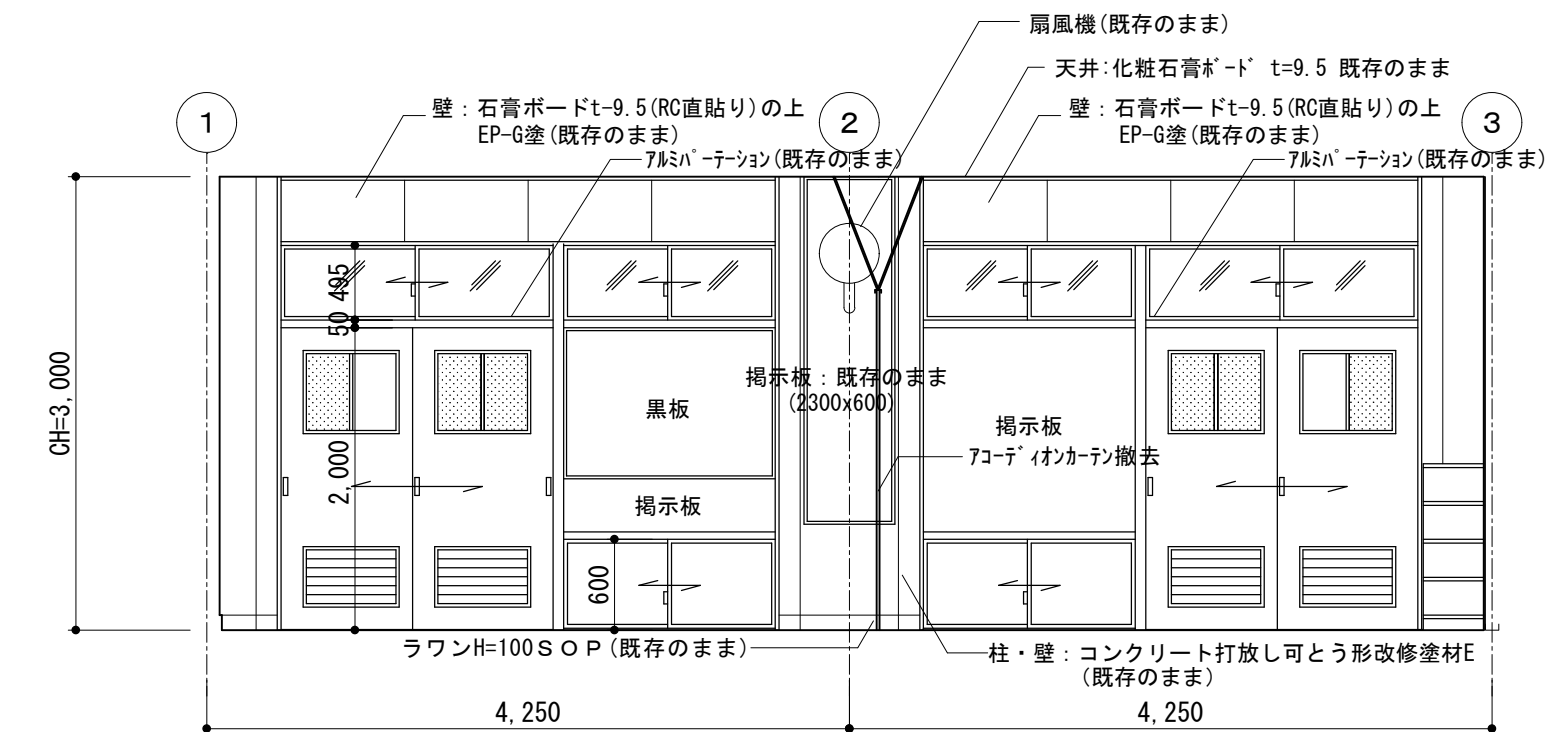
14
A



児童クラブ 仕上表 (既存)			オープンスペース 仕上表 (既存)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま	天井	石膏ボードt=9.5下地の上、岩綿吸音板t=9.0	撤去 (軽天下地共)
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま	壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま
	石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま	壁	板張り	撤去 (木下地共)
				石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	撤去
腰壁	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま	腰壁	—	—
	構造用合板t=12+メラミン化粧板t=3	撤去 (LGS下地共)			
巾木	ラワン H=100 S O P	既存のまま	巾木	ラワン H=100 S O P	既存のまま (一部撤去)
床	下地: プナフローリングブロックt=15 UC塗装	既存のまま	床	複層フローリング貼t=15 O S	撤去
	仕上: ビニル床シート貼t=2.0	撤去			
	既存床下地t=20の上ビニル床シート貼t=2.0	下地共撤去			
備考	木製生徒用ロッカー (6,250×450×1,200)	既存のまま	備考	天吊アコーディオンカーテン (3ヶ所)	撤去
	木製掃除用具入れ (600×450×1,900)	既存のまま		天吊アコーディオンカーテン (1ヶ所)	取外し
	アルミ枠正面黒板 (3,600×1,200)	既存のまま		木製掃除用具入れ (600×400×1,900)	撤去
	アルミ枠掲示板 (6,410×1,000)	既存のまま			
	アルミ枠掲示板 (1,585×1,200)	既存のまま			
	アルミ枠掲示板 (1,250×1,200)	既存のまま			
	アルミ枠掲示板 (6,870×1,800)	既存のまま			
	天吊アコーディオンカーテン	撤去			



児童クラブ 仕上表 (既存)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま
	石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま
腰壁	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま
巾木	ラワン H=100 S O P	既存のまま
床	下地: プナフローリングブロックt=15 UC塗装 仕上: ビニル床シート貼t=2.0	既存のまま 撤去
	モルタル下地t=20の上ビニル床シート貼t=2.0	下地共撤去
備考	木製生徒用ロッカー(6,250×450×1,200)	既存のまま
	木製掃除用具入れ(600×450×1,900)	既存のまま
	アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,585×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,250×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,870×1,800)	既存のまま
	天吊アコーディオンカーテン	撤去

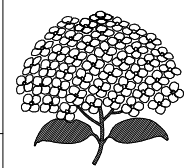
 :撤去範圍

展開図(既存) 1/50



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課長

総括主幹	
------	--

総括副主	
------	--

	副主
--	----

全	担	当
---	---	---

検	集
---	---

縮尺

1 : 5 0

設計年月日

R 8. 1

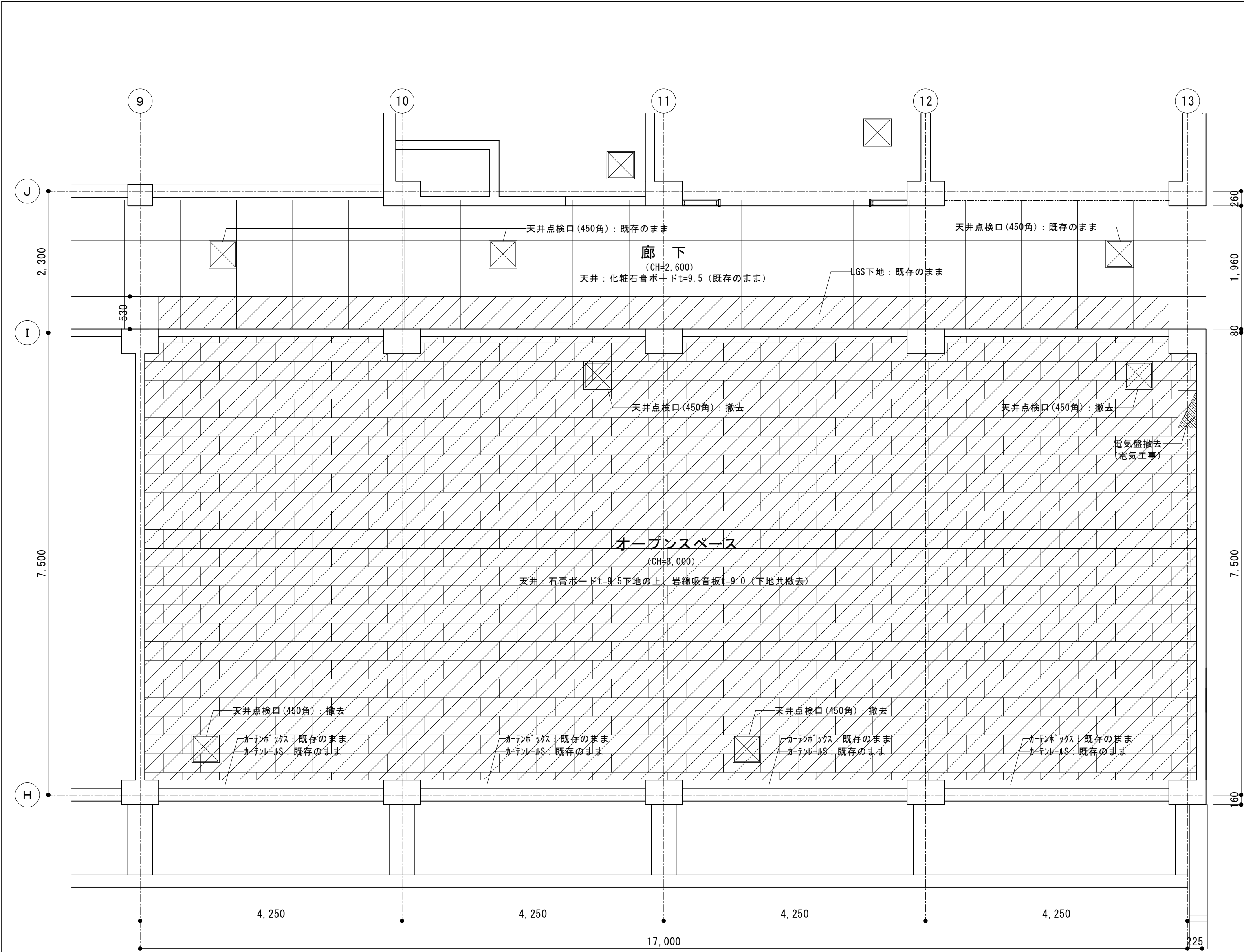
図面名称

B棟2階児童クラブ
天井伏図・展開図（既存）

図面番号

1 6

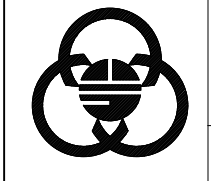
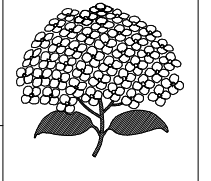
A

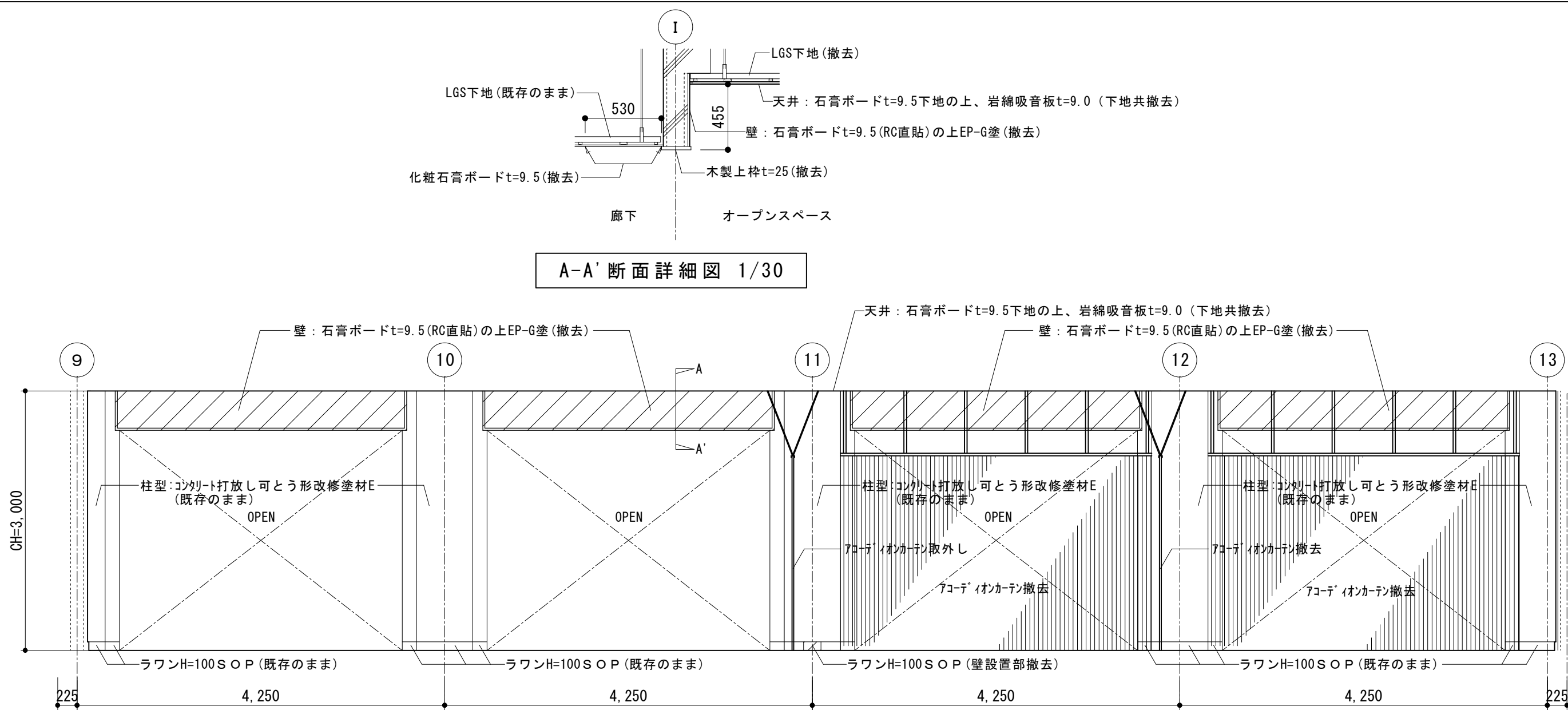


天井伏図 (既存) 1/50

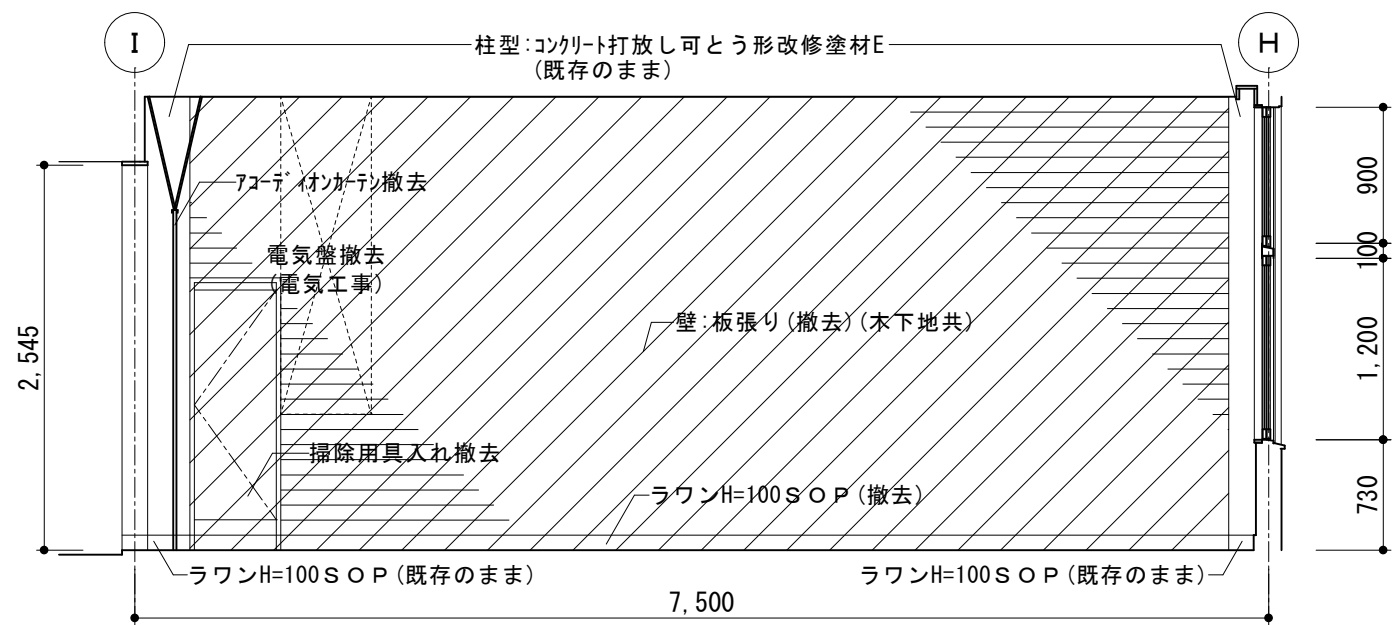
天井撤去範囲

オープンスペース 仕上表 (既存)		
天井	石膏ボードt=9.5下地の土、岩綿吸音板t=9.0	撤去 (軽天下地共)
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E 板張り 石膏ボードt=9.5 (RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま 撤去 (木下地共) 撤去
腰壁	—	—
巾木	ラワン H=100 SOP	既存のまま (一部撤去)
床	複層フローリング貼t=15 OS	撤去
備考	天吊アコーディオンカーテン (3ヶ所)	撤去
	天吊アコーディオンカーテン (1ヶ所)	取外し
	木製掃除用具入れ (600×400×1,900)	撤去

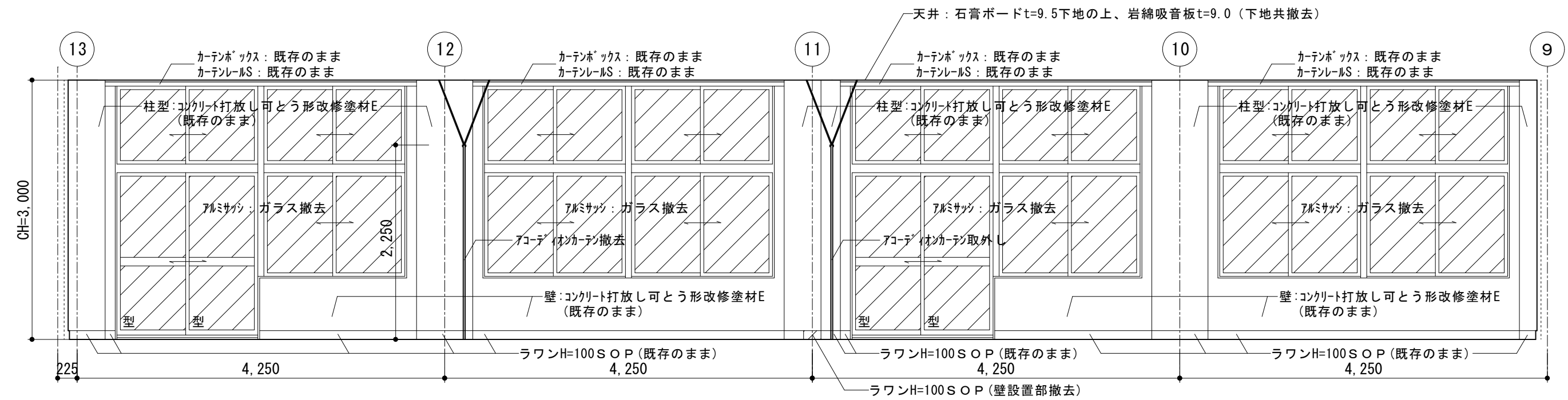
 相模原市		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担当	検算	縮尺 1:30 1:50 設計年月日 R8.1	図面名称 B棟2階オープンスペース 天井伏図・展開図 (既存)	図面番号 17 A



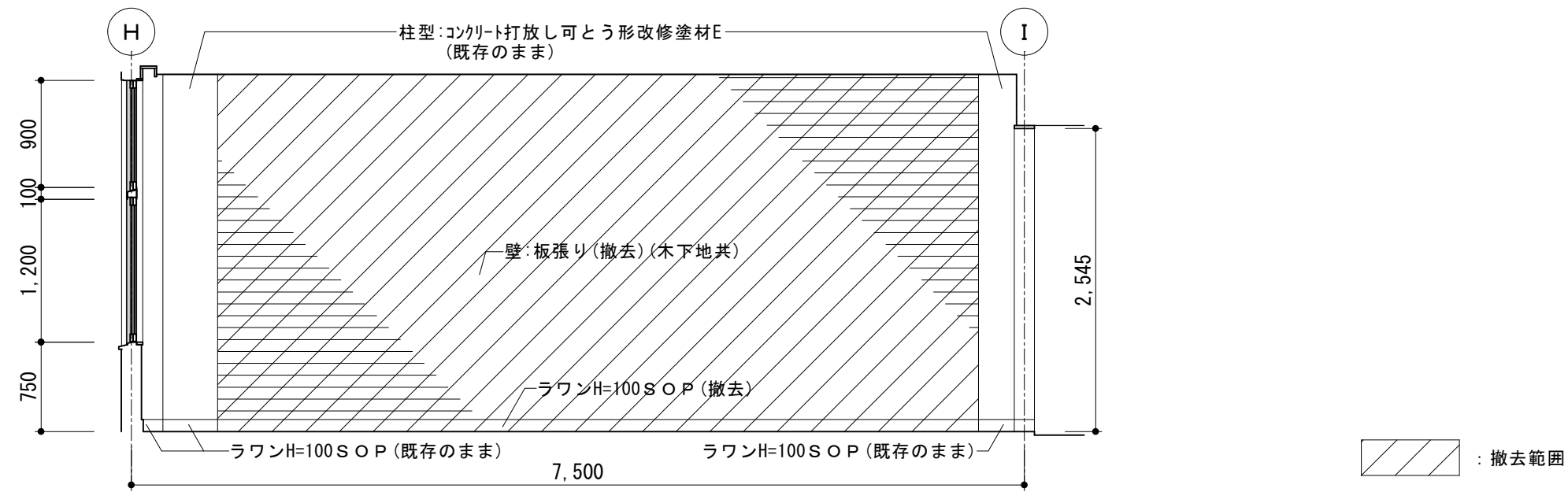
A面展開図



B面展開図

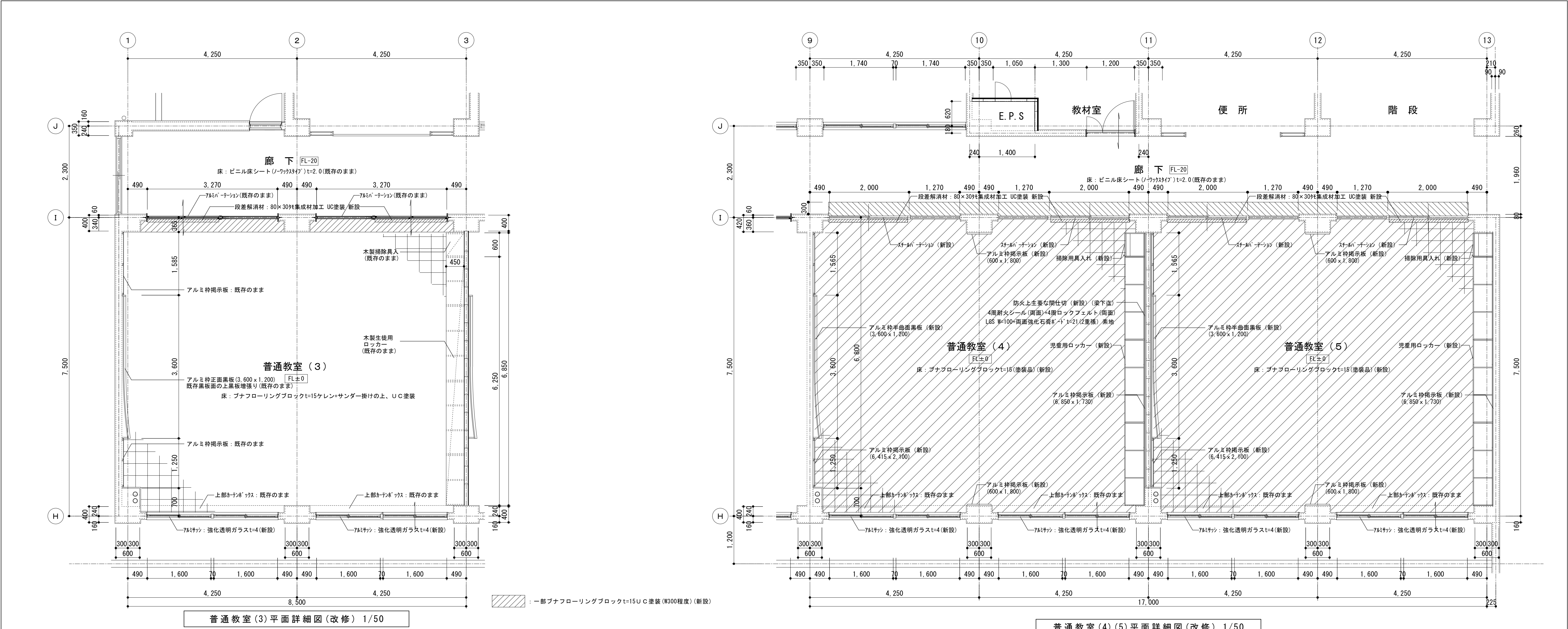


C面展開図

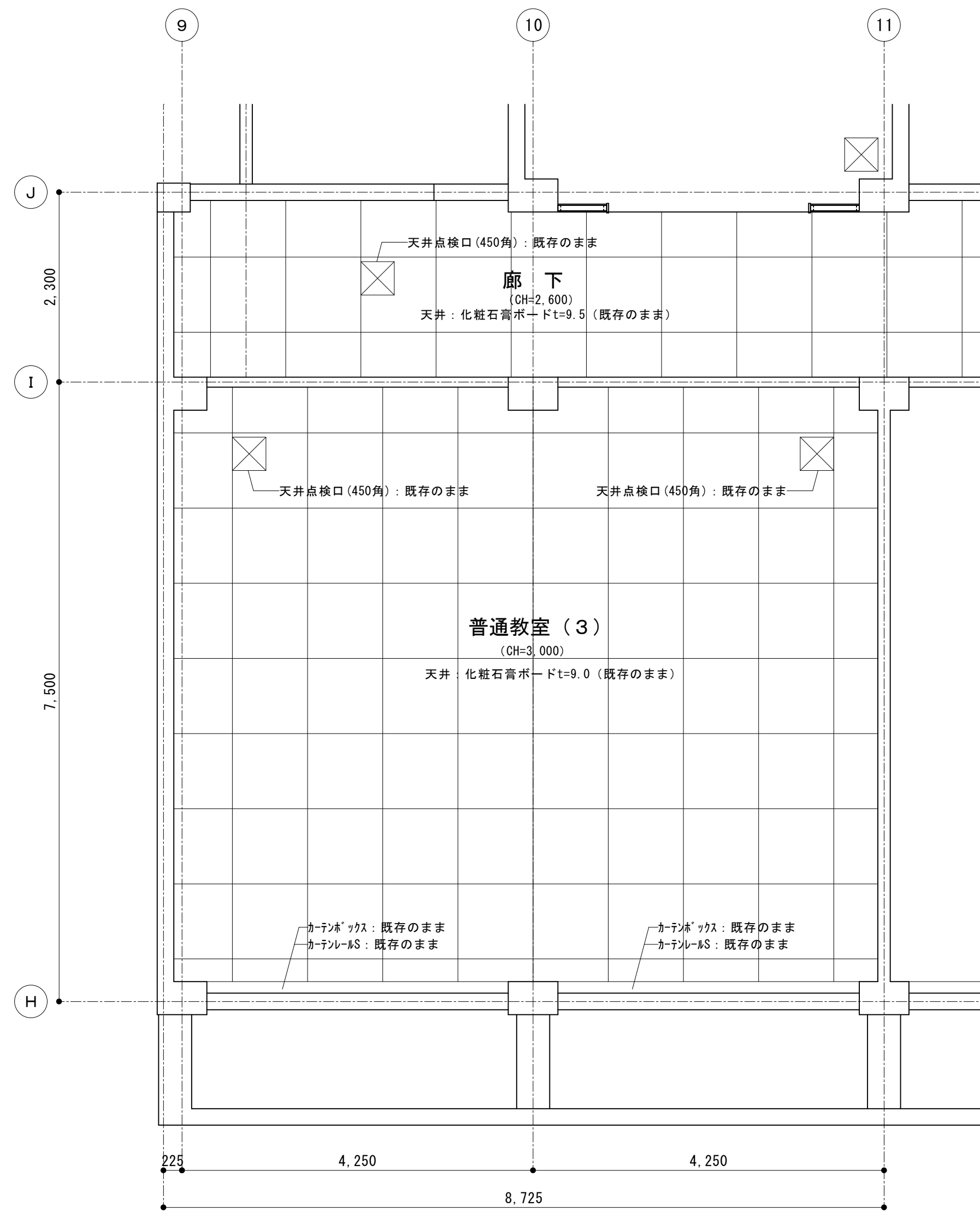


D面展開図

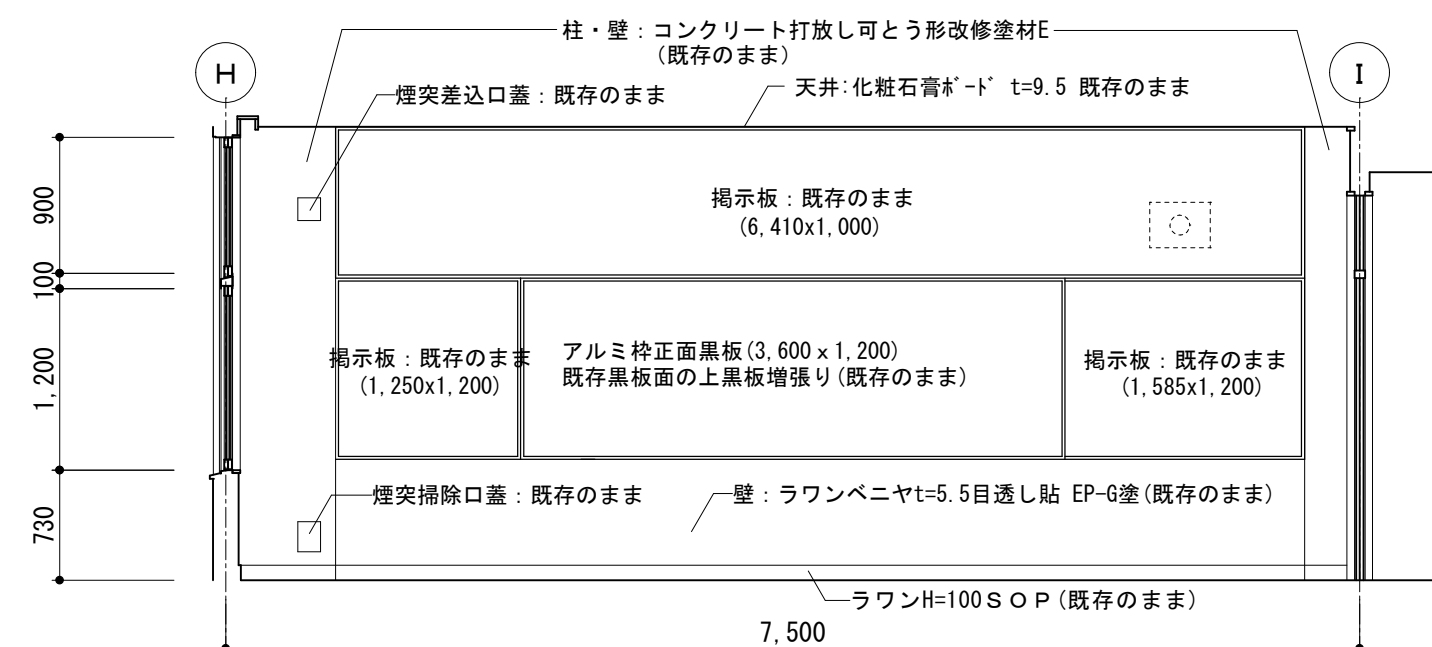
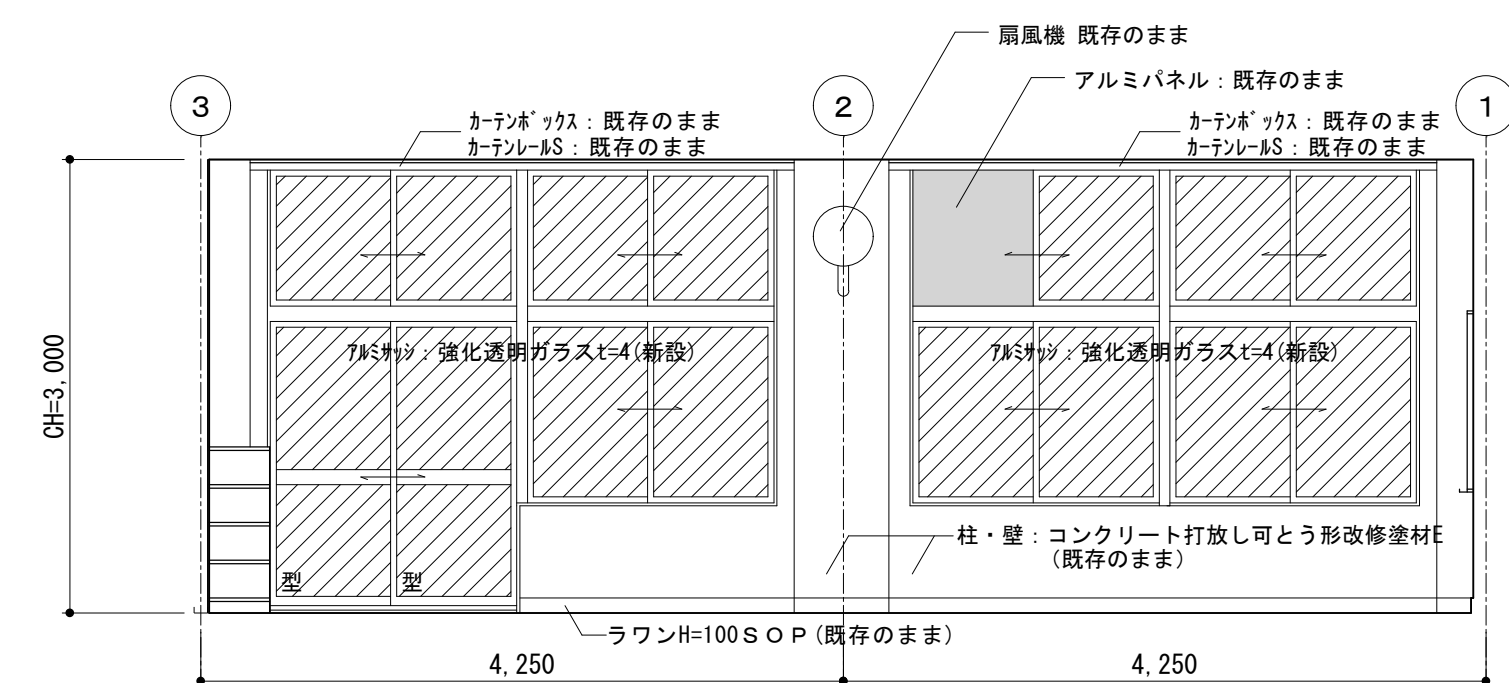
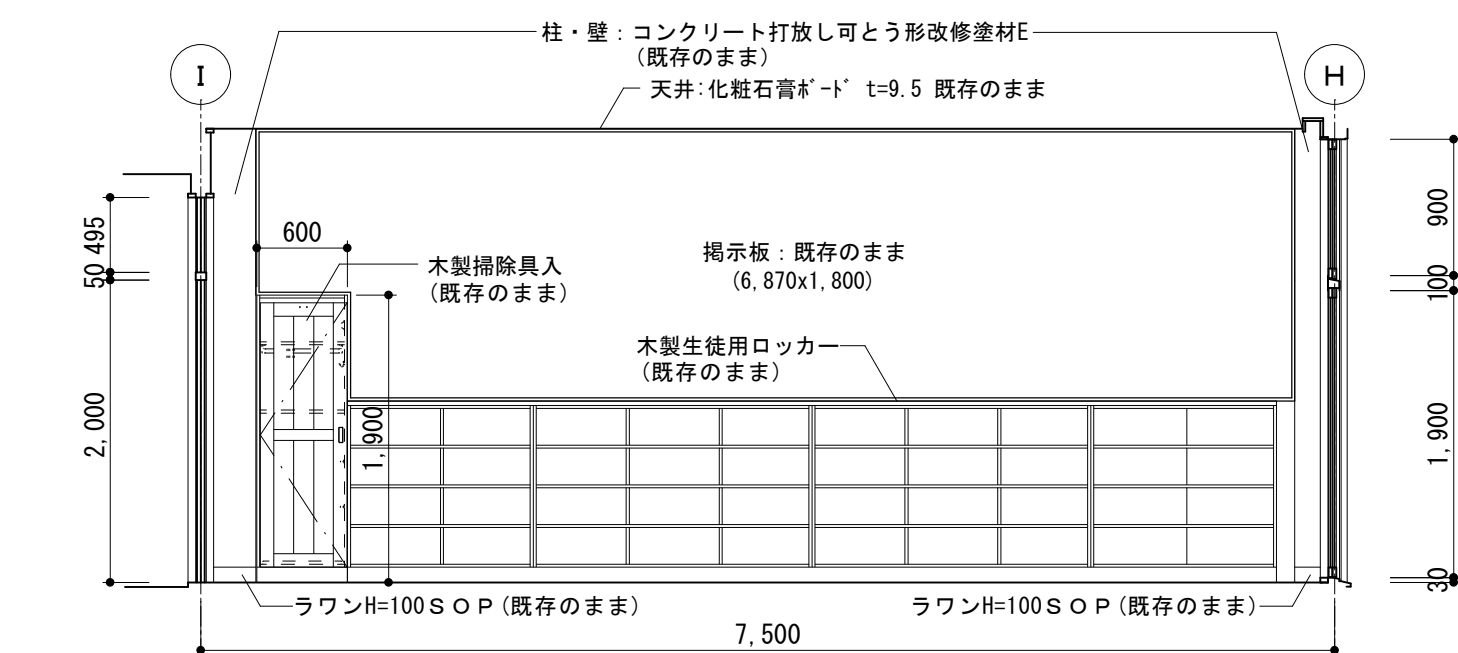
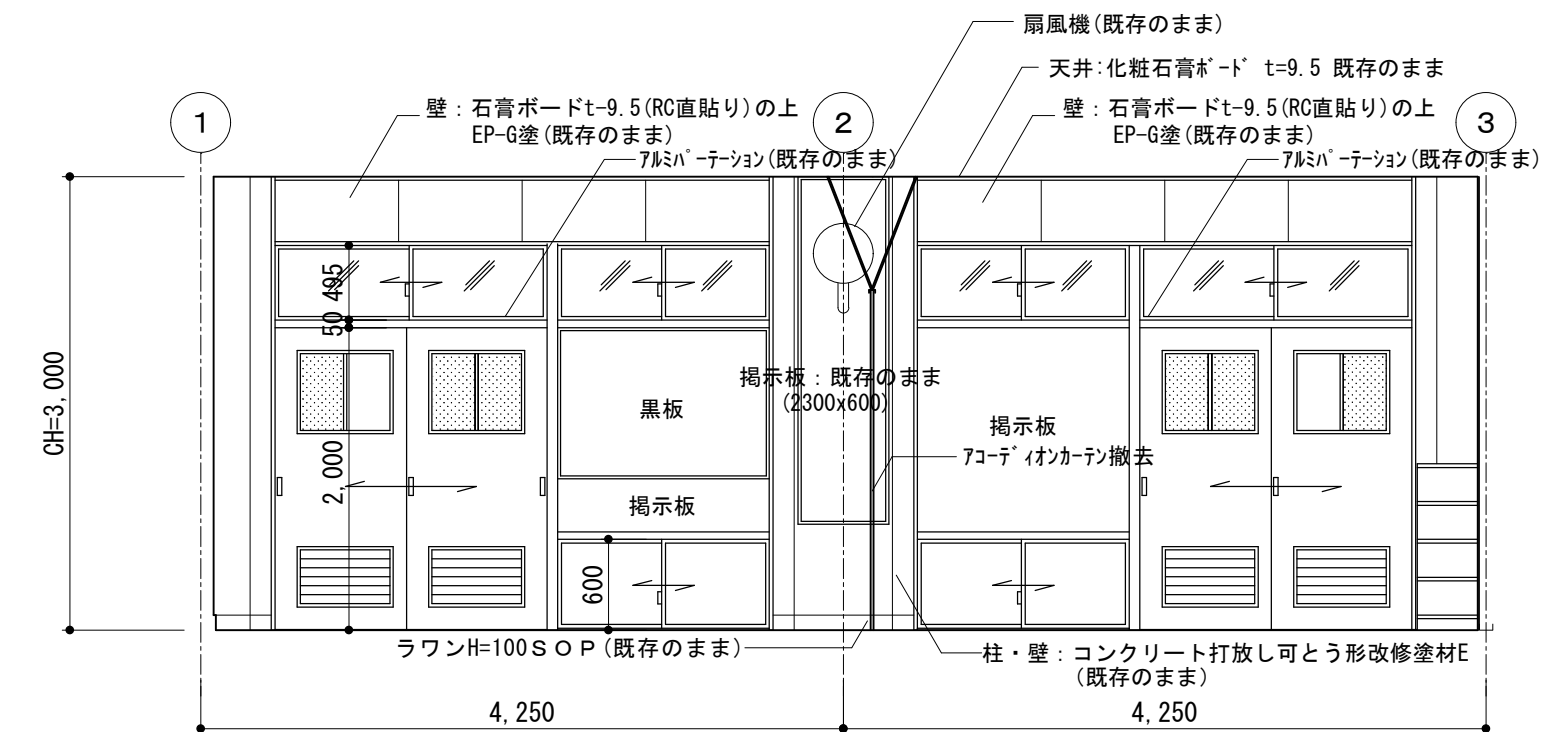
展開図 (既存) 1/50



普通教室(3) 仕上表 (改修)			普通教室(4)(5) 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま	天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E 石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま 既存のまま	壁	RC:下地調整(C-1)の上、EP-G塗装 LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面 素地 4周耐火シール(両面)+4周ロックフェルト(両面)	塗替 新設
腰壁	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま	腰壁	網縁:45×24@450(好・30共)津久井産材t=12張り 本突突付け UC塗装	新設
巾木	ラワン H=100 SOP	既存のまま	巾木	ラワン H=100 SOP 津久井産材 UC塗装	塗替 新設
床	ブナフローリングブロックt=15ケレン+サンダー掛けの上 UC塗装	塗替	床	ブナフローリングブロックt=15(塗装品)	新設
備考	木製生徒用ロッカー(6,250×450×1,200)	既存のまま	備考	児童用ロッカー(6,250×500×1,270)	新設
	木製掃除用具入れ(600×450×1,900)	既存のまま		掃除用具入れ(600×500×2,000)	新設
	アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	既存のまま		アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	新設
	アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま		アルミ枠掲示板(6,415×2,100)	新設
	アルミ枠掲示板(1,585×1,200)	既存のまま		アルミ枠掲示板(6,850×1,730)	新設
	アルミ枠掲示板(1,250×1,200)	既存のまま		アルミ枠掲示板(600×1,800)×2ヶ所	新設
	アルミ枠掲示板(6,870×1,800)	既存のまま			



普通教室(3) 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま
	石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま
腰壁	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま
巾木	ラワン H=100 S O P	既存のまま
床	フナフローリングブロックt=15サンダー掛けの上 UIC塗装	塗替
備考	木製生徒用ロッカー(6,250×450×1,200)	既存のまま
	木製掃除用具入れ(600×450×1,900)	既存のまま
	アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,585×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,250×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,870×1,800)	既存のまま



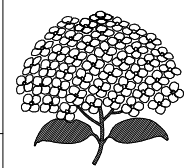
: 新設範圍

展開図(改修) 1/50



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課長

総括主幹

総括副主席	田中 孝
-------	------

全総括副主	
-------	--

幹	担	当
---	---	---

檢	算
---	---

算	縮尺
---	----

1 : 5 0

設計年月日

R 8. 1

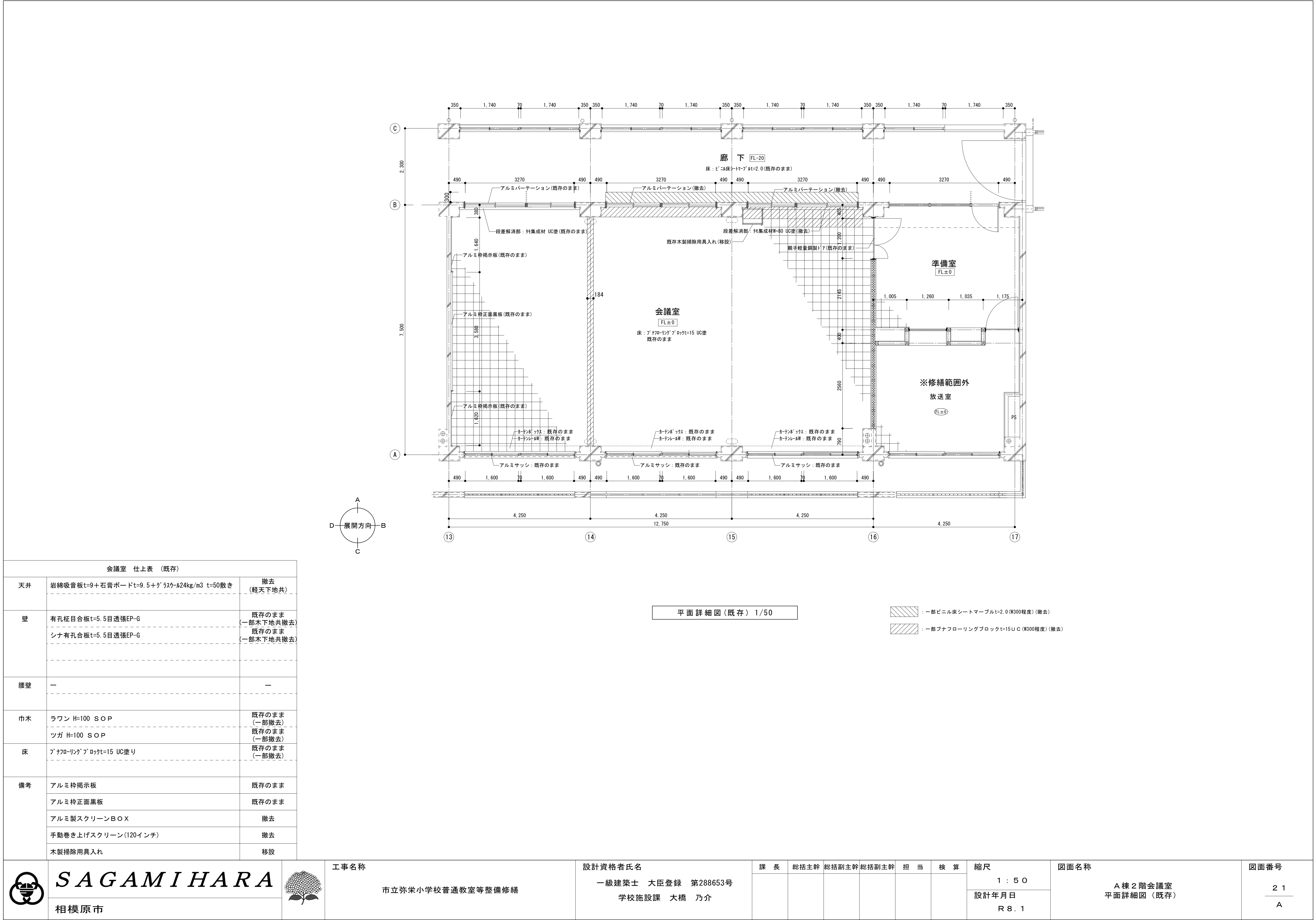
図面名称

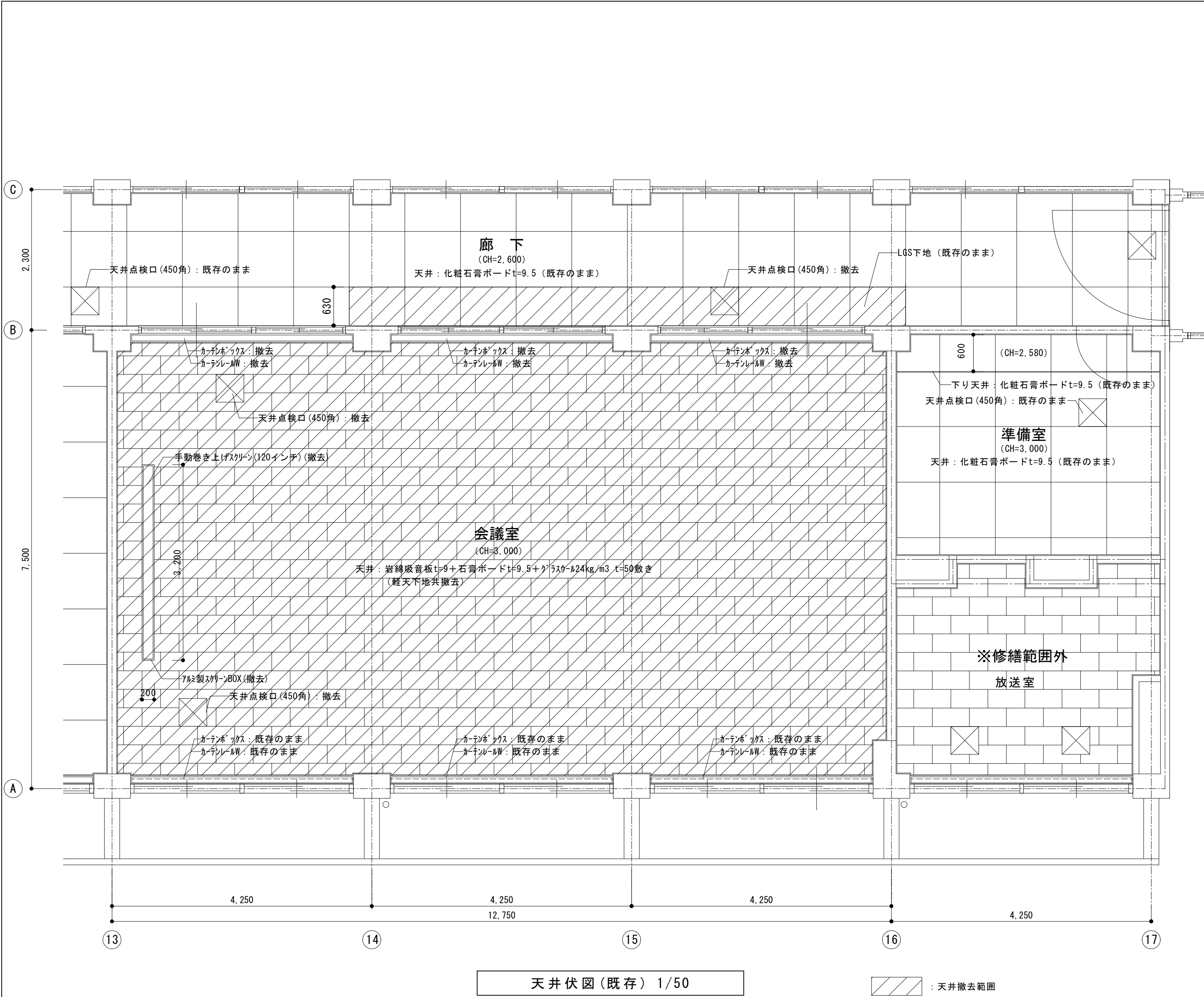
B棟2階普通教室(3)
天井伏図・展開図(改修)

図面番号

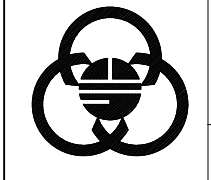
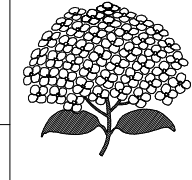
19

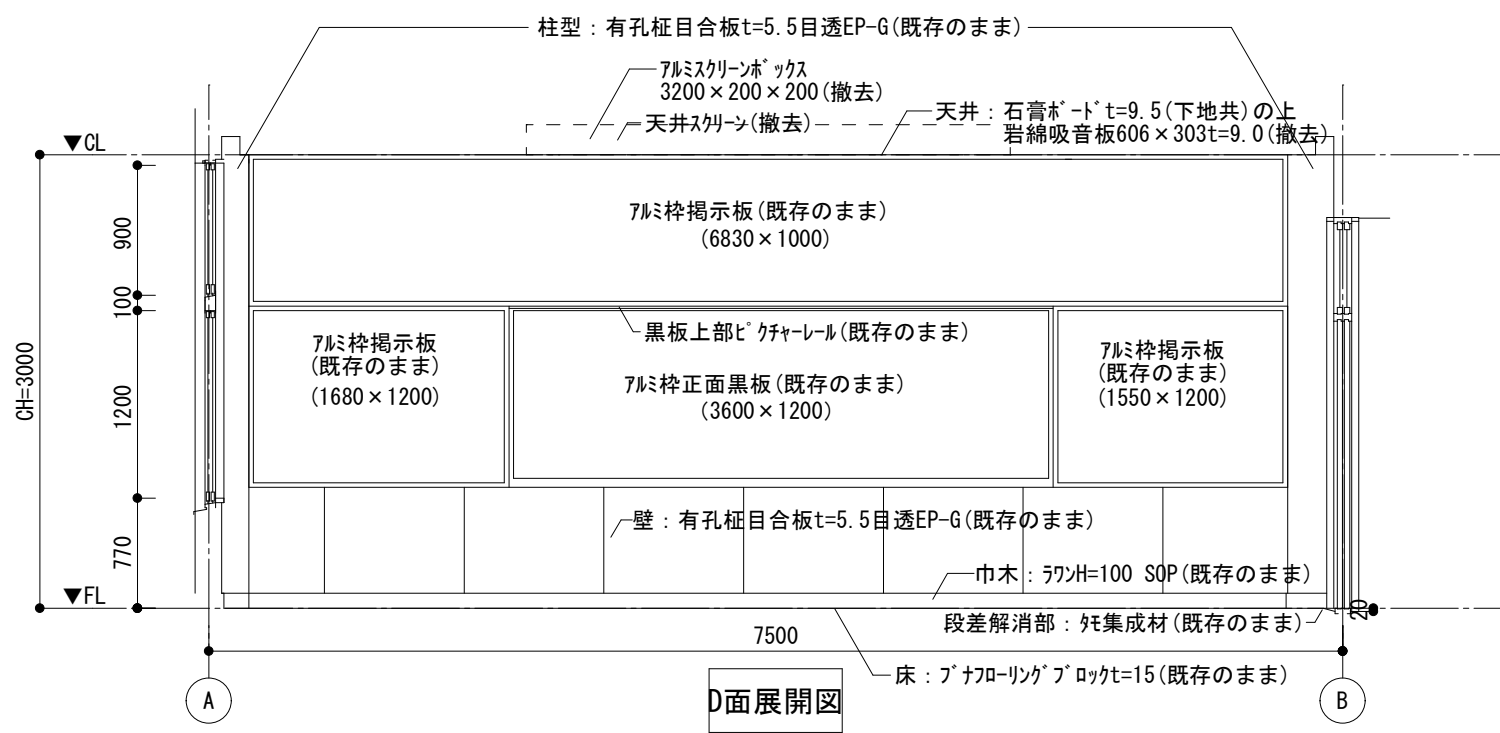
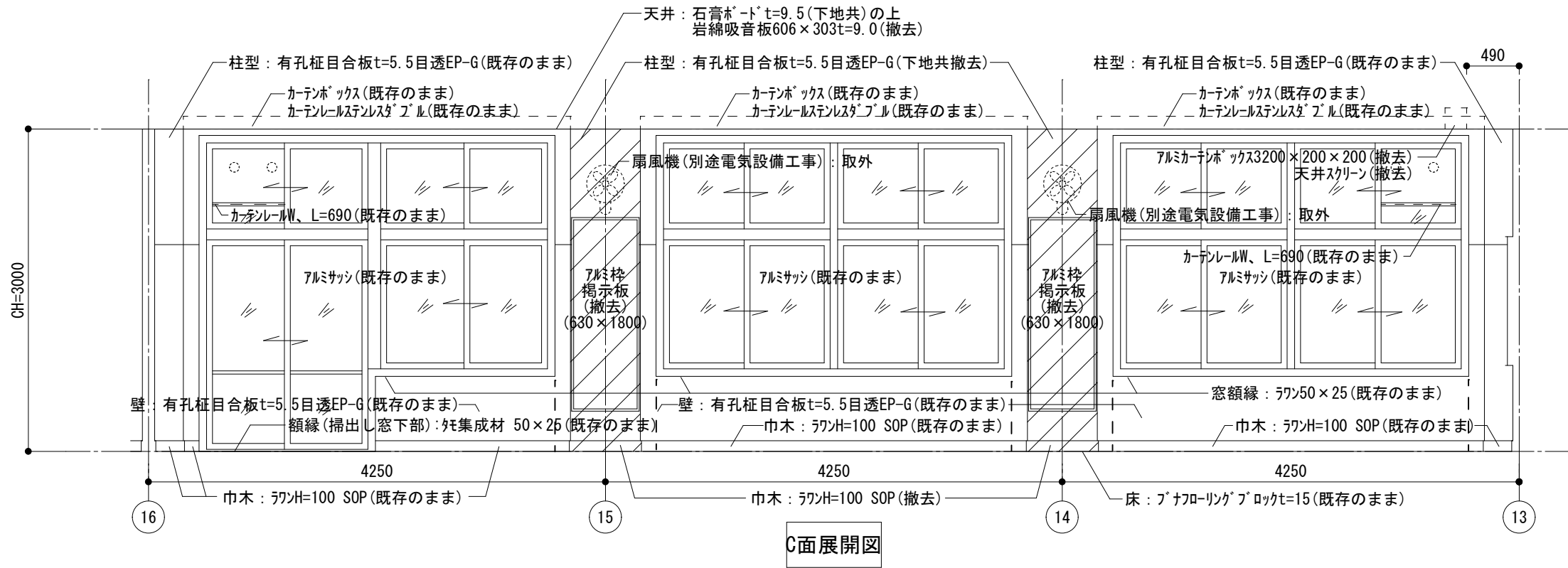
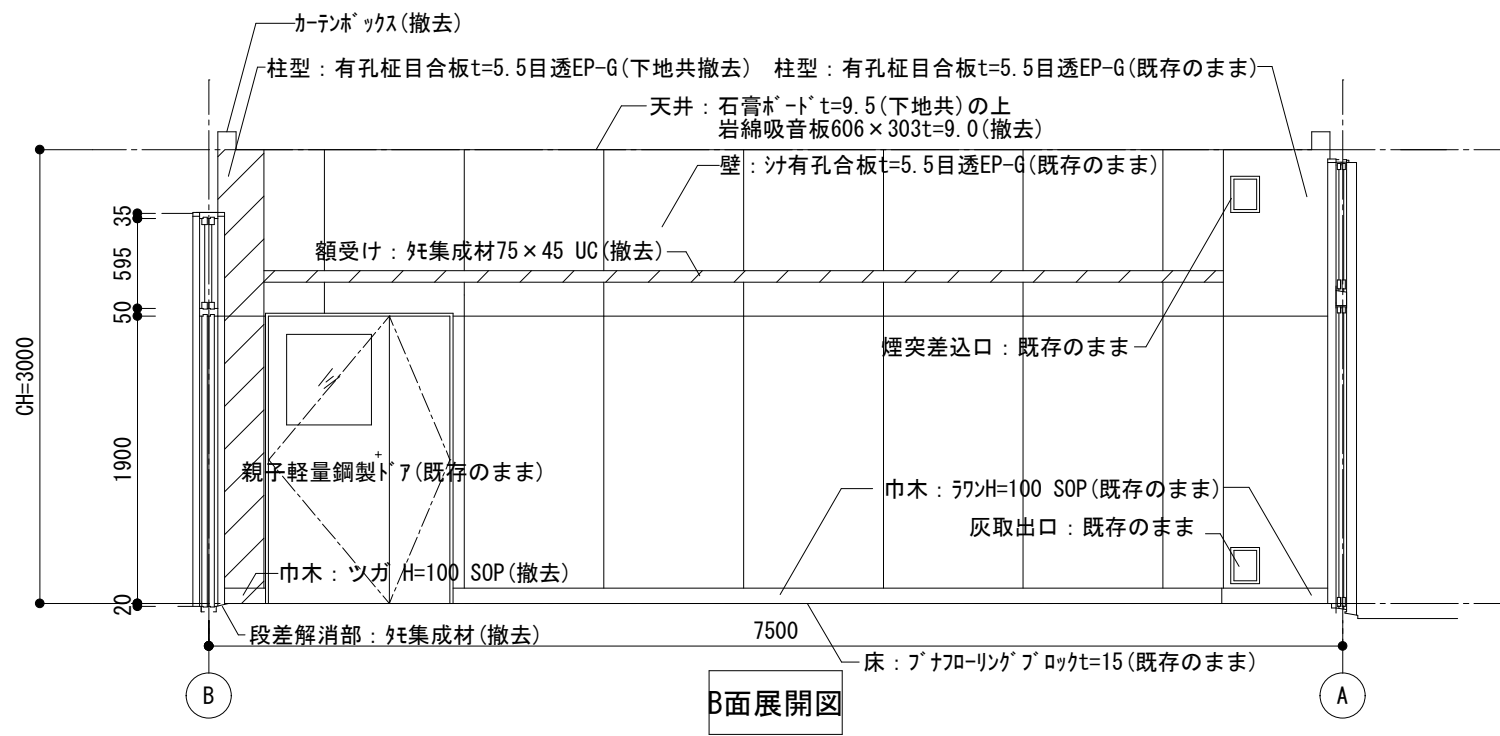
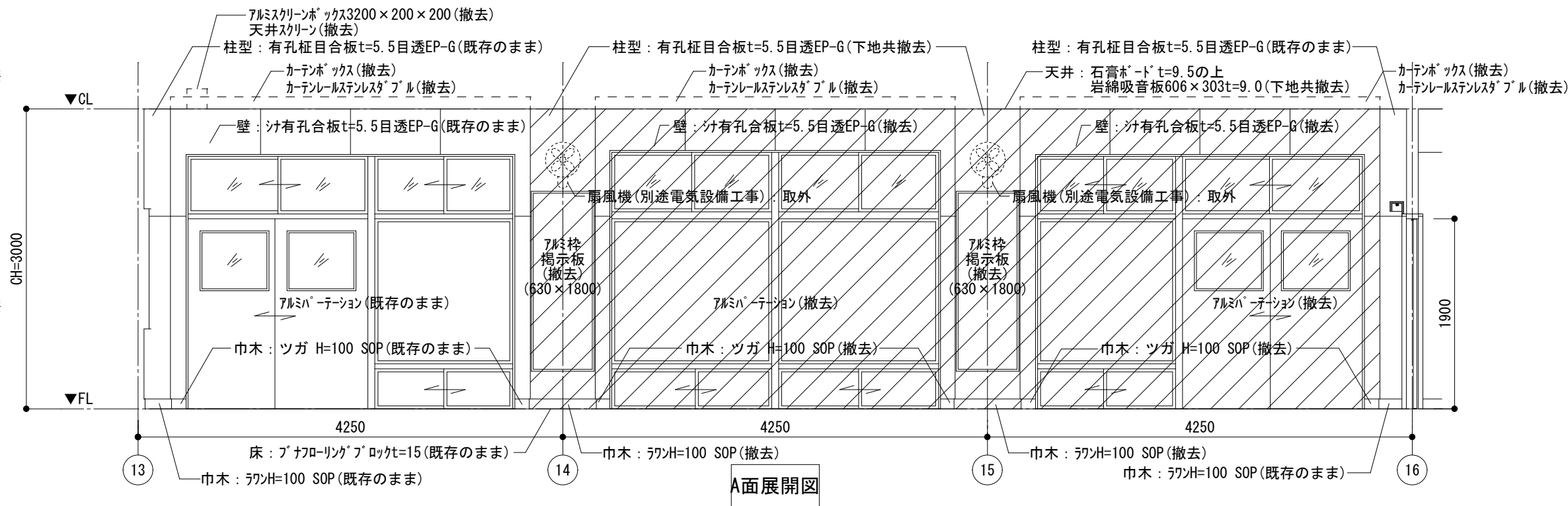
A



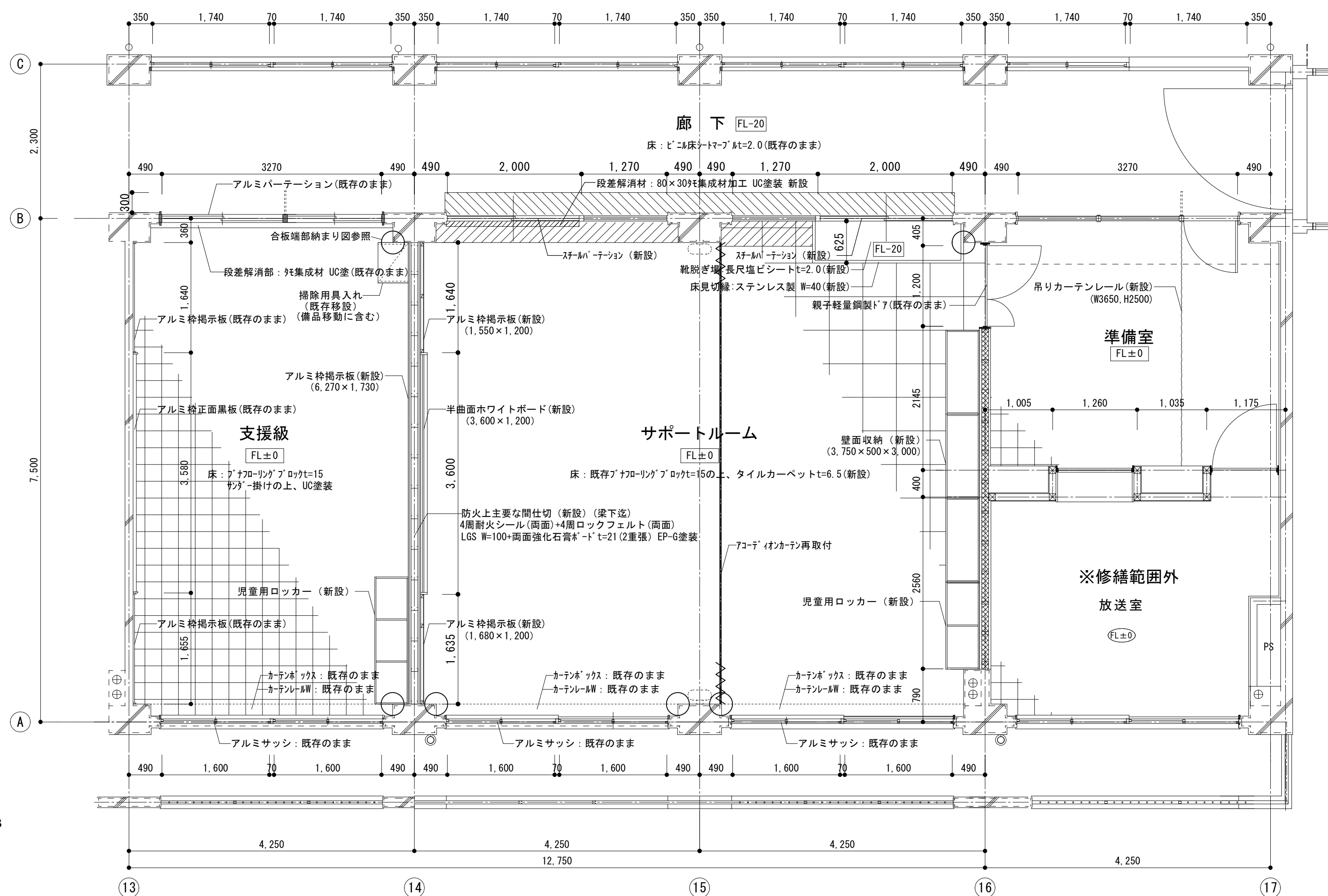
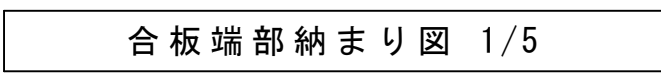


会議室 仕上表 (既存)		
天井	岩綿吸音板t=9+石膏ボードt=9.5+ｸﾞﾗｽｸﾞﾙ24kg/m3 t=50敷き	撤去 (軽天下地共)
壁	有孔柱目合板t=5.5目透張EP-G シナ有孔合板t=5.5目透張EP-G	既存のまま (一部木下地共撤去) 既存のまま (一部木下地共撤去)
腰壁	—	—
巾木	ラワン H=100 S O P ツガ H=100 S O P	既存のまま (一部撤去) 既存のまま (一部撤去)
床	ﾌﾞﾅﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸt=15 UC塗り	既存のまま (一部撤去)
備考	アルミ枠掲示板	既存のまま
	アルミ枠正面黑板	既存のまま
	アルミ製スクリーンBOX	撤去
	手動巻き上げスクリーン(120インチ)	撤去

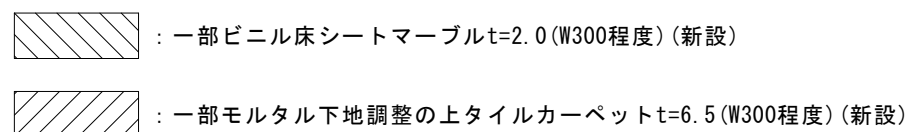
 相模原市		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺 1 : 5 0 設計年月日 R 8 . 1	図面名称 A棟2階会議室 天井伏図・展開図 (既存)	図面番号 2 2 A

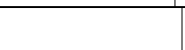
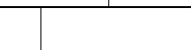


展開図 (既存) 1/50

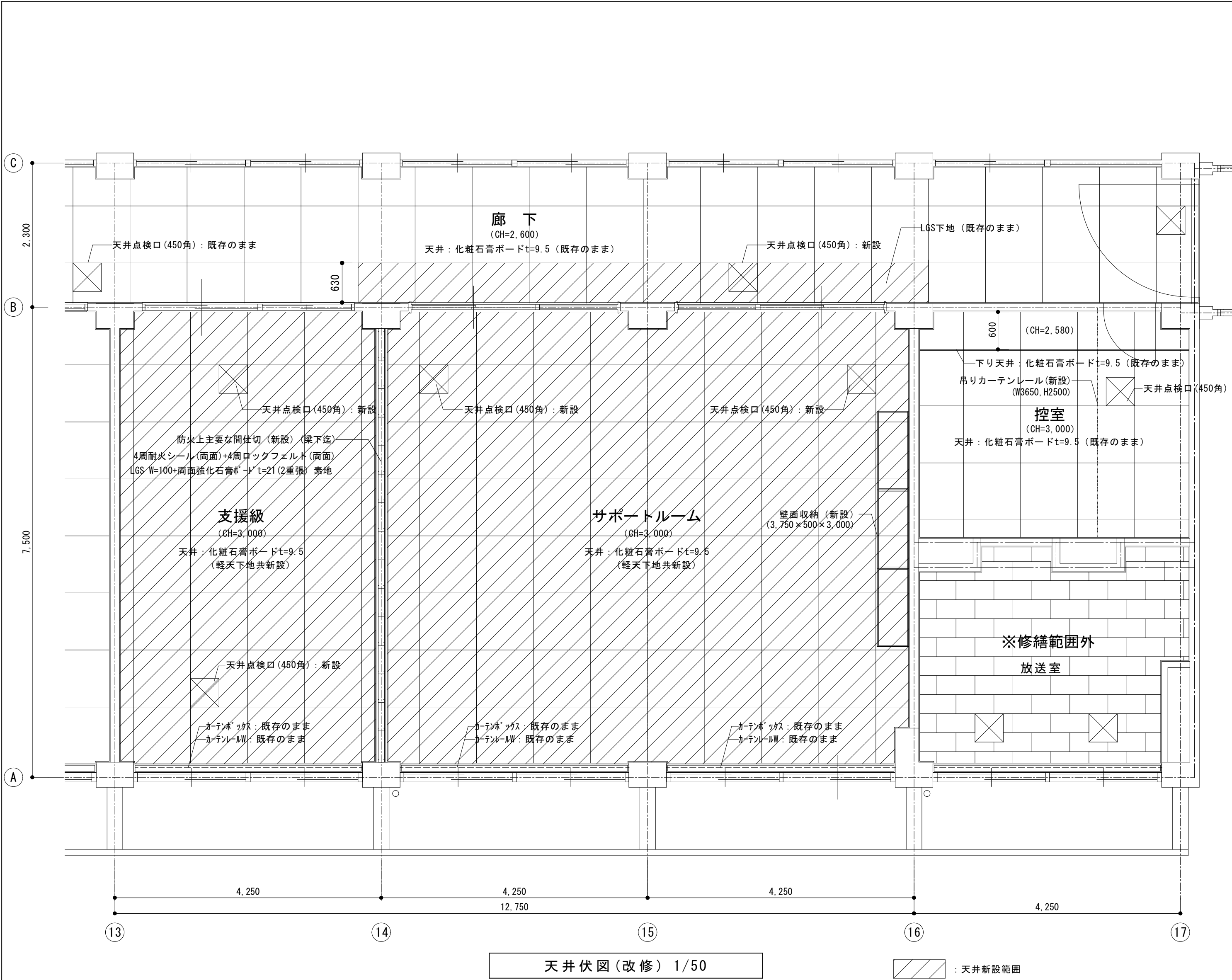


平面詳細図(改修) 1/50

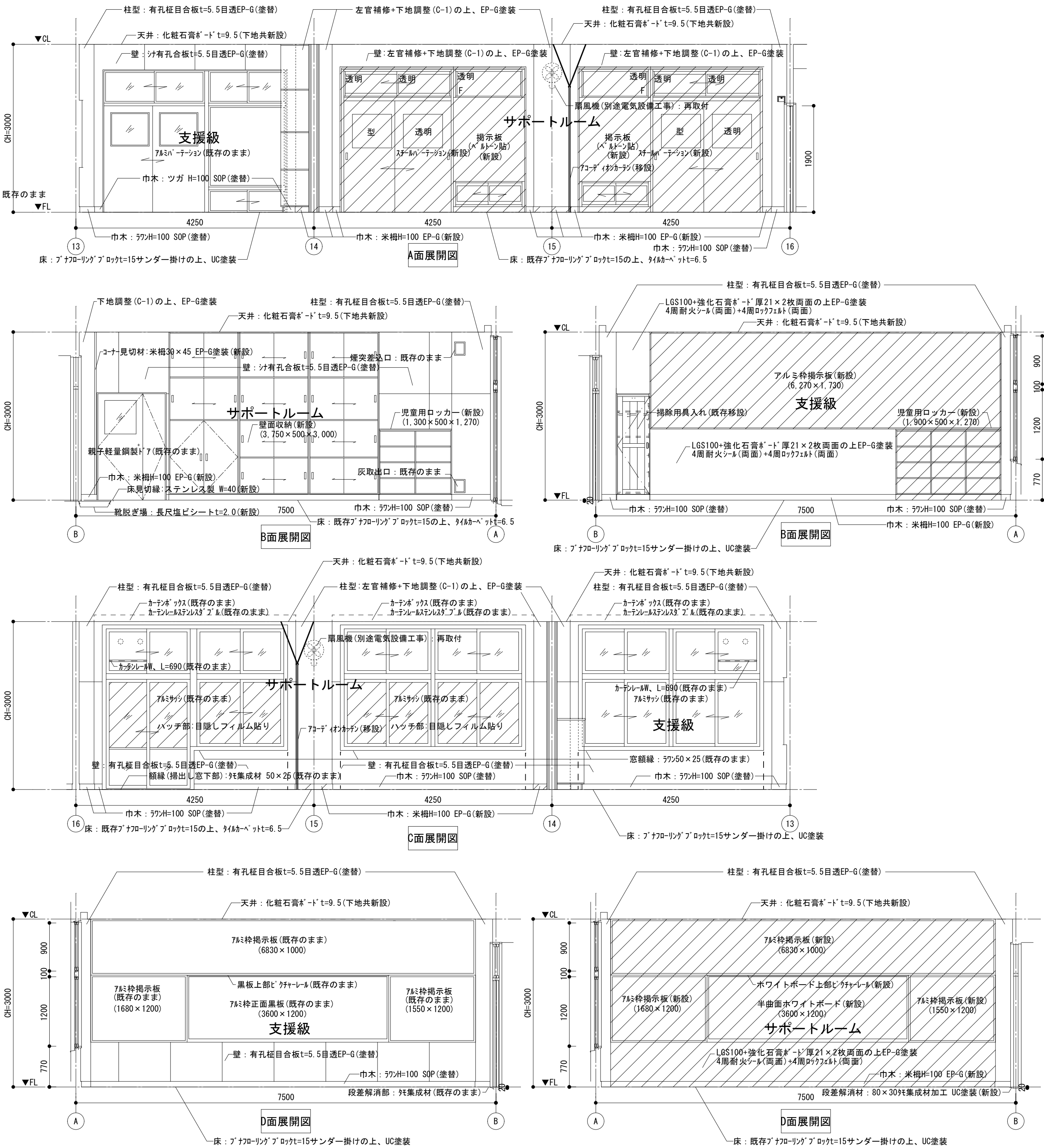


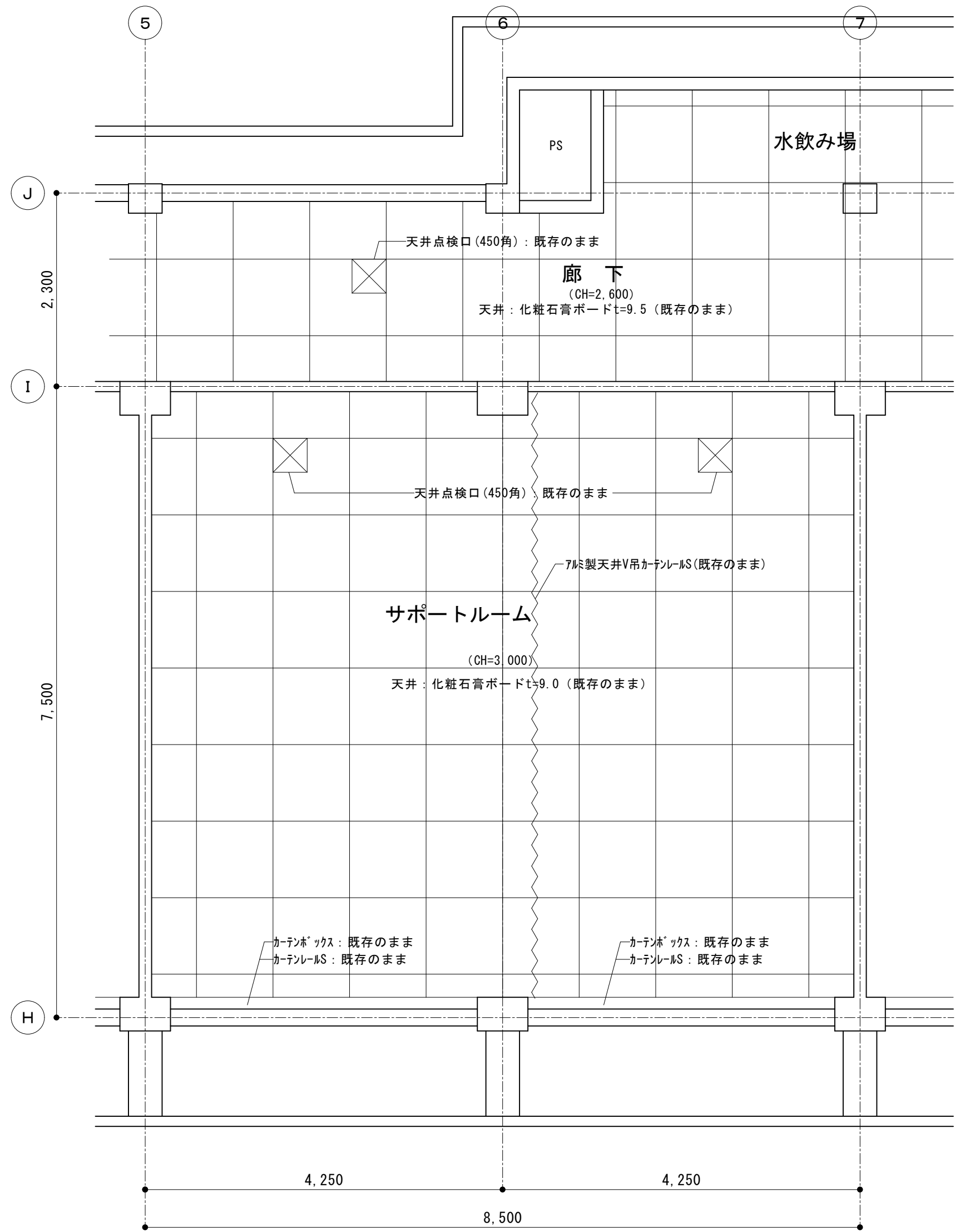
	<i>SAGAMIHARA</i>		工事名称	市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設
	相模原市				

設計資格者氏名	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺	図面名称	図面番号
一級建築士 大臣登録 第288653号							1 : 5, 1 : 5 0	A 棟 2 階支援級・サボートルーム	2 3
学校施設課 大橋 乃介							設計年月日 R 8. 1	平面詳細図 (改修)	A



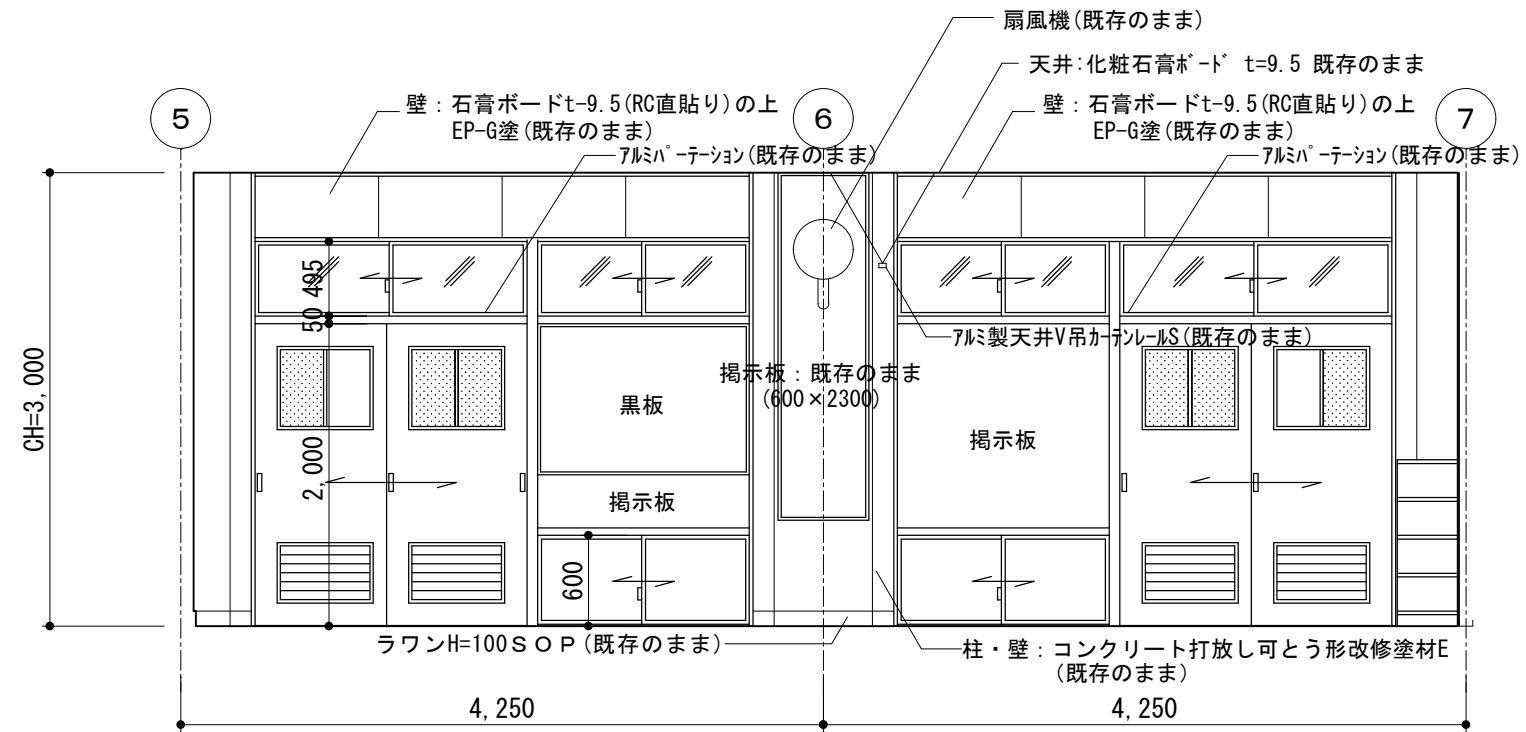
支援級 仕上表 (改修)			サポートルーム 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)	天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)
壁	有孔柱目合板t=5.5目透張EP-G	塗替	壁	有孔柱目合板t=5.5目透張EP-G	塗替
	シナ有孔合板t=5.5目透張EP-G	塗替		シナ有孔合板t=5.5目透張EP-G	塗替
	RC:下地調整(C-1)の上、EP-G塗装	塗替		RC:下地調整(C-1)の上、EP-G塗装	塗替
	LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面の上EP-G塗装 4周耐火シール(両面)+4周ロッキング(両面)	新設		LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面の上EP-G塗装 4周耐火シール(両面)+4周ロッキング(両面)	新設
腰壁	—	—	腰壁	—	—
巾木	ラワン H=100 SOP	塗替	巾木	ラワン H=100 SOP	塗替
	ツガ H=100 SOP	塗替		ツガ H=100 SOP	塗替
	米桐 H=100 EP-G	新設		米桐 H=100 EP-G	新設
床	ブナフローリングフロアt=15サンダー掛けの上、UC塗装	塗替	床	既存ブナフローリングフロアt=15の上、タイルカーペットt=6.5	新設
備考	アルミ枠掲示板	既存のまま	備考	アルミ枠掲示板(6,830×1,000)	新設
	アルミ枠正面黒板	既存のまま		アルミ枠掲示板(1,550×1,200)	新設
	アルミ枠掲示板(6,270×1,730)	新設		アルミ枠掲示板(1,680×1,200)	新設
	児童用ロッカー(1,900×500×1,270)	新設		ホワイトボード(3,600×1,200)	新設
	掃除用具入れ	移設		児童用ロッカー(1,300×500×1,270)	新設
				壁面収納(3,750×500×3,000)	新設



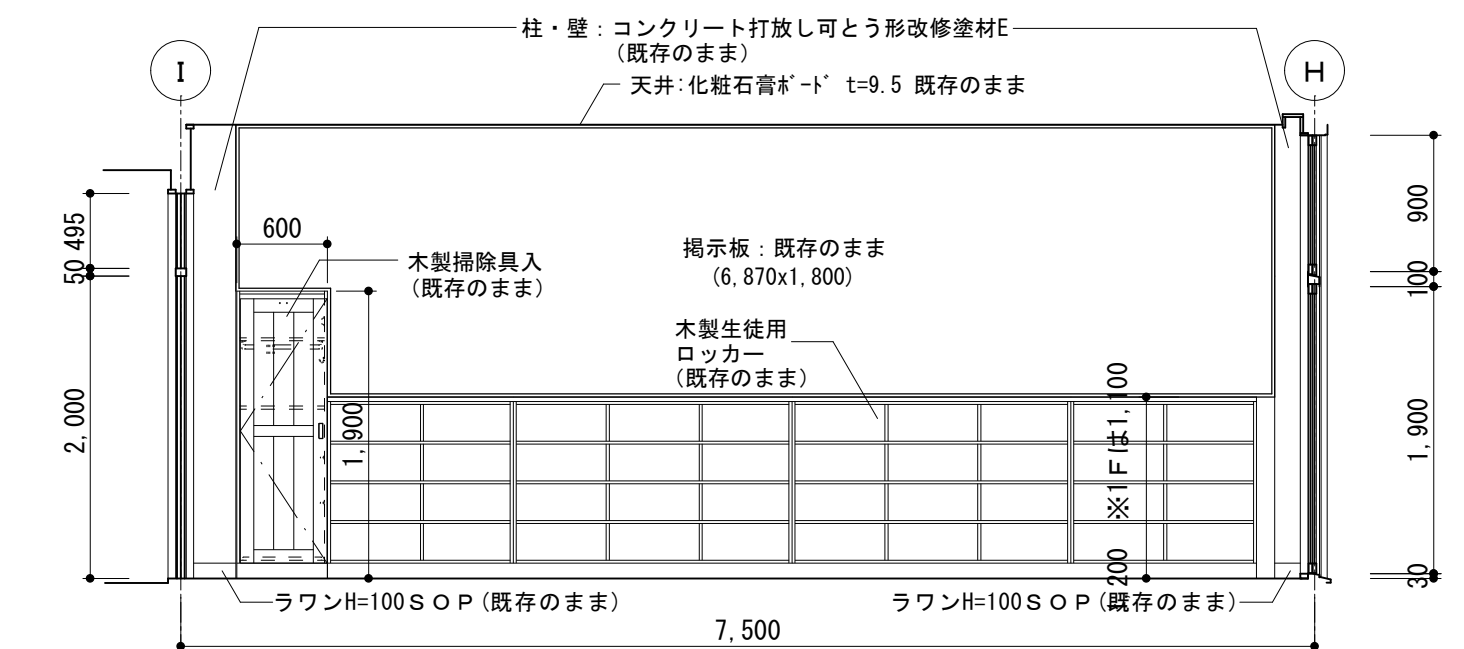


天井伏図 (既存) 1/50

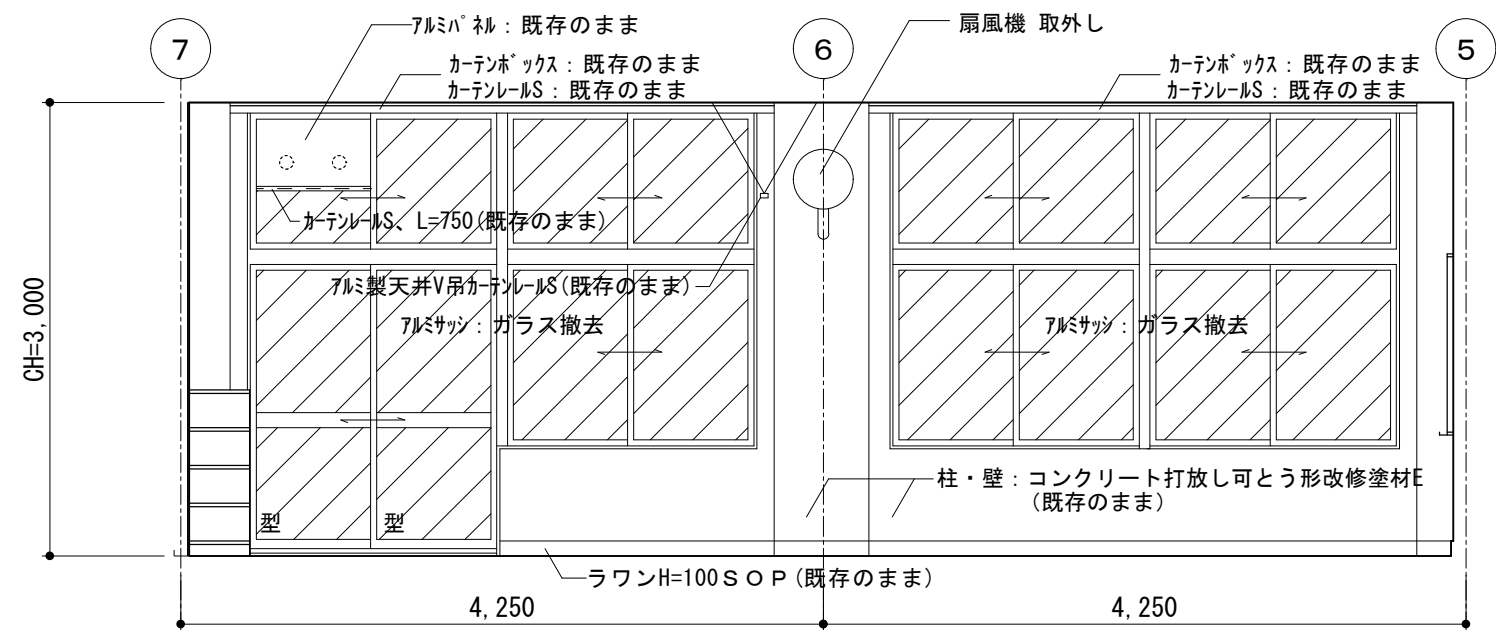
サポートルーム 仕上表 (既存)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま
	石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま
腰壁	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま
巾木	ラワン H=100 SOP	既存のまま
床	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装	既存のまま
	ビニル床シート貼t=2.0	既存のまま
備考	木製生徒用ロッカー (6,250×450×1,200)	既存のまま
	木製掃除用具入れ (600×450×1,900)	既存のまま
	アルミ枠正面黒板 (3,600×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (6,410×1,000)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (1,585×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (1,250×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (6,870×1,800)	既存のまま



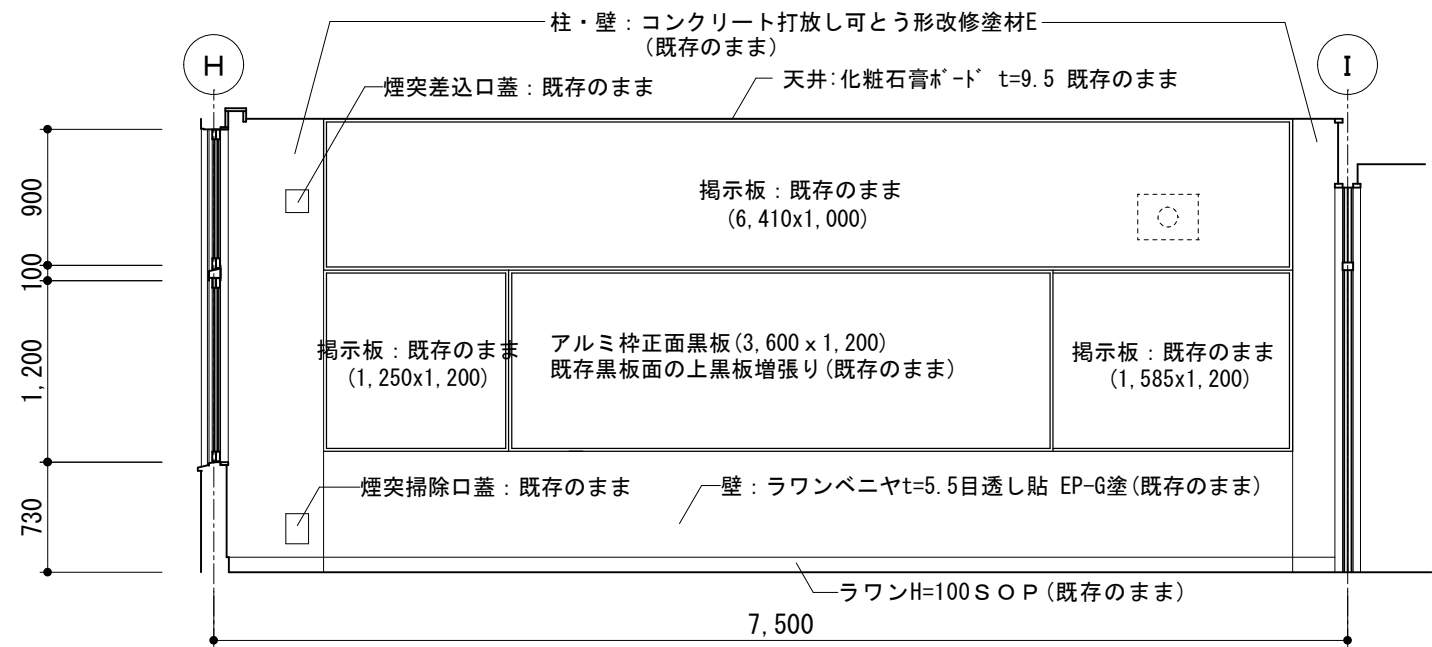
A面展開図



B面展開図



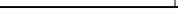
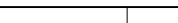
C面展開図

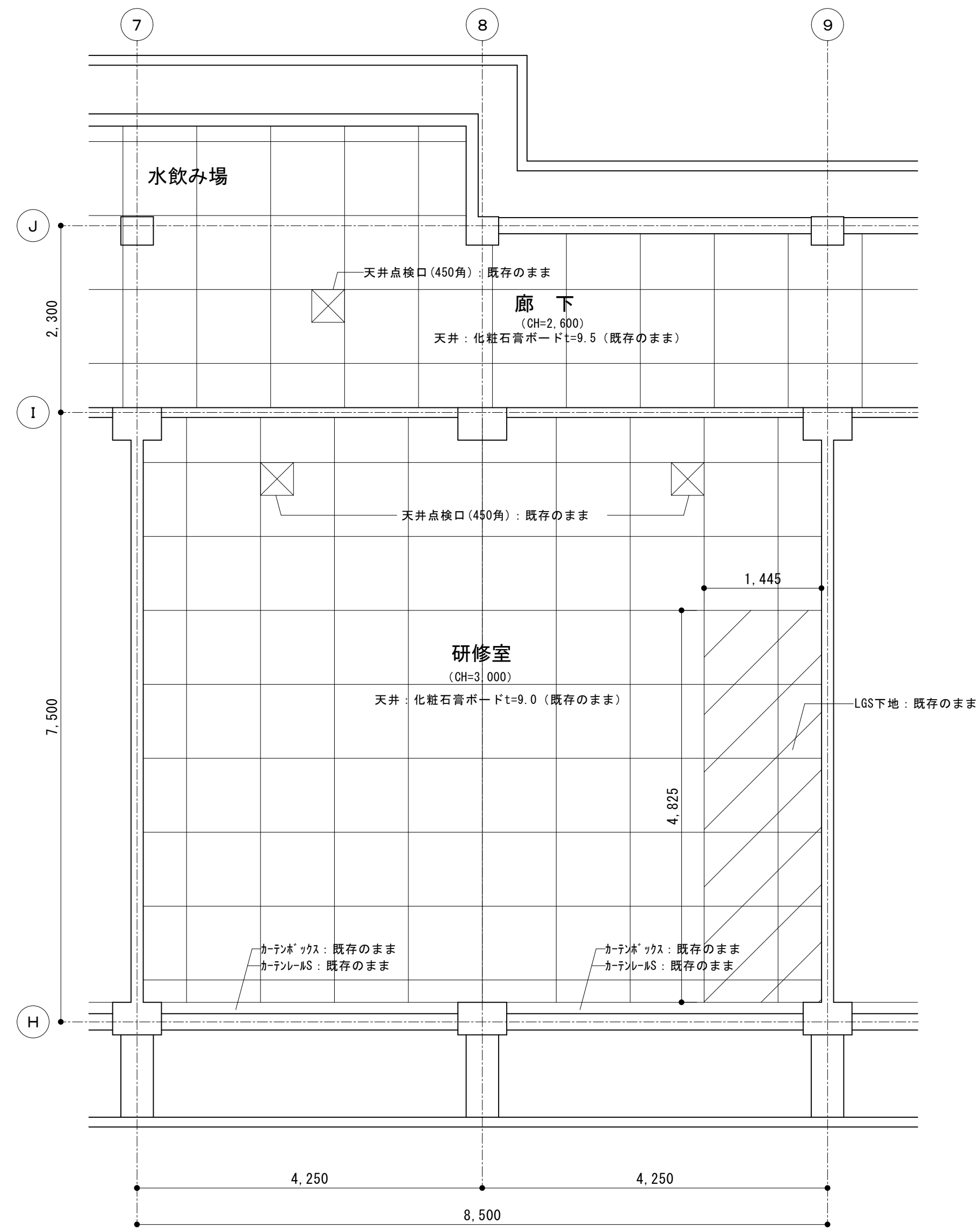


D面展開図

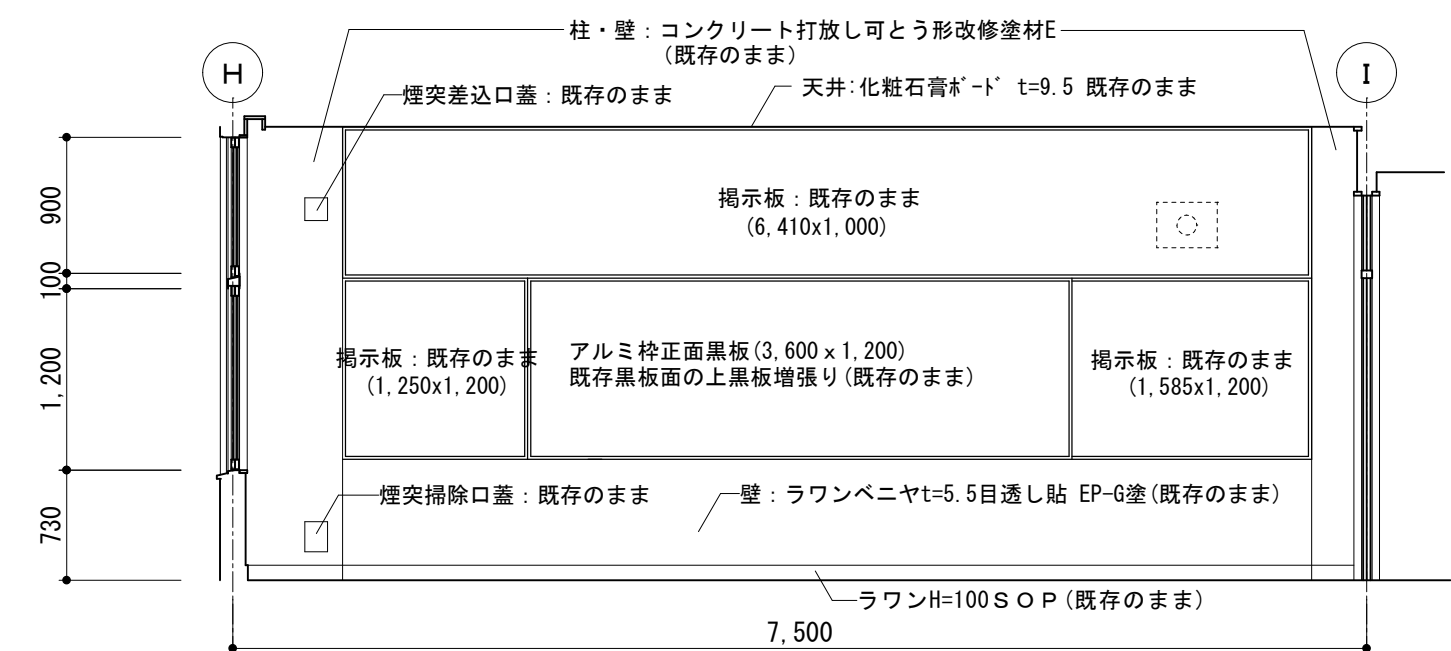
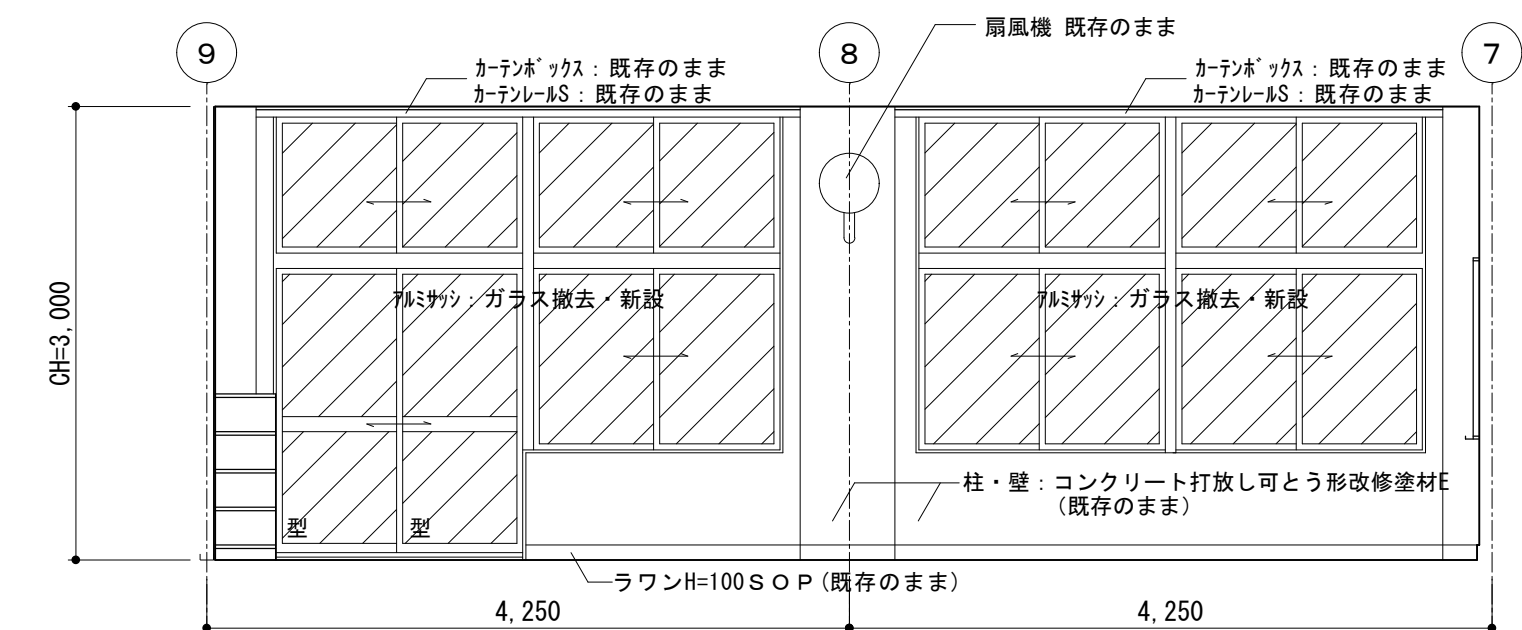
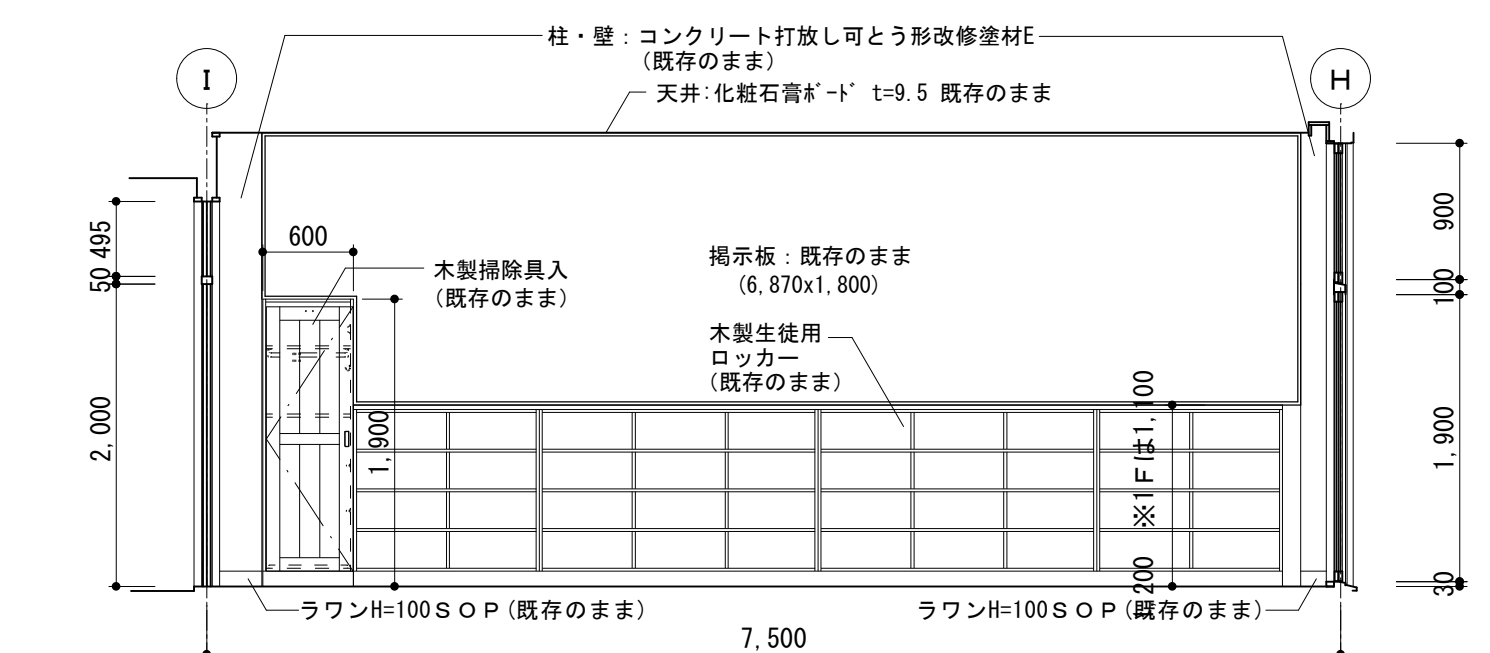
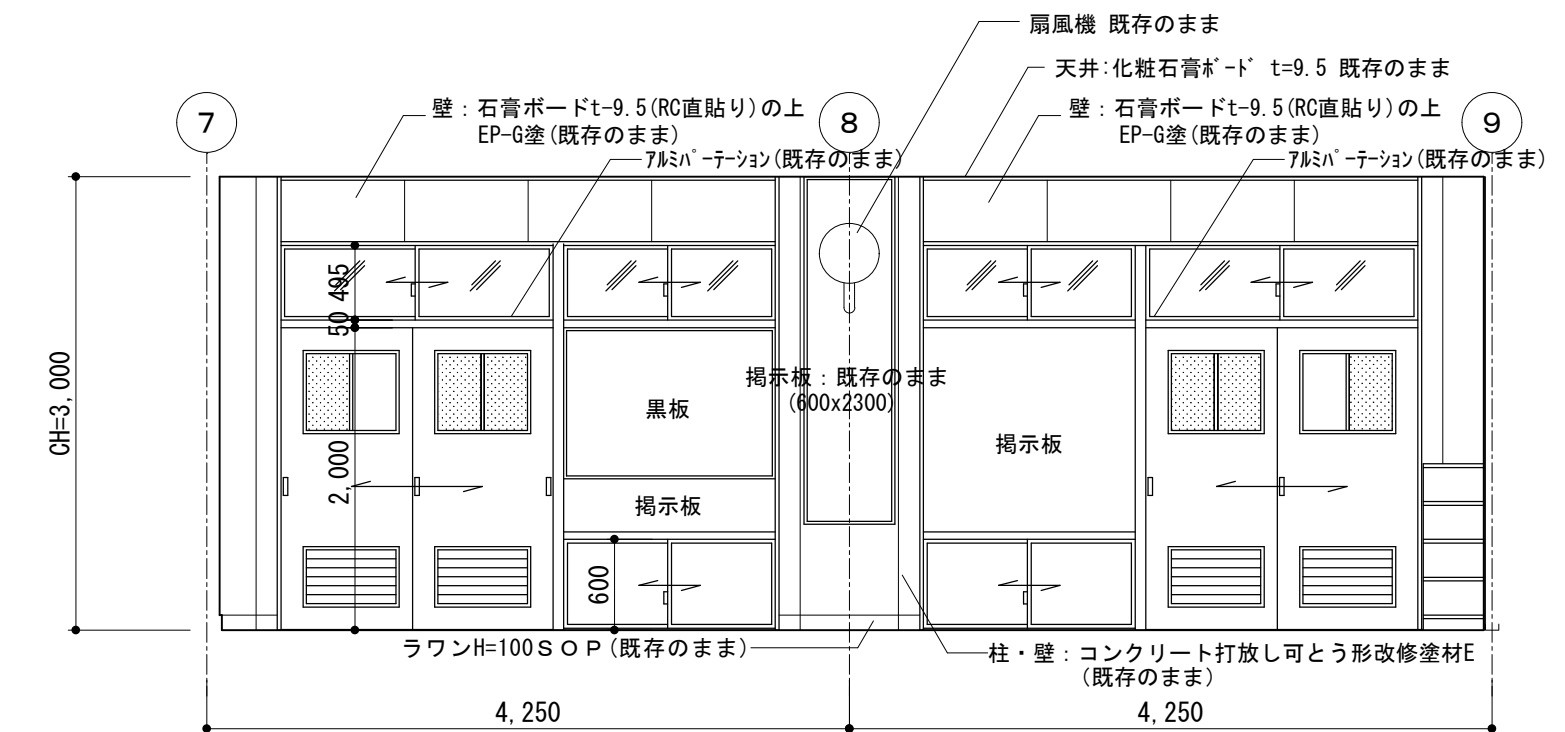
展開図 (既存) 1/50

撤去範囲

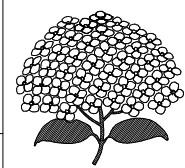
	<i>SAGAMIHARA</i>			工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺		図面名称 B棟3階サポートルーム 天井伏図・展開図（既存）	図面番号 2 6 A
	1 : 5 0														
	設計年月日 R 8 . 1														
相模原市															



天井	化粧石膏ボード=9.5	既存のまま (一部撤去)
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま
	石膏ボード=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま
腰壁	ラワンベニヤ=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま
巾木	ラワン H=100 S O P	既存のまま
床	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装	既存のまま
	ビニル床シート貼t=2.0	既存のまま
備考	木製生徒用ロッカー(6,250×450×1,200)	既存のまま
	木製掃除用具入れ(600×450×1,900)	既存のまま
	アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,585×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,250×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,870×1,800)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(600×2,300)	既存のまま



SAGAMIHARA



相模原市

工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課長	
----	--

総括主幹

総括副主幹

総括副主席	田中 誠
-------	------

全	担 当
---	-----

検 算

縮尺

1 : 5 0

設計年月日

R 8. 1

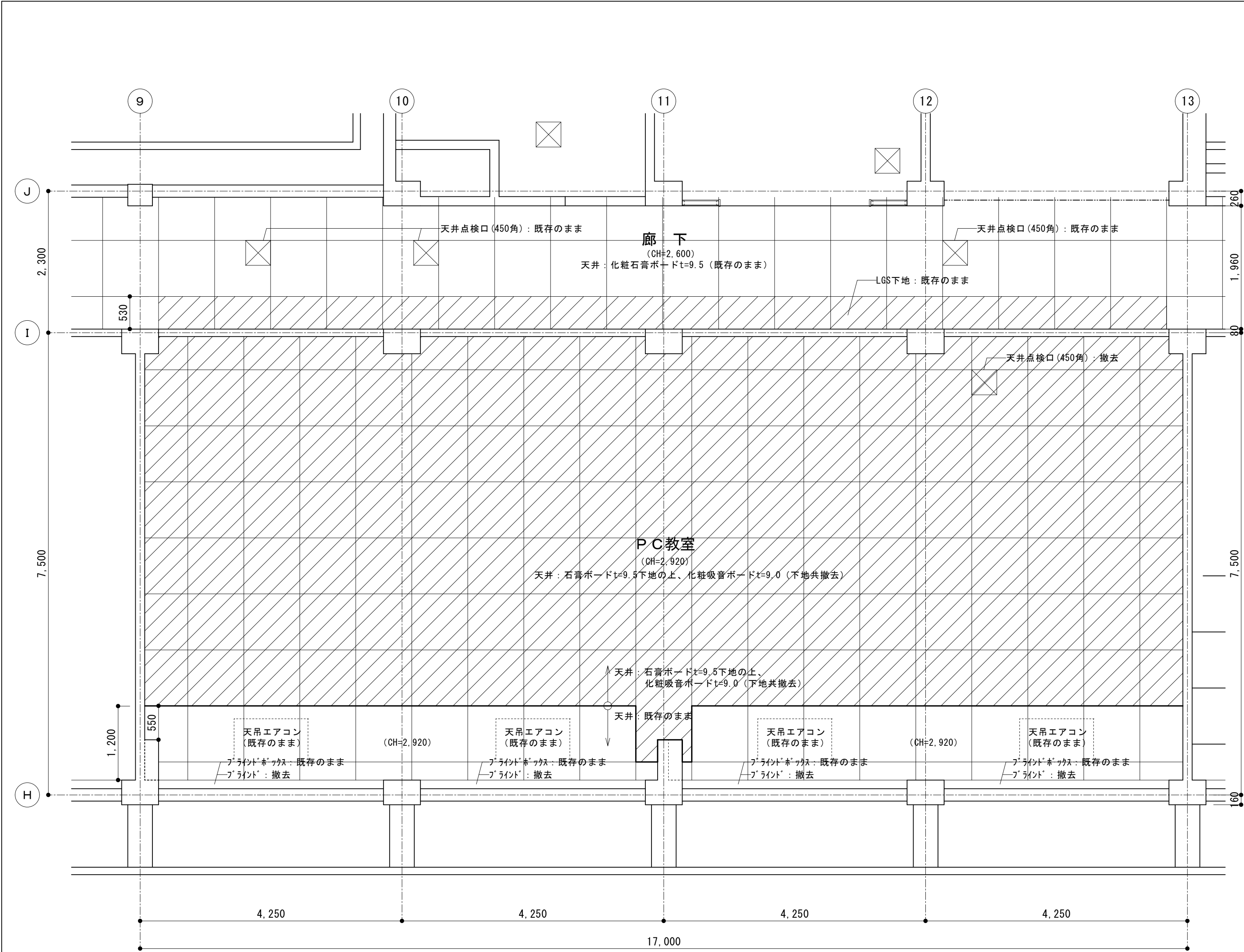
図面名称

B棟3階研修室
天井伏図・展開図（既存）

図面番号

27

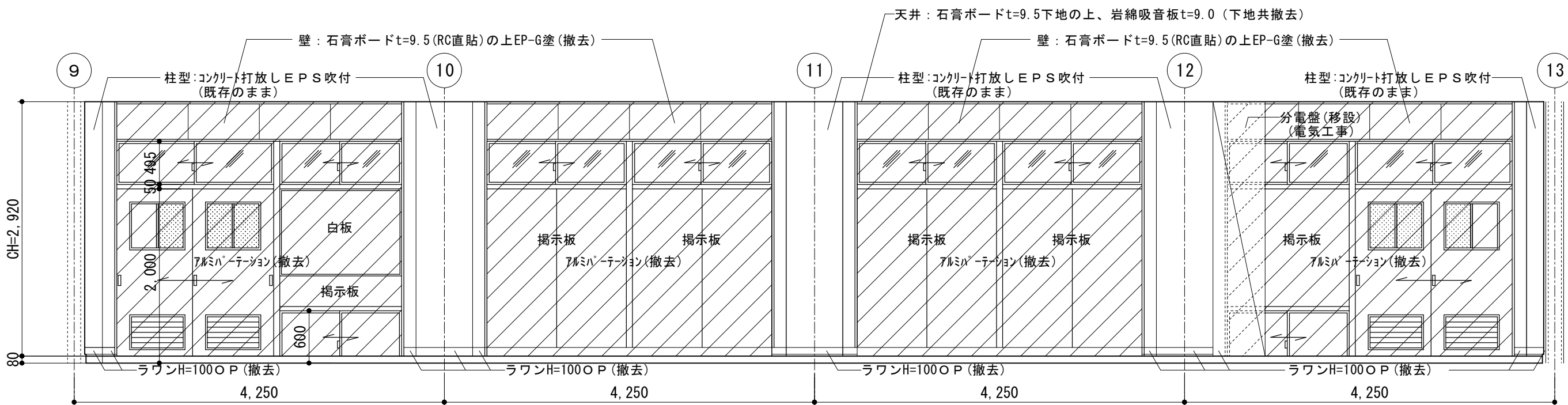
A



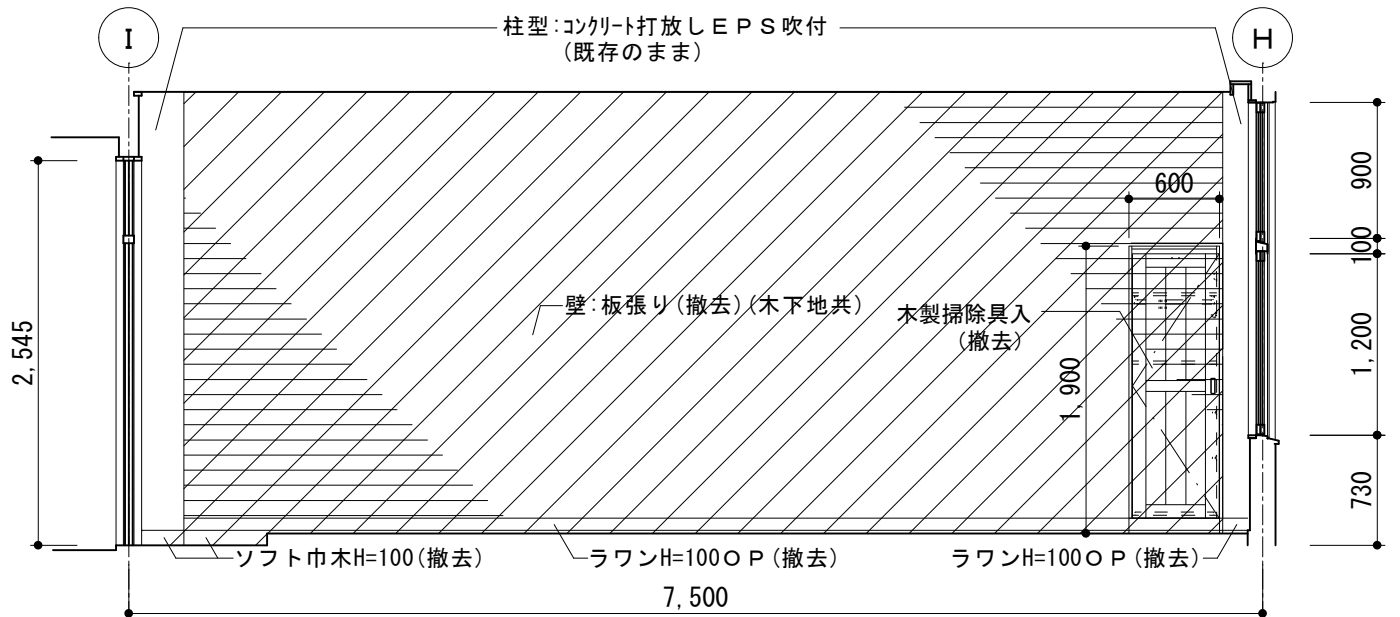
天井伏図 (既存) 1/50

：天井撤去範囲

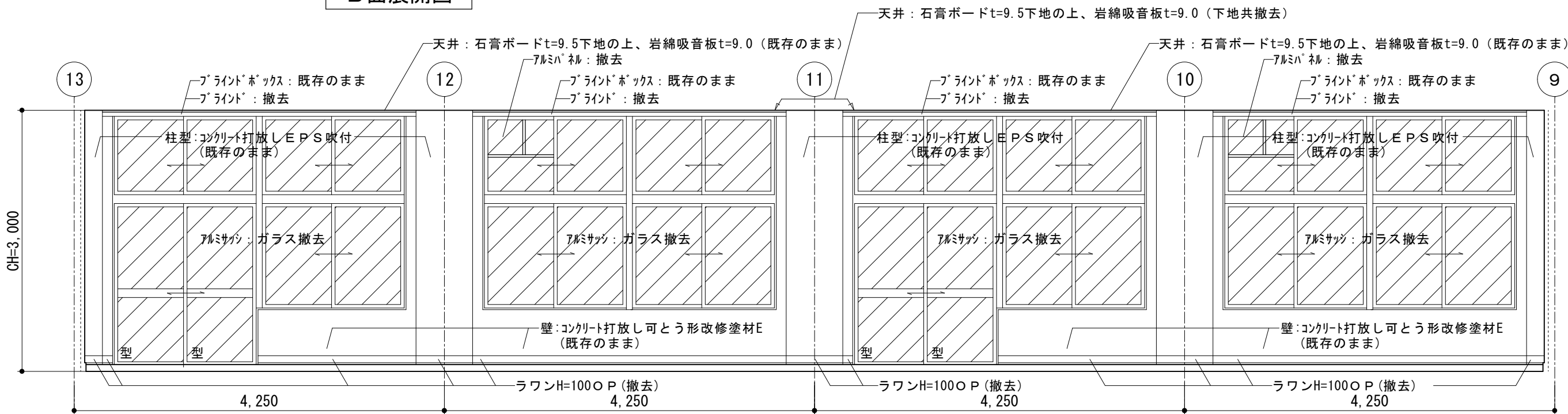
P C 教室 仕上表 (既存)		
天井	石膏ボードt=9.5の上化粧吸音ボードt=9	撤去 (軽天下地共) (一部既存のまま)
壁	RC:コンクリート打放しE P S 吹付	既存のまま
	板張り	撤去 (木下地共)
	石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	撤去
腰壁	—	—
	—	—
巾木	ラワン H=100 O P	撤去
	ソフト巾木 H=100	撤去
床	O A フローア下地の上フローリング板張り	撤去 (下地共)
	—	—
備考	ブラインド	撤去
	ホワイトボード (3,600×1,200)	撤去
	掲示板 (1,540×1,200)	撤去
	木製掃除用具入れ (600×450×1,900)	撤去



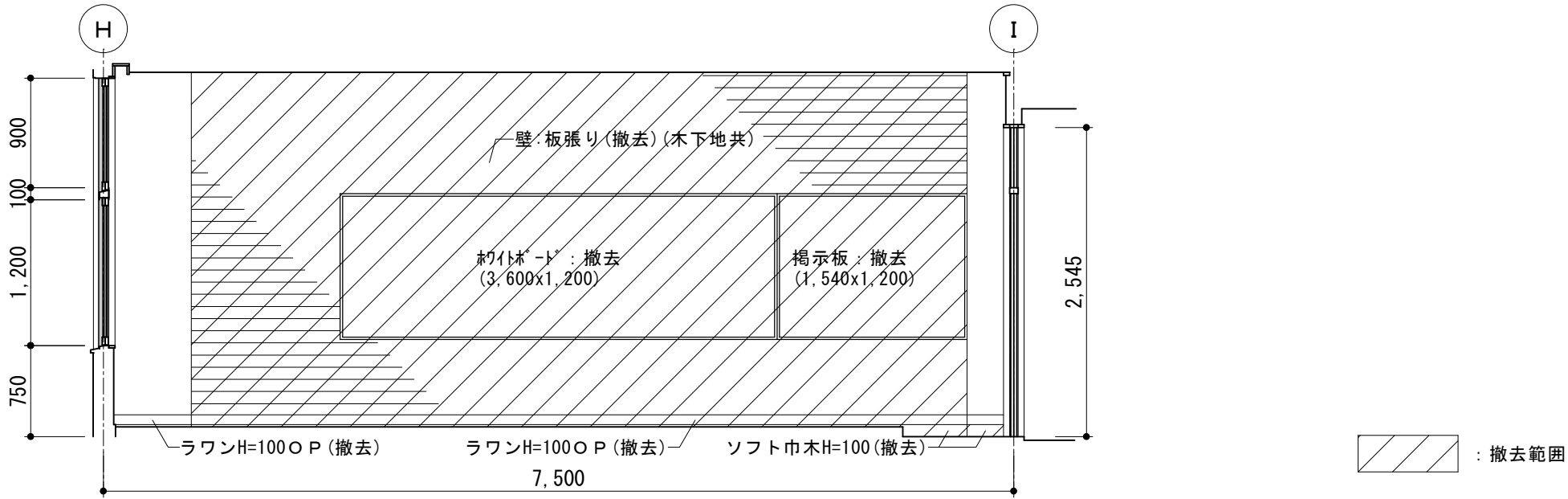
A面展開図



B面展開図

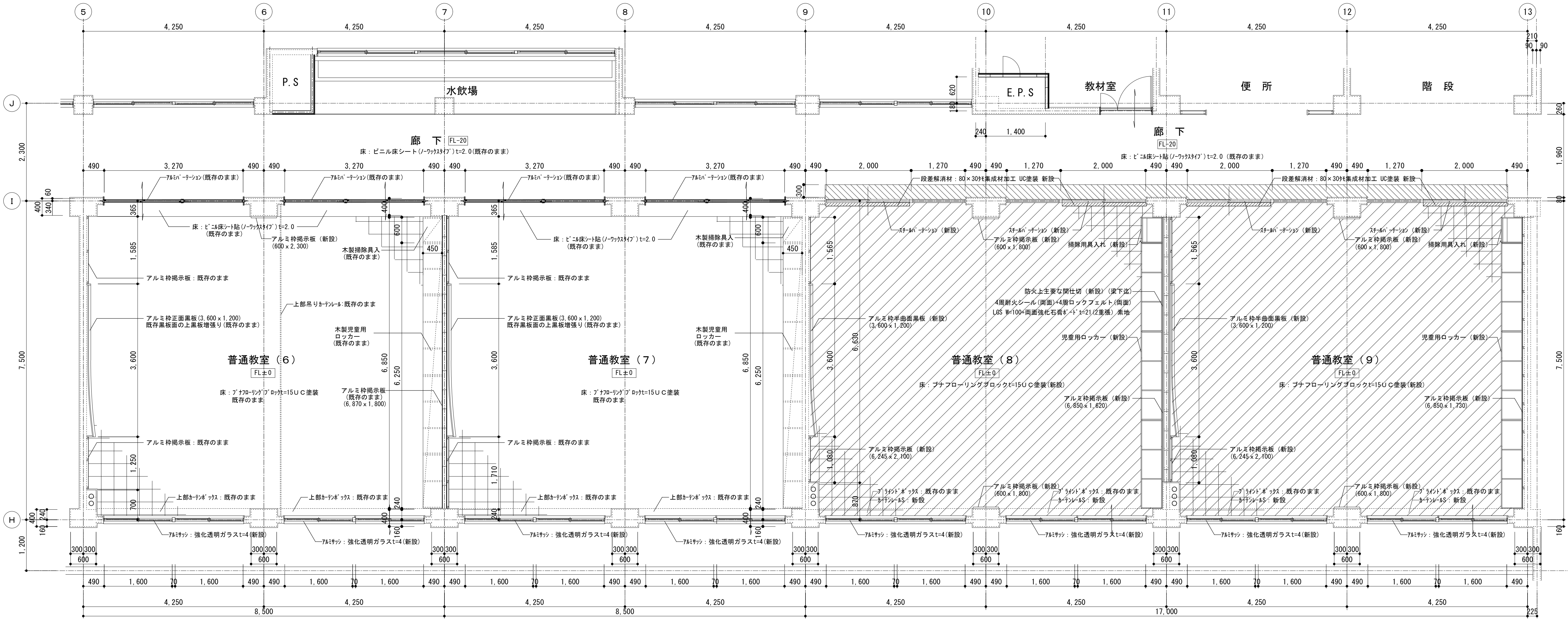


C面展開図



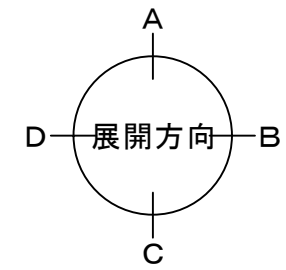
D面展開図

展開図 (既存) 1/50

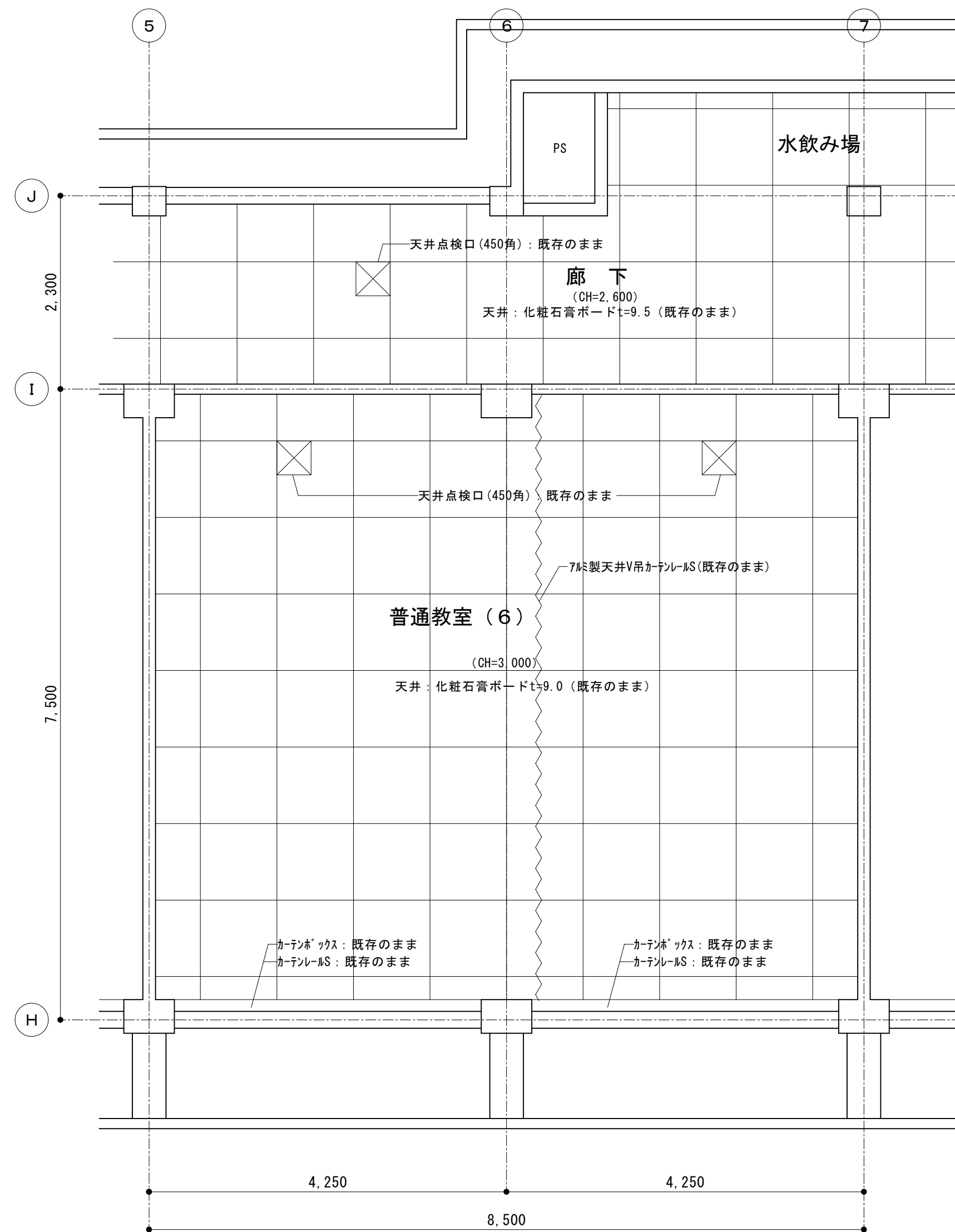


平面詳細図(改修) 1/50

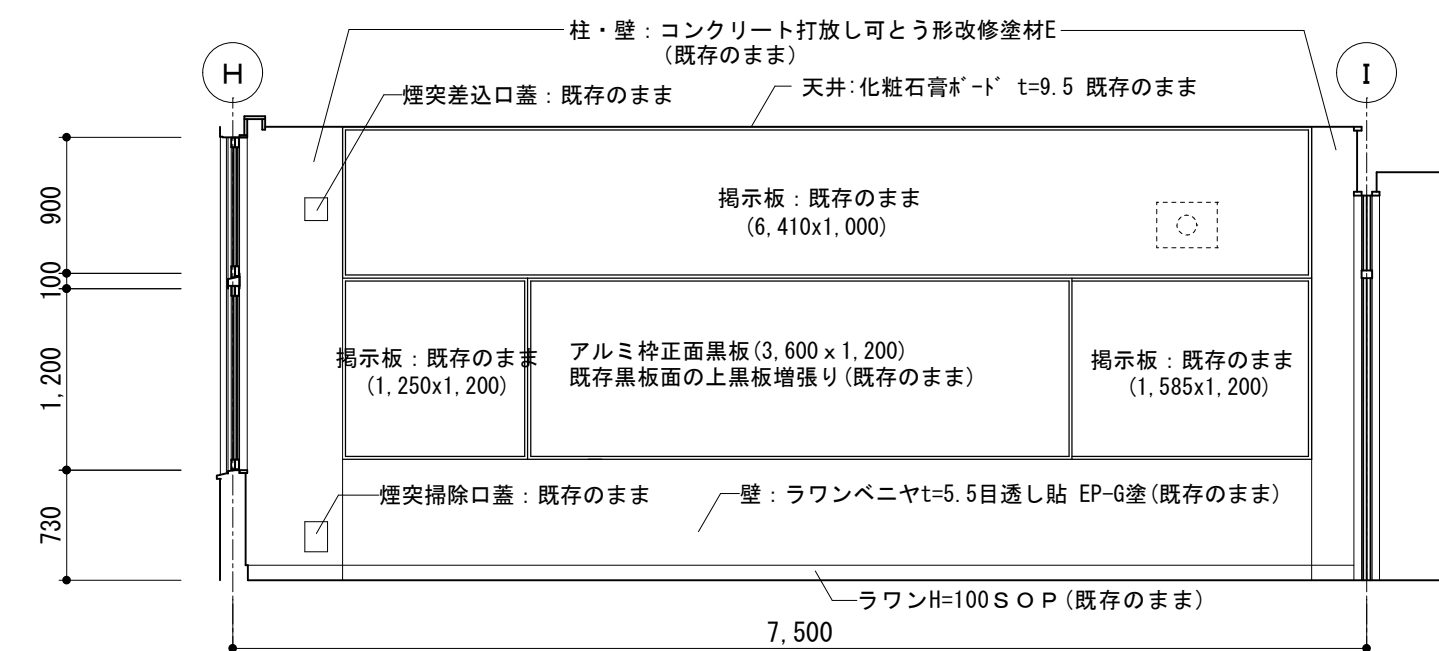
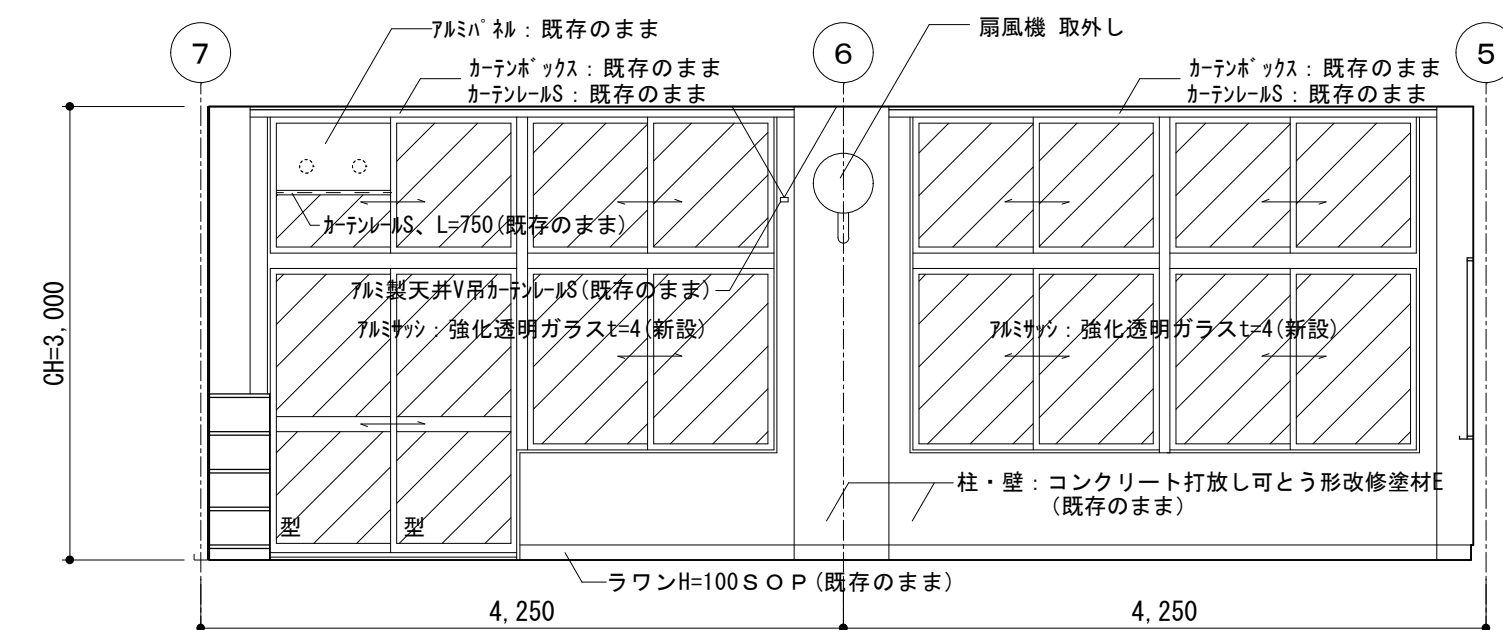
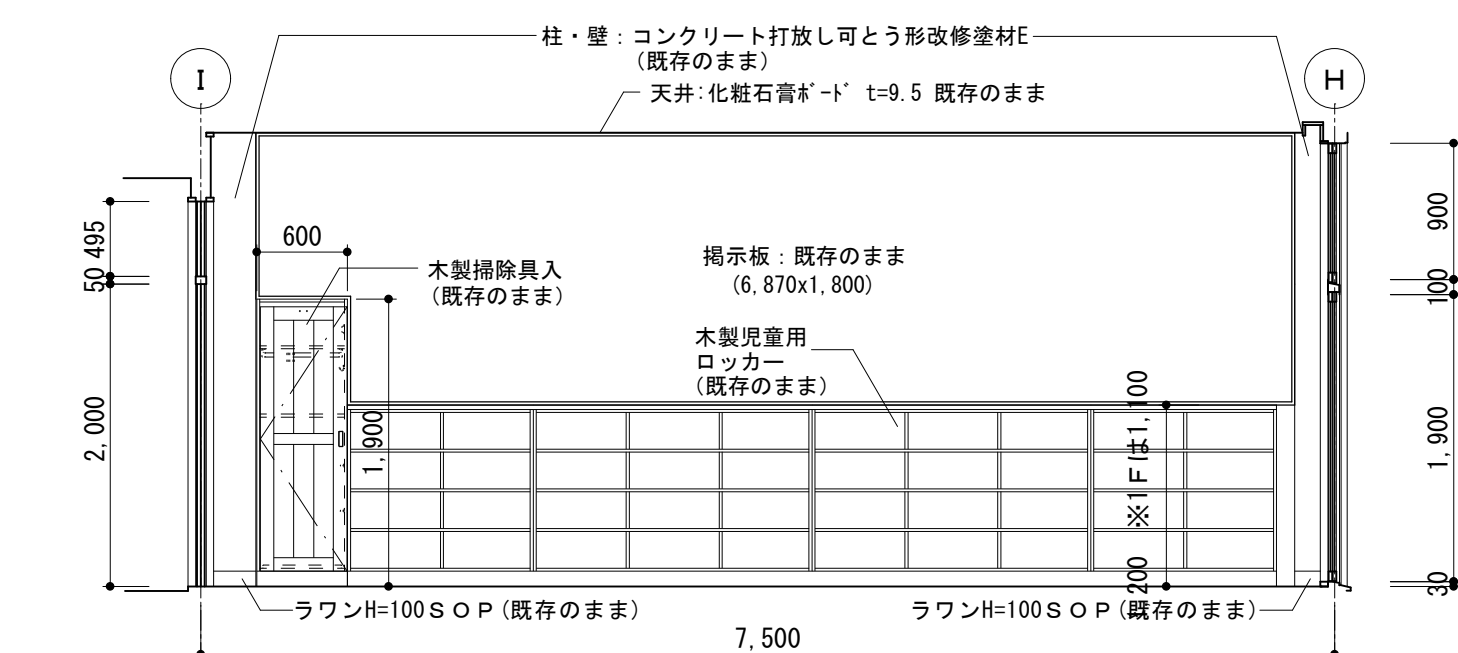
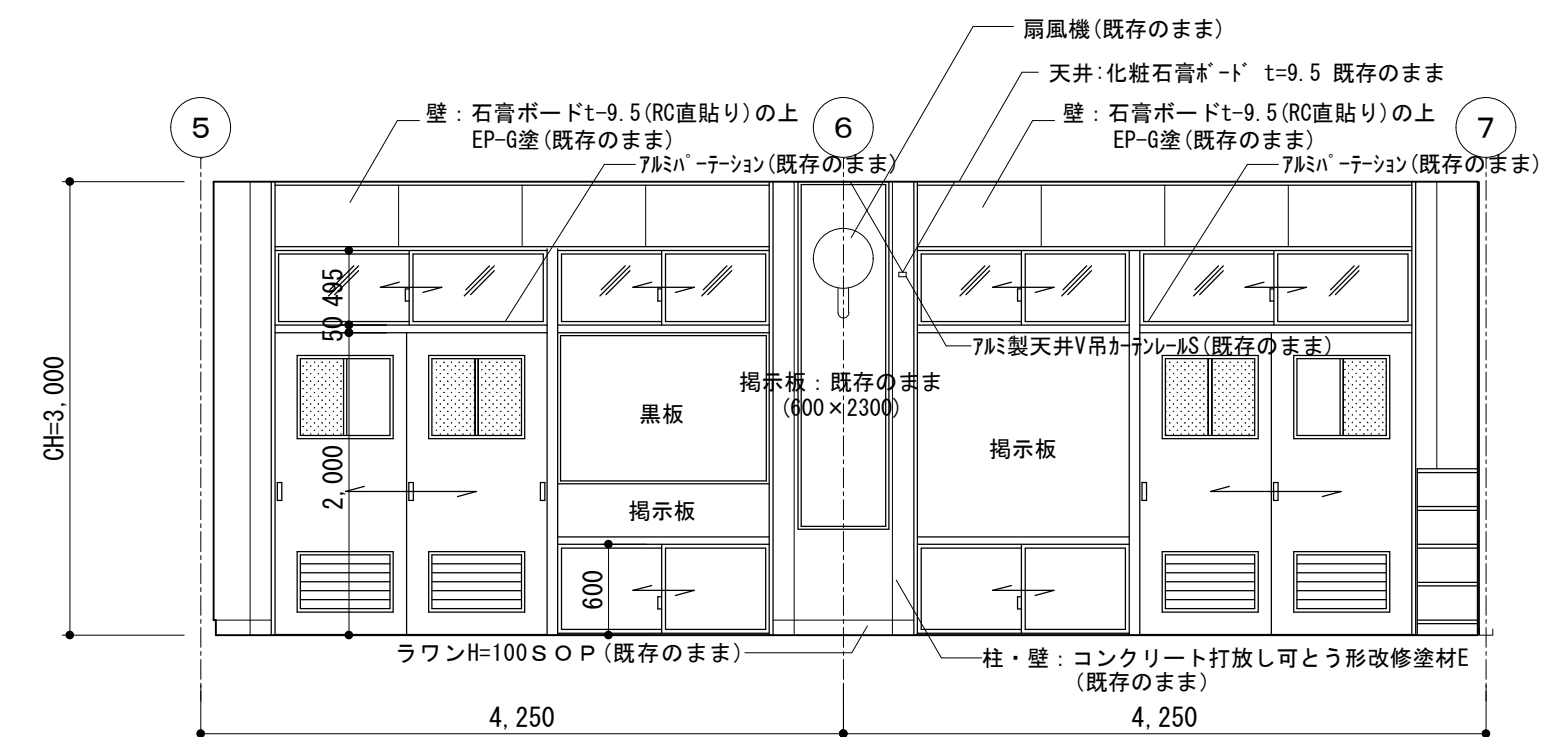
- :一部ビニル床シート(ノックアウト) t=2.0 (W300程度) (新設)
- : プナフローリングブロック t=15 (塗装品) (新設)



普通教室(6) 仕上表 (改修)			普通教室(7) 仕上表 (改修)			普通教室(8)(9) 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま	天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま (一部新設)	天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま	壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま	壁	RC:下地調整(C-1)の上、EP-G塗装	塗替
	石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま		石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま		LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面 素地	新設
							4周耐火シール(両面)+4周ロックフェルト(両面)	
腰壁	ラウンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま	腰壁	ラウンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま	腰壁	胴縁:45×24@450(外・内共) 津久井産材t=12張り	新設
							本突突付け UC塗装	
巾木	ラウン H=100 SOP	既存のまま	巾木	ラウン H=100 SOP	既存のまま	巾木	米掲 H=100 EP-G	新設
床	プナフローリングブロックt=15 UC塗装	既存のまま	床	プナフローリングブロックt=15 UC塗装	既存のまま		津久井産材 UC塗装	新設
	ビニル床シート貼t=2.0	既存のまま		ビニル床シート貼t=2.0	既存のまま	床	プナフローリングブロックt=15(塗装品)	新設
備考	木製児童用ロッカー(6,250×450×1,200)	既存のまま	備考	木製児童用ロッカー(6,250×450×1,200)	既存のまま	備考	児童用ロッカー(6,250×500×1,270)	新設
	木製掃除用具入れ(600×450×1,900)	既存のまま		木製掃除用具入れ(600×450×1,900)	既存のまま		掃除用具入れ(600×500×2,000)	新設
	アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	既存のまま		アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	既存のまま		アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	新設
	アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま		アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま		アルミ枠掲示板(6,245×2,100)	新設
	アルミ枠掲示板(1,585×1,200)	既存のまま		アルミ枠掲示板(1,585×1,200)	既存のまま		アルミ枠掲示板(6,850×1,730)	新設
	アルミ枠掲示板(1,250×1,200)	既存のまま		アルミ枠掲示板(1,710×1,200)	既存のまま		アルミ枠掲示板(600×1,800)×2ヶ所	新設
	アルミ枠掲示板(6,870×1,800)	既存のまま		アルミ枠掲示板(6,870×1,800)	既存のまま			
	アルミ枠掲示板(600×2,300)	既存のまま		アルミ枠掲示板(600×2,300)	既存のまま			



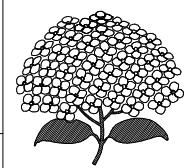
普通教室（６） 仕上表 （改修）		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま
	石膏ボードt=9.5(RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま
腰壁	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま
巾木	ラワン H=100 S O P	既存のまま
床	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装	既存のまま
	ビニル床シート貼t=2.0	既存のまま
備考	木製児童用ロッカー(6,250×450×1,200)	既存のまま
	木製掃除用具入れ(600×450×1,900)	既存のまま
	アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,410×1,000)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,585×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(1,250×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(6,870×1,800)	既存のまま
	アルミ枠掲示板(600×2,300)	既存のまま



展開図(改修) 1/50



SAGAMIHARA



相模原市

工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号
学校施設課 大橋 乃介

課 長

総括主幹

総括副主幹

総括副主幹	
-------	--

担当

検 算

縮尺

1 : 5 0

設計年月日

R 8. 1

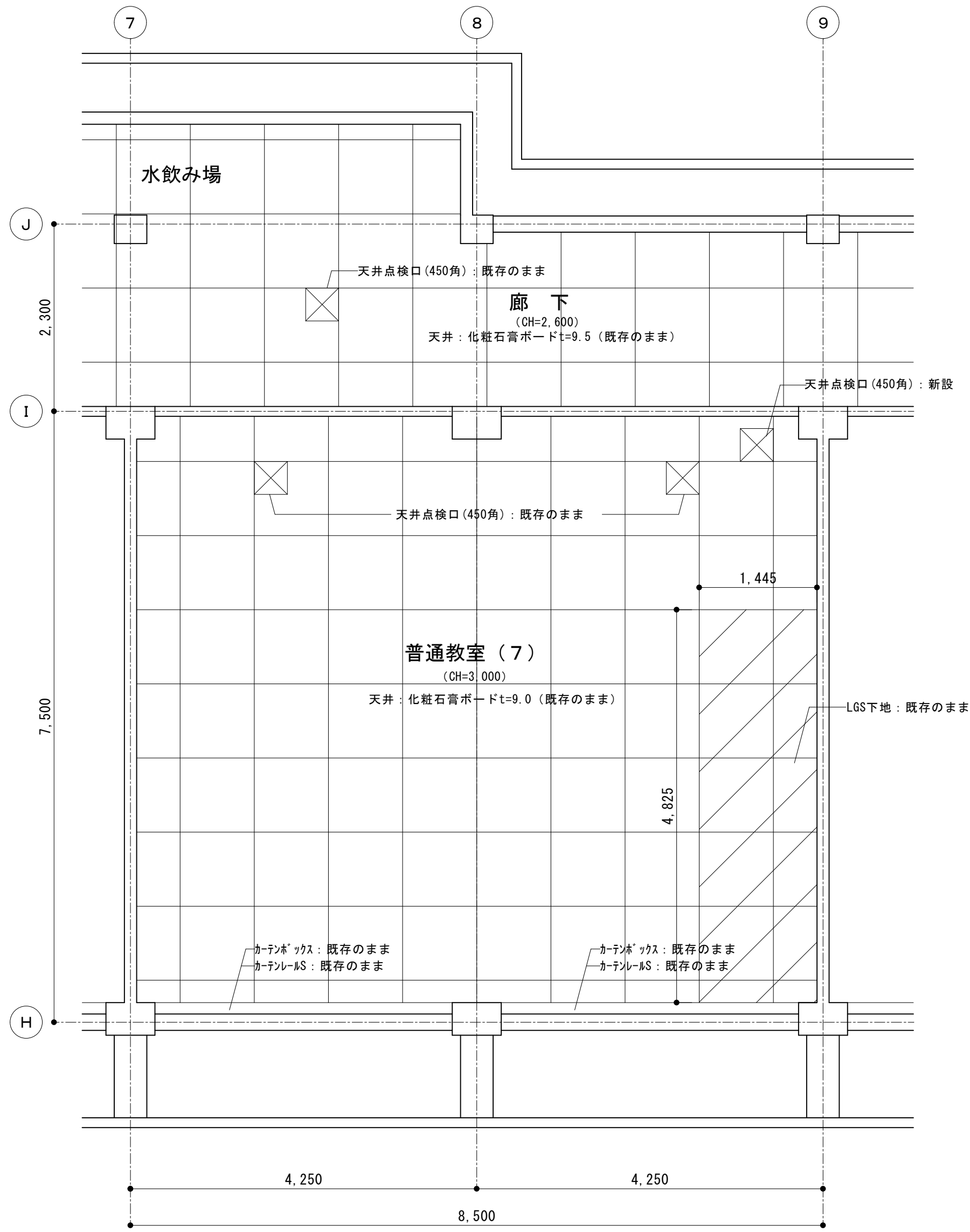
図面名称

B棟3階普通教室(6)
天井伏図・展開図(改修)

図面番号

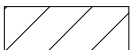
30

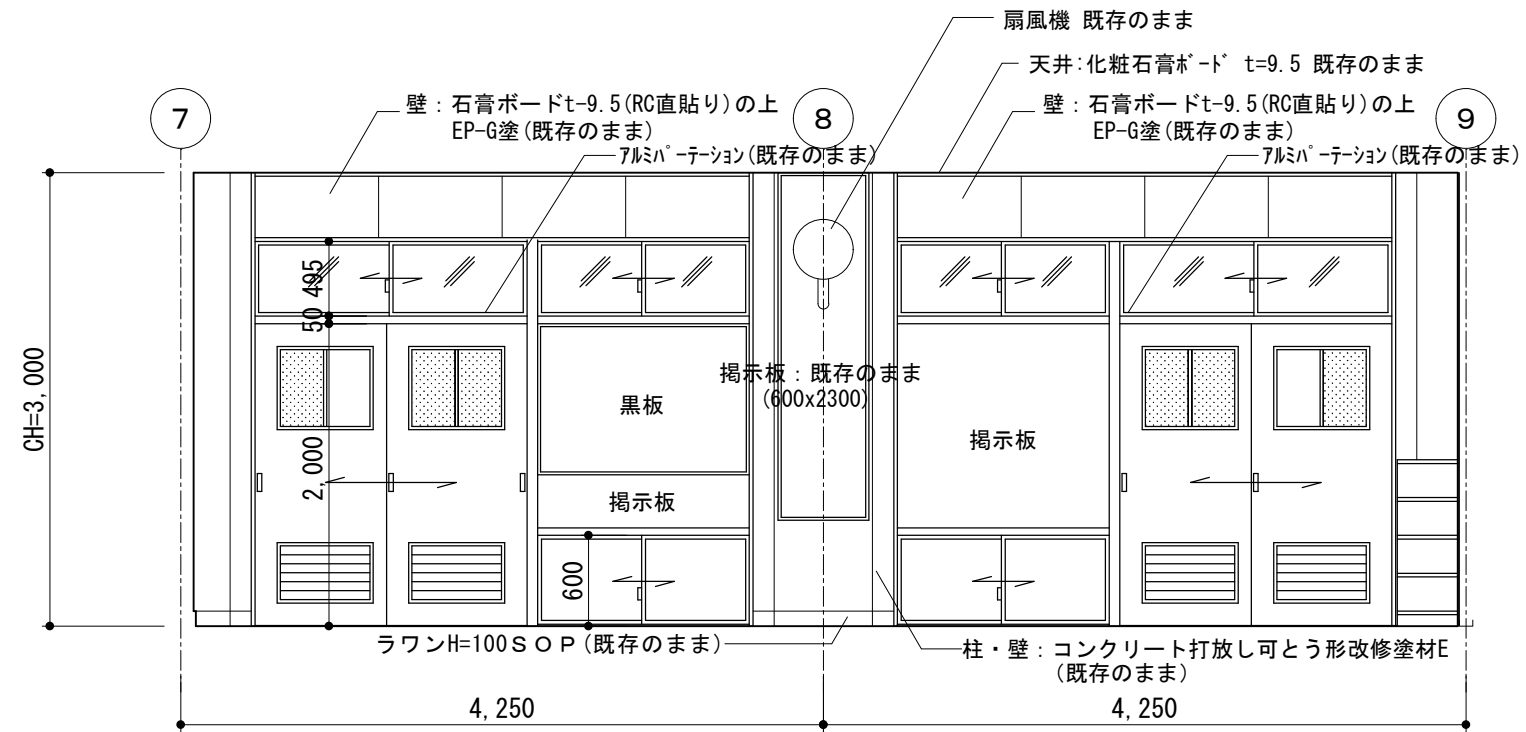
A



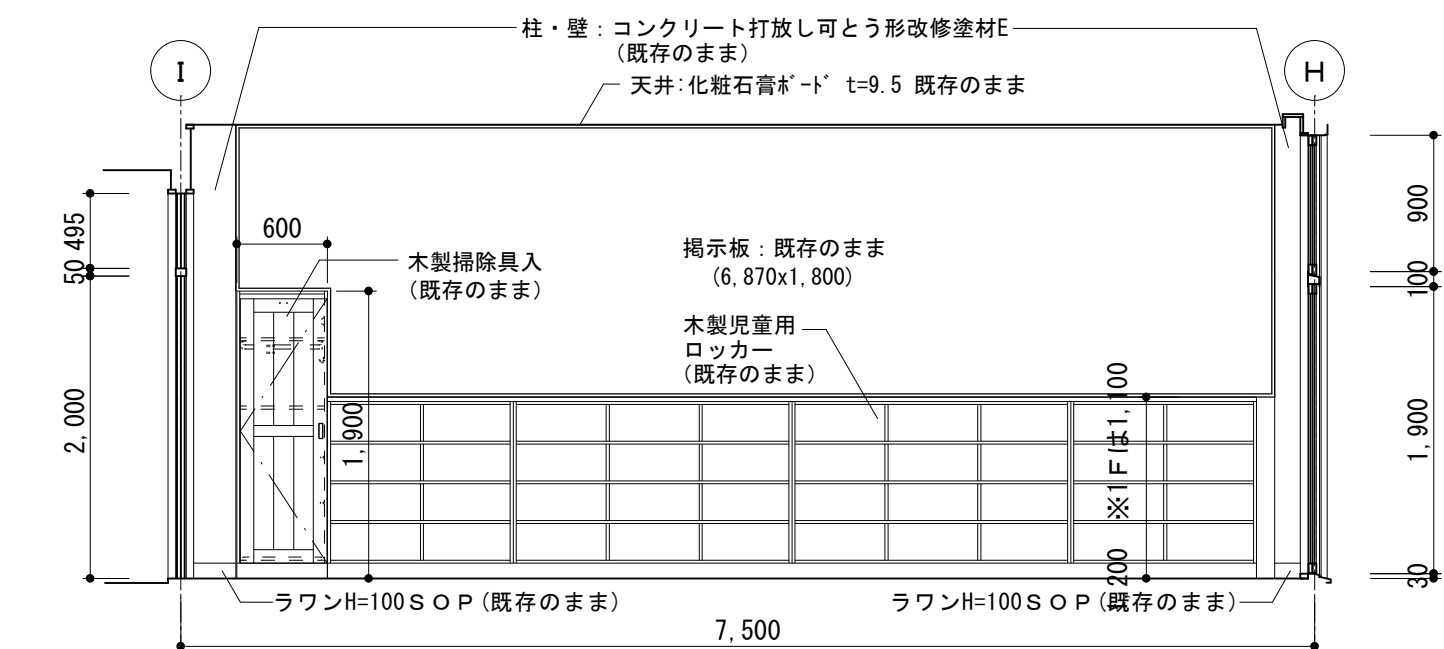
普通教室（7） 仕上表 （改修）		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	既存のまま （一部新設）
壁	RC:コンクリート打放し 可とう形改修塗材E	既存のまま
	石膏ボードt=9.5 (RC直貼)の上EP-G塗	既存のまま
腰壁	ラワンベニヤt=5.5目透し貼EP-G塗	既存のまま
巾木	ラワン H=100 SOP	既存のまま
床	ブナフローリングブロックt=15 UC塗装	既存のまま
	ビニル床シート貼t=2.0	既存のまま
備考	木製児童用ロッカー (6,250×450×1,200)	既存のまま
	木製掃除用具入れ (600×450×1,900)	既存のまま
	アルミ枠正面黒板 (3,600×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (6,410×1,000)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (1,585×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (1,250×1,200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (6,870×1,800)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (600×2,300)	既存のまま

天井伏図 (改修) 1/50

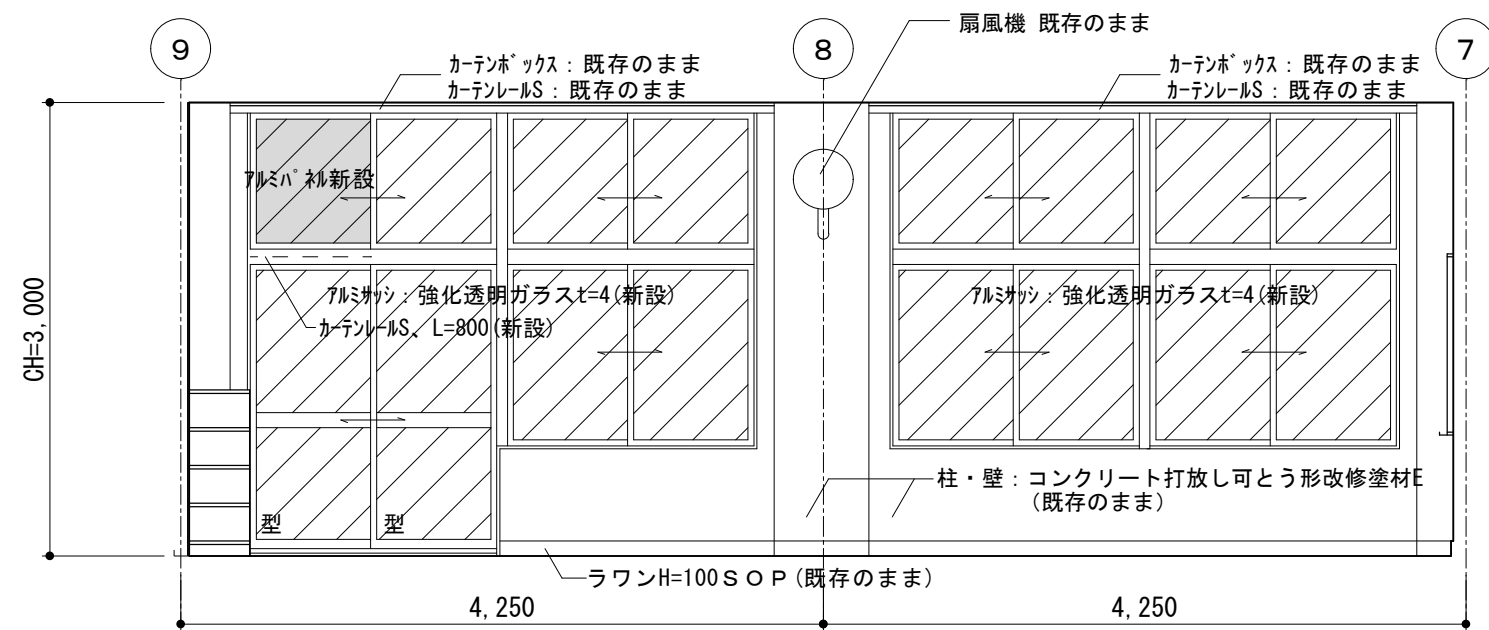
 : 天井新設範囲



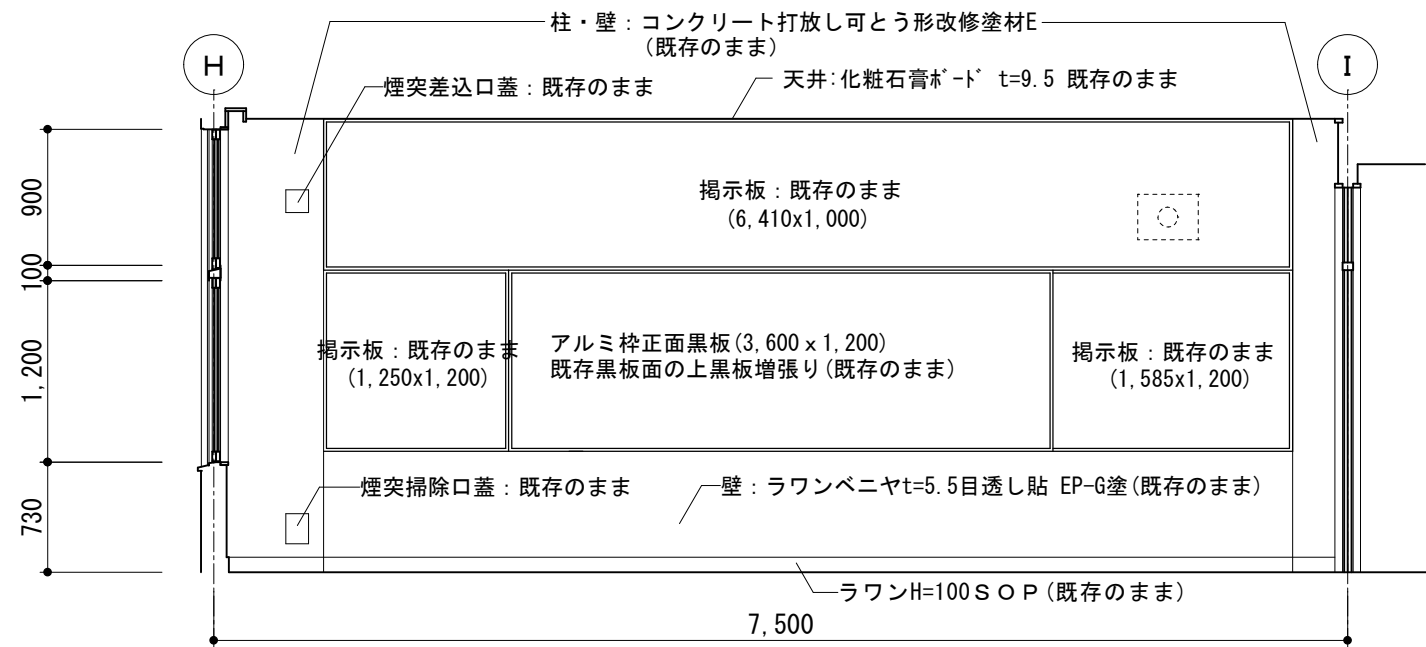
A面展開図



B面展開図

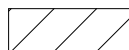
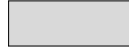




C面展開図

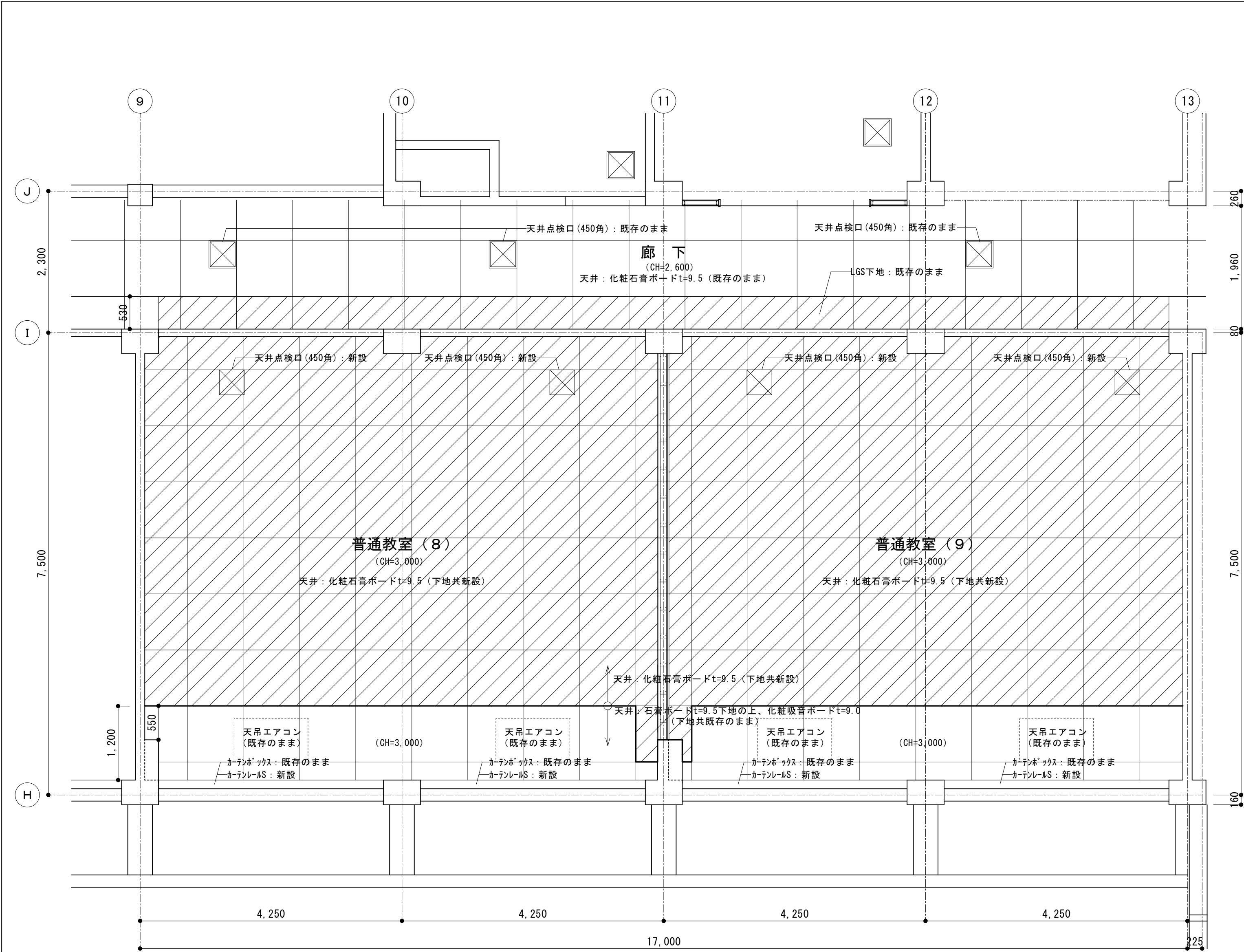


D面展開図

展開図 (改修) 1/50

 : 新設範囲
 : アルミパネル新設

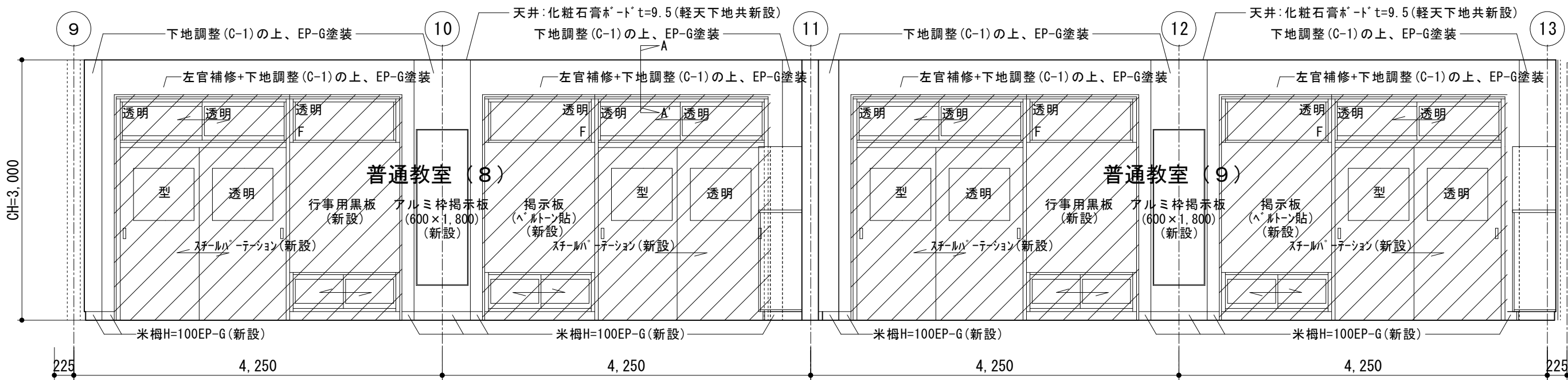
 <div>SAGAMIHARA</div> <div>相模原市</div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺		図面名称 B棟3階普通教室（7） 天井伏図・展開図（改修）	図面番号 3 1 A
										1 : 5 0			
										設計年月日 R 8 . 1			



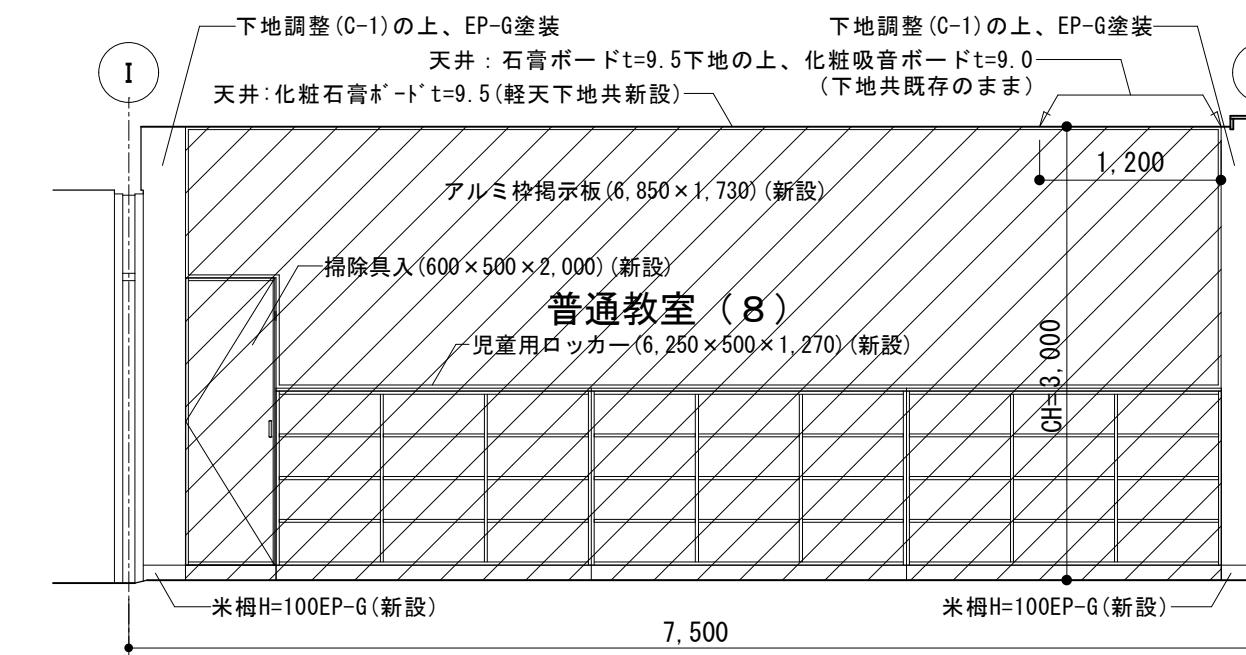
天井伏図(改修) 1/50

：天井新設範囲

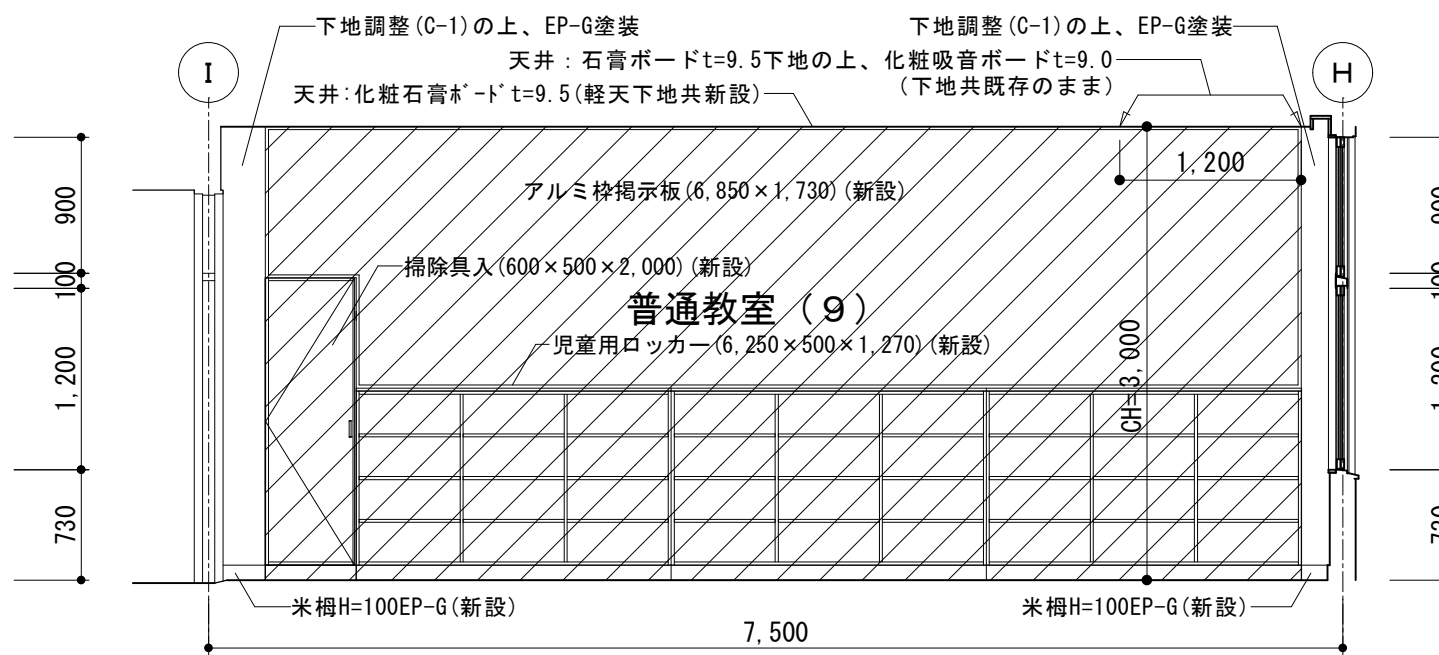
普通教室(8)(9) 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	新設 (軽天下地共)
壁	RC:下地調整(C-1)の上、EP-G塗装 LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面 素地 4周耐火シール(両面)+4周ロックelt(両面)	塗替 新設
腰壁	胴縁:45×24@450(好・33共) 津久井産材t=12張り 本美突付け UC塗装	新設
巾木	米桐 H=100 EP-G 津久井産材 UC塗装	新設 新設
床	ブナフローリングブロックt=15UC塗装	新設
備考	児童用ロッカー(6,250×500×1,270)	新設
	掃除用具入れ(600×500×2,000)	新設
	アルミ枠正面黒板(3,600×1,200)	新設
	アルミ枠掲示板(6,245×2,100)	新設
	アルミ枠掲示板(6,850×1,730)	新設
	アルミ枠掲示板(600×1,800)×2ヶ所	新設



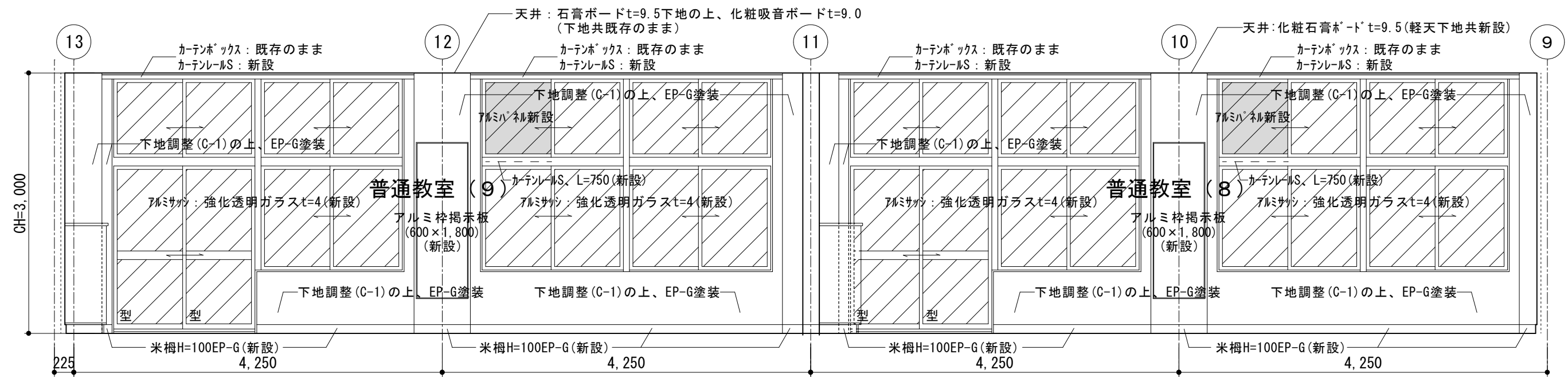
A面展開図



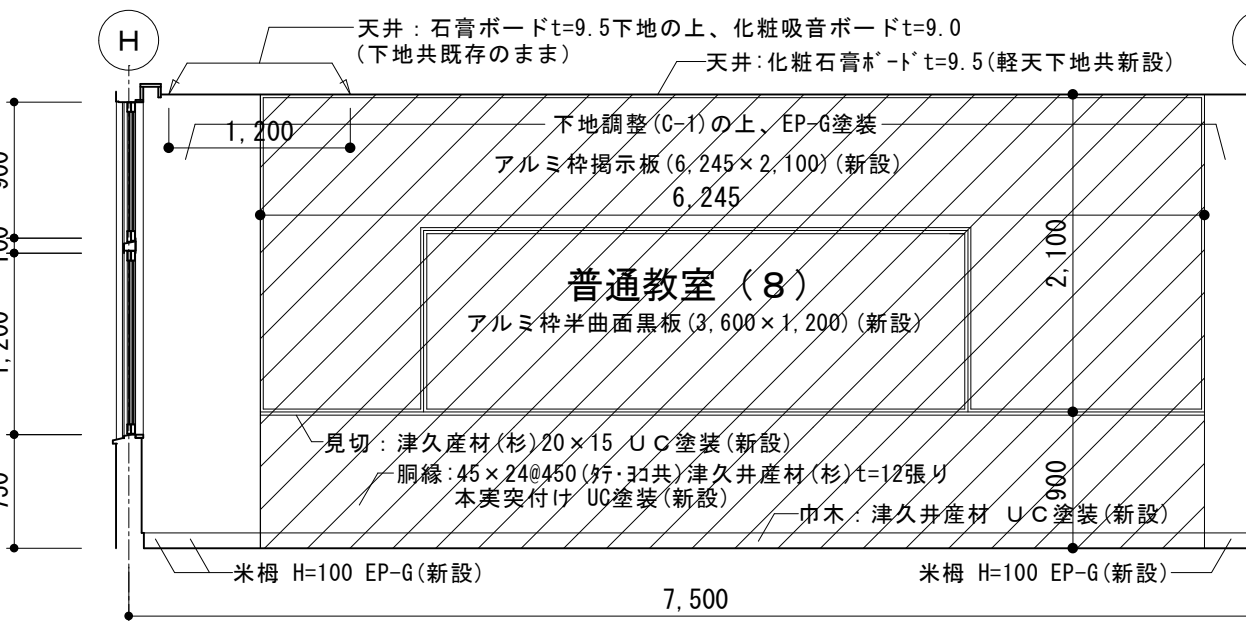
B面展開図



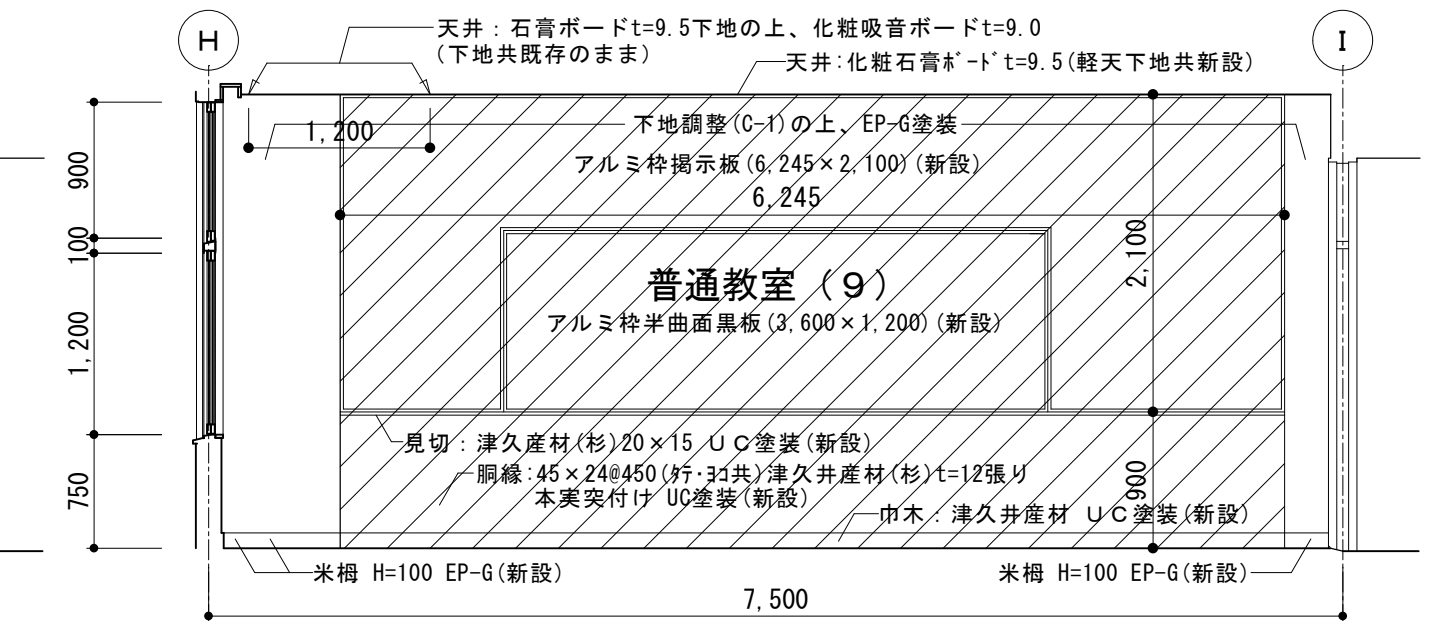
B面展開図



C面展開図



D面展開図

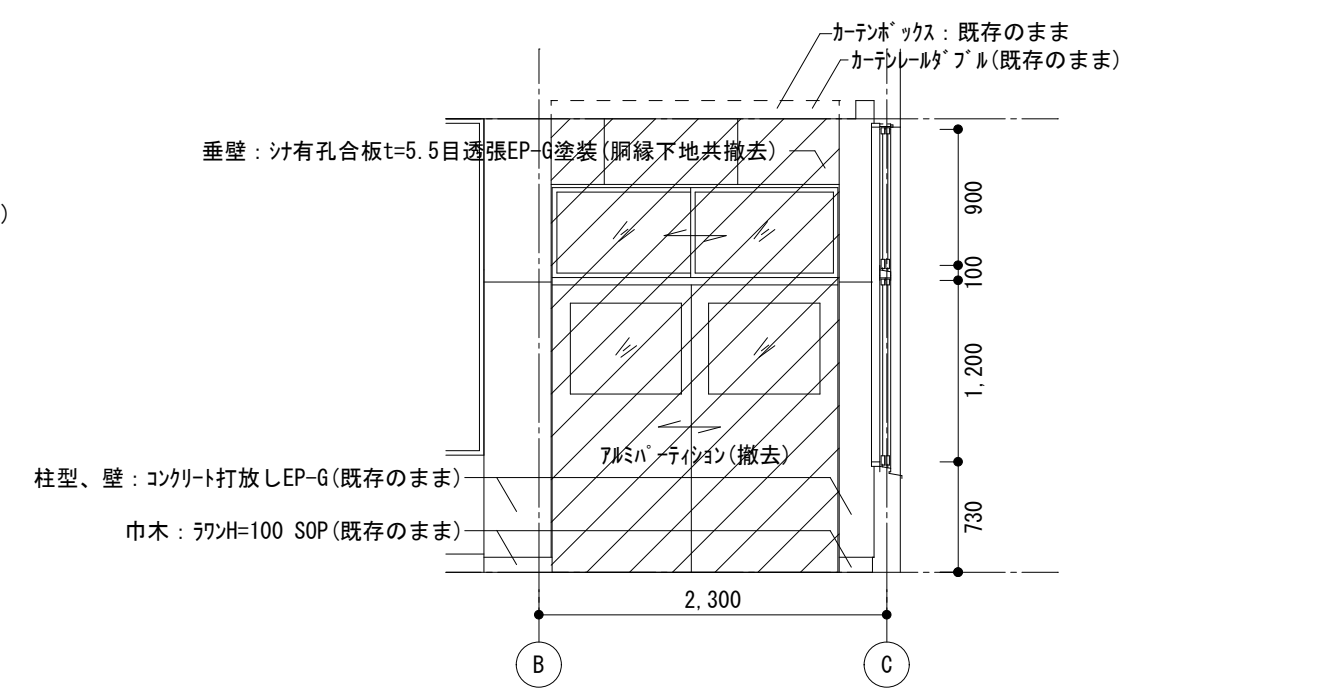
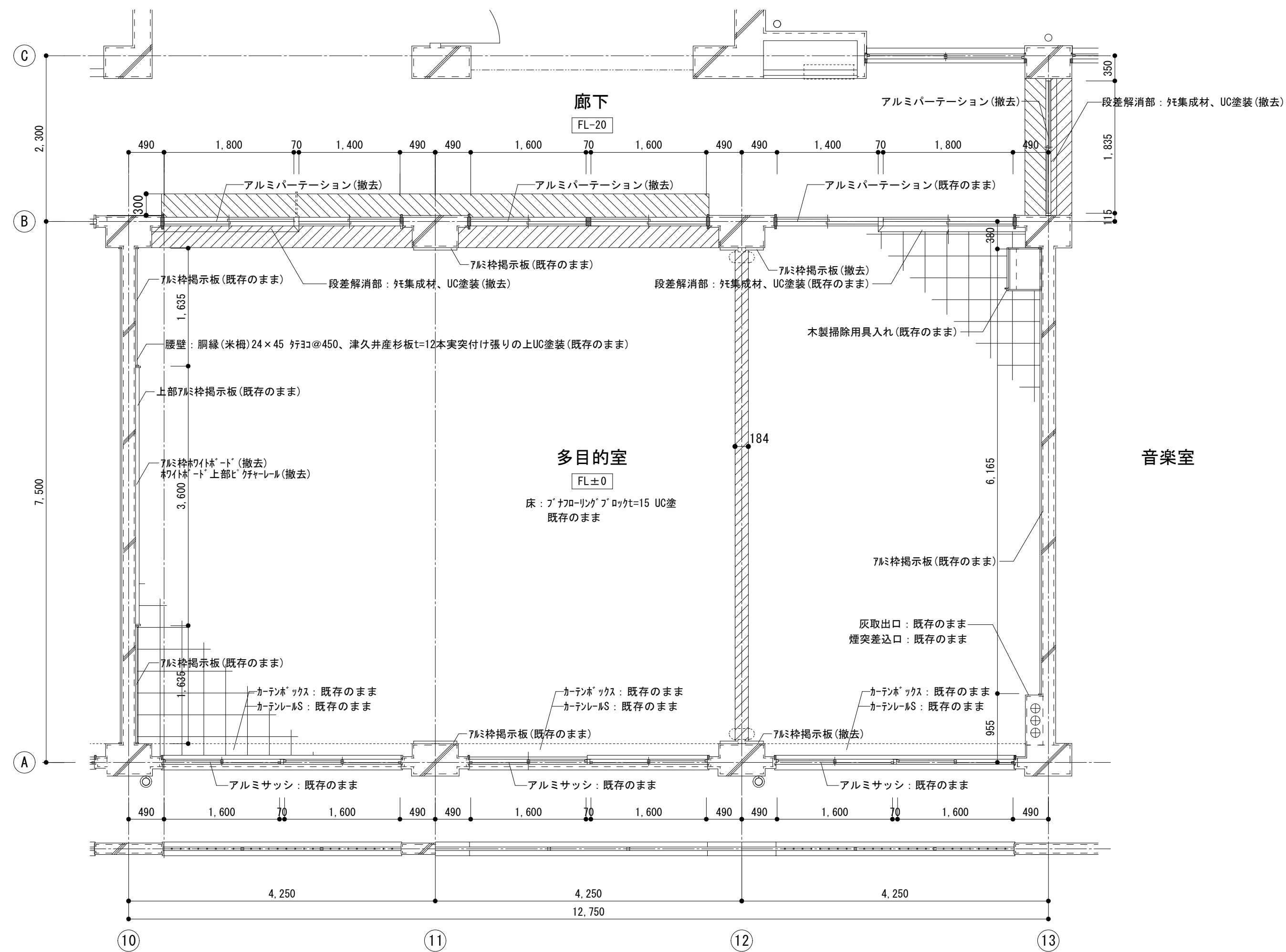


D面展開図



展開図(改修) 1/50

：新設範囲



：アルミパネル新設



多目的室 仕上表 (既存)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	撤去 (仕上げ材のみ)
	LGS軽鉄下地	既存のまま (一部撤去)
壁	コンクリート打放し E P - G	既存のまま
	コンクリート打放し + モルタル塗り t=20の上 E P - G	既存のまま
腰壁	胴縁24×45 ｽﾌｻｯﾄ450、津久井産杉板t=12 本実突付張りUC塗	既存のまま
巾木	ソフト巾木 H=100	既存のまま (一部撤去)
	津久井産杉 H=100 U C	既存のまま
床	ﾌﾞﾗｯｸ-ﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸt=15 UC塗り	既存のまま (一部撤去)
備考	アルミ枠掲示板 (630×1800)	既存のまま (一部撤去)
	アルミ枠掲示板 (6870×2200)	既存のまま
	アルミ枠掲示板 (6195×1744)	既存のまま
	アルミ枠ホワイトボード	撤去
	ホワイトボード上部ピクチャーレール	撤去
	木製掃除用具入れ	既存のまま

	SAGAMIHARA			工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮尺	図面名称 A棟3階多目的室 平面詳細図（既存）	図面番号 <div>33</div> A
	相模原市											1 : 5 0		
												設計年月日 R 8 . 1		

天井伏図(既存) 1/50

 : 天井撤去範囲
 : LGS轻轨下地撤去範囲

多目的室 仕上表 (既存)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5	撤去 (仕上材のみ)
	LGS軽鉄下地	既存のまま (一部撤去)
壁	コンクリート打放しE P-G	既存のまま
	コンクリート打放し＋モルタル塗りt=20の上E P-G	既存のまま
腰壁	胴縁24×45 ｸﾞﾗｽﾞ@450、津久井産杉板t=12 本実突付張りUC塗	既存のまま
巾木	ソフト巾木 H=100	既存のまま (一部撤去)
	津久井産杉 H=100 U C	既存のまま
床	ﾌﾞﾅｰﾚｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸt=15 UC塗り	既存のまま (一部撤去)
備考	アルミ枠揭示板 (630×1800)	既存のまま (一部撤去)
	アルミ枠揭示板 (6870×2200)	既存のまま
	アルミ枠揭示板 (6195×1744)	既存のまま
	アルミ枠ホワイトボード	撤去
	ホワイトボード上部ピクチャーレール	撤去
	木製掃除用具入れ	既存のまま

▼CL
CL=3,000

柱型：コンクリト打放しEP-G（既存のまま）
天井：化粧石膏板・t=9.5（仕上材のみ撤去）

重壁：コンクリト打放し+モルタル塗りt=20の上EP-G（既存のまま）

7&8パネル（撤去）
巾木：ワナ巾木H=100（撤去）

4,250

7&8枠掲示板（既存のまま）(630×1800)

7&8パネル（撤去）
巾木：ワナ巾木H=100（撤去）

4,250

床：ブナフローリング・ブランク115 UC塗装（既存のまま）

7&8枠掲示板（撤去）(630×1800)

7&8パネル（撤去）
巾木：ワナ巾木H=100（撤去）

4,250

▼FL

10 11 12 13

A面展開図

柱型: コンクリート打ち放しEP-6 (既存のまま)

天井: 化粧石膏ボード=9.5 (仕上材のみ撤去)

木製掃除用具入れ (既存のまま)

7mm 桟板示板 (既存のまま)
(6195 x 1744)

壁: コンクリート打ち放しEP-6 (既存のまま)

木床: 7mm 巾木=100 (既存のまま)

段差解消部: 外集集成材 (既存のまま)

床: プナロ-リンクプロット=15 UC塗装 (既存のまま)

CL=3,000

FL

7,500

2,270

730

1,000


1,744

1,256

B面展開図

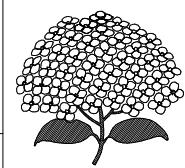
[illegible]

展開図(既存) 1/50

 : 撤去範圍

SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号

学校施設課 大橋 乃介

課 長

總括主幹

舌副主幹	
------	--

副主幹	
-----	--

当	核
---	---

算	縮
---	---

1 : 5 0

設計年月日

R 8. 1

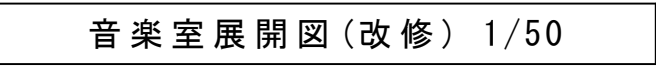
図面名称


A棟3階多目的室
天井伏図・展開図（既存）


図面番号

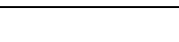
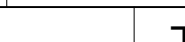
3 4

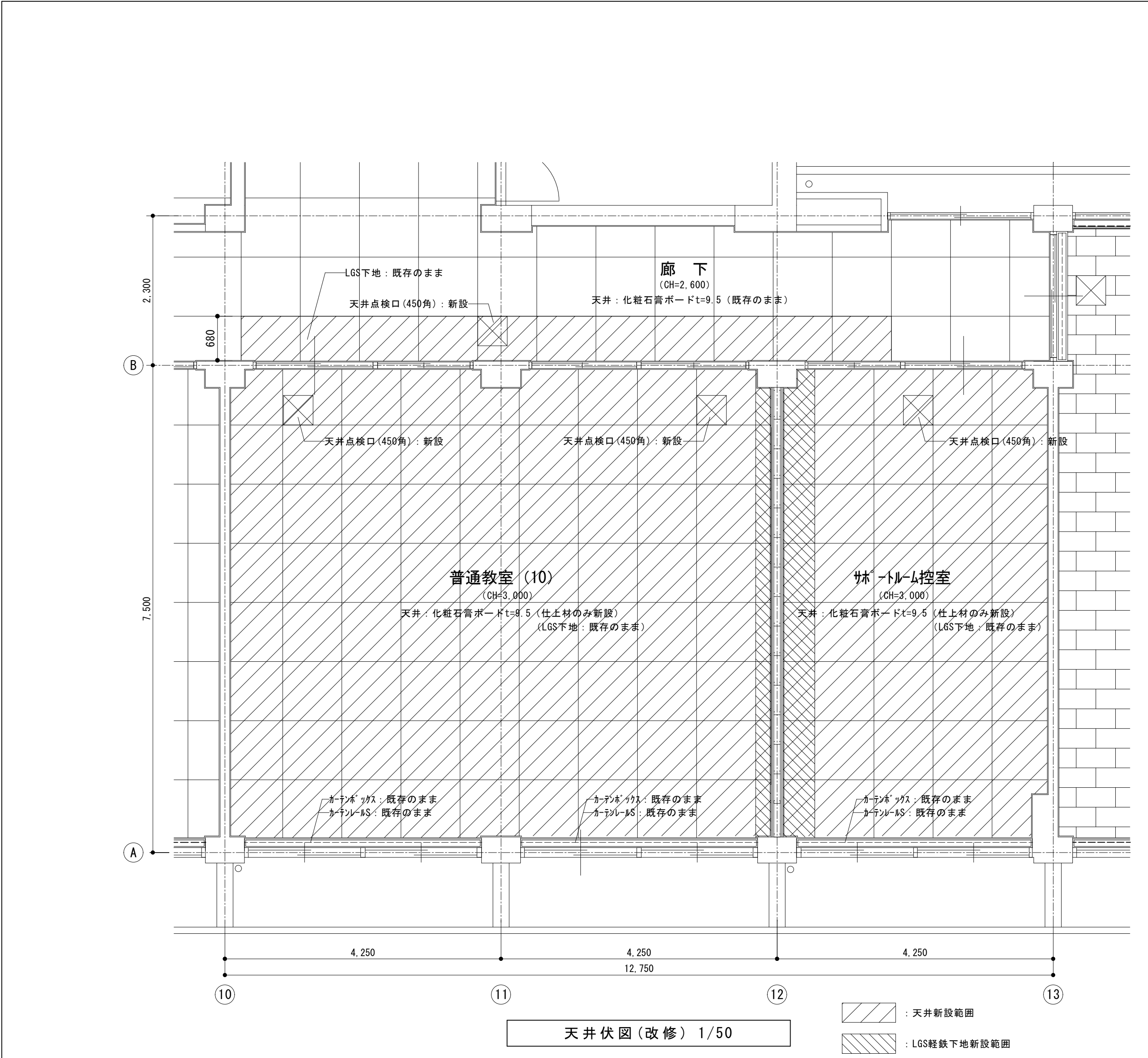
A



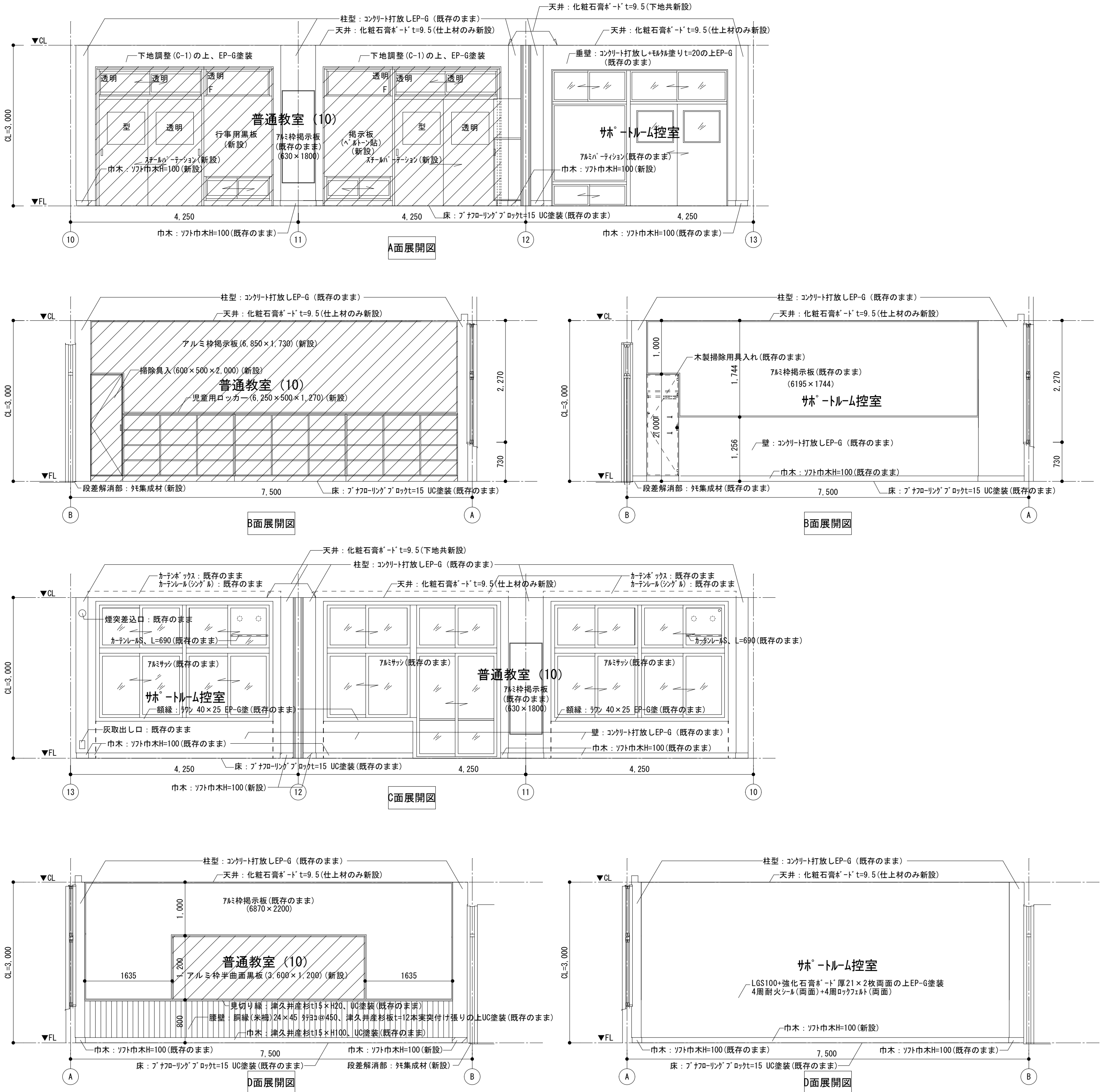
 : 一部ビニル床シートマーブルt=2.0(W300程度) (新設)

 : 一部プナフローリングブロックt=15 U C (W300程度) (新設)

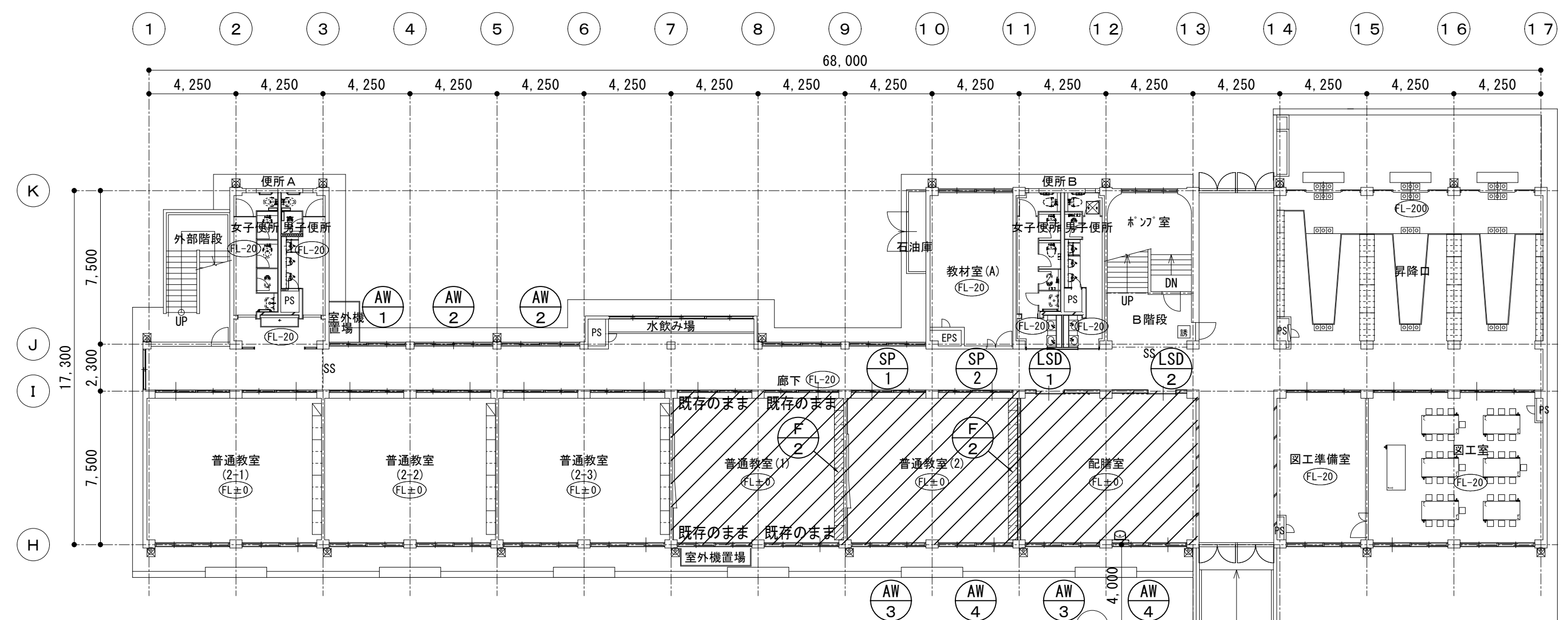
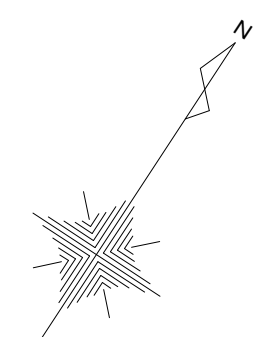
 <div>SAGAMIHARA</div>		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺 1 : 5 0	図面名称 A 棟 3 階普通教室 (10) ・ 林 [※] -トル-ム控室 平面詳細図 (改修)	図面番号 3 5 A
										設計年月日 R 8 . 1		



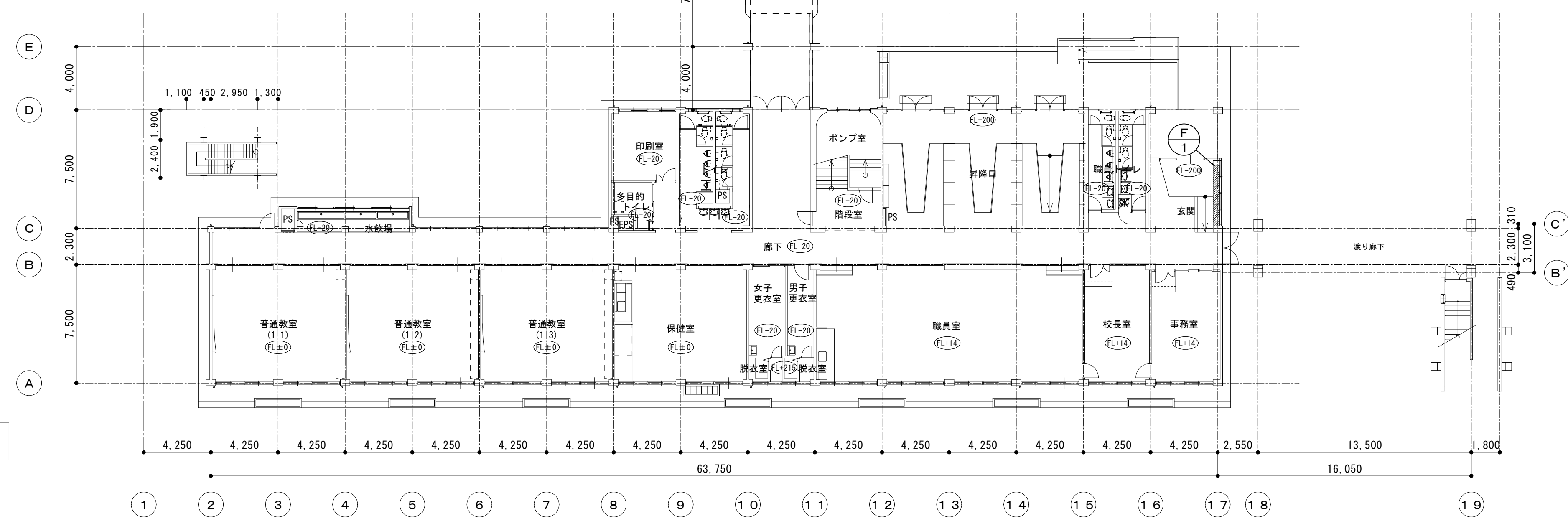
普通教室(10) 仕上表 (改修)			サ-トル-ム控室 仕上表 (改修)		
天井	化粧石膏ボードt=9.5 LGS軽鉄下地	新設 (仕上げ材のみ) 既存のまま (一部新設)	天井	化粧石膏ボードt=9.5 LGS軽鉄下地	新設 (仕上げ材のみ) 既存のまま (一部新設)
壁	コンクリート打放しEP-G コンクリート打放し+モルタル塗りt=20の上EP-G LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面 素地 4周耐火シール(両面)+4周ロッキング(両面)	既存のまま 既存のまま 新設	壁	コンクリート打放しEP-G コンクリート打放し+モルタル塗りt=20の上EP-G LGS100+強化石膏ボード厚21×2枚両面 EP-G塗装 4周耐火シール(両面)+4周ロッキング(両面)	既存のまま 既存のまま 新設
腰壁	胴縁24×45 桎30@450、津久井産杉板t=12 本実突付張りUC塗	既存のまま	腰壁	胴縁24×45 桎30@450、津久井産杉板t=12 本実突付張りUC塗	既存のまま
巾木	ソフト巾木 H=100 津久井産杉 H=100 UC	既存のまま (一部新設) 既存のまま	巾木	ソフト巾木 H=100	既存のまま (一部新設)
床	ブナフローリングフロットt=15 UC塗り	既存のまま (一部新設)	床	ブナフローリングフロットt=15 UC塗り	既存のまま
備考	アルミ桎掲示板(630×1800)	既存のまま	備考	アルミ桎掲示板(6195×1744)	既存のまま
	アルミ桎掲示板(6870×2200)	既存のまま		木製掃除用具入れ	既存のまま
	アルミ桎正面黒板(3600×1200)	新設			
	アルミ桎掲示板(6850×1730)	新設			
	児童用ロッカー(6,250×500×1,270)	新設			
	掃除用具入れ(600×500×2,000)	新設			



展開図(改修) 1/50



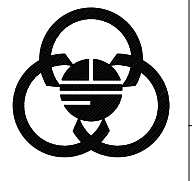
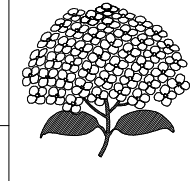
B 棟

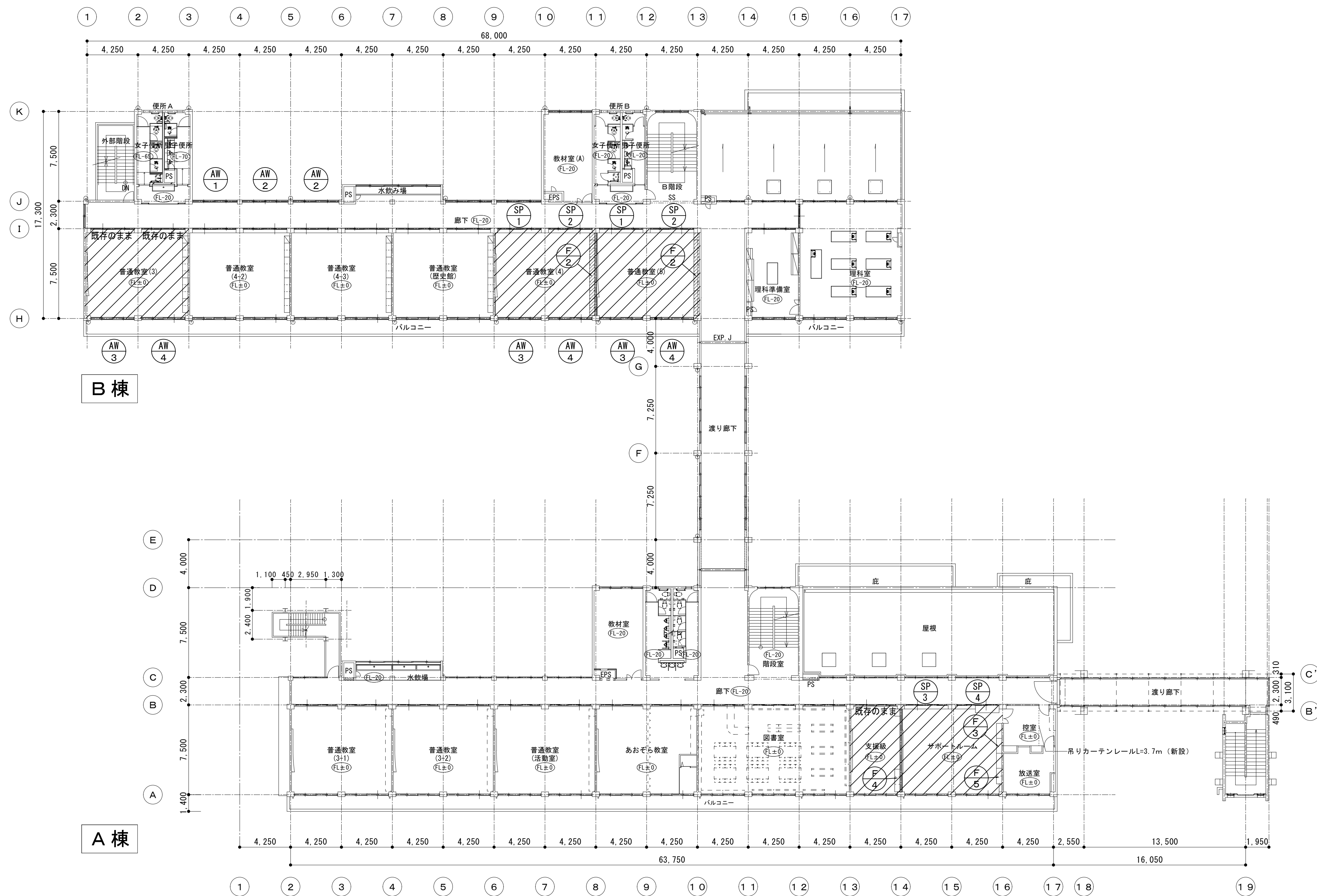
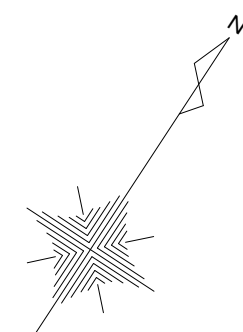


A 棟

全体 1 階建具・家具キープラン 1/200


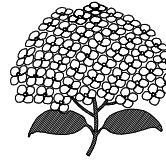
凡例
今回修繕対象室

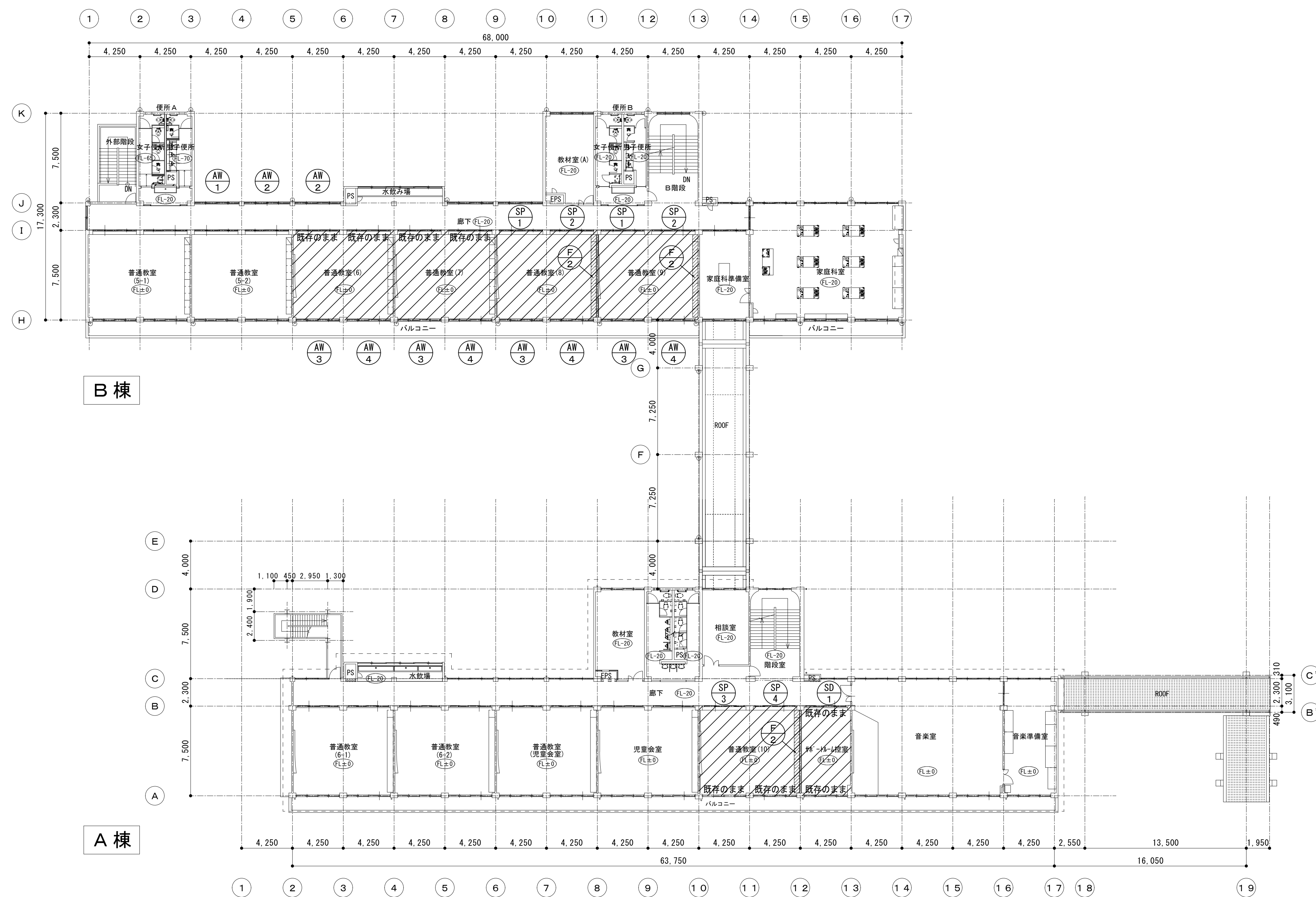
 相模原市		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺 1 : 2 0 0	図面名称 全体 1 階建具・家具キープラン	図面番号 3 7 A
										設計年月日 R 8 . 1		





全体 2 階建具・家具キープラン 1/200

凡例
今回修繕対象室

 <div>SAGAMIHARA 相模原市</div>	 <div>工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕</div>	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺 1 : 2 0 0	図面名称 全体 2 階建具・家具キープラン	図面番号 3 8 A
									設計年月日 R 8 . 1		



 今回修繕対象室

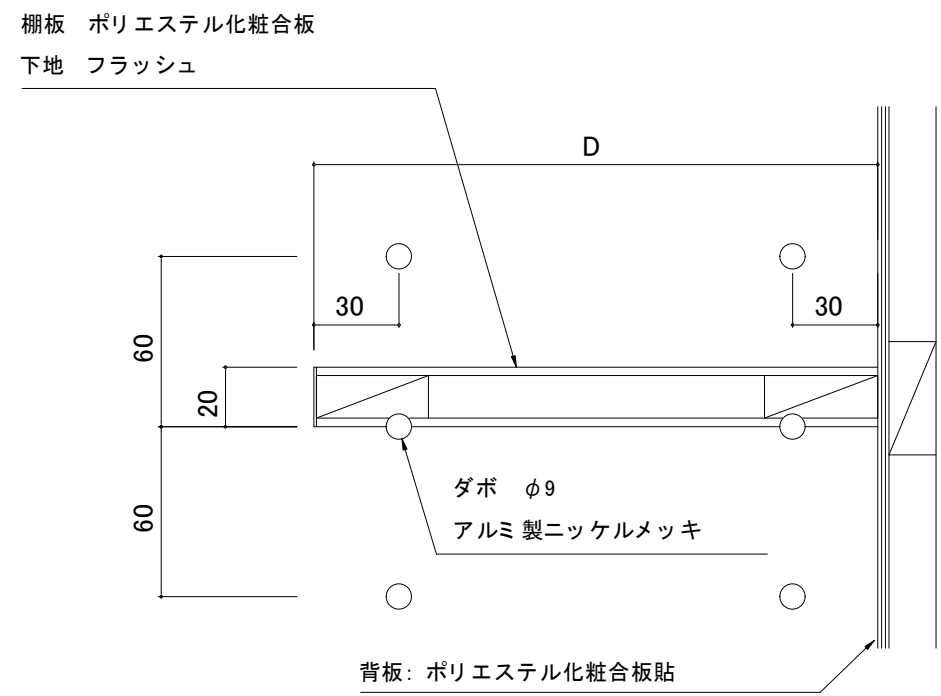
 SAGAMIHARA 相模原市		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺 1 : 2 0 0	図面名称 全体 3 階建具・家具キープラン	図面番号 <div>3 9</div> <div>A</div>
										設計年月日 R 8 . 1		

記号・名称		AW12連引き違い窓 既存：撤去（枠残し）			階123合計 数量1113			AW12連引き違い窓 改修：カバー工法（新設）			階123合計 数量1113			AW22連引き違い窓 既存：撤去（枠残し）			階123合計 数量2226			AW22連引き違い窓 改修：カバー工法（新設）			階123合計 数量2226			AW32連2段引き違い窓 既存：ガラス撤去			階123合計 数量2349			AW32連2段引き違い窓 改修：ガラス新設			階123合計 数量2349																																																																																																																				
形状・寸法																																																																																																																																																							
取付場所		B棟：廊下															B棟：廊下															B棟：廊下															B棟：廊下															B棟：ランルーム、児童クラブ、オープンスペース、サートルーム、研修室、PC教室															B棟：配膳室、普通教室(2)～(9)																																																																										
仕上		アルミ製(シルバー)															アルミ製(シルバー)															アルミ製(シルバー)															アルミ製(シルバー)															アルミ製(シルバー)															アルミ製(シルバー)															アルミ製(シルバー)																																																											
硝子		透明ガラスt=3（撤去）															強化透明ガラスt=4（新設）															透明ガラスt=3（撤去）															強化透明ガラスt=4（新設）															透明ガラスt=3（撤去）															強化透明ガラスt=3（撤去）															透明ガラスt=3（撤去）															強化透明ガラスt=4（新設）※配膳室のみ強化型ガラスt=4																																												
金物		クレセント 付属金物一式(撤去)															クレセント 付属金物一式（新設） 指詰防止機能、外れ防止機能															クレセント 付属金物一式(撤去)															クレセント 付属金物一式（新設） 指詰防止機能、外れ防止機能															クレセント 付属金物一式(既存のまま)															クレセント 付属金物一式(既存のまま)															クレセント 付属金物一式(既存のまま)															強化透明ガラスt=4（新設）※配膳室のみ強化型ガラスt=4																																												
備考		四方アングル 血板（既存のまま）															四方アングル 血板															四方アングル 血板（既存のまま）															四方アングル 血板（既存のまま）															四方アングル 血板（既存のまま）															四方アングル 血板（既存のまま）															四方アングル 血板（既存のまま）															強化透明ガラスt=4（新設）※配膳室のみ強化型ガラスt=4																																												
記号・名称		AW42連2段引き違い窓 既存：ガラス撤去															AW42連2段引き違い窓 改修：ガラス新設															LSD1軽量スチールハンガードア（外付け） 改修：新設															LSD2軽量スチールハンガードア（外付け） 改修：新設															SP1スチールパーテーション 改修：新設															SP2スチールパーテーション 改修：新設															SP2スチールパーテーション 改修：新設																																																											
形状・寸法																																																																																																																																																							
取付場所		B棟：ランルーム、児童クラブ、オープンスペース、サートルーム、研修室、PC教室															B棟：配膳室、普通教室(2)～(9)															B棟：配膳室															B棟：配膳室															B棟：普通教室(2)(4)(5)(8)(9)															B棟：普通教室(2)(4)(5)(8)(9)																																																																										
仕上		アルミ製(シルバー)															アルミ製(シルバー)															スチール焼付塗装（枠共）															スチール焼付塗装（枠共）															スチール製 ドア枠材：亜鉛めっき鋼板厚0.5 焼付塗装（芯材：ペーパーコア） A枠：表面材（亜鉛めっき鋼板厚0.5 焼付塗装） 芯材：石膏ボード厚12.5															スチール製 ドア枠材：亜鉛めっき鋼板厚0.5 焼付塗装（芯材：ペーパーコア） A枠：表面材（亜鉛めっき鋼板厚0.5 焼付塗装） 芯材：石膏ボード厚12.5																																																																										
硝子		透明ガラスt=3（撤去）															強化透明ガラスt=4（新設）※配膳室のみ強化型ガラスt=4															強化透明ガラスt=4															強化透明ガラスt=4															額：強化型・強化透明ガラスt=4.0 ランマ：強化透明ガラスt=4.0															額：強化型・強化透明ガラスt=4.0 ランマ：強化透明ガラスt=4.0																																																																										
金物		クレセント 付属金物一式(既存のまま)															クレセント 付属金物一式(既存のまま)															ハンガーレール ドアハンドル 付属金物一式															ハンガーレール ドアハンドル 付属金物一式															クワイト・シリンドー錠握込引手・指詰防止金物 戸車・戸当りゴム・付属金物一式															クワイト・シリンドー錠握込引手・指詰防止金物 戸車・戸当りゴム・付属金物一式																																																																										
備考		四方アングル 血板（既存のまま）															四方アングル 血板（既存のまま）															シリンドー錠（廊下） サムターン（配膳室）															シリンドー錠（廊下） サムターン（配膳室）																																																																																																								
記号・名称		SP3スチールパーテーション 改修：新設															SP4スチールパーテーション 改修：新設															SD1親子スチールドア（防音） 改修：新設																																																																																																																							
形状・寸法																																																																																																																																																							
取付場所		A棟：普通教室(10)、サートルーム															A棟：普通教室(10)、サートルーム															A棟：音楽室																																																																																																																							
仕上		スチール製 ドア枠材：亜鉛めっき鋼板厚0.5 焼付塗装（芯材：ペーパーコア） A枠：表面材（亜鉛めっき鋼板厚0.5 焼付塗装） 芯材：石膏ボード厚12.5															スチール製 ドア枠材：亜鉛めっき鋼板厚0.5 焼付塗装（芯材：ペーパーコア） A枠：表面材（亜鉛めっき鋼板厚0.5 焼付塗装） 芯材：石膏ボード厚12.5															スチール焼付塗装（枠共）																																																																																																																							
金物		額：強化型・強化透明ガラスt=4.0 ランマ：強化透明ガラスt=4.0 クワイト・シリンドー錠握込引手・指詰防止金物 戸車・戸当りゴム・付属金物一式															額：強化型・強化透明ガラスt=4.0 ランマ：強化透明ガラスt=4.0 クワイト・シリンドー錠握込引手・指詰防止金物 戸車・戸当りゴム・付属金物一式															レバーハンドル ドアフェック フランス落とし ビョットヒンジ 気密パッキン オートドアボトム ステンレス摺指 付属金物一式																																																																																																																							
備考																																																																																																																																																							
記号・名称																																																																																																																																																							
形状・寸法																																																																																																																																																							
取付場所																																																																																																																																																							
仕上																																																																																																																																																							
硝子																																																																																																																																																							
金物																																																																																																																																																							
備考																																																																																																																																																							
工事名称		SAGAMIHARA 相模原市															市立弥栄小学校普通教室等整備修繕															設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介															課長 総括主幹 総括副主幹 総括副主幹 担当 核算 縮尺 1:50 設計年月日 R8.1 図面名称 建具表（既存・改修） 図面番号 40 A																																																																																																								

木製家具標準仕様 『特記無き場合は下記の仕様とする』

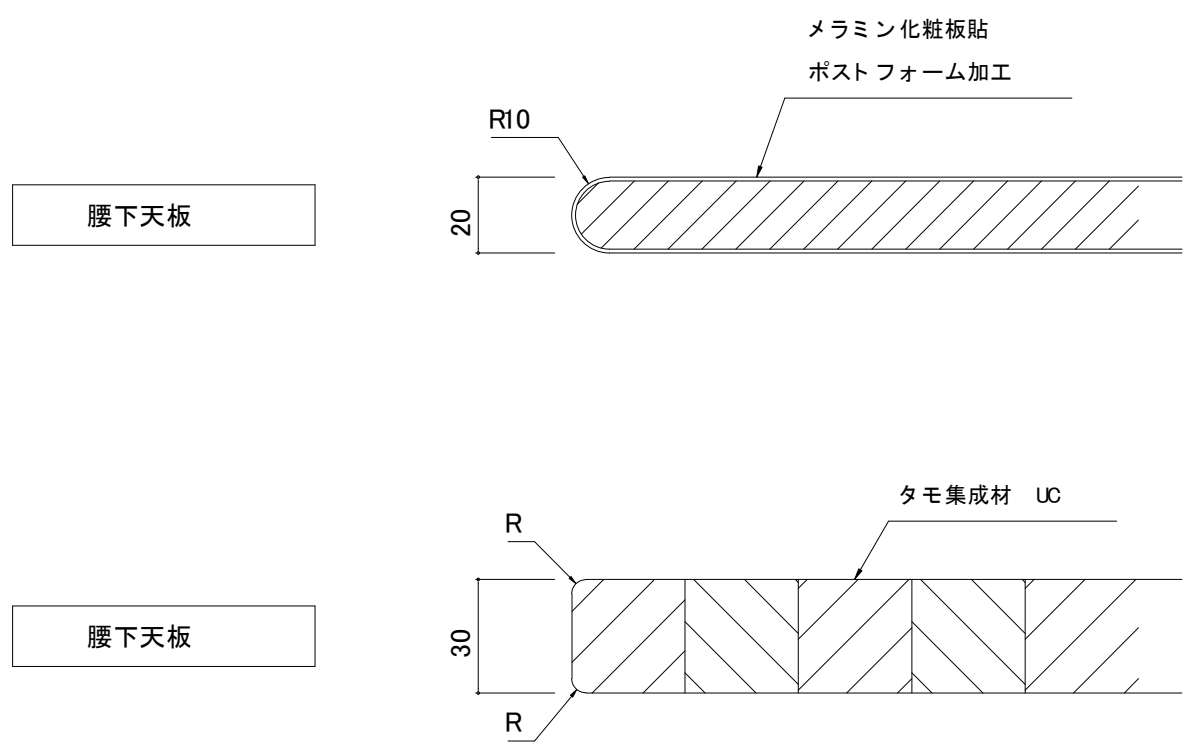
両面メラミン化粧 パーティクルボード	JAS-F☆☆☆☆適合品 「JIS A 5908」適合品の国内生産品とする。 鉛筆硬度は9H以上とする。
ポリエステル 化粧合板	JAS-F☆☆☆☆適合品
各種合板	JAS-F☆☆☆☆適合品
接着剤	厚生労働省のV O C 指定13物質を含んでいないものを使用する。 F☆☆☆☆適合品
本体	主材：両面メラミン化粧パーティクルボード t 20 (鉛筆硬度：9H以上) 背板、地板取外し部：ポリエステル化粧合板t4mm
木口	非塩ビ化粧樹脂シート t 0.45貼
天板	高圧メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工 ※ポストフォーム天板に使用するメラミンの厚さはt0.8以上とする。
開戸（板戸）	両面メラミン化粧パーティクルボード t 20 (鉛筆硬度：9H以上)、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 ワンタッチ脱着式スライド 丁番（キャッチ機能付） 105° 開き
開戸（ガラス戸）	両面メラミン化粧パーティクルボード t 20 (鉛筆硬度：9H以上)、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 ワンタッチ脱着式スライド 丁番（キャッチ機能付） 105° 開き 透明アクリル t 4mm 樹脂製セーフティーガラス押え
木製引違戸 （板戸）	両面メラミン化粧パーティクルボード t 20 (鉛筆硬度：9H以上)、木口：非塩ビ化粧樹脂シートt0.45貼 樹脂製戸車（立付け調整可能）、FR樹脂製空気孔付舟底引手、硬質樹脂製敷居・鴨居
ガラス戸	透明強化ガラス t 6mm 上下ステンレスレール、ステンレスハカマ、戸車、破損止兼用引手
可動式棚板	ポリエステル化粧合板フラッシュ 棚板底面にずれ止めのダボジャクリを施すこと。 ※W600以上の棚板は強度を考慮し、パーティクルボードの使用は不可とする。 また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの使用は不可とする。 棚受けダボ：φ9mmネジ込式（W/4） アルミ製ニッケルメッキ P=60mm 3段
台輪	ポリエステル化粧合板貼 下地：ランバーコア合板 t 15（四方組）
共 通	※施工承認時に製作家具のカタログを提出し、監理者へ商品説明をおこなうこと。 ※製作家具本体は国内生産品とする。

可動棚板 詳細図

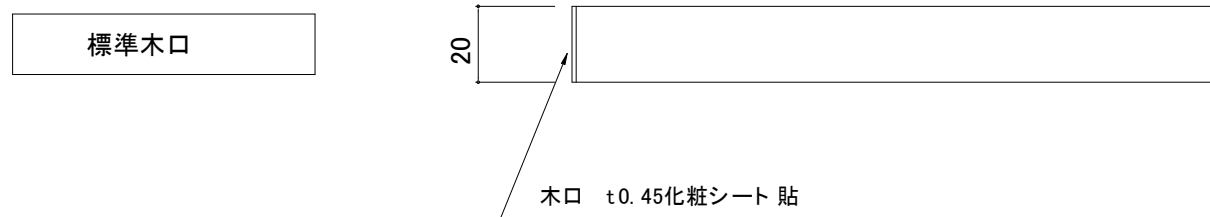


※W600以上の棚板は強度を考慮し、
パーティクルボードの使用は不可とする。
また、フラッシュ芯材にもパーティクルボードの
使用は不可とする。

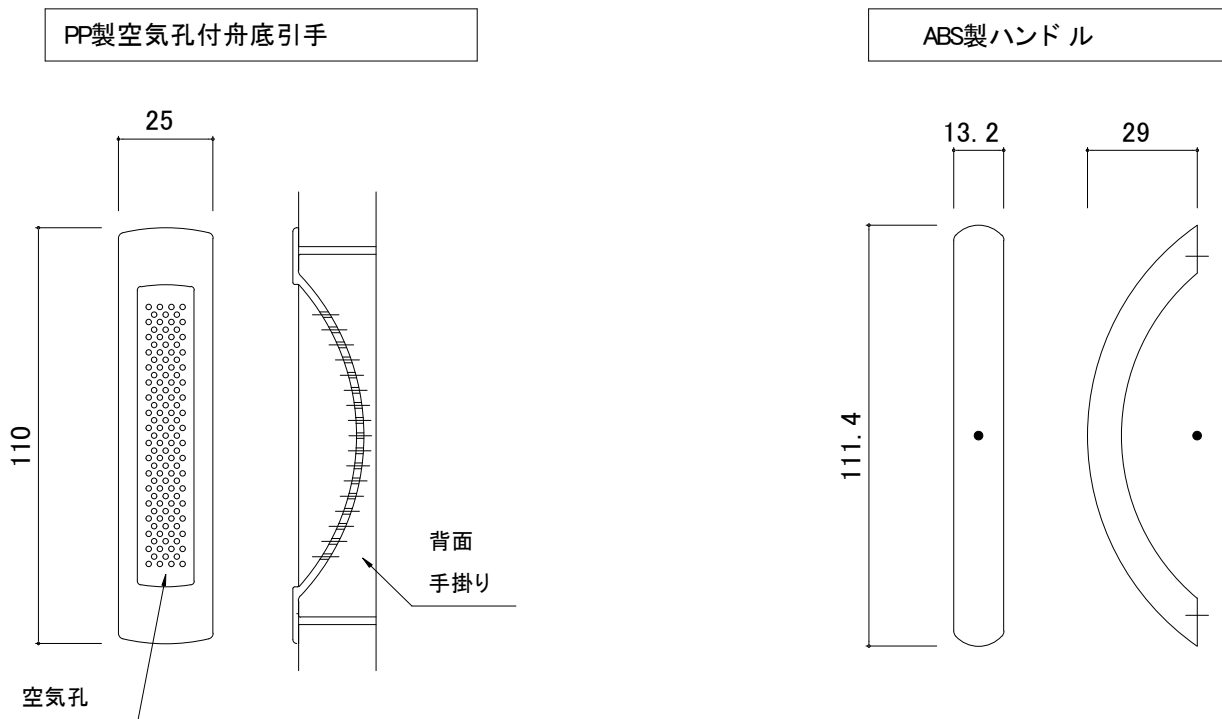
天板 詳細図



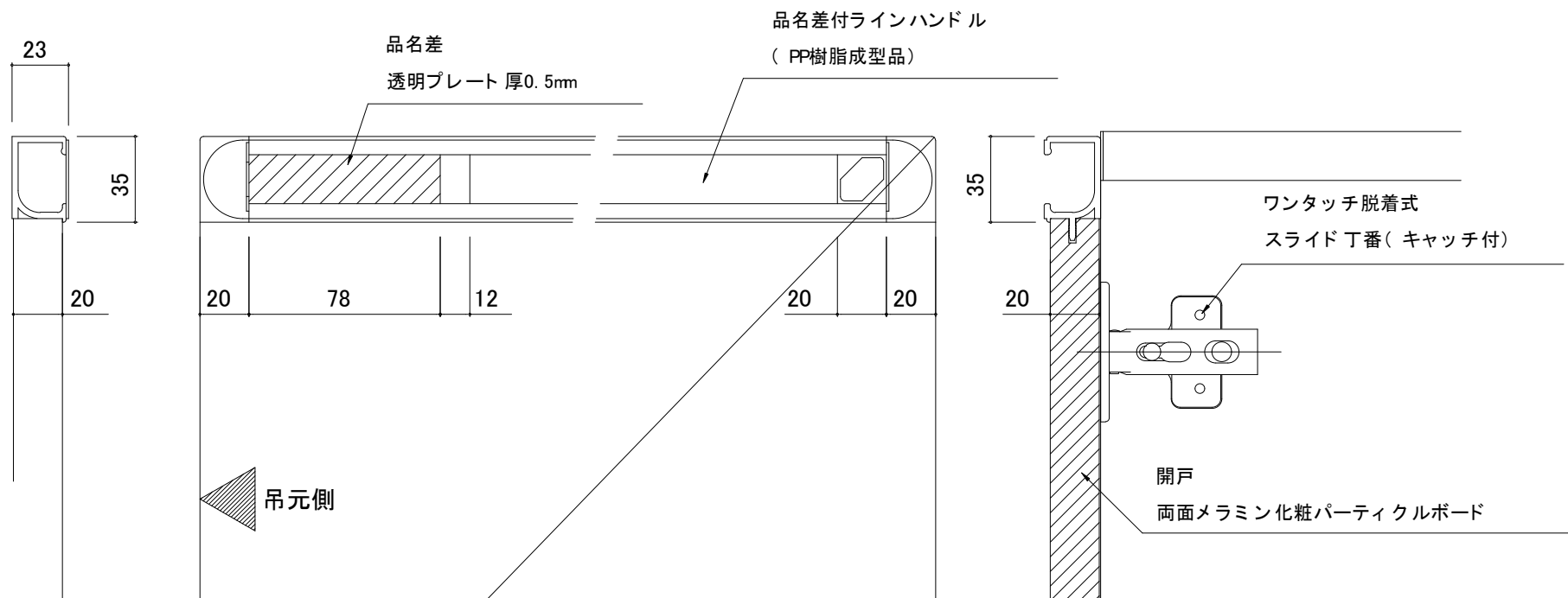
本体、棚板 木口仕上 詳細図



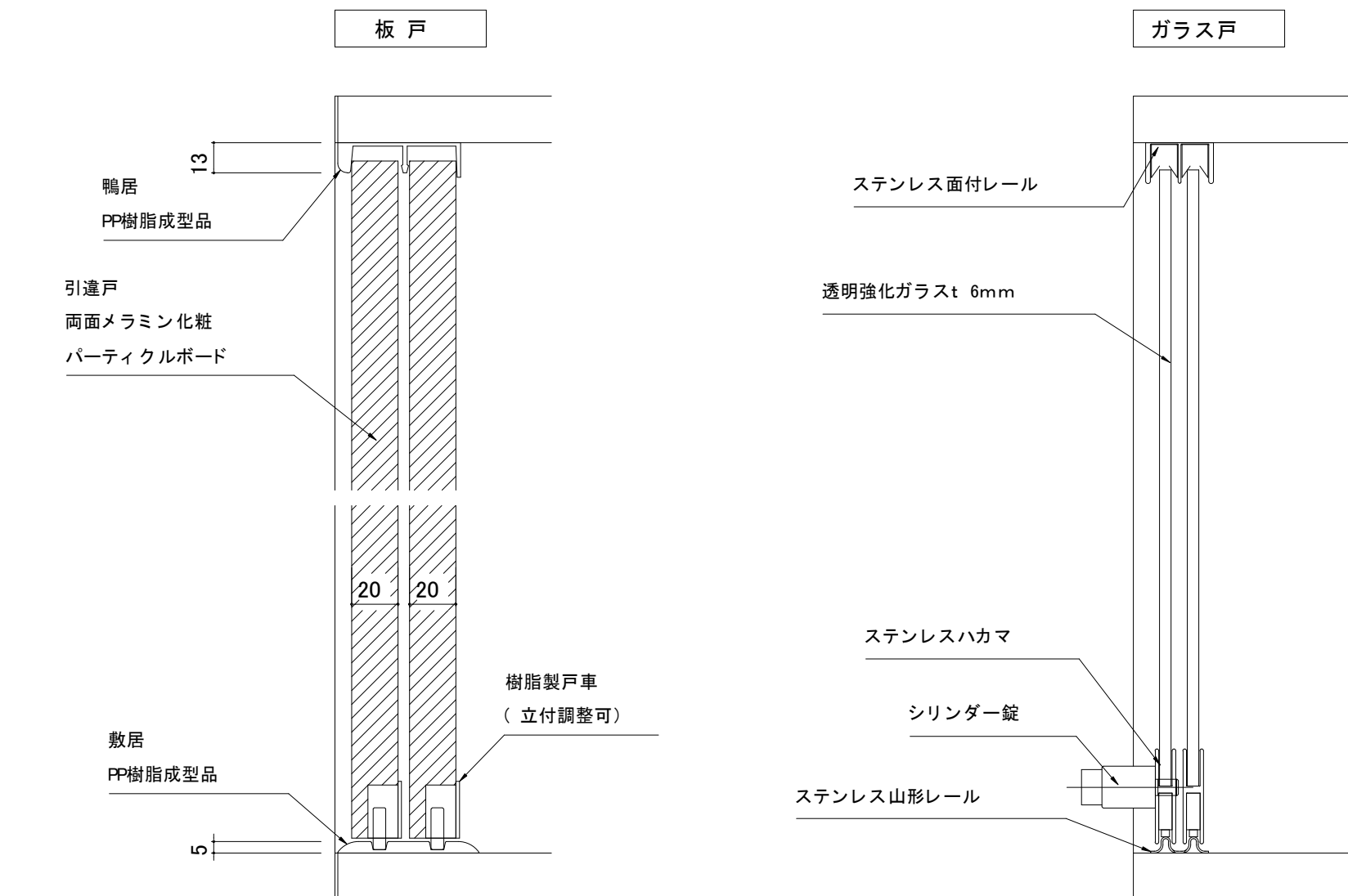
把手、引手 詳細図



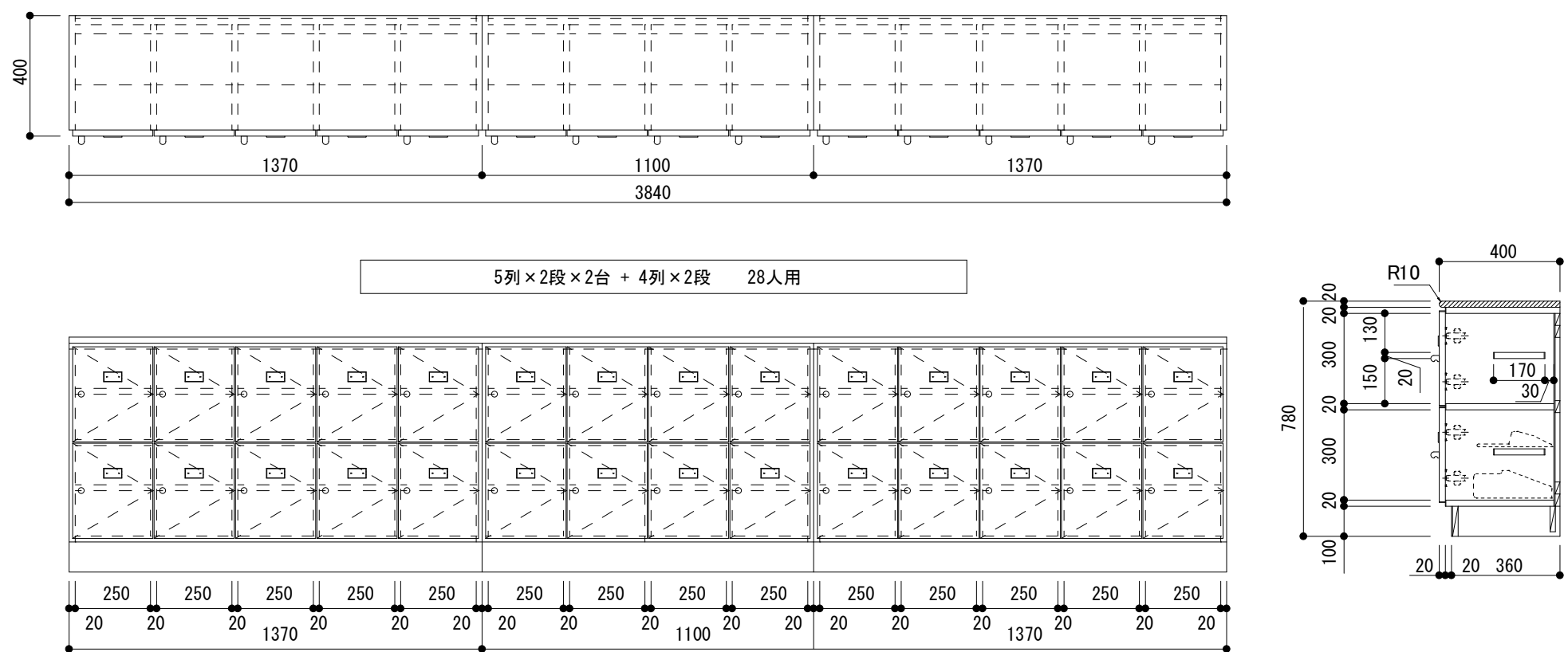
開戸 詳細図



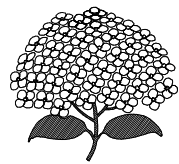
引違戸 詳細図



F 1	A棟1階 昇降口 職員・来客用足入れ	S=1/20	1ヶ所
		仕 様	
		天 板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工
		本体主材	両面メラミン化粧板 ^ハ ・ ^テ イクル ^ホ ・ ^ド t20 木口：樹脂シート
		背 板	ホ ^リ エ ^テ ル ^化 粧合板
		開 戸	両面メラミン化粧板 ^ハ ・ ^テ イクル ^ホ ・ ^ド t20 木口： ^ホ ・ ^リ エ ^テ ル ^化 t2 スライド 丁番(キャッチ付1/無し1)、 ^ド ・ ^ム ズ ^メ φ20WB 樹脂製名札差 (61x33)
		中棚	両面メラミン化粧板 ^ハ ・ ^テ イクル ^ホ ・ ^ド t20 木口：樹脂シート
		台 輪	ホ ^リ エ ^テ ル ^化 粧合板



SAGAMIHARA



工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号

学校施設課 大橋 乃介

課 長

総括主

総括副三

副 総括	
------	--

担	担
---	---

検	
---	--

工	縮
---	---

1 : 2

R 8. 1

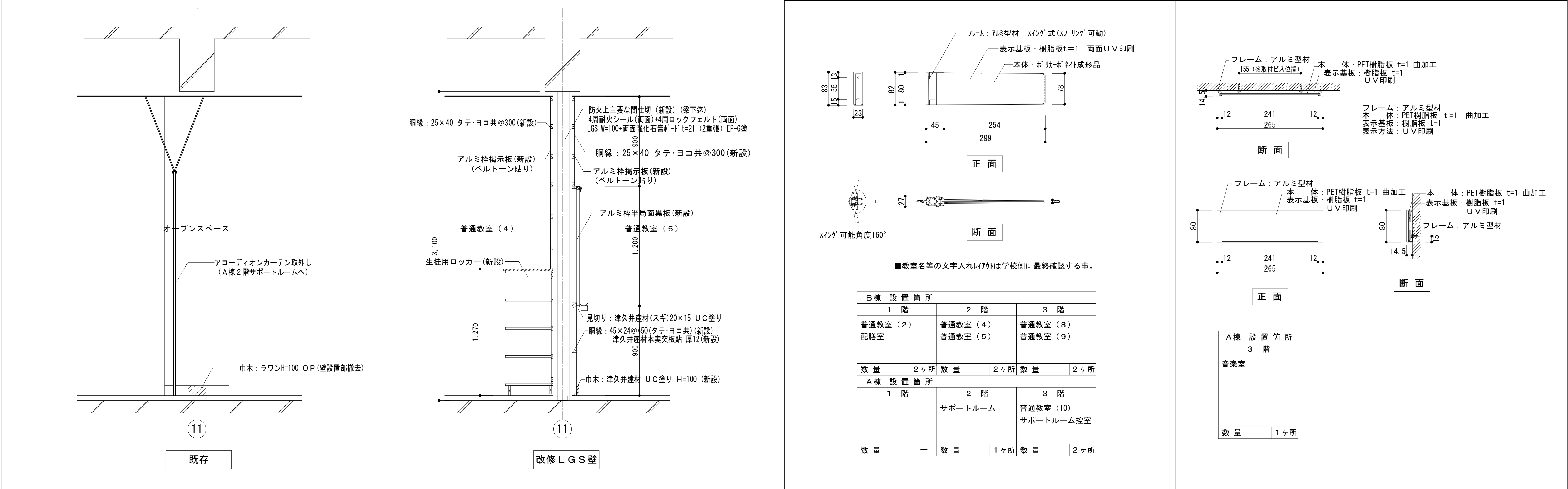
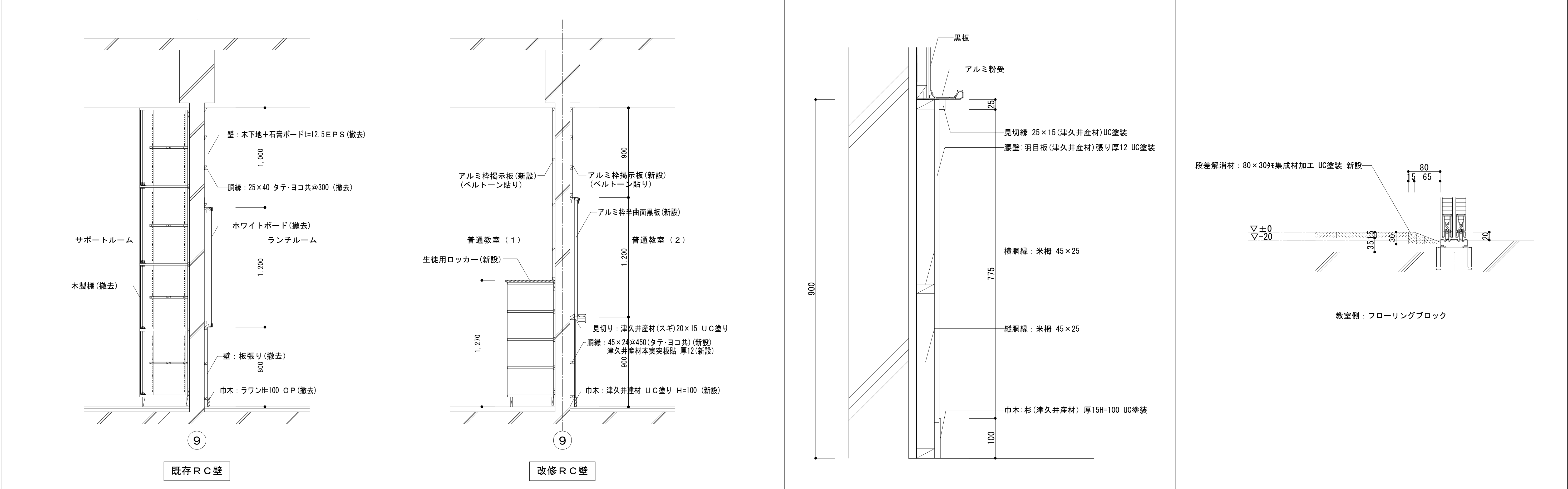
図面名称

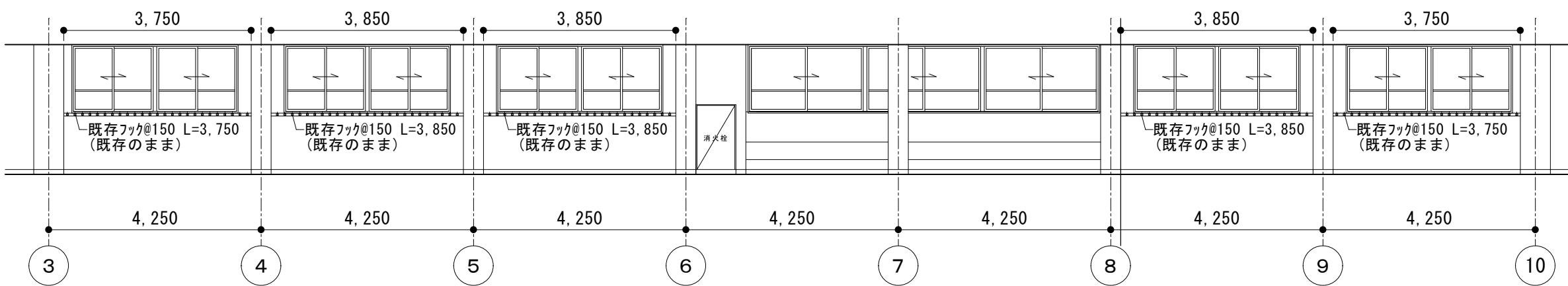
家具詳細図 1

図面番号

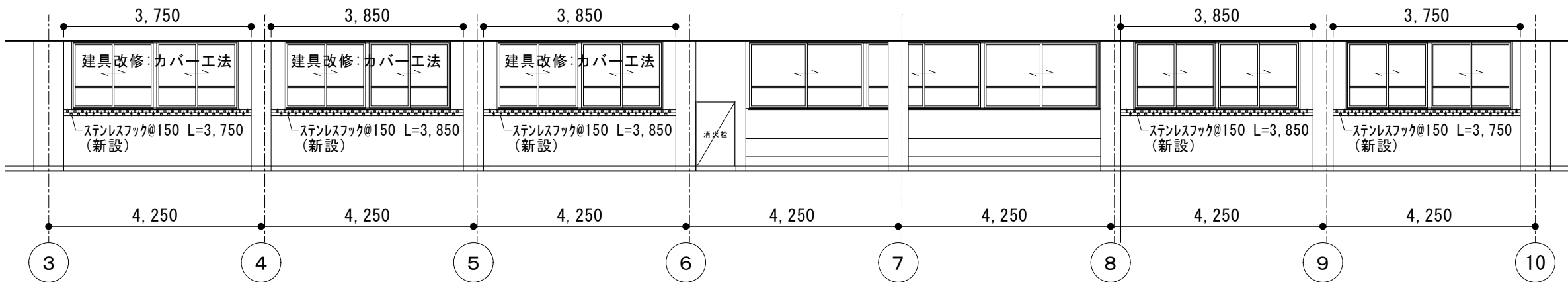
4 1

A

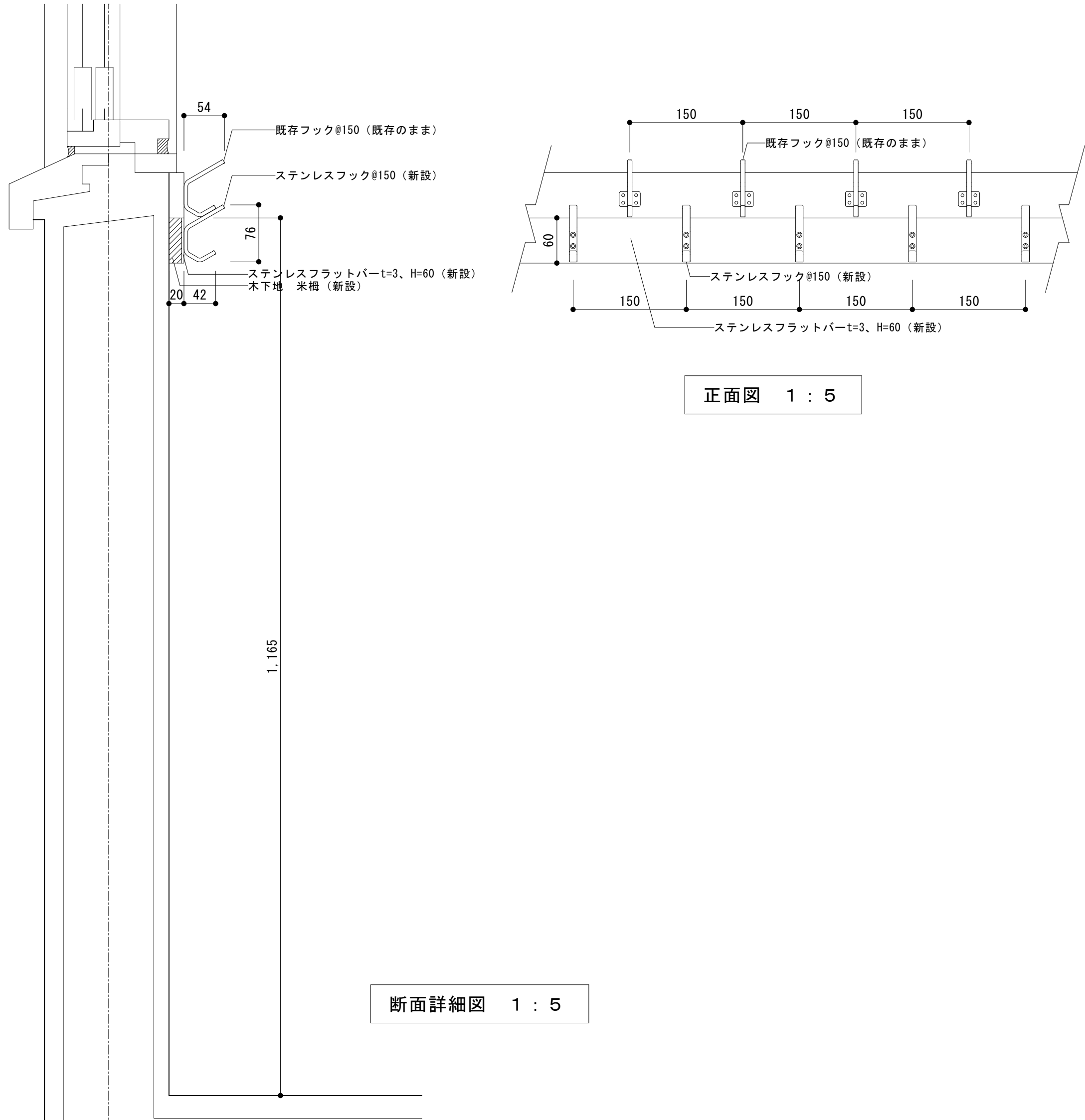




既存：B棟1～3階廊下展開図 1：100

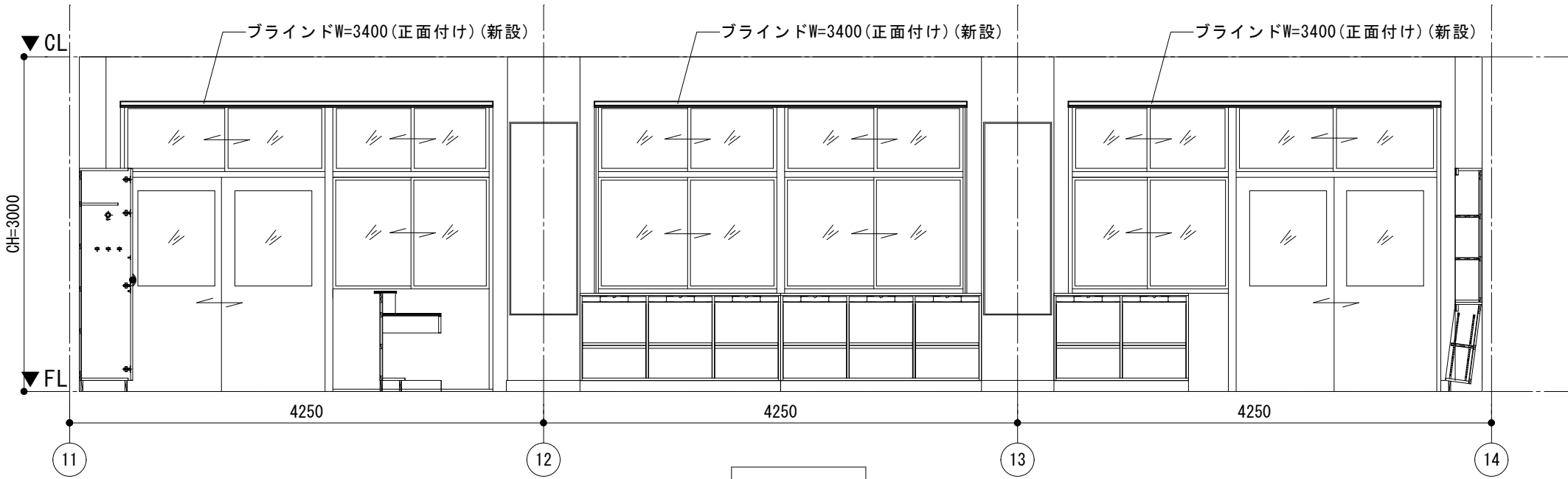


改修：B棟1～3階廊下展開図 1：100

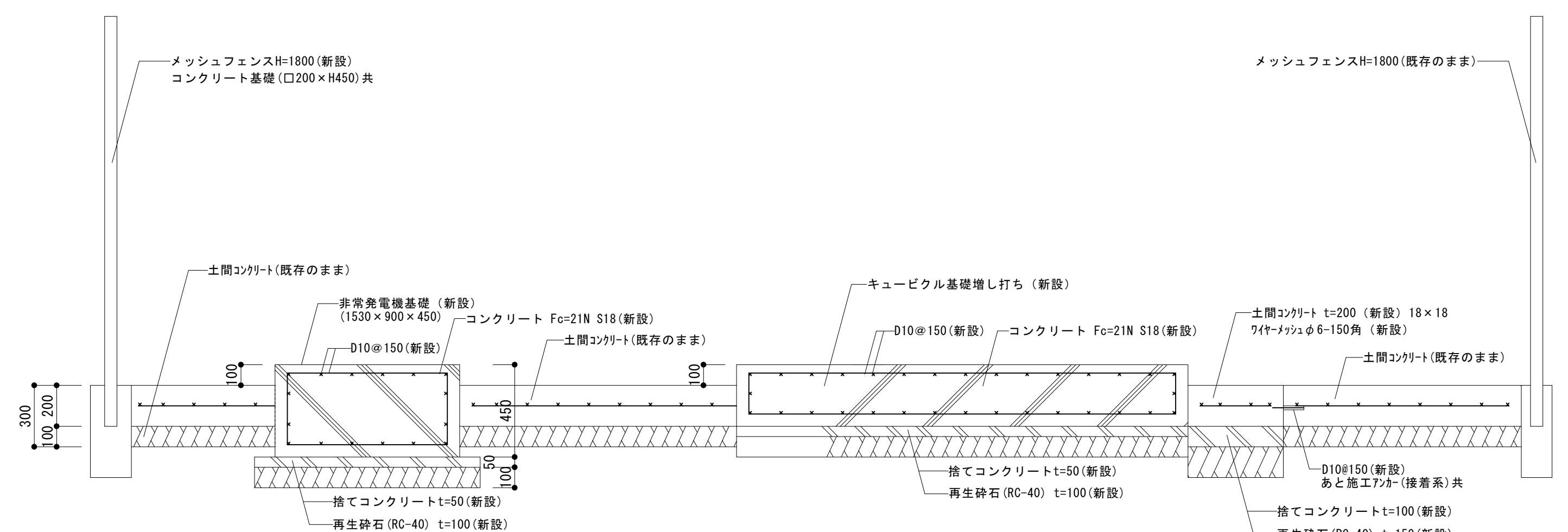
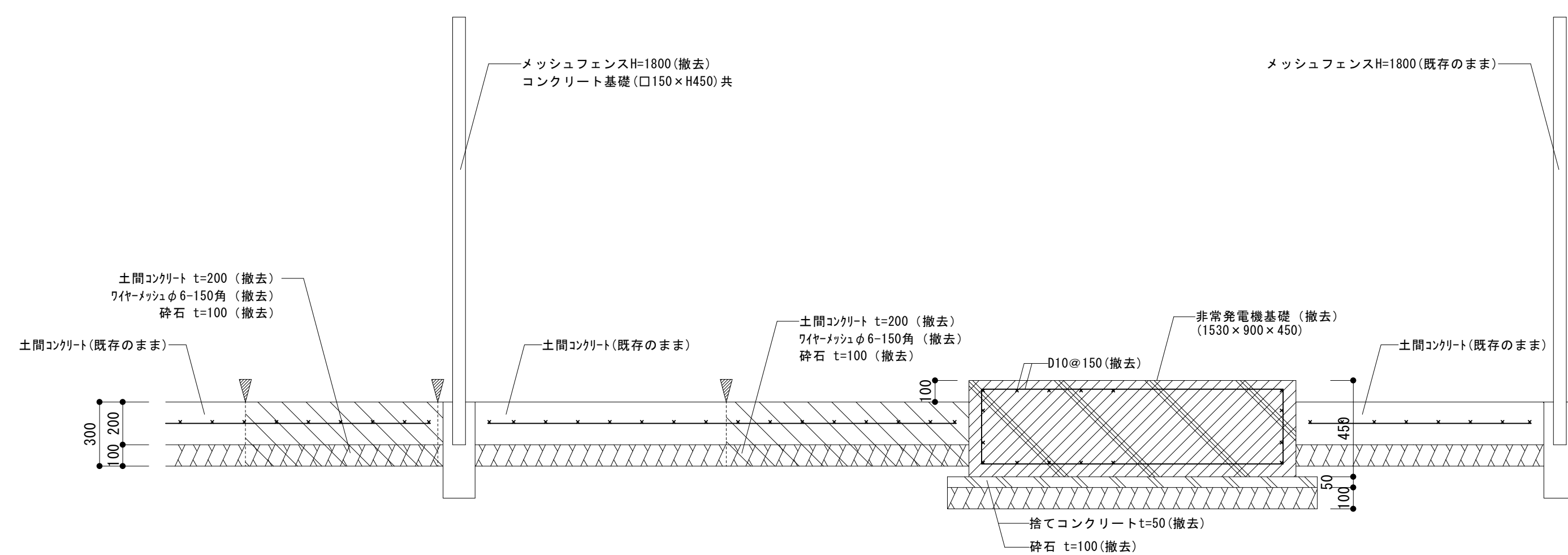
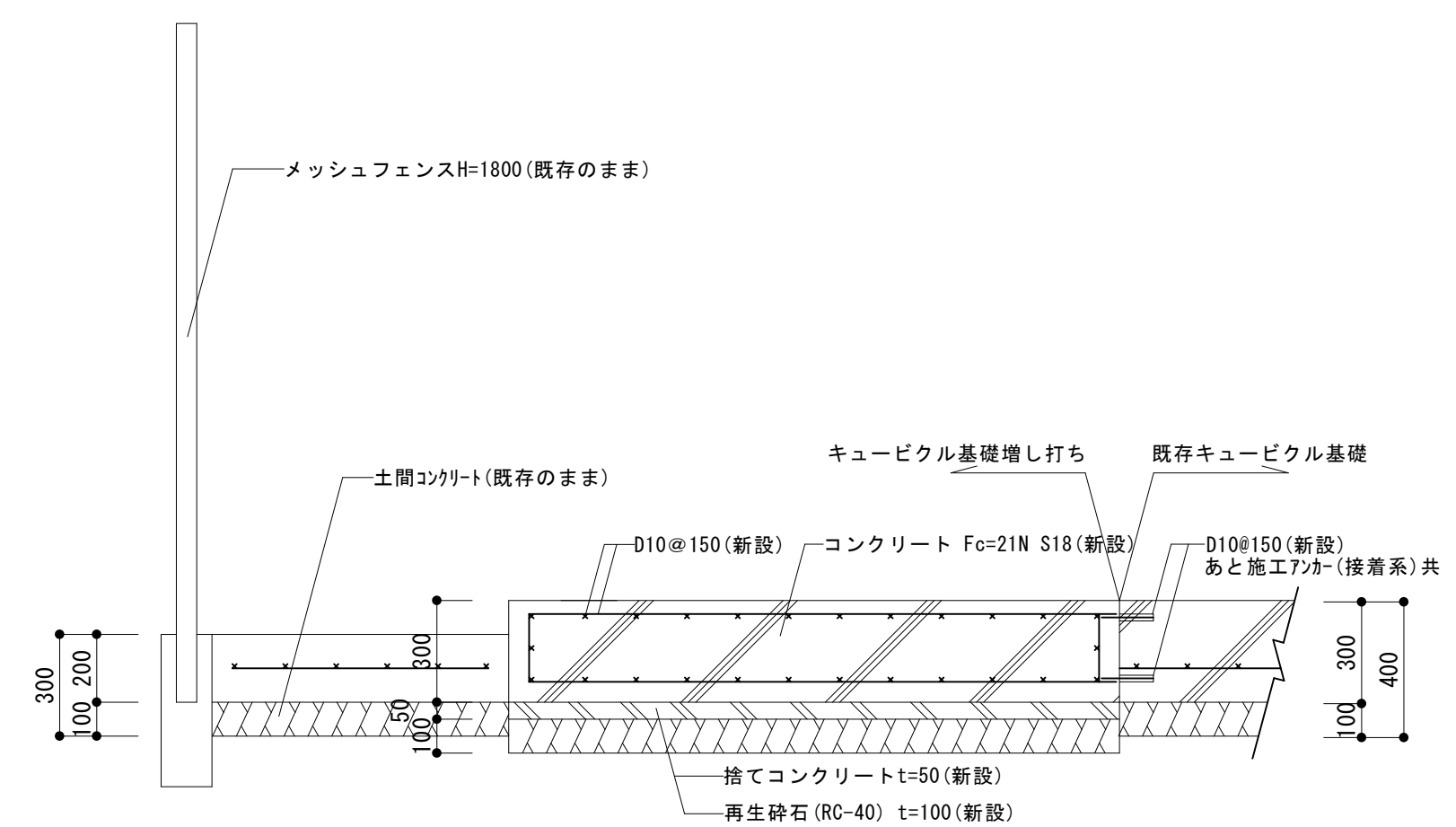
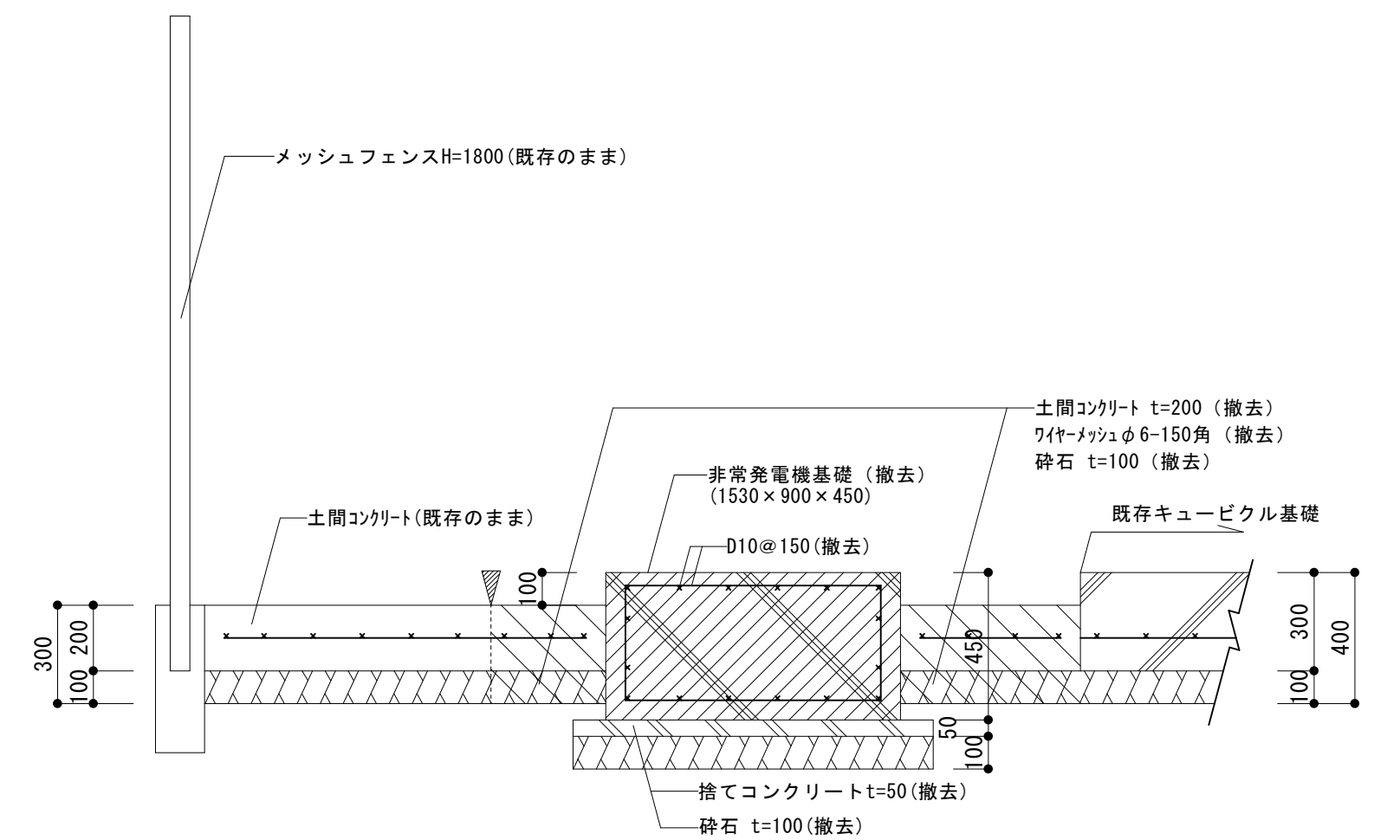
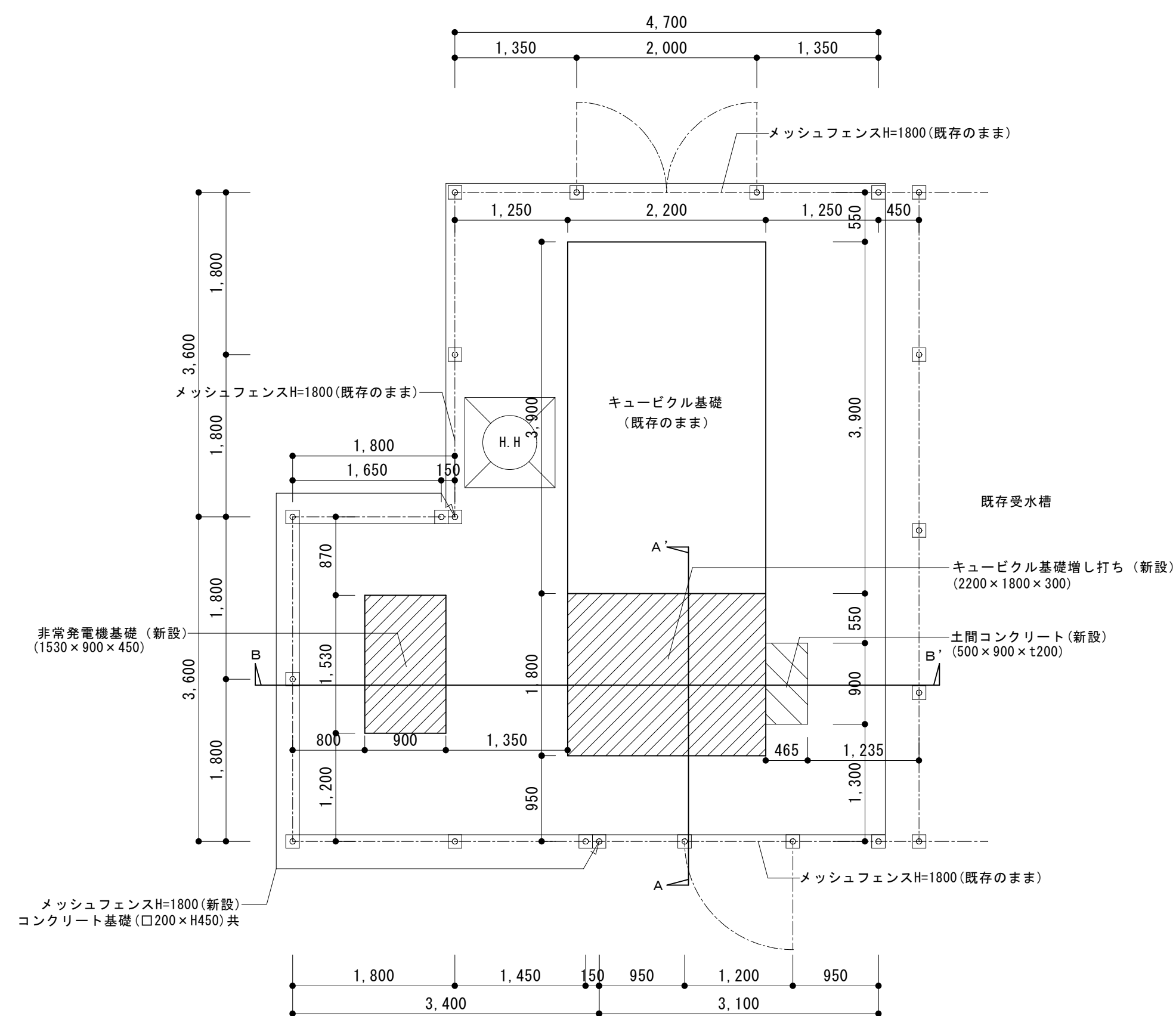
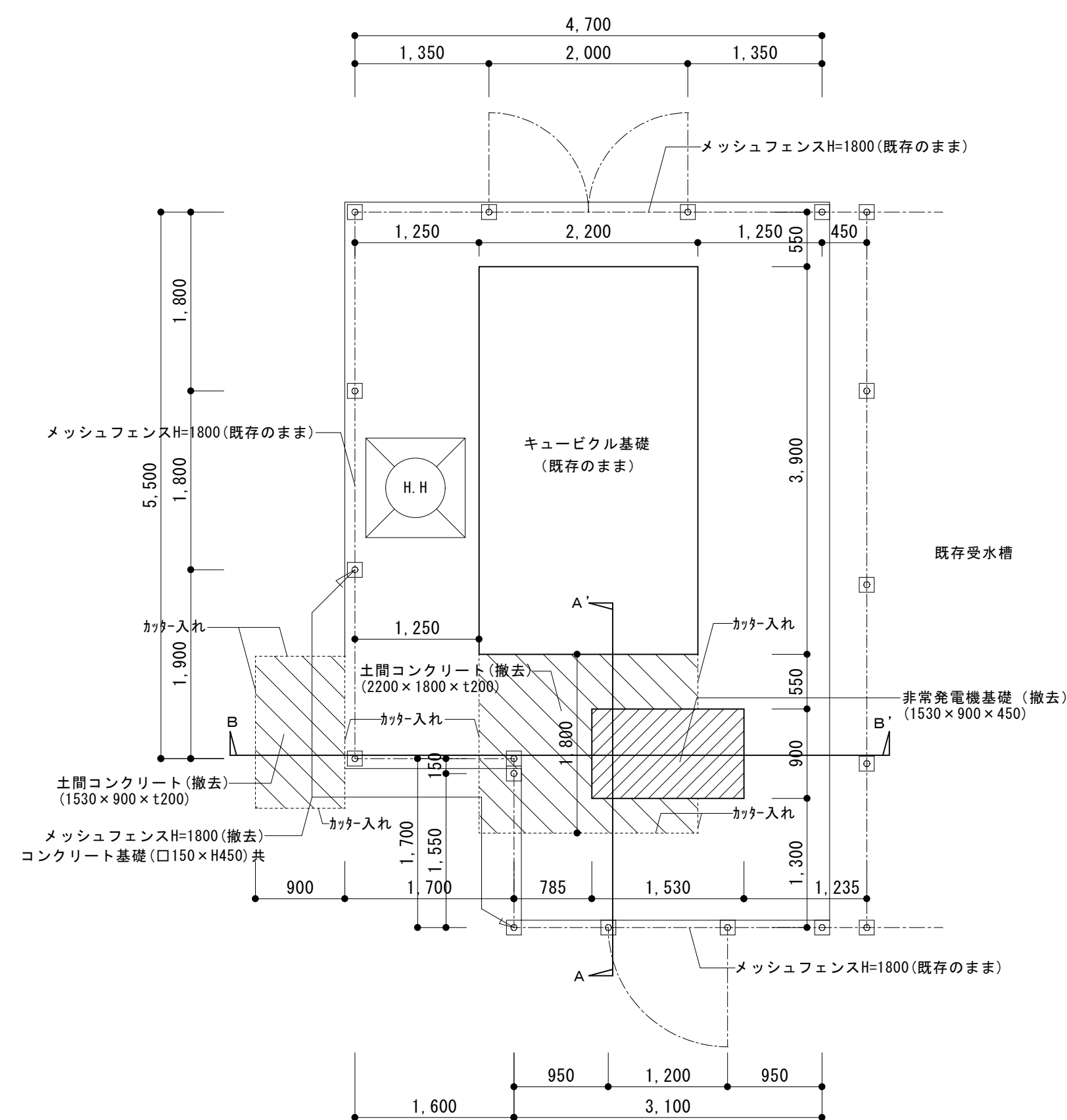


正面図 1：5

断面詳細図 1：5



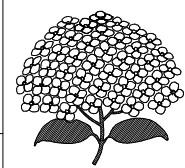
A面展開図



※ 共通事項
コンクリートの設計基準強度は $FC=21\text{N/mm}^2$ 以上で、スラブ^ハは18cmとする。
(構造体強度補正値は、 6N/mm^2 とする。)
※施工時期により、確認調整のこと。



SAGAMIHARA



工事名称

市立弥栄小学校普通教室等整備修繕

設計資格者氏名

一級建築士 大臣登録 第288653号

学校施設課 大橋 乃介

課長

總括主幹

総括副主

総括副主

担当

検 算

縮尺 1 : 20

1 : 5 0

設計年月日

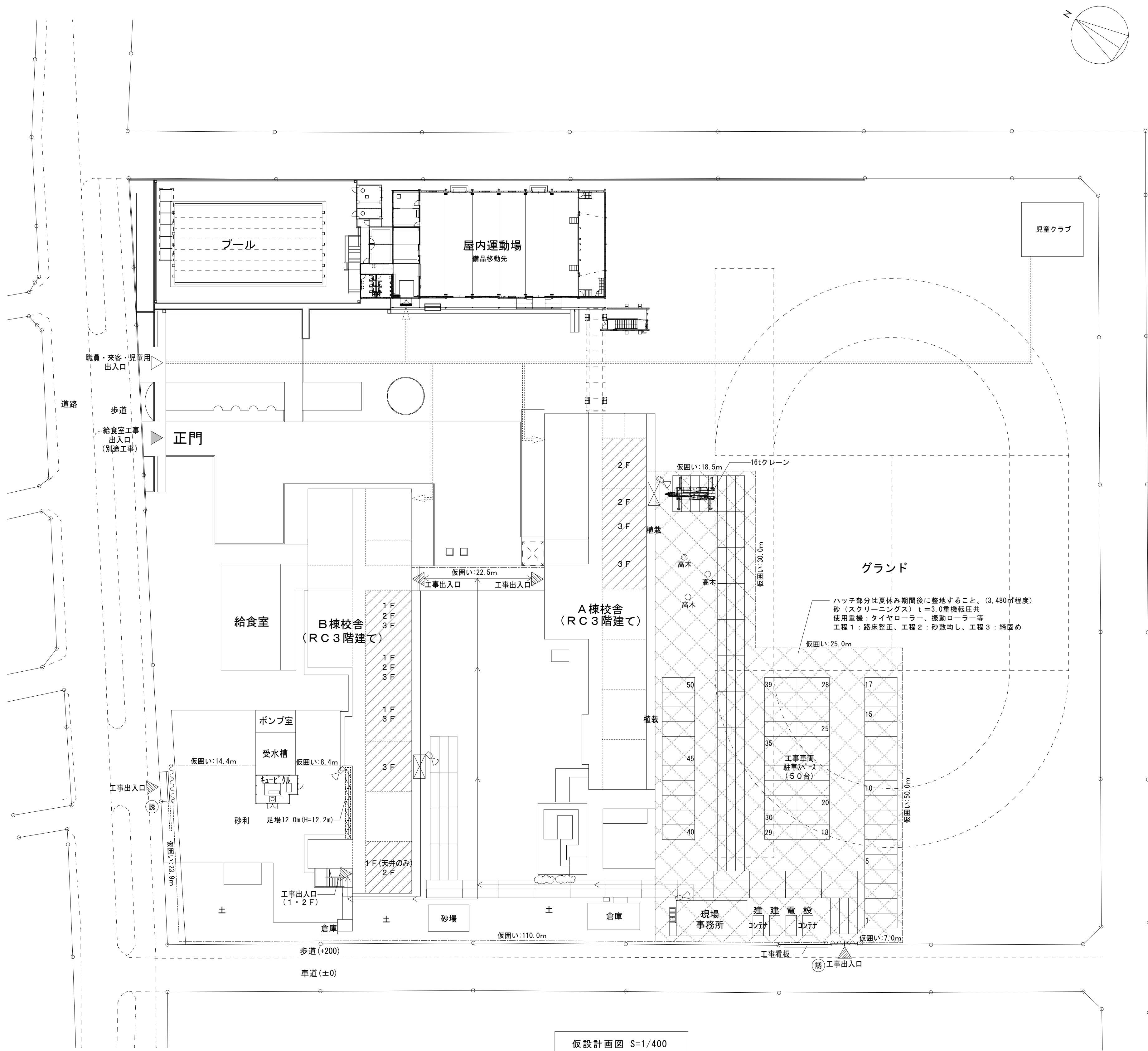
図面名称

外構平面図、外構詳細図

図面番号

4 5

A



凡 例	
	キャストゲート W=6,000 2ヶ所
	仮囲い (ガードフェンスH=1.8m) 計310m
	敷鉄板 (6,096×1,524 t=22) 81枚、753㎡
	手摺先行くさび式足場 (W=900)、昇降階段 (W=900)
	養生シート (防災1類)、小幅ネット: 24m
	ステージ足場 2m×4m 2ヶ所
	交通誘導員 (2人) 38日
	工事車両出入口
	職員・来客用車両出入口、児童用出入口
	給食室工事出入口 (別途工事)
	工事動線
	職員・来客・児童動線
	監視カメラ 4ヶ所

【学校敷地内を車両が通行する場合に遵守すべきこと】

- ・学校敷地内は最速通行を行うこと。
- ・2人以上で車両通行する場合には、1人が車両から降りて先導すること。
- ・1人で車両通行する場合には、原則として事前に学校内にいる人に連絡を入れ先導してもらうか、ハザードランプを点灯させて最速通行すること。
- ・敷地内の駐車スペースより車両通行を開始する前には、車両周辺の前後左右の確認を行うこと。
- ・事前にスプリンクラー設備等の配置を確認し損傷しないようにすること
- ・部活動の為、生徒が出入りすることがあるので注意すること

工事において使用する工事用水及び電力は原則として学校敷地内の水道・電気施設を使用することはできない。
やむをえず学校敷地内の水道・電気施設を使用する場合は、
使用量計測用のメーターを設置し、その設置した場所からのみの使用とすること。
また、設置位置については監督員及び学校に確認を行い決定すること。
なお使用した工事用水、電力については、学校立ち合いのもと使用量計測メーターの確認を行い、
使用量相当分を使用した後若しくは引き渡し後速やかに納入すること。

— 凡 例 —

: 工事範囲を示す

仮設計画図 S=1/400

夏休み期間

	SAGAMIHARA 相模原市		工事名称 市立弥栄小学校普通教室等整備修繕	設計資格者氏名 一級建築士 大臣登録 第288653号 学校施設課 大橋 乃介	課 長	総括主幹	総括副主幹	総括副主幹	担 当	検 算	縮 尺 1 : 4 0 0	図面名称 仮設計画図 (外部) (参考図)	図面番号 4 6 A
											設計年月日 R 8 . 1		

凡例

- : 改修範囲
- : 養生シート
- : 搬出入口
- : 学校利用者動線

B棟

仮設間仕切：B種LGS下地片面合板厚9
(天井までH=2600) L=2.0m

渡り廊下A1

A棟

仮設間仕切：B種LGS下地片面合板厚9
(天井までH=2600) L=2.0m

渡り廊下A2

3階平面図 S=1/400

